叙山書店　麹町區丸之内三ノ二（丸之内七三一）

（ヤ）

ヤマト種苗農具株式會社　豊島區目白町三ノ三五三（牛込五二八一）
やぼんな書房　赤坂區傳馬町二ノ八
八木自動車學校出版部　芝區白金三光町二五三（高輪二七五七）
八雲會　松江市北堀町三一五
野球界社　牛込區若宮町三八（牛込四〇九八）
彌生書院　本郷區千駄木町二一（小石川三一七七）
安井泰文堂　本郷區本富士町二
安室精國社　神田區東松下町二二（浪花五七九五）
柳澤書店　神田區神保町一ノ五〇（神田一三二九）
柳原書店　大阪市東區久太郎町四丁目
山一證券株式會社　日本橋區兜町三（茅場町三一四〇）
山と溪谷社　芝區田村町六ノ四（芝六八一）
山野樂器店　京橋區銀座四ノ四（京橋一〇五二）
山本文華堂　京都市中京區寺町通夷川上ル
山村書店　長野縣飯田傳馬町
日本魂社　京橋區木挽町一ノ一一（京橋三一八一）

（ユ）

ユニオン出版社　日本橋區本町二ノ一（日本橋三六九六）
湯川弘文社　神田區錦町三ノ一一（神田三三三八）　大阪市南區順慶町一

夕刊帝都新聞社　京橋區銀座西七ノ二（銀座四三四一）
友生書院　東京府下三鷹村下連雀一九二
友文堂　仙臺市國分町一一七
右文館　神田區神保町一ノ三七（神田二七九四）
右文書院　本郷區千駄木町二七九（小石川三七二三）
有宏社　小石川區指ケ谷町七
有終會　芝區榮町一三　水交社内（芝一四五七）
有誠堂　京橋區京橋三ノ六（京橋一〇五五）
有精堂　神田區神保町一ノ三九（神田一五九〇）
有斐閣　神田區神保町二ノ七（九段三二二）
有朋堂　神田區錦町一ノ一九（神田四七二）
有文書院　神田區錦町三ノ二五
裕文堂　大阪市浪速區元町二ノ一五
雄山閣　麹町區富士見町二ノ八（九段二三一四）
雄風館　本郷區元町二ノ三九（小石川一九一一）
雄文閣　小石川區原町一二
雄文社　神田區神保町二ノ二〇ノ一
雄々社　麻布區飯倉町一ノ一二（赤坂一四三七）

（ヨ）

ヨウネン社　東京府下砧村喜多見成城三二五
代々木書院　澁谷區代々木富ケ谷町一五七〇（四谷一〇五一）
洋裝出版社　小石川區白山御殿町一二六
養賢堂　麹町區元園町一ノ七（九段六三九）

横濱貿易新報社　横濱市中區本町六ノ六一
吉川弘文館　京橋區京橋二ノ一一（京橋五六五）
吉岡書房　本郷區本郷五ノ三五　大學赤門前（小石川七二九五）
吉田工務所出版部　麹町區富士見町一ノ一二（九段一二〇三）
吉田書店出版部　深川區常盤町二ノ一（本所七一六）
讀賣新聞社出版部　京橋區銀座西三ノ一（京橋一一一一）
夜明け社　澁谷區上通リ一ノ一〇
淀屋書店　大阪市天王寺區細工谷町七四

（ラ）

ラヂオ普及會　京橋區銀座西五ノ二　興業ビル内
ラベ書店　神田區神保町三ノ九
落陽社　小石川區小日向臺町三ノ八七（牛込三九〇〇）
樂石社　小石川區第六天町五二（小石川三〇四六）
樂文堂　下谷區上野櫻木町四四（下谷二一五七）
樂浪書院　中野區江古田町一（四谷一〇八〇）

（リ）

理想社　茨城縣鹿島郡輕野村　鹿島理想郷
理想社出版部　麹町區内幸町一ノ五内幸ビル（銀座三四三七）
立教大學商學研究室　豐島區池袋
立正大學出版部　品川區東大崎四ノ一六〇（高輪二八二一）
立命館出版部　京橋區銀座西二ノ一（京橋五六〇六）

柳書刊行會　岐阜市金屋二ノ一一
隆章閣　神田區宮本町七（下谷一九〇二）
隆文館　京橋區槇町一ノ一（京橋八一〇六）
龍吟社　赤坂區田町七ノ三（赤坂三四〇）
旅行研究會　中野區上原町二八
旅行案内社　芝區田村町六ノ一（芝一四六六）
良榮堂　麻布區飯倉町四ノ一（赤坂一七四八）
良書刊行會　牛込區市ケ谷田町一ノ一六（牛込四六五）
良書普及會　小石川區江戸川町一五（小石川一〇三五）
瞭文堂　神田區須田町二ノ九
陵友社　神田區神保町二ノ二〇　東亞學校内（九段一四二四）
糧友會　深川區越中島　陸軍糧秣本廠内（本所一一〇三）
林平書店　日本橋區吳服橋二ノ五（日本橋七七六）
隣人の友社　小石川區音羽町四ノ二一（牛込三五三九）

（レ）

黎明社　芝區西久保櫻川町七（芝二三六四）
黎明書院　麻布區龍土町六三
靈岸授産場出版部　京橋區新富町二ノ一六（京橋三七三二）
聯合情報社　麹町區丸之内昭和ビル（丸之内三八一七）

（ロ）

ロゴス書院　牛込區市ケ谷木村町四

ロシヤ問題研究所　世田ヶ谷區世田ヶ谷三　大竹方
露西亞通信社　麹町區丸之内　丸ビル六九〇（丸之内二〇三三）
朗月堂　甲府市柳町一ノ九
勞農書房　大阪市此花區江成町四〇
狼吟社　杉並區高圓寺七ノ九二三（中野三二三五）
六合館　日本橋區吳服橋二ノ五（日本橋七七七）
六盟館　日本橋區本町四ノ二ノ一（浪花三七九五）
六和堂書店　本鄉區森川町一一三
六文館　神田區駿河臺三ノ一（神田二八〇〇）
六星館　神田區佐久間町河岸三七（下谷一七九三）
鹿鳴莊　奈良市　奈良帝室博物館内

（ワ）

わんや書店　京橋區銀座西六ノ三（銀座六三八）
和樂路屋　大阪市西區新町通三
早稻田出版社　牛込區早稻田南町三六
早稻田大學出版部　淀橋區戸塚町一ノ五八（牛込三四五）
脇田珠算學院　神田區三崎町一ノ一四
渡邊裁縫女學校出版部　本鄉區竹早町三五
我等社　中野區上野原町六
我等の化學社　京都市寺町夷川上ル四六

追加

アオイ書房　中野區新井町大通り（中野四三三〇）
歌謠社　京橋區銀座五ノ四（ツチダビル一五〇五）
外語研究社　本鄉區西片町一〇
樂園書房　神田區三崎町二ノ四二（九段一三二九）
學修館　日本橋區茅場町二ノ二（茅場町六二八）
啓方閣　四谷區左門町五五（四谷五七九九）
宏文堂　淀橋區西大久保三ノ一三四
神戸大阪プレス社　麹町區丸之内（三菱二十一號館）
新正堂　芝區櫻川町七　大阪市北區堂島上二ノ二五
四明社　神田區神保町三ノ二一
實益農業社出版部　四谷區左門町五六（四谷二五六）
スタア社　麹町區丸之内三ノ一二（丸之内二四七七）
大洋社　神田區錦町三ノ二六（神田二四四七）
大日堂書院　小石川區丸山町一一（大塚三八九）
武富時敏刊行會　京橋區銀座六ノ三
中等教育研究所　日本橋區吳服橋二ノ五　春秋ビル内
中等教科研究社　日本橋區大伝馬町一丁目　大阪市西區北堀江通一丁目
調和出版社　芝區高輪南町三〇（高輪七〇五）
東京數學研究社　牛込區納戸町一二
東光書院　小石川區原町一三
東京泰文社　牛込區鶴巻町四四三（牛込一二五三）
日露通報社　麹町區内幸町二ノ四（虎の門ビル　銀座二一七）
日本犬柴犬研究所　澁谷區千駄ヶ谷三ノ五四九
鶴文館　中野區昭和通一ノ四
雄社　神田區東福田町一（淺花二〇六三）

全國新聞社一覽

（新聞名の上に●印を附したるは東京出版協會指定紙。▼印を附したるは東京書籍商組合指定紙。）

（新聞名）	（平常頁數）	（所在地）	（社名）
東京市			
國民新聞（朝十夕四）		京橋區銀座西七丁目	同社
●時事新報（朝十二夕四）		麹町區丸の内二丁目	同社
ジヤパン・アドバータイザー　ジヤパン・タイムス（朝十）	（朝八）	麹町區内山下町一丁目	同社
中央新聞（朝四夕四）		麹町區内幸町一丁目	同社
中外商業新聞（朝十夕四）		麹町區内山下町一丁目	同社
帝國新報（夕四）		日本橋區北島町一丁目	同社
帝都日日新聞（朝四）	（夕四）	京橋區ギンザ四丁目	同社
●東京朝日新聞（朝十夕四）		芝區芝公園五號地	同社
東京大勢新聞（夕四）		麹町區有樂町二丁目	同社
●東京日日新聞（朝十夕四）		京橋區銀座西五丁目	同社
東京每日新聞（夕四）		麹町區有樂町一丁目	同社
東京每夕新聞（夕六）		麹町區内幸町一丁目	同社
東京夕刊新報（夕四）		日本橋區人形町一丁目	同社
日本（朝四）		京橋區京橋三丁目	同社
二六新報（夕六）		麹町區有樂町二丁目	同社
報知新聞（朝十夕四）		芝區新橋	同社
都新聞（朝一日曜夕八四）		麹町區有樂町一丁目	同社
やまと新聞（夕六）		麹町區内幸町一丁目	同社
夕刊帝國新聞（夕四）		芝區田村町五丁目	同社
大阪市			
英文大阪每日（朝八）		北區堂島上二丁目	大阪每日新聞社
●大阪朝日新聞（朝一二夕四）		北區中之島三丁目	同社
大阪經濟新聞（夕四）		東區北濱一丁目	同社
大阪今日新聞（夕四）		天王寺區東上町三九	同社
大阪時事新報（朝八夕四）		北區曾根崎上四丁目	同社
大阪市民日報（夕四）		此花區上福島南二丁目	同社
大阪商業新報（朝四）		北區堂心町一丁目	同社
大阪新日報（夕四）		此花區上福島南一丁目	同社
大阪新報（夕四）		北區梅ヶ枝町一五二	同社
大阪中外商業新報（夕四）		東區北濱一丁目	同社
大阪朝報（朝四）		西區北堀江上通一丁目	同社
大阪日日新聞（夕四）		東區北濱四丁目	同社
●大阪每日新聞（朝一二夕四）		北區堂島上二丁目	同社
大阪每夕新聞（夕四）		北區堂島中一丁目	同社
大阪萬朝報（夕四）		北區堂島大江橋畔	同社
大阪都新聞（朝一日曜夕四）		天王寺區上之宮町	同社
關西中央新聞（夕六）		西區京町堀上通一丁目	同社
關西日報（朝四）		東區北濱四丁目	同社
▼讀賣新聞（朝十夕四）		京橋區銀座西三丁目	同社
萬朝報（朝四夕四）		京橋區銀座西二丁目	同社

昭和日日新聞（夕 四）	同	社
大正日日新聞（朝四夕四）	同	社
大大阪市民新聞（夕 四）	同	社
日刊工業新聞（朝 八）	同	社
日本織物新聞（朝 四）	同	社
每朝新報（朝四夕四）	同	社
夕刊大阪新聞（夕 八）	同	社

北海道

●北海タイムス（朝十夕四）	札幌市大通西三丁目	社
函館新聞（朝四夕四）	函館市地藏町一一	社
函館日日新聞（夕 六）	函館市逢菜町一五五	社
函館每日新聞（朝四夕四）	函館市鶴岡町一	社
北海新聞（夕 六）	函館市若松町八四	社
●小樽新聞（朝十夕四）	小樽市港町一六	社
小樽商業新聞（夕 四）	小樽市東雲町四	社
北門日報（夕 四）	小樽市稻穗町西大通り	社
旭川新聞（朝八夕四）	旭川市三條通九丁目	社
北日日新聞（夕 八）	旭川市七條通七丁目	社
北都每日新聞（夕 六）	旭川市一條通六丁目	社
室蘭新報（夕 四）	室蘭市海岸町三六	社
室蘭每日新聞（夕 六）	室蘭市海岸町三三	社
釧路新聞（夕 四）	釧路市入舟町三	社
釧路日日新聞（夕 六）	釧路市幣舞二三	社
根室新聞（朝四夕四）	根室町有磯町三丁目	社
根室日報（朝 四）	根室町錦榮町二丁目	社
十勝新聞（夕 四）	帶廣市西三條十丁目	社

十勝新報（夕 四）	帶廣市西三條九丁目	社
十勝每日新聞（夕 四）	帶廣市東一條八丁目	社
北見新聞（夕 四）	野付牛町	社
旭川每日新聞（朝 六）	旭川市三條廿一丁目	社
北海每日新聞（夕 四）	野付牛町二條通東三丁目	社
宗谷新報（夕 四）	稚內町本通北三丁目	社
なよろ新聞（朝 四）	名寄町西二條通南八丁目	社
江差日日新聞（朝 四）	江差町大字切石町	社

青森縣

青森日報（夕 四）	青森市柳町五一	社
東奧日報（朝四夕四）	青森市大字大野字長島	社
弘前新聞（朝四夕四）	弘前市一番町一二	社
八戶每夕新聞（朝 四）	八戶市	社
はちのへ新聞（朝 四）	八戶市	社

岩手縣

岩手日報（朝四夕四）	盛岡市內丸一〇四	社
東北民論（朝 四）	釜石町大字石	社

宮城縣

●河北新報（朝八夕四）	仙臺市東三番丁	社
仙臺日日新聞（朝 四）	仙臺市東四番丁五五	社
東華新聞（朝 四）	仙臺市木町末無八	社
石卷日日新聞（朝 四）	石卷町仲町四	社
仙南日日新聞（朝 四）	大河原町一九四	社
東北產業日報（夕 四）	仙臺市東四番丁	社

秋田旭新聞（朝 四）	秋田市下長町二一	社
秋田魁新報（朝四夕四）	秋田市大町一丁目	社
羽後新報（朝 四）	橫手町大町上丁	社

山形縣

山形民報（朝 四）	山形市香澄町大寶寺	同社
日刊山形（朝四夕四）	山形市香澄町八幡石	山形新聞社
山形新聞（朝四夕四）	山形市七日町四七一	山形自由新聞社
夕刊よねざわ（夕 四）	米澤市越後番匠町	同社
米澤新聞（朝 四）	米澤市門東町	同社
莊內新報（朝 四）	鶴岡市馬場町	同社
鶴岡日報（朝 四）	鶴岡市若葉町一	同社
酒田新聞（朝 四）	酒田町上內匠町九五	同社
兩羽朝日新聞（朝 四）	飽海郡西荒瀨村	同社

福島縣

福島新聞（朝 四）	福島市萬世町三六	同社
福島民報（朝夕四）	福島市榮町二一	同社
福島民友新聞（朝四夕四）	福島市大町七九	同社
會津新聞（朝 四）	若松市大町三ノ町	同社

茨城縣

いはらき（朝六夕四）	水戶市上市南町一六	同社
茨城日報（朝 四）	水戶市上市並松町	同社
常總新聞（朝 六）	水戶市上市南三ノ丸	同社

關東タイムス（夕 四）	古河町古河五六二〇	同社

栃木縣

下野新聞（朝四夕四）	宇都宮市池上町五一	同社
下野日日新聞（朝 四）	宇都宮市塙田町	同社
關東新聞（朝 四）	宇都宮市尾上町	同社

群馬縣

新群馬（朝 四）	高崎市鞘町七二	同社
上州夕刊（夕 四）	前橋市曲輪町一〇	同社
上州新報（朝 四）	前橋市北曲輪町七一	同社
上毛新聞（朝四夕四）	前橋市曲輪町一〇五	同社
上毛日日新聞（朝 四）	前橋市堀川町五一	同社
上野新聞（朝 四）	高崎市本町一〇六	同社
上州每日新聞（朝 四）	高崎市新田町一〇	同社
兩毛織物新聞（夕 四）	桐生市宮本町	同社
關東日日新聞（朝 四）	高崎市弓町七	同社

埼玉縣

武州新報（朝 四）	浦和市岸八六	同社
新埼玉新聞（朝 四）	浦和市一四三一	同社
埼玉日日新聞（朝 四）	熊谷市辨天町一一	同社

千葉縣

千葉每日新聞（朝四夕四）	千葉市吾妻町一二二〇	同社
房總新聞（朝 四）	千葉市西院內	同社

神奈川縣

横濱經濟日報（朝四）横濱市中區本牧町六二六　同社
横濱貿易新報（朝八）横濱市中區本町六丁目　同社
横濱毎日新聞（夕四）横濱市中區南仲通四丁目　同社
武相新報（朝四夕四）横須賀市若松町一　同社
軍港よろづ新報（夕四）横須賀市深田町　同社
相模中央新聞（夕四）横須賀市小川町三　同社

新潟縣

新潟時事新聞（朝四夕四）新潟市西堀通六番町　同社
新潟新聞（朝四夕四）新潟市西堀通七番町　同社
●新潟毎日新聞（朝四夕六）新潟市東伸通一番町　同社
新潟毎夕新聞（夕四）新潟市西堀前通七番町　同社
越佐新報（晝四夕四）長岡市荒屋敷町　同社
長岡日報（夕四）長岡市觀光院町　同社
北越新報（朝六夕四）長岡市坂之上町　同社
越後新聞（夕四）高田市大手町　同社
高田新聞（朝四夕二）高田市本町三丁目　同社
高田日報（朝四夕二）高田市本町四丁目　同社
柏崎日日新聞（朝四）柏崎市大字比角　同社
柏崎日報（朝四）柏崎町本町四丁目　同社
新發田新聞（朝四）新發田町字竹町　同社
佐渡新聞（朝四）相川町下戸炭屋町　同社
佐渡日報（朝四）相川町八百屋町　同社

富山縣

北陸日日新聞（朝四夕四）富山市總曲輪二五〇　同社
富山日報（朝六夕四）富山市總曲輪　同社
北陸タイムス（朝六夕四）富山市總曲輪三九九　同社
富山タイムス（朝四）富山市總曲輪四八四　同社
越中新聞（朝四）高岡市通町三〇　同社
高岡新聞（朝四夕四）高岡市末廣町九六四　同社

石川縣

金澤新報（夕四）金澤市南町六二　同社
北國新聞（朝六夕四）金澤市南町九三　同社
北國日報（夕四）金澤市殿町一〇　同社
北國夕刊新聞（夕四）金澤市彌前通　同社
北陸毎日新聞（朝六夕四）金澤市南町四一　同社

福井縣

北陸日出新聞（朝四）三國町元新　同社
新福井日報（朝四）福井市佐佳枝中町　同社
福井新聞（朝四夕四）福井市佐佳枝中町　同社
敦賀新聞（夕二）敦賀町一〇七　同社
みくに新聞（朝四）三國町末廣一　同社
北陸タイムス（夕二）武生町幸五一　同社

山梨縣

峽中日報（朝四）甲府市錦町一八　同社
山梨日日新聞（朝四）甲府市百石町二八八　同社
山梨毎日新聞（朝四）甲府市紅梅町二一　同社
山梨民報（朝四）甲府市錦町一二　同社

長野縣

信濃日日新聞（朝四）長野市縣町四五　同社
信濃毎日新聞（朝八夕四）長野市南縣町六五七　同社
長野新聞（朝四夕四）長野市旭町乙一　同社
信濃日報（夕四）松本市大名町七四　同社
信濃民報（朝六）松本市大字筑摩一九五　同社
北信毎日新聞（夕四）上田市新參町　同社
信濃時事新聞（夕四）飯田町甲六三〇　同社
信濃大衆新聞（夕四）飯田町長姫町五九五　同社
南信新聞（夕四）飯田町常磐町七一三　同社
伊那日報（夕四）伊那町三四三九　同社
南信毎日新聞（朝四）伊那町　同社
南信日日新聞（夕四）上諏訪町末廣町　同社

岐阜縣

岐阜新聞（夕四）岐阜市朝日町三　同社
岐阜日日新聞（朝四夕四）岐阜市今小町二二　同社
美濃大正新聞（夕四）大垣市竹島町一　美濃新聞社
飛驒毎日新聞（夕四）高山町大字三町　同社
岐阜民友新聞（夕四）岐阜市泉町　同社

靜岡縣

駿遠日日新聞（夕四）濱松市元城町　同社
靜岡新報（朝四夕四）靜岡市吳服町三丁目　同社
靜岡民友新聞（朝四夕四）靜岡市七間町二丁目　同社

濱松市千歲町九　同社
濱松新聞（朝四）濱松市田町二七二　同社
沼津毎日新聞（夕四）沼津市上土町一五四　同社
清水日日新聞（夕四）清水市辻一〇五七　同社

愛知縣

愛知新聞（夕四）中區小林町一八　同社
●新愛知（朝一〇夕四）西區御幸本町通二丁目　新愛知新聞社
●名古屋新聞（朝一〇夕四）中區西川端町一丁目　同社
名古屋日日新聞（朝四）東區石町三丁目　同社
名古屋新聞（夕四）中區西瓦町六三　同社
名古屋毎日新聞（夕四）中區新榮町三丁目　同社
名古屋夕刊新聞（夕四）東區千種町野代田　同社
參陽新報（朝四）豐橋市西八町三八　同社
新朝報（朝四）豐橋市中八町一四八　同社
豐橋新報（朝四）豐橋市中八町一〇八　同社
東海朝日新聞（夕四）一一六　同社
岡崎朝報（朝四）岡崎市康生町六六九　同社
新三河（朝四）岡崎市康生町五三　新三河新聞社
三河日報（夕二）岡崎市康生町六八一　同社
尾州新聞（夕四）一宮市下浦町一八　同社
知多新聞（夕四）半田町字北條一　同社

三重縣

伊勢新聞（朝四夕四）津市丸之內本町　同社
伊勢朝報（朝四）宇治山田市岩淵町　同社
勢州毎日新聞（朝四）四日市市新町　同社

四日市商業新聞（朝　四）四日市市下新町三四　同社
伊勢新報（朝　四）桑名町堤原一一四　同社
南勢新聞（朝　四）松阪市殿町一三四八　同社
三重合同新聞（夕　四）上野町丸之内一　同社
三重日日新聞（夕　四）四日市市四ツ谷新町　同社

滋賀縣

近江新報（朝　四）大津市伊勢屋町六　同社
江州日日新聞（朝　四）大津市上小唐崎町五　同社
京津日報（夕　四）大津市神出　同社
江州中央新聞（夕　四）彦根町連雀町五　同社

京都府

京華日報（夕　四）中京區宮小路通三條北入一一六　同社
●京都日日新聞（朝四夕四）中京區烏丸通竹屋町上ル　同社
京都日出新聞（朝四夕四）中區烏丸夷川北入　同社
明治新聞（朝　四）伏見區三栖向町　同社
丹州時報（夕　四）舞鶴町堀上一八五　同社
毎夕新聞（夕　四）伏見區京町三丁目　同社

大阪府

關西朝日新聞（夕　四）堺市中ノ町五　同社
關西新報（夕　四）堺市宿院町西二丁目　同社
南海日日新聞（夕　四）堺市熊野町西三丁目　同社

兵庫縣

神戸新聞（朝八夕四）神戸市榮町六丁目　三都合同新聞株式會社神戸支店
神戸日日新聞（夕　四）神戸市楠町七丁目　同社
神戸又新日報（朝八夕四）神戸市神戸區榮町六丁目　同社
ジヤパン・タロニクル（日　八）三宮市　同社
中國日日新聞（夕　四）姫路市東紺屋町　同社
姫路日報（夕　四）姫路市古二階町三三　同社
淡路新聞（朝　四）洲本町幸町七八　同社
兵神日報（夕　四）神戸市島上町三九　同社

奈良縣

奈良新聞（朝　四）奈良市池之町一　同社
大和日報（夕　四）奈良市角振町三九　同社
大和毎日新聞（朝　四）奈良市小西町二四　同社

和歌山縣

和歌山新報（夕　四）和歌山市本町四丁目　同社
和歌山日報（朝　四）和歌山市小人町一　同社
和歌山日日新聞（夕　四）和歌山市丸ノ内四番丁　同社
熊野實業新聞（夕　四）新宮市三四〇　同社
熊野新報（夕　四）新宮市丹鶴七六八四　同社
熊野毎日新聞（夕　四）新宮市七六八三　同社
民聲日報（夕　四）新宮市六五四二　同社
紀北日日新報（夕　四）粉河町一八六五　同社

鳥取縣

因伯時報（朝　四）鳥取市西町三一九　同社
鳥取新報（朝　四）鳥取市鍛冶町一三　同社
山陰日日新聞（朝　六）米子市日野町　同社

島根縣

山陰新聞（朝　四）松江市白潟本町五八　同社
松陽新報（朝四夕四）松江市殿町三八三　同社

岡山縣

岡山新聞（夕　四）岡山市柿屋町一六　同社
岡山日日新聞（夕　四）岡山市内山下　同社
山陽新報（朝八夕四）岡山市西中山下　同社
中國民報（朝八夕四）岡山市東中山下　同社
中國時事新聞（朝　四）玉島町四七　同社

廣島縣

藝備日日新聞（朝四夕四）廣島市大手町二丁目　同社
●中國新聞（朝八夕四）廣島市上流川町二　同社
廣島日日新聞（夕　四）廣島市下柳町　同社
廣島毎日新聞（朝四夕四）廣島市猿樂町八九　同社
呉日日新聞（朝四夕四）呉市堺川通三丁目　同社
呉新聞（朝　四）呉市驛前　同社
呉公論（夕　四）呉市西本通七丁目　同社
福山大日報（夕　二）福山市延廣町　同社
山陽日日新聞（朝　四）尾道市久保町六八一　同社
備後時事新報（夕　四）尾道市十四日町　同社
廣島新聞（夕　四）廣島市銀山町　同社

山口縣

長周日日新聞（朝　四）荻市字土原　同社
防長新聞（夕　四）山口市後河原町　同社
關門日日新聞（朝八夕四）下關市東南部町三三　同社
關門報知新聞（夕　四）下關市赤間町一六　同社
關門毎友新聞（夕　四）下關市西之端町九二　同社
馬關毎日新聞（朝八夕四）下關市西之端町二八　同社
宇部日報（夕　四）宇部市東區松ケ枝町　同社
宇部時報（夕　四）宇部市常磐通一丁目　同社
德山日日新聞（朝　四）德山町三三九三　同社

德島縣

德島日日新報（朝四夕六）德島市富田浦町六四　同社
德島毎日新聞（朝　十）德島市寺島町九三　同社

香川縣

香川新報（朝四夕四）高松市濱ノ町一二　同社
四國民報（朝四夕四）高松市西内町二六　同社

愛媛縣

伊豫新報（朝　四）松山市大手町一丁目　同社
愛媛新報（朝四夕四）松山市一番町七　同社
海南新聞（朝四夕四）松山市南堀端町一七　同社
南豫時事新聞（朝　四）宇和島市丸之内一　同社

高知縣

高知新聞（朝六夕四）高知市本町三七一　同社
土陽新聞（朝四夕四）高知市本町三一五　同社

福岡縣

福岡日日新聞（朝一〇夕四）福岡市渡邊通　同社
●九州日報（朝八夕四）福岡市天神町二八　同社

九州每日新聞（朝四夕四）　八幡市水道町一丁目　同社
國民朝報（朝四）　八幡市德廣町一丁目　同社
門司新聞（朝四）　門司市舊門司三三一三　同社
門司新報（朝八）　門司市西本町一丁目　同社
九州朝日新聞（朝四）　久留米市南薰西町　同社
久留米每日新聞（夕四）　久留米市白山町　同社
筑後新聞（朝一二）　久留米市莊島町　同社
大牟田每日新聞（朝四）　大牟田市不知火町二丁目　同社
西海每日新聞（朝四）　大牟田市大正町　同社
九州民報（朝四）　若松市濱五番町　同社
若松新報（朝四）　若松市堺町五丁目　同社
九州報知新聞（朝四）　小倉市米町三丁目　同社
小倉新報（朝四）　小倉市堺町八四　同社
東洋民報（朝四）　小倉市大阪町一二六　同社
九州今日新聞（朝四）　戶畑市明治町　同社
戶畑又新日報（朝四）　戶畑市旭町二丁目　同社
筑豐新聞（朝四）　直方市商方　同社
筑豐日日新聞（朝四）　直方市原田町　同社

佐賀縣

佐賀商報（夕小四）　佐賀市松原町　同社
佐賀日報（夕六）　佐賀市松原町中ノ小路　同社
佐賀每日新聞（朝八夕四）　佐賀市松原町一〇五　同社
唐津時事新聞（夕小四）　唐津町舊城內　同社
唐津日日新聞（朝四）　唐津町唐津一九一八　同社

長崎縣

東洋日の出新聞（朝四夕二）　長崎市千馬町二丁目　同社
長崎新聞（朝四夕四）　長崎市玉江町三丁目　同社
長崎日日新聞（朝四夕四）　長崎市大村町　同社
長崎民友新聞（夕四）　長崎市大浦町二二　同社
軍港新聞（朝四夕二）　佐世保市天滿町一　同社
佐世保新聞（朝四夕四）　佐世保市上京町一七　同社
佐世保新報（朝八夕四）　佐世保市本島町四　同社
佐世保每日新聞（夕四）　佐世保市相生町三　同社
佐世保民友（朝四）　佐世保市濱田町六一　同社
島原新聞（朝四）　島原町四〇一　同社
長崎島原每日新聞（朝四）　島原町二四一四　同社
對島日日新聞（朝四）　嚴原町　同社

熊本縣

九州新聞（朝八夕四）　熊本市花畑町三一　同社
九州日日新聞（朝八夕四）　熊本市上通町四二　同社
熊本每夕新聞（夕小四）　熊本市鹽屋町裏二番町　同社

大分縣

大分新聞（朝四夕四）　大分市碩田橋通六〇　同社
大分日日新聞（朝四夕四）　大分市唐人町一〇二七　同社
大分日報（朝四）　大分市勢家町四七五　同社
豐州新報（朝四夕四）　大分市荷揚町二　同社
溫泉タイムス（朝四夕四）　別府市彌生町七〇〇　同社
大別府新聞（朝四）　別府市旭町　同社
別府每夕新聞（夕四）　別府市秋葉通り　同社

宮崎縣

宮崎新聞（朝八）　宮崎市仲町三八　同社
日州新聞（朝四夕四）　宮崎市旭通　同社
宮崎時事新聞（朝四夕四）　宮崎市高千穗通一丁目　同社
三州日日新聞（朝四）　都城市中原町　同社

鹿兒島縣

鹿兒島朝日新聞（朝八）　鹿兒島市易居町二　同社
鹿兒島新聞（朝八）　鹿兒島市山下町　同社
鹿兒島每日新聞（夕四）　鹿兒島市樋之口町　同社

沖繩縣

沖繩朝日新聞（朝四）　那覇市西本町四丁目　同社
琉球新聞（朝四）　那覇市東町四丁目　同社

臺灣

●臺灣日日新報（朝八夕四）　臺北市榮町四丁目　同社
臺灣新民報（朝八）　臺北市末廣町五丁目　同社
臺南新報（朝八夕四）　臺南市本町三丁目　同社
臺灣新聞（朝八夕四）　臺中市明治町一丁目　同社
東臺灣新報（夕四）　花蓮港街高砂通　同社

樺太

樺太日日新聞（朝四夕四）　豐原町大通南六丁目　同社
樺太民友新聞（夕四）　大泊町本町西二條南三丁目　同社
樺太時事新聞（朝四）　眞岡町字山手町　同社
樺太新聞（夕四）　本斗町大通八丁目　同社
樺太タイムス（夕四）　落合町宮通二八　同社

朝鮮

●京城日報（朝八夕四）　京城府太平通一丁目　同社
朝鮮商工新聞（夕四）　京城府黃金町二丁目　同社
朝鮮新聞（朝六夕四）　京城府大平通二丁目　同社
朝鮮日日新聞（夕四）　京城府黃金町二丁目　同社
朝鮮日報（朝六夕四）　京城府太平通一丁目　同社
東亞日報（朝四夕六）　京城府光化門通　同社
每日申報（夕八）　京城府大平通一丁目　同社
中央日報（夕六）　京城府堅志洞　同社
セウル・プレス（朝四）　京城府太平通　同社
朝鮮每日新聞（夕六）　仁川府濱町　同社
朝鮮中央新聞（夕四）　太田春日町一丁目　同社
全北日報（朝四）　全州大正町一丁目　同社
群山日報（朝四）　群山府錦町九　同社
光州日報（朝四）　光州明治町一丁目　同社
木浦新報（朝四）　木浦府仲町一丁目　同社
大邱日報（朝八）　大邱府東城町三丁目　同社
朝鮮民報（朝四夕四）　大邱府東雲町二九七　同社
朝鮮時報（夕四）　釜山府西町四丁目六　同社
釜山日報（朝六夕四）　釜山府大倉町四丁目　同社
南鮮日報（夕四）　馬山府都町二丁目　同社
平壤每日新聞（朝四夕四）　平壤府紅梅町一　同社
西鮮日報（夕四）　鎭南浦漢頭里三九　同社
鴨江日報（日四）　新義州府常盤町　同社

元山每日新聞（日 六）元山府幸町二六 同社
北鮮時事新報（日 六）咸興府雲興里 同社
北鮮日日新聞（夕 四）羅南生駒町七七 同社
北鮮日報（日 四）清津府敷島町一一 同社

關東州

關東日報（朝 八）大連市惠比須町九三 同社
泰東日報（朝 八）大連市奥町八五 同社
大連新聞（朝十夕四）大連市飛鼈町六七 同社
●滿洲日報（朝八夕四）大連市東公園町三一 同社
滿洲日報（朝十一）大連市常盤町二九 同社

滿洲

盛京時報（朝 十）奉天隅田町九 同社
奉天新聞（朝四夕四）奉天琴平町一三 同社
奉天滿洲日報（夕 四）奉天市住吉町七 同社
奉天每日新聞（朝四夕八）奉天十間房第四區 同社
鐵嶺時報（夕 四）鐵嶺敷島町 同社
撫順新報（夕 四）撫順永安大街四七 同社
大滿蒙（朝四夕四）新京三笠町二丁目 同社
新京日日新聞（夕 六）新京永樂町四丁目 同社
新京日報（夕 六）新京中央通一九 同社
ハルビン新聞（朝 六）哈爾賓埠頭區 同社
哈爾賓日日新聞（夕 六）哈爾賓埠頭區一面街 同社
遼陽每日新聞（夕 四）遼陽大和通一〇 同社
滿洲新報（朝 四）營口新市街南本街一八 同社
安東新報（朝 四）安東縣五番通四丁目 同社
間島日報（朝 四）間島龍井村 同社
國境每日新聞（朝 四）安東縣大和橋通 同社

中華民國

上海日日新聞（朝八夕四）上海乍浦路一二一 同社
上海日報（朝八夕四）上海白保羅路三 同社
上海每日新聞（朝八夕四）上海湯恩路一號 同社
新支那（朝 四）北平大甜水井一〇 同社
北京新聞（朝 四）北平東城五老胡同 同社
京津日日新聞（朝四夕四）天津日本租界旭街 同社
天津日報（朝四夕四）天津日本租界福島街 同社
山東新報（朝 四）濟南商埠三馬路 同社
青島報（朝 八）青島中山路 同社

新嘉坡

南洋日日新聞（夕 四）新嘉坡ビクトリヤ街 同社

瓜哇

瓜哇日報（夕 四）バタビヤ市ロアマラッカ街六 同社

加奈陀

加奈陀日日新聞（日 八）バンクーバ市メイン街 同社
大陸日報（日 八）バンクーバ市東ガドバ街 同社

北米合衆國

紐育新報（週二回四）紐育西一七ノ一二 同社
羅府新報（夕 八）羅府北ロスアンゼルス街 同社
羅府日米新聞（夕 八）羅府ジヤクソン街 同社
新世界（朝 八）桑港エリス街六五〇 同社
日米新聞（朝 八）サクラメント、エム街八一 同社
櫻府日報（夕 四）ポートランド北二番街 同社
央州日報（夕 六）シヤトル市メイン街四一四 同社
大北日報（夕 六）シヤトル市五番街 同社
北米時事（夕 八）ロスアンゼル市東二街 同社
加州每日新聞（夕 八）

布哇

日布時事（朝四夕八）ホノルル市ヌアヌ街 同社
布哇報知（夕一二）ホノルル市クキン街 同社
布哇每日新聞（夕 八）ヒロ市フナハワイ街 同社

ブラジル

伯剌西爾時報（日 十）サンパウロ・アガンデス街 同社

ペルー

日祕新報（夕 四）リマ、サムジオ街 同社

墨西哥

メヒコ新報（朝 八）メキシコ市 同社

全國學生新聞一覽

大學

帝國大學新聞（週 刊）本郷區本富士町 帝國大學新聞社
京都帝國大學新聞（月二回）京都市上京區吉田町 京都帝大學友會新聞部
東北帝大法文時報（休 刊）仙臺市片平丁 東北大法文學部強立會
九州大學新聞（月二回）福岡市外箱崎町 九大法文會
北海道帝國大學新聞（月二回）札幌市北八條 北大文武會新聞部
一橋新聞（月二回）神田區一ツ橋 東京商大一橋新聞部
千葉醫大學友會會報（月 刊）千葉市千葉 千葉醫大學友會中央部
大塚學友會會報（月 刊）小石川區大塚 東京文理大大塚學友會
神戸商大新聞（月 刊）神戸市野崎通 神戸商大新聞部
工業大學藏前新聞（隔 週）大森區大岡山 東京工大藏前新聞部
大阪工大學報（月 刊）大阪市北區東野田町 大阪工大學友會文藝部
京都府立醫科大學新聞（月 刊）京都市上京區河原町 京都醫科大學新聞社
三田新聞（月二回）芝區三田慶應義塾內 三田新聞學會
明治大學駿臺新報（休 刊）神田區駿河臺 明治大學新聞學會
法政大學新聞（月 刊）麹町區富士見町 法政大學新聞學會
中央大學新聞（月二回）神田區駿河臺 中央大學新聞社
日本大學新聞（月二回）東京市神山區三崎町 日本大學新聞學會
國學院大學新聞（年五回）澁谷區若木 國學院大學新聞學會
同志社新聞（月 刊）京都市上京區新町北小路 同志社新聞

慈大愛宕新聞（月刊）芝區愛宕町　慈大愛宕新聞社
龍谷大學新聞（月二回）京都市下京區猪熊通　龍谷大學新聞社
立教大學新聞（月刊）豐島區池袋　立教大學新聞學會
專修大學新聞（月刊）神田區神保町　專修大學學生會新聞部
關西大學新聞（月刊）大阪府下千里山村　關西大學學友會新聞部
立正大學新聞（月刊）品川區大崎町　立正大學新聞部
駒澤大學新聞（月刊）世田ヶ谷區駒澤　駒澤大學學友會新聞部
農大新聞（月刊）澁谷區　駒澤大學學友會新聞部
籔——熊本醫科大學月刊（月刊）熊本市大江町　熊本醫科大學々友會
高野山大學新聞（月刊）和歌山縣高野山　高野山大學新聞學會
東洋大學新聞（月二回）小石川區原町　東洋大學新聞學會
拓植大學新聞（月刊）小石川區茗荷谷町　拓植研究會新聞學會
大正大學新聞（月刊）豐島區池袋　大正大學新聞學會

高等學校

向陵時報（不定期）本郷區弥生町　一高寄宿寮
七高學友會會報（不定期）鹿兒島市山下町　七高會報部
弘高新聞（不定期）弘前市富田町　弘前高校新聞雜誌部
松高校友會會報（年四回）松江市外川津村　松江高校校友會
東高時報（月二回）中野區　東京高校校友會新聞部
浦高時報（不定期）埼玉縣浦和市　浦和高校學友會新聞部
靜高寮報（不定期）靜岡市外安東村　靜岡高校寄宿寮々報部
府高時報（不定期）東京市　府立高校文藝部新聞班
曉鐘寮報（不定期）水戸市外常磐村　水戸高校曉鐘寮

成城學園時報（月刊）東京府下砧村　成城高校新聞部
臺高新聞（不定期）臺北市古亭町　臺北高校新聞部

專門學校

明治學院高商時報（月刊）芝區白金　明治學院高商部新聞部
關西學院新聞（月刊）兵庫縣西灘村　關西學院新聞部
桐生高工時報（月刊）桐生市大神町　桐生高工時報社
横濱高工時報（月二回）横濱市大岡町　横濱高工時報社
神戸高工新聞（月刊）神戸市水笠通　神戸高工新聞部
山口高商新聞（月刊）山口縣山口市　山口高商新聞發行所
横濱高商學報（月刊）横濱市南太田町　横濱高商學報部
大倉高商新聞（月刊）赤坂區葵町　大倉高商新聞部
松山高商新聞（月刊）松山市大字味酒　松山高商新聞學會
東北學院學生時報（月刊）仙臺市南町　東北學院高等部學友會
文化學院新聞（月刊）神田區駿河臺　文化學院新聞發行所
京城醫專有隣（月刊）京城　京城醫專有隣會
名古屋高商其湛新聞（月刊）名古屋市南區摩耶町　名古屋高商其湛會
臺北高商ヘラルド（月刊）臺北市　臺北高商新聞部
綠ケ丘（月刊）小樽市緑町　小樽高商編纂部

廣告代理店並取扱業

新聞雜誌廣告代理業

（東京）

博報堂　神田區錦町三ノ九（神田四〇〇〇）
日本弘業通信社　神田區錦町一ノ一九（神田二一二六）
日本電報通信社　京橋區銀座西六（銀座四一一一）
豐國通信社　京橋區銀座西五ノ四（銀座一三七七）
大明通信社　神田區神保町二ノ四ノ三（九段三五七二）
萬年社支店　京橋區銀座一ノ三（京橋三　五）
京華社支店　麹町區丸ノ内三菱廿一號館（丸ノ内五〇三）
文化廣告社　本郷區本郷六ノ三（小石川五四三二）
弘報堂　京橋區銀座西五ノ三（銀座二〇八三）
廣告聯合社　京橋區銀座西八ノ九（銀座二一二一）
廣告社　京橋區銀座西五ノ一（銀座三　一）
帝國通信社　京橋區銀座西五ノ二（銀座五四九五）
正路喜社　京橋區銀座西七ノ五（銀座八三七）

（大阪）

日本弘業通信社支店　北區堂島中二丁目
大阪帝國通信社　南區長堀橋筋一丁目
大阪電報通信社　北區中之島二丁目
倣蟻社　西區京町堀通三丁目
第一廣告社　東區今橋二丁目

萬年社　東區高麗町五丁目
金水堂　東區平野町二丁目
京華社大阪支店　東區北濱四丁目
旭廣告株式會社　東區瓦町三丁目
新興社　北區堂島中一ノ二五

（京都）

萬年社支店　堺町通三條
京華社　三條通烏丸東

宣傳用品及び氣球

五十嵐商店　日本橋區南茅場町（茅場町八五八）

ポスター配布・鐵道廣告・其他

日本便達株式會社　京橋區槇町一ノ五（京橋三三四四）
折込廣告社　京橋區銀座六ノ三（銀座三〇九五）
櫻華社　牛込區神樂町二ノ一二（牛込五二六）
弘世社　神田區旅籠町一ノ三四（下谷三〇五五）
帝國鐵道廣告社　芝區琴平町二（芝一九五）
鐵道廣告社　小石川區大塚仲町三六（大塚六三七）
西條商店　京橋區京橋一ノ九（京橋二〇八三）
ヒロセ興業社　日本橋區呉服町三ノ一（日本橋一七八五）
黎明社　芝區西久保巴町四二（芝四三二三）

名宛調査筆耕業

發展社　日本橋區通鹽町八（浪花二七五八）
宛名通信社　日本橋區江戸橋二ノ一（日本橋三五九一）

紙及材料店一覽

東京

（洋和紙及び附帶品商）

（店名）	（所在地）	（電話番號）
石崎藤助商店	日本橋區本町三ノ三	（根岸 〇五四二）
石井洋紙店	芝區新橋六丁目一一二	（芝 一六二三）
倉田屋紙店	本所區東駒形三ノ六ノ七	（本所 四二四三）
石坂洋紙店	本所區東兩國二丁目三	（本所 四二四八）
石田紙店	日本橋區北新堀町四	（茅場町一〇九二）
岩戸紙店	淺草區北松山町四	（淺草 二九四〇）
幸手屋紙店	深川區永代一丁目八ノ九	（本所 三四五九）
伊藤紙店	芝區高輪南町三〇	（高輪 三一〇五）
（伊勢屋稻葉和洋紙店	京橋區新富町二丁目二	（京橋 三六二一）
今井紙店	神田區淡路町二丁目一	（神田 二〇四三）
市瀨洋紙店	神田區神保町一丁目	（神田 一五一五）
池內洋紙店	神田區淡路町二ノ二ノ二	（神田 一〇六一）
服部紙店	日本橋區本町二ノ四ノ一〇	（根花 七 四）
博進社	神田區駿河臺二ノ六ノ一	（神田 一一七一）
榛原商店	日本橋區通二丁目一ノ九	（日本橋三八〇〇）
鑓屋橋本商店	下谷區坂本町三丁目三	（根岸 〇〇七二）
原田商店	神田區同朋町二二	（下谷 四五六四）
明治屋紙店	日本橋區小網町三ノ九	（茅場町〇九七六）
芳賀洋紙店	京橋區本挽町二丁目二	（京橋 五五四〇）
西島忠次郎商店	日本橋區大傳馬町一ノ二	（根花 〇三三一）
（求林堂西川商店	京橋區築地二丁目六ノ二	（京橋 〇一三一）
野村洋紙店	下谷區坂本町三丁目一三	（根岸 〇三四八）
大三洋紙店	日本橋區馬喰町三丁目一五	（根花 二六三一）
朝田洋紙店	京橋區西八丁堀三ノ一〇番	（京橋 〇四七〇）
西田紙店	日本橋區濱町三丁目一七	（根花 三八四六）
細川洋紙店	京橋區銀座三丁目二ノ一	（京橋 〇三四〇）
細井長八支店	神田區富山町一〇	（根花 〇三〇四）
細淵商店紙業部	淺草區新福井町四	（淺草 〇七二二）
堀內壽太郎商店	本鄉區田町二八	（小石川〇七二一）
渡植商店	日本橋區小網町一ノ一	（根花 一一三九）
（萬屋）富井商店	麻布區飯倉町四丁目二	（赤坂 〇六一八）
岡田紙店	日本橋區瀨戶物町四丁目四	（根花 〇七四三）
岡田洋紙店	神田區神保町一ノ三六ノ二	（神田 二〇九八）
岡本紙店	日本橋區通三丁目五ノ二	（日本橋四一四一）
及川和洋紙店	京橋區築地一丁目三ノ二	（京橋 三三〇一）
太田商店	本所區東兩國二丁目一四	（本所 〇五一四）
大倉洋紙店	日本橋區通一丁目三ノ五	（日本橋一一三一）
大江洋紙店	小石川區關口水道町四	（牛込 二五二〇）
（喜多屋）大塚榮助商店	日本橋區若松町一六	（根花 〇九〇八）
（布屋）大橋商店	芝區三田一丁目三	（三田 〇二三三）
大山本店	神田區旅籠町二丁目一六	（下谷 二六八二）
大山浪次郎商店	芝區愛宕町一丁目二	（芝 〇〇一九）
大澤洋紙店	神田區元岩井町三九	（根花 六五八四）
大橋商店	日本橋區本町三丁目一ノ一	（日本橋一九二〇）
小津商店	日本橋區本町三丁目二ノ一	（根花 〇五三六）
尾內洋紙店	本所區吾妻橋一ノ二ノ三	（墨田 〇六八二）
奧谷小太郎商店	牛込區神樂町一丁目一三	（牛込 〇〇七一）

和田紙店	本鄉區本鄉二丁目四ノ六	（小石川三九六六）
鷲塚紙店	京橋區新川一丁目三	（京橋 一三七五）
川島洋紙店	日本橋區小傳馬町一ノ四	（根花 五一八四）
（鼈屋）川島撰紙店	日本橋區小傳馬町一ノ三	（根花 五一八〇）
川島紙店	京橋區京橋二丁目一	（京橋 〇六六八）
川島紙店	神田區同朋町二〇	（本所 六一七四）
富士川洋紙店	本所區江東橋三丁目五	（九段 二一九九）
河合紙店	麴町區飯田町一丁目二	
河村洋紙店	麴町區飯田町一丁目三	（神田 一九二四）
上村洋紙店	神田區美土代町三丁目一	（淺草 一六九三）
柏原洋紙店	淺草區駒形町二七	（京橋 六一三一）
加賀屋紙店	京橋區京橋一丁目四ノ五	（根花 〇七八七）
木屋紙店	日本橋區村松町一六	（本所 五五一二）
香西洋紙店	深川區福住町一丁目六	（牛込 三八二三）
萬屋紙店	牛込區筑土八幡町五	（日本橋一八二三）
吉田勝保商店	日本橋區室町二丁目八ノ六	（根花 一一六七）
吉福洋紙店	日本橋區橫山町三丁目二	（根花 四四二九）
吉川四郎商店	日本橋區本町四丁目四ノ一	（京橋 〇八七九）
石川屋洋紙店	京橋區京橋一丁目九ノ五	（墨田 二一六六）
米川洋紙店	本所區石原町二丁目一〇	（京橋 〇九八三）
大文字洋紙店	京橋區入舟町三丁目二ノ二	（根花 三七一一）
横田和洋紙店	日本橋區小舟町一ノ一ノ五	（淺草 七八〇八）
洋紙合同販賣株式會社	淺草區田町二丁目一五	（九ノ內二八三五）
茗荷屋紙店	麴町區丸ノ內三丁目四	（淺草 一六三五）
（健屋）田中和洋紙店	淺草區並木町二〇	（淺草 二六三二）
	淺草區元鳥越町二〇	
田中紙店	淺草區高原町一九	（淺草 三二〇六）
田村洋紙店	神田區神保町二丁目	（九段 一九三二）
山形屋紙店	神田區一ツ橋通町六	（九段 一七三八）
大慶紙店	神田區三河町二丁目九	（神田 二五三八）
田邊洋紙店	神田區末廣町一七	（下谷 五一八二）
竹井洋紙店	京橋區銀座西六丁目五ノ一	（銀座 〇〇三四）
竹尾洋紙店	神田區錦町三丁目六	（神田 三〇七八）
金政社洋紙店	日本橋區小舟町一丁目一	（根花 一四〇四）
高橋太七商店	神田區鍛冶町二丁目一〇	（根花 〇四五八）
大平洋紙店	神田區鍛冶町二丁目一〇	（神田 一八二九）
大同洋紙店東京支店	京橋區銀座三丁目四ノ一	（京橋 四一四四）
（伊勢屋）辻萬紙店	淺草區村木町二二	（淺草 一八四一）
墁洋紙店	京橋區築地一丁目八ノ一	（京橋 三五二四）
中井商店	日本橋區室町二丁目四ノ三	（日本橋一二〇三）
中村庄八商店	日本橋區馬喰町一丁目三	（根花 一一七七）
中田紙店	日本橋區小網町二ノ四ノ五	（茅場町一〇七一）
中川洋紙店	麴町區飯田町二ノ四ノ三	（九段 二一五〇）
名越幸之助商店	日本橋區江戶橋三ノ一	（日本橋二五六二）
相馬屋紙店	牛込區弁天町五	（牛込 〇三六四）
臺洋紙店	神田區豐島町三一	（根花 二五四七）
台丸洋紙店	神田區旅籠町三丁目一〇	（下谷 〇六〇六）
上田古兵衛商店	神田區鍛冶町二ノ五ノ四	（神田 〇七五一）
（甲州屋）野谷商店	四谷區新宿三丁目二	（四谷 一三八一）
吉野屋紙店	芝區新橋六丁目一	（芝 一三三七）
栗原洋紙店	芝區田村町四丁目三ノ七	（芝 二一一四）
山崎洋紙店	本所區東兩國三丁目三〇	（本所 二五一七）
山田紙店	神田區紺屋町二九	（根花 五九七六）

山田商會	京橋區槇町三丁目五ノ一〇	（京橋 三四三五）
山田洋紙店	下谷區西黑門町五〇	（下谷 六七六七）
山榮洋紙店	芝區新橋一丁目八ノ二	（銀座 二四四七）
山根東光堂紙店	淺草區下平右衞門町一〇	（淺草 四〇四七）
山本和洋紙店	下谷區入谷町二九五	（根岸 〇四三二）
山本紙店	深川區東森下町三	（本所 三八一四）
山口洋紙店	本所區脇橋一丁目六ノ一	（墨田 一五一七）
矢島商店	日本橋區江戸橋二ノ七	（日本橋 一八六〇）
安岡堂紙店	牛込區山吹町大通一二	（牛込 二三一九）
丸山正太郎商店	日本橋區橫山町一丁目八	（浪花 〇二一八）
丸壽商會	日本橋區橫山町一丁目八	（浪花 〇二一八）
增田紙店	日本橋區小舟町一ノ三	（浪花 二九六五）
山形屋松永紙店	京橋區京橋一丁目六ノ三	（京橋 〇七五二）
松田紙店	下谷區西黑門町一二	（下谷 二八六八）
福源洋紙店	日本橋區人形町三ノ六	（浪花 二七八〇）
文進堂	京橋區銀座四丁目三ノ六	（京橋 〇〇七七）
文開堂	神田區神保町三丁目	（九段 〇四七二）
文昌堂洋紙店	神田區松永町二九	（下谷 一三一五）
深山洋紙店	淺草區七軒町四	（淺草 〇八六六）
藤波商店	芝區三田二丁目四	（高輪 一一九九）
小峯洋紙店	日本橋區大傳馬町一ノ二	（浪花 〇〇九八）
小島洋紙店	京橋區京橋三丁目六ノ一〇	（京橋 一三五〇）
小室洋紙店	淺草區南元町一七	（淺草 一九六〇）
小泉紙店	下谷區二長町一二六	（下谷 五四六二）
小早川和洋紙店	日本橋區矢之倉町一	（浪花 四三二八）
小川屋洋紙店	日本橋區小傳馬町二ノ七	（浪花 四五九八）
小山洋紙店	神田區三河町一丁目五	（神田 一七一〇）
三友洋紙店	日本橋區浪花町一〇	（浪花 二二九四）
小松宇兵衞商店	日本橋區小網町一ノ一	（浪花 一一七四）
丸吉商店	京橋區銀座七丁目三ノ一	（銀座 一七七五）
荒川洋紙店	日本橋區馬喰町二丁目九	（浪花 三六七七）
朝田洋紙店	神田區松永町二七	（下谷 一七一二）
新井和洋紙店	淺草區馬道町七丁目一〇	（淺草 一三二六）
安西紙店	日本橋區茅場町三丁目一六	（茅場町 〇三二六）
金子洋紙店	下谷區三ノ輪町八三	（淺草 五一〇五）
櫻井紙店	淺草區瓦町二	（淺草 一一七〇）
內田屋紙店	本所區東兩國四丁目八	（本所 四三九一）
共同洋紙株式會社	京橋區銀座四丁目三ノ一	（京橋 八〇九六）
菊田洋紙店	日本橋區橫山町三丁目一四	（浪花 一四五九）
木津屋洋紙店	本所區緣町一丁目三〇	（本所 〇六四九）
木邨洋紙店	淺草區向柳原町一丁目一番	（淺草 六四五二）
北內洋紙店	四谷區麴町十二丁目二四	（四谷 五一一〇）
桐山洋紙店	神田區五軒町一	（下谷 六三一七）
金文堂洋紙店	神田區松永町二八	（下谷 一七〇六）
（萬屋深山小兵衞商店）	麻布區飯倉町二丁目一四	（赤坂 〇六〇八）
三村洋紙店	神田區神保町一丁目二	（神田 〇五九六）
宮田紙店	神田區神保町一丁目	（神田 〇六〇五）
宮川洋紙店	芝區櫻田備前町二一七	（銀座 四九七一）
溝口洋紙店	本所區東兩國三丁目二四	（京橋 三三二四）
島田洋紙店	京橋區銀座三丁目四ノ二	（淺草 五〇一五）
島田商店	淺草區福井町一丁目三一	（浪花 一七八一）
七條洋紙店	日本橋區米澤町三丁目四	（京橋 三四一四）
大和屋商店	京橋區新富町二丁目一四	（京橋 二〇七〇）
日野屋洋紙店	京橋區銀座二丁目四ノ七	（京橋 二〇七〇）

加賀屋支店	牛込區水道町一六	（牛込 六三六七）
モミヤマ洋紙店	日本橋區江戸橋三丁目六	（日本橋 一七二八）
山陽枝紙販賣部	神田區松下町一六	（神田 四三四一）
東京出張所	日本橋區小舟町二丁ノ一〇	（浪花 四四九二）
杉原紙店		

（裝幀用織物商）

生田茂商店	日本橋區藥研堀三五	（浪花 一一〇二）
石綿金太郎商店	神田區橋本町一ノ一	（浪花 三八二四）
曾和商店	京橋區銀座二ノ一	（京橋 六四九）

關西方面

（洋紙及び附帶品商）

大同洋紙店	東區安土町二丁目	（本町 七四〇）
博進社大阪支店	東區瓦町三丁目	（本町 六五五）
富士洋紙店	東區備後町三丁目	（本町 一一三〇）
中井商店大阪支店	東區瓦町堺筋	（本町 一四七）
大倉洋紙店大阪支店	東區安土町二丁目	（本町 六九〇）
森本洋紙店	西區阿波堀通三ノ六	（新町 二二六〇）
安井洋紙店	東區平野町二丁目	（本局 二一一〇）
藤本洋紙店	東區久太郎町一丁目	（船場 一〇五六）
朝田洋紙店大阪支店	東區北久太郎町一丁目	（船場 三二五二）

（和紙商）

萩原和紙店	東區南本町一丁目	（船場 三六四三）

主要印刷所一覽

京橋區

（營業種類）	（社名）	（所在地）	（電話番號）
石版活版	井坂商店印刷所	木挽町一ノ八	（京橋 六五三五）
寫眞製版	井澤寫眞製版所	槇町二ノ一	（京橋 一七四五）
活版印刷	博文社印刷所	京橋二ノ一三	（京橋 一五七二）
活字鑄造	日本タイプライター會社	京橋一ノ三	（京橋 四一六一）
各種印刷	日進舍	木挽町一ノ二	（京橋 五九〇）
活版石版	細川活版所	銀座四ノ四	（京橋 六八四〇）
電氣版	十一屋電氣版製造所	銀座西二ノ五	（京橋 二四一六）
各種印刷	東亞印刷株式會社	京橋二ノ一三	（京橋 二二四）
各種印刷	東京活版製造所	築地三ノ一〇	（京橋 二八五）
各種印刷	東京國文社	銀座西七ノ五	（銀座 二五九）
活版印刷	大倉印刷所	湊町三丁目	（京橋 四三一四）
オフセット	熊谷印刷所	築地一ノ三一	（京橋 四六八二）
活版印刷	川崎活版所	築地二ノ三〇	（京橋 五二一九）
活版印刷	高島印刷所	西八丁堀三ノ三	（京橋 三六九八）
各種印刷	中屋三間印刷株式會社	築地四ノ四	（京橋 三 四一）
活版印刷	中杉印刷所	木挽町一ノ五	（京橋 三五三三）
活版石版	文祥堂	銀座三ノ四	（京橋 一三六〇）
コロタイプ	光明社	銀座西一ノ五	（京橋 五二六四）
コロタイプ	巧藝社	槇町一ノ一	（京橋 二二七八）
活版印刷	國光印刷株式會社	西八丁堀一ノ四	（京橋 二九五三）
		築地二ノ二	（京橋 八八）

活版印刷　英文通信社印刷所　銀座西五ノ一一（銀座二四四）
浮出印刷　益世館　木挽町七ノ二（銀座五八六九）
活版印刷　三豐社印刷所　湊町二丁目（京橋六七一四）
各種印刷　三協印刷株式會社　銀座西八ノ五（京橋三八四）
オフセット　玉葉堂印刷所　入舟町二丁目（京橋五五六五）
寫眞製版　明治製版所　銀座西三ノ三（京橋四五四三）
オフセット　御山印刷所　靈岸島二ノ四（京橋二七五四）
活版印刷　民友社印刷所　銀座西二ノ三（京橋二二〇）
オフセット　尙文館　樽町一ノ三（京橋九三）
活版印刷　信盛社長島印刷所　木挽町一ノ九（京橋五七三六）
活版印刷　芝印刷所　八丁堀四ノ五（京橋五七一三）

神田區

活版印刷　一番館印刷所　神保町三丁目（九段二九〇八）
製版印刷　市村寫眞製版印刷所　絵師町五（神田二二五三）
活版印刷　東京印刷製本株式會社　三崎町三ノ一六（九段三七七）
活字鑄造　千代田印刷材料株式會社　三河町一ノ一八（神田一二六四）
活版印刷　太田印刷所　錦町三ノ五（神田二四四〇）
活版印刷　活文舍　美土代町二ノ一（神田二八五五）
シーリング　津山印刷所　松富町六（下谷五三七〇）
活版印刷　塚田印刷所　神保町三丁目（九段三二一七）
活版印刷　山鹽製本印刷株式會社　神保町三丁目（九段一四三〇）
活版印刷　文成社印刷所　錦町三ノ二五（神田三四五）
活版印刷　三秀舍　美土代町二ノ一（神田二八九九）
石版印刷　錦石堂　錦町三ノ九（神田三四三五）
活版印刷　宮本印刷所　小川町一ノ一一（神田七三八）
石版印刷　新村印刷所　三崎町三ノ五六（九段一六二〇）

活版印刷　誠心堂堀越印刷所　西紺田町一四（神田九五五）
活版印刷　精興社　錦町三ノ七（神田二二五一〇）
各種印刷　明治印刷株式會社　東松下町七（神田三七三八）
活版印刷　太陽印刷株式會社　猿樂町一〇（九段三二八六）
活版印刷　三省堂印刷部　神保町一ノ一（神田一二二六）
活版印刷　小柴印刷所　松下町一六（浅草七〇八一）

日本橋區

オフセット　吉田印刷所　濱町三ノ五一（浅草八一）
活版印刷　横林社　箱崎町三ノ三（茅場町六九二）
石版印刷　中島印刷所　米澤町二ノ八（浅花四七四九）
コロタイプ　櫻井商店　馬喰町二ノ一（浅花五〇〇〇）
活版印刷　明文社　鯛殻町一ノ四（茅場町二五九一）
石版印刷　靜觀堂　濱町二ノ一四（浅花三七三一）

淺草區

オフセット　戸田印刷所　榮久町二九
活版印刷　德本印刷所　向柳原町一ノ一（浅草八五〇）
オフセット　長山堂印刷所　元鳥越町一七（浅草五三六七）
オフセット　吉田印刷所　猿屋町一七（浅草五五〇）
活版印刷　角田印刷所　山谷町一ノ一（浅草二六七七）
活版印刷　興文社木村印刷所　神吉町一
活版印刷　清水印刷所　西鳥越町三（浅草六七七二）
活版印刷　昇榮堂　東三筋町五四（浅草四六八一）
石版印刷　精行社　須賀町二（浅草七一〇二）

下谷區

各種印刷　今井印刷所　牡丹町一ノ七（本所一〇七八）
各種印刷　東京印刷株式會社　東大工町六七（本所四〇〇五）
活版印刷　永田プリンチング　西六間堀町二八（本所三九〇二）

芝區

活版印刷　東京曙新聞社　南佐久間町一ノ三（芝二五三二）
各種印刷　常盤印刷所　愛宕町二ノ一四（芝四三二〇）
各種印刷　東洋印刷株式會社　愛宕町三ノ三二（芝二一一五）
活版印刷　鶯見文友堂　神明町七六（芝一三二〇）
活版印刷　川口印刷所　芝浦町三ノ二（三田八〇一）
オフセット　龍田紙器株式會社　金杉川口二二（三田三六三二）
平版印刷　單式印刷株式會社　芝浦町三ノ二二（三田一四〇一）
製版印刷　アサヒ印刷社　新堀町一一（三田三五九四）
活版印刷　安久社　新橋驛烏森口角（銀座六七四）
寫眞印刷　酒井印刷所　西久保巴町四二（芝二三〇七）
活版印刷　三友社　今入町二二（銀座四五）
活版印刷　自由活版所　新櫻田町一九（銀座一五五二）

牛込區

石版印刷　今福天洋堂　西五軒町一四（牛込二五〇八）
各種印刷　日清印刷株式會社　揚戸町七（牛込二四四〇）
活版印刷　理想社　山吹町一九八（牛込一五五四）
活版印刷　泰文堂　矢來町六二（牛込四一九四）
各種印刷　越堂　横寺町六七（牛込四三〇七）
活版印刷　康文社印刷所　早稻田鶴巻町一〇七（牛込一九五〇）
各種印刷　秀英舍　市ケ谷加賀町一ノ三（牛込一五一〇）
三色版印刷　日能製版印刷所　西五軒町三四（牛込九五七）

各種印刷　凸版印刷株式會社　二長町一（下谷一九一）
石版印刷　太田印刷所　入谷町三二三（下谷二七五六）
活版印刷　渡邊印刷所　西町一二（下谷五三五七）
紙型鉛版　泰清堂鉛版所　御徒町一ノ七四（下谷五八九六）
活版印刷　藤川商店　西町三（下谷五四四六）
石版印刷　天正堂印刷所　竹町六八（下谷五三二六）
活版印刷　酒井博文堂　坂町八（下谷二三四九）
活版印刷　共雅堂渡邊印刷所　中根岸町一〇八（下谷九四）
オフセット　精華社印刷所　西町四四（下谷五二八二）

本郷區

鋼鐵版印刷　伊藤鋼鐵凸版印刷　湯島三組町八〇（下谷五四〇一）
活版印刷　日東印刷株式會社　眞砂町三六（小石川一六九五）
活版印刷　杏林舍　駒込林町一七二（小石川七七九）
活版印刷　正文舍　湯島切通坂五一（小石川三六五〇）

本所區

オフセット　小野美術平版印刷所　龜澤町三ノ一一（龜田二四二三）
平版印刷　金谷印刷所　龜澤町二ノ四（本所三一三三）
活版印刷　太陽堂印刷所　石原町一ノ一二（本所三八八〇）
寫眞印刷　龜澤美術寫眞製版印刷所　龜澤町二ノ四（本所二六四八）
活版印刷　朝日印刷所　石原町二ノ一〇（本所三八八〇）
活版印刷　文化印刷合資會社　東駒形町三ノ一〇（本所二六四八）
活版印刷　三交堂　石原町二ノ一一（本所二六四八）
活版印刷　光文社印刷所　龜澤町一ノ三一（龜田三一四二）

深川區

活版印刷　研究社印刷所　神樂町一ノ二（牛込五五八五）
活版印刷　行政學會印刷部　西五軒町五二（牛込二九九六）
各種印刷　丹頂堂印刷所　揚場町九（牛込二三一三）

麹町區

活版印刷　一色印刷所　有樂町一ノ三（九ノ内二二八一）
活版印刷　同勞舍　下六番町一七（九段三六九）
寫眞製版印刷　安藤寫眞製版所　有樂町一丁目（銀座一七三六）
活版印刷　ジヤパンタイムス社　内幸町一ノ五（銀座四〇三）
寫眞製版印刷　青雲堂印刷所　飯田町四ノ一五（九段三二三〇）
各種印刷　川流堂　隼町四（九段四一九）
各種印刷　有恒社　有樂町一ノ一三（九ノ内八八五）

小石川區

教科書印刷　日本書籍株式會社　久堅町一〇八
教科書印刷　東京書籍株式會社　指ヶ谷町一三三（小石川二三七九）
活版印刷　常盤印刷所　諏訪町五六（牛込三四九）
活版印刷　中外印刷株式會社　西古川町二五（小石川二八九）
活版印刷　多木印刷所　戸崎町一三（小石川五九二）
活版印刷　富士印刷株式會社　西江戸川町（小石川八二）
各種印刷　共同印刷株式會社　久堅町一〇八（小石川八二）

麻布區

オフセット　服部印刷所　竹谷町二（高輪六八一一）
各種印刷　大江印刷株式會社　笄町八一（青山三四二七）

四谷區

各種印刷　日本紙業株式會社　元町五九（四谷六二四〇）
寫眞印刷　根本寫眞製版印刷所　本村町一五（四谷五一三五）

赤坂區

三色版印刷　日本美術寫眞印刷所　田町一ノ一五（青山四五〇四）
活版印刷　永井印刷所　丹後町一五（青山三〇六七）

舊市外

グラビヤ　第一グラビヤ印刷會社　澁谷區向山七〇（高輪五六一〇）
プリキ印刷　小島印刷株式會社　北品川四ノ六（高輪四一〇一）
グラビヤ　石田グラビヤ工藝社　澁谷警察署前（青山七五七二）
寫眞製版　永田寫眞製版所　西里鶴町淀車庫三二〇（小石川四九〇四）
寫眞石版　光村原色版印刷所　澁谷區豐澤町一八〇（高輪五九一六）
美術印刷　美術印刷株式會社　豐島區高田南町一ノ一九五（牛込二五八六）
活版印刷　二葉印刷所　淀橋區上落合一ノ八五（大塚三七六五）
活版印刷　明立印刷株式會社　淀橋區戸塚町一ノ二三〇（牛込四七九二）

關西方面

各種印刷　印刷工廠　大阪市東區南本町二丁目（船場三〇一五）
各種印刷　西濃印刷株式會社　大垣市郭町（大垣五）
各種印刷　谷口印刷所　大阪市北區堂島上三丁目（北一三四）
各種印刷　中田印刷所　大阪市天王寺區南ノ東町（天王寺五五五）
各種印刷　福岡印刷株式會社　福岡市下名島町（福岡六二）
各種印刷　藤井改進堂　大阪市東區西今里町（東二七〇）
各種印刷　帝國印刷株式會社　京都市油小路二條南東入（本局五四一二）
寫眞製版　安藤寫眞製版所　大阪市西區京町堀通二丁目（土佐堀二二二九）

各種印刷　昌榮堂印刷所　大阪市中央區龜屋天王寺町（南二三九八）
各種印刷　森川印刷所　大阪市北區梅田町（北二二二）
各種印刷　精版印刷株式會社　大阪市西淀川區御幣江町上四丁目（土佐堀一一四〇）

主要製本所一覽

飯島製本所　神田區三崎河岸一四號（九段二三三一）
坂倉製本所　神田區神保町ニノ四ノ一（九段二七六七）
石丸製本所　日本橋區江戸橋二ノ三（日本橋一四四〇）
稻葉製本所　深川區新安宅町一九（本所三五六）
荻原製本所　神田區美土代町一ノ四一（神田一七九七）
橋本製本所　神田區錦町三ノ五（神田一三九二）
西村製本所　神田區西神田二ノ一九（九段二二五八六）
日陽堂箔押所　神田區美土代町三ノ七（神田二九〇四）
東京印刷製本（株式會社）　神田區三崎町三ノ一一八（九段三七七）
東京製本合資會社　大森區大森一〇三五（大森三三四四）
中外印刷製本（株式會社）　神田區西神田二ノ一一（九段一五七）
中條製本所　京橋區南八丁堀三ノ一〇（京橋六八七四）
小暮製本所　麹町區飯田町五ノ七（九段三二三三）
小島製本所　本鄉區金助町七二（小石川三二二二）
小川製本所　神田區神保町三丁目（九段三〇七九）
大出製本所　神田區小川町一八（神田一六九五）
大谷製本所　神田區松下町八（神田二七五八）
大森製本所　小石川區久堅町四四（小石川一〇二四）
大津製本所　神田區雉子町六（神田一六九七）
太田製本所　神田區旅籠町二ノ一八（下谷四二四七）
岡山製本所　神田區佐久間町三ノ二八（下谷八一四）
荻村製本所　中野區野方町上高田二五三（四谷一九六七）
和田製本所　小石川區柳町二九（小石川三三四二）
湧波製本所　芝區南佐久間町二ノ三（芝三二五四）
加藤製本所　神田區猿樂町二ノ一（神田三五三八）
金子（福松）製本所　小石川區久堅町一〇八（小石川一五七四）
金子（喜作）製本所　神田區錦町三ノ一七（神田一七一七）
金子（啓太郎）製本工場　神田區三崎町三ノ一四七（九段三四六九）
河上製本所　京橋區築地一ノ八（京橋六四一〇）
柏井製本所　神田區三崎町三ノ二（九段一八六九）
田邊製本所　本所區東駒形三ノ一〇（疊田二九三五）
武下製本所　日本橋區蠣殼町三ノ九（根岸一一四五）
谷合製本所　神田區皆川町一八（神田一四九八）
草人堂　下谷區谷中三崎町四九（下谷六五〇六）
中江製本所　麹町區飯田町五ノ四（九段一四九六）
仲村製本所　下谷區竹町一（下谷三三四九）
長澤製本所　神田區神保町一丁目（神田三五七六）
村田文泉閣　荒川區日暮里五六五（下谷一九五二）
植木製本所　小石川區西江戸川町二一（小石川九三六）
浦島製本所　神田區三崎町二ノ二二（神田二二八七）
黑岩製本所　京橋區岡崎町一ノ三九（京橋二六三三）
黑田製本所　神田區錦町三ノ三（神田一四九四）
矢野製本所　神田區西神田二丁目（九段三二九一）
山縣製本印刷（株式會社）　神田區神保町三丁目（九段一四三〇）
丸山製本所　小石川區戸崎町九五（小石川二〇二四）
牧製本印刷工場　神田區錦町三ノ一九（神田一〇三七）
二見製本所　牛込區市ヶ谷佐内町三八（牛込四〇七二）

福山製本所	小石川區白山御殿町八	（小石川一四六六）
文錄社	京橋區銀座西一ノ七	（京橋六六八五）
小高製本所	芝區櫻田備前町三一	（銀座五五四七）
手塚製本工場	小石川區音羽町七ノ四	（牛込四五六二）
寺島製本所	日本橋區本銀町一ノ一三	（日本橋一五四七）
天海地製本所	小石川區戶崎町八一	（小石川二四八五）
青柳製本所	牛込區市ケ谷佐内町三八	（牛込二四一〇）
齋藤製本所	麹町區有樂町一ノ三	（九ノ内九二八）
櫻井製本所	下谷區仲徒士町二ノ五	（下谷八三七五）
三省堂蒲田工場	蒲田區蒲田町	（蒲田一三五）
三俣製本所	牛込區早稻田鶴卷町二三	（牛込五四二三）
水上製本所	本鄉區東片町三四	（小石川四七七八）
美濃部製本所	小石川區松ケ枝町一六	（牛込四四九三）
宮內製本所	本鄉區湯島兩門町四	（下谷一七四七）
宮本製本所	神田區東福田町一	（淺花七一三）
志村製本所	神田區錦町三ノ三	（神田一〇二五）
白石製本所	小石川區西青柳町一二	（牛込四四〇五）
昇慶堂製本所	牛込區橫寺町八	（牛込三七二三）
新榮社製本所	麹町區飯田町六ノ一	（九段一五七六）
援本製本所	神田區三崎町三ノ一〇七	（九段三二九五）
菱山製本所	下谷區御徒町一ノ六九	（下谷五九七九）
兩角製本所	芝區愛宕下町三ノ四	（芝一九六八）
本位田製本所	京橋區本八丁堀一ノ一五	（京橋七七四四）
關山製本工場	神田區三河町一ノ一九	（神田三八〇五）
杉村製本所	京橋區槇町二ノ一	（京橋二六七〇）
鈴木製本所	牛込區築土八幡町二六	（牛込三四九九）

雜誌新聞の廣告は

大明通信社へ

東京市神田區神保町二ノ四
電話九段三五七二

全國書籍雜誌商組合所在地

（昭和九年三月現在）

名稱	所在地	組長
東京書籍商組合	東京市神田區駿河臺一丁目二番地二	上原才一郎
八王子市外三多摩書籍雜誌商組合	八王子市八日町六二	原周太郎
京都書籍雜誌商組合	京都市中京區御池通河原町東入下丸屋町四一三	木村五郎
大阪書籍雜誌商組合	大阪市西區南堀江通一丁目三八	三木佐助
神奈川縣書籍雜誌商組合	橫濱市蓬萊町二丁目三〇	島森一
兵庫縣書籍雜誌商組合	神戶市元町通五丁目六七、資文館內	柏佐一郎
長崎縣書籍雜誌商組合	長崎市臺場町三丁目二	安中生逸
新潟縣書籍雜誌商組合	新潟市古町通西町六、萬松堂書店內	西村六平
埼玉縣書籍雜誌商組合	川越市南町	菅間定治郎
群馬縣書籍雜誌商組合	前橋市曲輪町二	高橋清七
千葉縣書籍雜誌商組合	千葉市寒川新宿一、一四四 千葉縣書籍株式會社內	茂木林藏
茨城縣書籍雜誌商組合	水戶市泉町二丁目一〇三三 川又方	川又銀藏
栃木縣書籍雜誌商組合	宇都宮市鐵砲町三二三四	相馬繁三郎
奈良縣書籍雜誌商組合	奈良縣添上郡帶解町 木原文進堂方	木原邁
三重縣書籍雜誌商組合	津市伊勢町 若林方	若林寅藏
愛知縣書籍雜誌商組合	名古屋市西區下長者町四丁目九 川瀨書店內	川瀨條吉

名古屋書籍雜誌商組合	名古屋市中區新榮町二丁目八　錦文堂方
靜岡縣書籍雜誌商組合	靜岡市稻川町一二一　柳澤方
山梨縣書籍雜誌商組合	甲府市堅町三〇　柳澤方
滋賀縣書籍商組合	大津市丸屋町八
岐阜縣書籍雜誌商組合	岐阜市北八ツ寺町一
信濃書籍雜誌商組合	長野市大門町三八　西澤書店方
宮城縣書籍雜誌商組合	仙臺市國分町二丁目一三六
福島縣書籍雜誌商組合	福島市大町五六
岩手縣書籍雜誌商組合	盛岡市肴町四
青森縣書籍雜誌商組合	弘前市土手町三〇　今泉本店方
山形縣書籍雜誌商組合	山形市七日町五一六
秋田縣書籍雜誌商組合	秋田市大町二丁目一七
福井縣書籍雜誌商組合	福井市寶永上町一二八
石川縣書籍雜誌商組合	金澤市石浦町七七
富山縣書籍雜誌商組合	富山市東四十物町三五　中田書店方
鳥取縣書籍雜誌商組合	鳥取縣倉吉町西町四番屋敷　德岡方
島根縣書籍雜誌商組合	松江市殿町一五〇　今井書店方
岡山縣書籍雜誌商組合	岡山市內山下町三五ノ一　岡山書籍株式會社內
廣島縣書籍商組合	廣島市猿樂町　廣島商工會議所內
山口縣書籍雜誌商組合	山口市中市七
和歌山縣書籍雜誌商組合	和歌山市十三番丁　字治書店內

大塚周一郎	菅沼甚藏
大塚源太郎	吉田善次郎
森川好太郎	西澤賢吾
鈴木英三郎	小池勘次郎
玉山慶次郎	今泉道次郎
五十嵐太右衞門	石川信助
山上治三郎	小谷孫次
中田清兵衞	德岡長藏
今井兼文	大森佐吉
岡原佐太郎	白銀市太郎
宇治德太郎	

德島縣書籍商組合	德島市西新町五ノ四八九　黑崎方
香川縣書籍雜誌販賣業組合	高松市丸龜町四丁目二五
愛媛縣書籍商組合	松山市湊町三丁目四八
高知縣書籍雜誌商組合	高知市種崎町一五三　富士越書店方
福岡縣書籍雜誌商組合	福岡市西中洲町　博多商工會議所內
大分縣書籍雜誌商組合	大分市荷揚町三七
佐賀縣書籍雜誌商組合	佐賀市呉服町五七
熊本縣書籍雜誌商組合	熊本市上通四丁目　長崎方
宮崎縣書籍雜誌商組合	宮崎市宮田町二丁目一〇一　高妻方
鹿兒島縣書籍雜誌商組合	鹿兒島市易居町二ノ二〇　國定教科書特約販賣所內
沖繩縣書籍雜誌商組合	那覇市東町一ノ二八
北海道書籍雜誌商組合	札幌市北三條西一丁目一　國定教科書會社內
臺灣書籍商組合	臺北市榮町一ノ二〇　村崎方
朝鮮書籍商組合	京城府本町一ノ二八　大阪屋號書店方
樺太書籍雜誌商組合	樺太豐原町西一條南一ノ四　若林書店方
滿洲書籍雜誌商組合	大連市連鎖街京極通　金鳳堂書店內

黑崎精二郎	宮脇仲次郎
足立守寬	澤本駒吉
菊竹大藏	塚本秀雄
大坪萬六	長崎茂平
高妻秀季	和田彌兵衞
大城兼義	中村信以
村崎長祕	內藤定一郎
若林平治郎	山縣富次郎

蟲の社會生活

北海道帝大教授 理學博士 農學博士 **松村松年**著

四六判上製 定價一圓八十錢 郵税數十錢 送料十四錢

蟻や、白蟻や、蜂の巢は、正に數學者を驚かし建築家を驚嘆せしめる。巴里のエッフェル塔は其高さ一千呎て 其建築家の百八十七倍に當るが 白蟻の一丈六呎の塔は、正に其建築家の千倍に當る！

社會生活をなす昆蟲、殊に蟻の社會には相互扶助その他、色々の道徳が行はれてゐる代りに、無智なる蟻や交尾後の雄蟻に對しては何等の假借なく嚴酷的の制裁が加へられてゐる。社會の秩序を亂す輩な。例へば、働かざる仲間に食物を與へない様な狡猾者があれば、他の働蟻によつて何の容赦なく殺されて仕舞ふ。蟻の一匹や二匹の死は其母は、里の蟻塚の爲めに活動する生きたロボットだ。其の生殖の能力を有するものは女王と王の外にはない。

（著者序文の一節）

◆蟲界の驚異 松村松年著 菊判 四六判入 洋布裝 口繪外數十葉 定價參圓五拾錢

◆面白き蟲界の教材 松村松年著 菊判 四六判入 洋布裝 口繪數葉 定價參圓五拾錢

◆有史以前の人類 ドー・モルガン著 鳥居龍藏 成田重郎 共譯 菊判 四六判入 洋布裝 口繪數葉 定價參圓九十錢

讀書週間 選定圖書として推薦せらる

忽ち 四版!!!

東京 東京堂 振替 東京 七二〇番 電話 京橋 二九〇九番 東京 九段 下町

全國主要圖書館一覽

（一、圖書館令に依らざる圖書館をも掲ぐ
一、學校附屬圖書館は之を省く
一、藏書册數三千册未滿又は閲覽人員五千人未滿のものは之を省く）

（A）內地

（文部省社會教育局調査）

北海道

圖書館名	藏書册數	所在地	創立
北海道廳立圖書館（記念）	一二、四二三	札幌市北一條	大四
市立小樽圖書館	二三、一八二	小樽市小樽公園	大一四
市立室蘭圖書館	三、八〇四	室蘭市幸町	大一五
市立函館圖書館	五〇、五九二	函館市公園內	大一
市立釧路簡易圖書館	三、一三〇	釧路市幣舞町	明四五
網走圖書館	四、〇〇〇	網走郡網走町	大一三
大通記念帶廣圖書館	三、四五二	河西郡帶廣町	大九
札幌圖書館（札幌市教育會附屬）	一一、〇二七	札幌市北一條	大七
下村文庫（財團法人下村教育基金附屬）	七、〇九三	旭川市五條通	大七
空知教育會圖書館（私立）	三、四二六	空知郡岩見澤町	明三八
函館通俗圖書館（私立）	四、七五八	函館市新川通	（創立）

青森縣

圖書館名	藏書册數	所在地	創立
青森縣立圖書館	二一、六五四	青森市大野	昭三
弘前市立圖書館	三八、七八三	弘前市下白銀町	明三九
八戸市立圖書館	一六、四三〇	八戸市堀留町	大二
七戸町立圖書館（豐田村立）	三、七三二	上北郡七戸町	大四
簡易圖書館	七五五	中津輕郡豐田村	大一四
大浦村簡易圖書館	四八〇	中郡大浦村大浦	不詳
青森通俗圖書館（府立記念）	二一、〇〇〇	青森市寺西町	大七
新渡戸文庫（國連山青年分館）	八四〇〇	上北郡三本木町	大一五
簡易圖書館	一六〇	東津輕郡中郷村驫山	大一三
荒川簡易圖書館	三八五	東津輕郡荒川村荒川	大一二
羽野木澤簡易圖書館	九二六	北津輕郡七和村羽野木澤	大一一
大間簡易圖書館	三四四	下北郡大奥村大間	大一三

岩手縣

圖書館名	藏書册數	所在地	創立
岩手縣立圖書館	二八、九八七	盛岡市內丸	大一〇
一關町立圖書館	四〇七一	西磐井郡一關町	大一三
岩谷堂圖書館	一、一三五	江刺郡岩谷堂町	大一一
志和村立圖書館	三、二四〇	紫波郡志和村	大一一
水澤圖書館（讀書會協議會教育協會）	一九、三〇三	膽澤郡水澤町	明三九
記念圖書館（私立）	四五一四	西磐井郡藤沢村大字黄金	大一〇
宮崎文庫（私立）	八、八三五	紫波郡見前村	昭四

宮城縣

圖書館名	藏書册數	所在地	創立
宮城縣立圖書館	一〇八、七七六	仙臺市	明一四
石卷町圖書館（町立）	三二、〇七九	牡鹿郡石卷町	明四〇

亘理町圖書館（町立）二〇九　亘理郡亘理町　大一四
古川町圖書館（町立）二、五五六　志田郡古川町　大一三
明治記念文庫（町立）二、〇六八　刈田郡白石町　大三
前谷地村立圖書館（村立）一、〇五二　桃生郡前谷地村　明四一
入谷村立圖書館（村立）三七〇　本吉郡入谷村　大五
廣淵村立圖書館（村立）八五二　桃生郡廣淵村　大五
須江村立圖書館（村立）二、二四四　桃生郡須江村　大四
筆甫村圖書館（村立）二三一　伊具郡筆甫村　大一四
玉浦村立通俗圖書館（村立）八七三　名取郡玉浦村　大七
下增田村圖書館（村立）七二五　名取郡下增田村　大一一
通俗圖書館（村立）五、四七五　亘理郡逢隈村　明四二
石越記念圖書館（私立）五、〇六九　登米郡石越村　大四

秋田縣

秋田縣立秋田圖書館（縣立）八九、五〇五　秋田市東根小屋町　明三二
町立角館圖書館（町立）四、八一〇　仙北郡角館町　大九
町立湯澤圖書館（町立）七、一二三　雄勝郡湯澤町　大二
町立米內澤圖書館（町立）五〇五　北秋田郡米內澤町　昭四
町立橫手圖書館（町立）八、二七一　平鹿郡橫手町　昭七
町立大曲圖書館（町立）一二、四九二　仙北郡大曲町　〃
町立本莊圖書館（町立）六、五四二　由利郡本莊町　〃
町立土崎圖書館（町立）六、三〇〇　南秋田郡土崎港町　〃
町立能代圖書館（町立）七、四一〇　山本郡能代港町　〃
町立大館圖書館（町立）六、三八一　北秋田郡大館町　〃
町立花輪圖書館（私立）五、九八三　鹿角郡花輪町　〃
山文庫（私立）一三、九八九　鹿角郡毛馬內町　大二
五城目文庫（私立）八四五　南秋田郡五城目町　昭元
吉王神社附屬圖書館（私立）四、八〇〇　南秋田郡寺內村　昭五

山形縣

山形縣立圖書館（縣立）三〇〇一九　山形市旅籠町　明四三
鶴岡市立圖書館（市立）一四、一一九　鶴岡市大寶寺町　大四
町立余目圖書館（町立）三、〇八〇　東田川郡余目町　大元
荒砥圖書館（町立）三、一七八　西置賜郡荒砥町　大三
新庄圖書館（町立）六、九二二　最上郡新庄町　昭三
谷地圖書館（町立）四、二七二　西村山郡谷地町　大五
山邊町立圖書館（町立）三、五五〇　東村山郡山邊町　大一一
上山町立圖書館（町立）六、五七九　南村山郡上山町　大一二
本楯通俗圖書館（村立）一、五五八　飽海郡本楯村　大一三
北平田村立圖書館（村立）二、二八〇　飽海郡北平田村　大九
六鄕村立圖書館（村立）二四七　南置賜郡六鄕村　昭三
中郡村圖書館（村立）七九九　東置賜郡中郡村　大一三
遊佐通俗圖書館（村立）一、七二三　飽海郡遊佐村　大九
鮎貝圖書館（村立）九四〇　西置賜郡鮎貝村　昭四
西根村圖書館（村立）一、四四四　西村山郡西根村　大一五
喜早圖書館（私立）一二、七六五　北村山郡袖岡町　大九
作谷澤青年團圖書館（私立）五三八　東村山郡作谷澤村　大一〇
西鄕村圖書館（私立）一、四〇〇　南村山郡西鄕村　昭三
東鄕村圖書館（私立）一、〇二三　北村山郡東鄕村　昭四
米澤圖書館（私立）三二、九〇八　米澤市御守町　明四二
西置賜郡圖書館（私立）五、六〇九　西置賜郡長井町　大四
光丘文庫（私立）三五、四八九　飽海郡酒田町下安町　大一四

財團法人東濃圖書館（私立）三、八五七　東濃賜郡高畠町　明四〇

福島縣

福島縣立圖書館（縣立）四四、〇九七　福島市杉妻町　昭四
市立會津圖書館（市立）二七、四四一　若松市榮町　明三六
順賀川圖書館（町立）四、八三〇　岩瀨郡須賀川町　大四
喜多方通俗圖書館（町立）七、二九三　耶麻郡喜多方町　大一二
白河圖書館（町立）四、五二〇　西白河郡白河町　大二
餘日圖書館（私立）三、二〇五　信夫郡餘目村　大一四
松塚圖書館（私立）四、九七三　岩瀨郡稻田村　明三九
昭和圖書館（私立）七、〇七五　大沼郡昭和村　明二五
初瀨川文庫（私立）一三、五八五　大沼郡玉路村　大六
星野圖書館（私立）六、四八八　若松市原之町　大一五
渡邊圖書館（私立）三、八四九　田村郡大越村　明三七
伊達崎圖書館（私立）一一、三六〇　伊達郡伊達崎村　明四四
簡易圖書館（私立）四、〇五三　西白河郡吉子川村吉岡　大四
簡易圖書館（私立）三、二二〇　郡山市堂前　明二八

茨城縣

茨城縣立圖書館（縣立）七七、六〇四　水戶市上市舊城內　明三六
古河町簡易圖書館（町立）一、五九三　猿島郡古河町　明四四
松原町立圖書館（町立）七一三　多賀郡松原町　大一一
土浦町立圖書館（町立）三、六〇〇　新治郡土浦町　大一三
山村遺教育會圖書館（私立）八三九　猿島郡遠井山村　大一三

栃木縣

足利學校遺蹟圖書館（市立）二七、六二五　足利市昌平町　明三六
黑羽町圖書館（町立）三、二〇九　那須郡黑羽町　大一二
葛生町立圖書館（町立）四、五五一　安蘇郡葛生町　大一一
鹿沼町圖書館（町立）三、〇〇四　上都賀郡鹿沼町　大一三
城山村立圖書館（村立）一、一五三　河內郡城山村　大一二
二宮文庫（私立）九、二一八　宇都宮市旭町　明四三
日光文庫（私立）一四、八九七　上都賀郡日光町　大一二

群馬縣

高崎市立圖書館（市立）一九、九六〇　高崎市本町　明四三
前橋市立圖書館（市立）三九、三二二　前橋市曲輪町　大四
太田町立金山圖書館（町立）二一、七二九　新田郡太田町　大一〇
伊勢崎圖書館（町立）一一、二五二　佐波郡伊勢崎町　大一〇
草津町圖書館（町立）三、六二九　吾妻郡草津町　大一〇
澁川圖書館（町立）五七九七　群馬郡澁川町　大一三
福岡村圖書館（村立）五七九　山田郡福岡村　大一四
小野上村圖書館（村立）七五七　群馬郡小野上村　大一三
古巻圖書館（村立）一七八六　群馬郡古巻村　大一〇
剛志圖書館（私立）二四四五　佐波郡剛志村　大一二
秋元文庫（私立）二三、二七五　邑樂郡館林町　大七
世良田圖書館（私立）一九四二　新田郡世良田村　大一三
坊新田青年圖書館（私立）三、六八七　利根郡沼田町　大一三
坂上青年圖書館（私立）三、七九七　吾妻郡坂上村　大一一
倉賀野圖書館（私立）一、五八六　群馬郡倉賀野高等小學校內　大一〇
國府圖書館（私立）二〇四四　群馬郡國府村　大一〇
桃川圖書館（私立）一、一六四　執多郡南橘村　大一〇

大胡町青年團圖書館	(私立)	一、五五三	勢多郡大胡町	大一一
富岡町青年團圖書館	私立	一、二九五	北甘樂郡富岡町	大一〇
埼玉縣				
埼玉縣立 埼玉圖書館	(縣立)	一六、五七〇	浦和市	大一三
川越市立川越圖書館	(市立)	二三、七七一	川越市南久保町	大四
大宮町立圖書館	(町立)	二、〇一〇	北足立郡大宮町	大一三
浦和市立少年圖書館	(市立)	三、七八五	浦和市	大一三
入間川町立簡易圖書館	(町立)	三、二三六	入間郡入間川町	大一〇
妻沼町立圖書館	(町立)	三、一六七	大里郡妻沼町	大一一
熊谷市立圖書館	市立	一七、八〇七	熊谷市	明四五
男衾村立圖書館	(村立)	七七三	大里郡男衾村	大一三
大桑村立圖書館	(村立)	二、七九九	北埼玉郡大桑村	大一三
持田村立圖書館	(村立)	一、七七七	北埼玉郡持田村	大一三
水深圖書館	(村立)	一、五二二	北埼玉郡水深村	大一五
松伏領圖書館	(村立)	八九二	北葛飾郡松伏領村	大一四
幸松村立圖書館	(村立)	二、一六六	北葛飾郡幸松村	大一四
霞ヶ關村立 簡易圖書館	(村立)	九一八	入間郡霞ヶ關村	大一三
大河内村立圖書館	(村立)	一、七九四	比企郡大河内村	大一一
大和田村立 戸田圖書館	(村立)	三、三〇八	比企郡大和田村	大三
高坂村立圖書館	(村立)	一、五五一	比企郡高坂村	大一三
福田村立 通俗圖書館	(村立)	七五五	比企郡福田村	大一三
古谷村立 簡易圖書館	(村立)	一、一七四	入間郡古谷村	大一二
宮岡村立 簡易圖書館	(村立)	二、一〇七	入間郡宮岡村	大一二
川角村立 簡易圖書館	(村立)	五一八	入間郡川角村	大一一
山根村圖書館	(村立)	四八五	入間郡山根村	昭四
内間木村 青年團圖書館	(私立)	二九八	北足立郡内間木村	大一五
忍町圖書館	(私立)	一、〇〇〇	北埼玉郡忍町	昭四
豐岡圖書館	(私立)	二、三一三	入間郡豐岡町	大一二
安齋簡易圖書館	(私立)	三、二六六	兒玉郡東兒玉村	大三
千葉縣				
御成婚記念 千葉縣圖書館	(縣立)	三〇、八五九	千葉市千葉	大一三
久留里町圖書館	(町立)	八三五	君津郡久留里町	昭三
町立大多喜圖書館 實業文庫	(町立)	四、八二三	夷隅郡大多喜町	明三〇
銚子市圖書館	(市立)	一、二五七	銚子市	大一〇
中村通俗圖書館	(村立)	一、一二一	君津郡中村	昭四
八生村圖書館	(村立)	五、一五九	印旛郡八生村	大一二
財團法人 興風會圖書館	(私立)	六、一二四	東葛飾郡野田町	昭五
成田圖書館	(私立)	一〇二、二三一	印旛郡成田町	明三四
米本圖書館	(私立)	九、一五八	香取郡久賀村	明四〇
克復圖書館	(私立)	四、四〇〇	香取郡府馬町	大六
公正圖書館	(私立)	一、三〇二	海上郡銚子町	大一五
養德文庫	(私立)	四、三九七	山武郡東金町	明四三
山中文庫	(私立)	三、八八九	君津郡周南村	大九
東京府				
帝國圖書館	(官立)	七三八、二一九	東京市上野公園	明五
東京市立 日比谷圖書館	(市立)	一四七、五四三	同麹町區日比谷公園	明三九
〃 麹町圖書館	(市立)	七、八〇〇	同麹町區元園町	大一〇
〃 駿河臺圖書館	(市立)	二六、〇九五	同神田區駿河臺	明四四
〃 外神田圖書館	(市立)	六、二四七	同神田區金澤町	〃四五
〃 日本橋圖書館	市立	六、七五七	同日本橋區通二	〃四二
〃 兩國圖書館	市立	一〇、六五三	同日本橋區矢の倉町	大三
〃 京橋圖書館	(市立)	二三、七〇二	同京橋區築地一	明四三
〃 月島圖書館	(市立)	五、九九九	同京橋區月島仲通	大元
〃 三田圖書館	(市立)	一〇、七二五	同 芝區通新町	明四四
〃 麻布圖書館	市立	一一、六一一	同麻布區宮村町	〃四四
〃 氷川圖書館	市立	五、七一九	同赤坂區氷川町	〃四五
〃 四谷圖書館	市立	一〇、一九七	同四谷區花園町	〃四四
〃 牛込圖書館	(市立)	八、一一六	同牛込區市谷山伏町	〃四二
〃 小石川圖書館	市立	一一、二三五	同小石川區大塚窪町	〃四三
〃 本郷圖書館	(市立)	一一、〇九六	同本郷區東片町	〃四三
〃 下谷圖書館	市立	六、二九三	同下谷區御徒町	〃四四
〃 淺草圖書館	市立	一〇、二三四	同淺草區松濤町	〃四三
〃 本所圖書館	(市立)	六、六〇八	同本所區太平町	〃四四
〃 東駒形圖書館	(市立)	六、五八九	同本所區東駒形三	大三
〃 深川圖書館	(市立)	二七、三三九	同深川區伊勢崎町	明四二
八王子市立 八王子圖書館	(市立)	八、五一二	八王子市天神町	〃四四
澁谷町公會堂 附屬圖書館	(町立)	三、五三七	東京市澁谷區[illegible]	大一一
財團法人 藤山工業圖書館	(私立)	四八、一八二	同芝區白金臺町	昭二
財團法人 東京移動圖書館	(私立)	四、七〇二	同麹町區内幸町	大一五
六行會 財團法人 品川圖書館	(私立)	一〇六、一六五	同品川區南品川宿	大一二
財團法人 大橋圖書館	(私立)	一〇三、六九一	同 麹町區九段	明三五
財團法人 東洋文庫	私立	八三、六九九	同本郷區上富士前町	大一二
大井[illegible]館 簡易圖書館	(私立)	一、三五〇	同大森區大井鹿ヶ谷	大一四
日勝文庫	私立	一〇、〇七八	同赤坂區一ツ木町	昭四
神奈川縣				
金澤文庫	縣立	七、九六三	久良岐郡金澤町稱名寺	昭五
横濱市圖書館	(市立)	三二、一二二	横濱市中區野毛町	大一〇
伊勢原町立 通俗圖書館	(町立)	一、四〇九	中郡伊勢原町	大五
鶴嶺圖書館	町立	一、〇四七	高座郡茅ヶ崎町	昭三
茅ヶ崎町立 松林圖書館	町立	六五四	同	昭三
鎌倉町立圖書館	(町立)	三、一一六	鎌倉郡鎌倉町	明四四
綾瀨圖書館	村立	一、四六五	高座郡綾瀨村	昭六
大野村圖書館	村立	八二〇	高座郡大野村	大三
南毛利圖書館	(村立)	三二九	愛甲郡南毛利村	大四
鎌倉郡教育會 圖書館	(私立)	八三一	鎌倉郡戸塚町	大一〇
都田村圖書館	(私立)	八八七	都築郡都田村	昭五
大師圖書館	私立	一三、一五七	川崎市大師河原	大一三
弘明寺圖書館	私立	一六、四一〇	横濱市中區大岡町	大一三
新潟縣				
新潟縣立圖書館	縣立	七〇、三二五	新潟市寄居町	大四
明治記念 新潟市立圖書館	(市立)	四、〇三一	新潟市蒲原	大一五
大正記念 長岡市立 互尊文庫	市立	五〇、七二九	長岡市坂ノ上町	大五
高田市立圖書館	市立	二三、五一二	高田市大手町	明四一
糸魚川町圖書館	町立	七、六〇二	西頸城郡糸魚川町	明三二
新井町圖書館	町立	四、七五六	中頸城郡新井町	大一五
町立出雲崎圖書館	町立	四、四二〇	三島郡出雲崎町	明四四
町立加茂圖書館	町立	三、三一九	南蒲原郡加茂町	明三九
町立三條圖書館	町立	四、九六五	同 三條町	大九

町立白根圖書館	町立	六、六五八	中蒲原郡白根町	大一二
新津町立記念圖書館	町立	五、三八五	同　新津町	大一四
町立龜田圖書館	町立	一、一七五	同　龜田町	昭二
新發田町立圖書館	町立	九、六八〇	北蒲原郡新發田町	昭四
大和川圖書館	村立	四、一五五	西頸城郡大和川村	明四四
名立村立御成婚記念圖書館	村立	三五四	同　名立村	大一五
金澤村圖書館	村立	一、一七一	佐渡郡金澤村	大一三
新穗圖書館	村立	三、六一八	同　新穗村	大一三
村立眞野圖書館	村立	三、八六八	同　眞野村	大一三
大崎村立圖書館	村立	七三二	南魚沼郡大崎村	大一四
町立六日町圖書館	町立	不詳	南魚沼郡六日町	大一二
高濱村圖書館	村立	四二七	刈羽郡高濱村	大一二
館腰圖書館	村立	二六三	岩船村館腰村	大一一
旭簡易圖書館	村立	四八一	中頸城郡旭村	大一一
町立脇野町圖書館	町立	三、七一五	三島郡脇野町	大一二
村立須原圖書館	村立	一、七七五	北魚沼郡須原村	大一二
村立浦佐圖書館	村立	一、一九〇	南魚沼郡浦佐村	大一二
村立藪神圖書館	村立	六〇〇	同　藪神村	大一三
川東圖書館	村立	八、七三二	中蒲原郡川東村	明三三
根岸村立高井圖書館	村立	一、四五八	同　根岸村	大一三
金澤村立圖書館	村立	一、七一四	同　金澤村	大一〇
荻川村圖書館	村立	一九三	同　荻川村	大一三
庄ケ瀬村立圖書館	村立	一、〇〇九	同　庄ケ瀬村	大一〇
彌彥村立櫻井郷圖書館	村立	一、一五八	西蒲原郡彌彥村	大一四
彌彥村立二松圖書館	村立	七五〇	同　彌彥村	大一四
月潟村立東長嶋圖書館	村立	二、五〇七	同　月潟村	大一一
島田村圖書館	村立	一、四五九	三島郡島田村	大一四
與板圖書館	町立	二、〇七八	同　與板町	大一九
黒川村立圖書館胎江書院	村立	四、四二五	北蒲原郡黒川村	大五
佐々木村立圖書館	村立	八五〇	同　佐々木村	大一一
照成圖書館	私立	四六五	同　築地村	大一三
新潟商工圖書館	私立	六、七〇〇	新潟市上大川前通	昭二
佛教圖書館	私立	三、三一二	新潟市西堀通	明四二
五泉町教育會五泉文庫	私立	三、六七八	中蒲原郡五泉町	大一四
村松町教育會圖書館	私立	七、六三四	同　村松町	大六
女池圖書館	私立	一、二七五	同　鳥屋野村	大一四
味方圖書館	私立	一、三五七	西蒲原郡味方村	大一一
三光圖書館	私立	一五、八七一	同　卷町	大一一
間瀬佛教圖書館	私立	八、一五〇	同　間瀬村	大一〇
聖明佛教圖書館	私立	四、三八六	西蒲原郡燕町	大七
養德文庫	私立	五、二五四	南蒲原郡加茂町	明四五
綱木圖書館	私立	一、五〇〇	東蒲原郡三川村	大一二
內川圖書館	私立	六六二	同　三川村字內川	大一三
寺泊通俗圖書館	私立	三、二一一	三島郡寺泊町	大四
小千谷教育會文庫	私立	一、七二五	北魚沼郡小千谷町	大三
公共文庫	私立	四六四	古志郡荷頃村	大六
城內圖書館	私立	一、八〇四	南魚沼郡城內村	大四
刈羽圖書館	私立	一四、五三一	刈羽郡柏崎町	大三
戸野日通俗圖書館	私立	三、二五〇	中頸城郡津有村	大一一

富山縣

富山市立圖書館	市立	五二、二〇〇	富山市總曲輪	明四二
市立高岡圖書館	市立	三〇、一七六	高岡市公園	明四三
町立福光圖書館	町立	八、二三五	西礪波郡福光町	大四
町立伏木圖書館	町立	四、三四五	射水郡伏木町	大九
城端町立平和記念圖書館	町立	三、九三八	東礪波郡城端町	大一一
堀川町圖書館	町立	二、三六九	上新川郡堀川町	大一一
魚津圖書館	町立	六、〇四三	下新川郡魚津町	大一五
大久保町立圖書館	町立	一、四九〇	上新川郡大久保町	大一五
御慶事記念出町圖書館	町立	四、六〇二	東礪波郡出町	大一五
町立舟見圖書館	町立	一、三〇一	下新川郡舟見町	昭三
氷見圖書館	町立	二、七二九	氷見郡氷見町	大一二
五百石圖書館	町立	一、三一六	中新川郡五百石町	昭五
小摺戸村立圖書館	村立	二、二三七	下新川郡小摺戸村	大六
二塚村立圖書館	村立	一、四七二	射水郡二塚村	大三
北般若村立圖書館	村立	四六〇	東礪波郡北般若村	大四
老田村立圖書館	村立	五一二	射水郡老田村	大四
村立大庄圖書館	村立	七四〇	上新川郡大庄村	大四
太田郁文圖書館	村立	一、六〇二	東礪波郡太田村	大一三
村立大澤野圖書館	村立	九〇七	上新川郡大澤野村	昭二
熊野村立圖書館	村立	八四〇	同　熊野村	大三
豐田圖書館	村立	一、一一八	同　豐田村	大一三
山室村立圖書館	村立	二、〇八一	上新川郡山室村	大一三
新庄町島村學校組合新庄圖書館	組合立	一、三二七	上新川郡新庄町	大一五
財團法人私立米澤圖書館	私立	三九、五八七	下新川郡入善町	明四四
授眼藏佛教圖書館	私立	九、〇七九	東礪波郡福野町	大八
大正銀婚式記念淺田圖書館	私立	一一、一三〇	富山市古鍛冶町	大一四
釜ケ淵村教育會圖書館	私立	九四〇	中新川郡釜ケ淵村	大一五
新湊圖書館	私立	三、八〇〇	射水郡新湊町	大一四
私立橋圖書館	私立	一、九八九	同　守山村	昭二
財團法人眉犬文庫	私立	六、一三三	高岡市鹽倉町	昭二
萩生圖書館	私立	一、五四七	下新川郡萩生村	昭三
西野尻村圖書館	私立	一、〇三九	西礪波郡西野尻村	昭三
青木村圖書館	私立	一、〇〇五	下新川郡青木村	昭三
私立至德佛教圖書館	私立	一、五五四	東礪波郡北般若村	昭三
私立滑川圖書館	私立	三、一四六	中新川郡滑川町	昭五

石川縣

石川縣立圖書館	縣立	七七、九六五	金澤市兼六公園	明四五
大典記念金澤市立圖書館	市立	一七、四三六	金澤市殿町	昭四
輪島町立圖書館	町立	三、三九四	鳳至郡輪島町	昭二
高濱町立圖書館	町立	七六九	羽咋郡高濱町	大一〇
津幡町立圖書館	町立	六四九	河北郡津幡町	大九
鶴來町立圖書館	町立	二、〇〇二	石川郡鶴來町	大九
小松町立圖書館	町立	一、〇二一	能美郡小松町	大一二
大聖寺町立圖書館	町立	七、〇八八	江沼郡大聖寺町	大一五
板津村立圖書館	村立	一、二〇七	能美郡板津村	大一三
旭村立圖書館	村立	一、九四三	石川郡旭村	大七
山島村立圖書館	村立	一、五二九	同　山島村	明四〇
安原村立圖書館	村立	三九五	同　安原村	大九
館畑村立圖書館	村立	八八三	同　館畑村	大七
矢田野村立圖書館	村立	七二二	江沼郡矢田野村	大一〇
南郷村立圖書館	村立	三四三	同　南郷村	大一二
粟津村立圖書館	村立	七八五	能美郡粟津村	大九

宇ノ氣村立圖書館（村立 八、〇〇二）
越路村立圖書館（村立 二、二九八）
御手洗村立圖書館（村立 一、四〇一）
出城村立圖書館（村立 七七〇）
東增穗村立圖書館（村立 四三二）
富永村立圖書館（村立 二七七）
高階村立圖書館（村立 一、六一二）
御祖村立圖書館（村立 一、〇七一）
三井村立圖書館（村立 八四二）
鳳至圖書館（私立 八、九一四）
河北郡自治會圖書館（私立 五、九四二）
石川郡自治協會圖書館（私立 七、一一〇）
自華文庫（私立 一二、九五八）
財團法人吳竹文庫（私立 八、六八八）
常盤文庫（私立 五、七〇〇）
鹿島郡自治會圖書館（私立 八、九四八）
饒石文庫（私立 四、一七二）

福井縣

福井市立福井圖書館（市立 二三、五一六）
武生圖書館（町立 九、二三六）
敦賀圖書館（町立 七、七一八）
高島文庫（私立 二一、三一五）
小濱圖書館（私立 四、五九五）
朝日圖書館（私立 四、六八一）

山梨縣

河北郡宇ノ氣村 大九
鹿島郡越路村 大五
石川郡御手洗村 大六
同 出城村 大一二
羽咋郡東增穗村 大一三
同 富永村 大一五
鹿島郡高階村 大一二
同 御祖村 大九
鳳至郡三井村 大一二
同 輪島町 大一二
河北郡津幡町 明四四
石川郡松住町 明四二
同 松住町 昭二
能美郡湊村 大四
同 小松町 昭二
鹿島郡七尾町 大九
鳳至郡劍地村 大八
福井市殿町 明四一
南條郡武生町 大一二
敦賀郡敦賀町 明四二
大野郡下味見村 明三九
遠敷郡小濱町 明四三
丹生郡朝日村 明四二

山梨縣立圖書館（縣立 二四、六六〇）
甲府通俗圖書館（私立 一九、七〇六）
南塘圖書館（私立 三七、四四五）
甲府市橘町 昭六
甲府市柳町 大一五
同 櫻町 大四

長野縣

縣立長野圖書館（縣立 三四、八五三）
松本圖書館（市立 二三、二四五）
上田市立圖書館（市立 一九、五二八）
稻荷山圖書館（町立 三、二五七）
町立飯田圖書館（町立 一三、六三〇）
高遠進德圖書館（町立 四、二三一）
諏訪圖書館（町立 九、五三七）
往鄉圖書館（村立 一、七九五）
瑞穗圖書館（村立 三、三二八）
村立小布施記念圖書館（村立 九、三四八）
埴生圖書館（村立 一、三八二）
水內村立御大典記念圖書館（村立 一、一二五）
共和圖書館（村立 一、八八三）
松尾村立圖書館（村立 三、四四四）
村立千代圖書館（村立 三、八四〇）
赤穗圖書館（村立 四、四〇五）
讀書圖書館（村立 一、〇四二）
朝日圖書館（村立 三、五〇一）
浦里圖書館（村立 二、三五〇）
豐科明治記念圖書館（私立 三、四二九）
上伊那圖書館（私立 七、一五七）
長野市長門町 昭四
松本市 大一〇
上田市新參町 大一二
更級郡稻荷山町 明四〇
下伊那郡飯田町 大四
上伊那郡高遠町 大九
諏訪郡上諏訪町 昭三
下高井郡往鄉村 大一〇
同 瑞穗村 大二
上高井郡小布施村 大一二
埴科郡埴生村 大一二
上水內郡水內村 大四
更級郡共和村 大一〇
下伊那郡松尾村 大一三
下伊那郡千代村 大一三
上伊那郡赤穗村 大一三
西筑摩郡讀書村 大一五
東筑摩郡朝日村 大二
小縣郡浦里村 大一四
南安曇郡豐科町 大一〇
上伊那郡伊那町 昭五

生坂圖書館（私立 四、七五一）
湖南圖書館（私立 三、三〇〇）
川邊青年會圖書館（私立 一、一四六）
伊那富圖書館（私立 三、二三五）
小諸圖書館（私立 一〇、〇五六）
財團法人洞源育英會圖書館（私立 五、八一七）
南穗高青年會文庫（私立 一、五五〇）
社村學事會圖書館（私立 三、六七〇）
御成婚記念順坂圖書館（私立 四、八〇〇）

岐阜縣

大垣市圖書館（市立 一九、三五五）
岐阜簡易圖書館（私立 九、四九六）
財團法人岐阜簡易圖書館第一館（私立 七、五三四）
岐阜縣教育圖書館（私立 一六、五六三）
高山町教育會圖書館（私立 三、三二五）
積德文庫（私立 一、四一六）

靜岡縣

靜岡縣立葵文庫（縣立 四二、二八二）
沼津文庫（市立 五、八五一）
濱松市立圖書館（市立 八、二四七）
清水市立圖書館（市立 四、三〇〇）
町立熱海圖書館（町立 四、七九〇）
大宮町立圖書館（町立 二、三〇四）
町立燒津圖書館（町立 二、八九一）
東筑摩郡生坂村 明四一
諏訪郡湖南村 明二六
小縣郡川邊村 大一四
上伊那郡伊那富村 大一一
北佐久郡小諸町
南佐久郡前山村
南安曇郡南穗高村
北安曇郡社村
上高井郡須坂町
大垣市外側町 大八
稻葉郡加納町 大一二
岐阜市八ッ寺町 昭二
岐阜市美江寺町 明三七
大野郡高山町 明三八
武儀郡關村 大元
靜岡市追手町 大一一
沼津市八幡町 明三一
濱松市紺屋町 大九
清水市 昭六
田方郡熱海町 大四
富士郡大宮町 昭四
志太郡燒津町 大一一

村立大州圖書館（村立 一、九九八）
財團法人周南文庫（私立 八、七三八）
志太郡大州村 昭四
周知郡園田村 大一三

愛知縣

市立名古屋圖書館（市立 一一三、九〇二）
豐橋市立圖書館（市立 二二、六七七）
岡崎市立圖書館（市立 二八、二一九）
一宮市立圖書館（市立 二、八一九）
豐川町立圖書館（町立 一、六〇一）
新川町立新川文庫（町立 七、五七九）
刈谷町立刈谷圖書館（町立 二五、八二二）
半田圖書館（町立 一〇、一八八）
大高町立大高圖書館（町立 三、八九九）
福江町立圖書館（町立 一、四六六）
橫須賀町立橫須賀圖書館（町立 一一、五八五）
常滑圖書館（町立 一、七三八）
淺井圖書館（町立 一、八一四）
津島町圖書館（町立 六、四二七）
高豐村立通俗圖書館（村立 三二五）
泉村立通俗圖書館（村立 一、三一四）
依佐美村立小垣江圖書館（村立 九三一）
依佐美村立野田圖書館（村立 一、二三五）
阿久比村立英比圖書館（村立 三、四〇三）
東浦村立公益圖書館（村立 九五九）
八重簡易圖書館（私立 四、一二一）
葵簡易圖書館（私立 五、四七八）
名古屋市中區鶴舞公園 大五
豐橋市花田町 明四五
岡崎市公園內 明四五
一宮市役所內 昭六
寶飯郡豐川町 昭二
碧海郡新川町 大元
同 刈谷町 大四
知多郡半田町 大三
同 大高町 昭二
渥美郡福江町 大七
知多郡橫須賀町 大三
同 常滑町 明四三
葉栗郡淺井町 大一二
海部郡津島町 昭二
渥美郡高豐村 大一一
同 泉村 大三
碧海郡依佐美村 大五
同 依佐美村 大一五
知多郡阿久比村 昭二
同 東浦村 昭二
名古屋市東區朝日町 大二
同 東區布施町 大二

熱田簡易圖書館（私立）五、六六〇）同南區熱田日鳥町大二
神戸簡易圖書館（私立）二、九四四）同南區熱田神戸町大三
筒井簡易圖書館（私立）二、五三二）同東區筒井町大五
共立簡易圖書館（私立）一三、〇〇〇）同西區西柳町大四
門前簡易圖書館（私立）一、九三〇）同中區梅園町大三
財團法人名古屋公衆圖書館（私立）三二、八〇〇）同東區武平町大二
昭和通俗圖書館（私立）二、五五〇）同東區千種町大一四
白川簡易圖書館（私立）一、六七二）同中區横三蔵町昭三
瀧文庫（私立）一一、五四七）丹羽郡古知野町大四
安城圖書館（私立）四、一〇八）碧海郡安城町昭五
岩瀬文庫（私立）八七、八二八）幡豆郡西尾町昭六

三重縣

四日市市立圖書館（市立）一七、一三〇）四日市市諏訪公園明四一
神都圖書館（市立）四、七二八）宇治山田市岩淵町昭三
松坂町立圖書館（町立）一〇〇九四）飯南郡松浦町明四五
富田町立圖書館（町立）一、七〇九）三重郡富田町昭五
鞆方村立圖書館（村立）三、九三二）志摩郡鵜方村昭四一
神戸村立圖書館（村立）七八八）名賀郡神戸村大一三
龜山町立圖書館（村立）三、五四六）鈴鹿郡龜山町昭三
鵲村立圖書館（村立）七、五三八）安濃郡鵲村大二
玉瀧村記念文庫（村立）二、六七八）阿山郡玉瀧村明四〇
越賀村立圖書館（村立）三、六三一）志摩郡越賀村昭三
附屬圖書館（私立）三、一四三）阿山郡柘田村明四四
白鳳圖書館（私立）四、八八八）同　上野町昭三
上野圖書館（私立）二七、九〇八）同　上野町昭二

京都府

京都圖書館（府立）一二七、五〇五）京都市岡崎公園明三一
舞鶴圖書館（市立）六、六五八）加佐郡鐘鶴町明四五
宮津町立宮津圖書館（町立）二、七二二）與謝郡宮津町大一一

滋賀縣

彦根町立彦根圖書館（町立）二〇、七一七）犬上郡彦根町大五
水口圖書館（町立）三、一六五）甲賀郡水口町昭三
八木莊圖書館（村立）一、四六四）愛知郡八木莊村昭三
金田村圖書館（村立）四、〇九五）蒲生郡金田村大一二
村立鐵掛圖書館（村立）三、六四四）同　鐵掛村明四三
大津圖書館（私立）六、六八六）大津市南保町明四〇
江北圖書館（私立）一七、七五三）伊香郡木之本町明三五
鵜飼文庫（私立）七六、八〇〇）野洲郡中洲町明三八
八幡文庫（私立）九、一七七）蒲生郡八幡町明三七
日野文庫（私立）四、六二五）蒲生郡日野町明三九
圖書館（私立）四、二〇〇）犬上郡豐郷村大七
下郷共濟會文庫（私立）一五、八七八）坂田郡長濱町大四
東淺井圖書館（私立）三、二〇六）東淺井郡虎姫村明三九
伊香郡七郷村（私立）五、二二〇）伊香郡七郷村明四〇
小山圖書館（私立）三〇〇〇）伊香郡高時村明四〇
叡山文庫（私立）五一、三〇三）滋賀郡坂本村大一〇

大阪府

昭和圖書館（私立）六、七五一）京都市中京區御幸通昭三
伏見圖書館（私立）一二、九八一）同伏見區南部町明三八

大阪府立圖書館（府立）二三一、九八三）大阪市中之島公園明三六
大阪市立清水谷圖書館（市立）一〇、九一〇）同　東區清水谷大一〇
同西野田圖書館（市立）七、三四八）同此花區玉川町大一〇
同阿波座圖書館（市立）八、三四一）同　西區阿波座大一〇
同御藏跡圖書館（市立）七、六〇三）同南區御藏跡町大一〇
同今宮圖書館（市立）五、二二八）同西成區花園町大一一
大阪市立城東圖書館（市立）八、五四三）同東成區鴫野町大一五
堺市立圖書館（市立）一〇、九四六）堺市大町東一丁大五
岸和田市立圖書館（市立）九、八一五）岸和田市岸城町昭三
町立吹田圖書館（町立）四、〇五四）三島郡吹田町大一五
長柄通俗圖書館（私立）五、四二四）大阪市東淀川區長柄本通明四三
西六圖書館（私立）六、四七〇）同　西區新町明三三
船場圖書館（私立）三、〇一〇）同　東區安土町大一三
淀川善隣館圖書館（私立）九〇〇）同　東淀川區本庄中通大一四
東江圖書館（私立）二、〇八四）同西區江戸堀南通大一五
高安文庫（私立）九、七五八）中河内郡南高安村昭四

兵庫縣

神戸市立圖書館（市立）六五、二四九）神戸市湊東區橘町明四四
西宮市立圖書館（市立）一〇、三六八）西宮市六堰寺昭三
尼崎市立圖書館（市立）一五、九三〇）尼崎市南城内大九
崇廣圖書館（町立）六、八七五）氷上郡柏原町明四三

龍野圖書館（町立）六、一三二）揖保郡龍野町大一二
山崎町立圖書館（町立）三、三一〇）宍粟郡山崎町大一一
洲本町立圖書館（町立）七、二九六）津名郡洲本町大五
高砂町立圖書館（町立）二、五九九）加古郡高砂町昭四
富島町立圖書館（町立）一、〇七八）津名郡富島町大一三
有野村立圖書館（村立）五、二九五）有馬郡有野村大一〇
佐野町立圖書館（町立）三七九）津名郡佐野町昭二
賣母圖書館（村立）四〇七）出石郡賣母村大一四
中谷村簡易圖書館（村立）四七五）川邊郡中谷村大一三
上久下村立圖書館（村立）二二二）氷上郡上久下村大一四
本庄圖書館（村立）一、一〇九）有馬郡本庄村大一五
畑村立圖書館（村立）二五八）多紀郡畑村昭三
村立口大屋圖書館（村立）四〇五）養父郡口大屋村大一五
立花村立圖書館（村立）一、二一〇）川邊郡立花村昭二
多田村立御大典記念圖書館（村立）一、六五〇）同　多田村昭三
日高町圖書館（町立）三九四）城崎郡日高町昭四
北條町外十ヶ町村組合立加西圖書館（組合立）九、四三八）加西郡北條町昭三四
有馬會附屬圖書館（私立）三、一五一）有馬郡三田町明三一
進修文庫（私立）四、二四五）氷上郡國領村明四一
姫路圖書館（私立）一三、五一二）姫路市本町大元
伊丹圖書館（私立）三三、三二四）川邊郡伊丹町明四五
今津町記念圖書館（私立）三、二八九）武庫郡今津町昭七
正福寺圖書館（私立）三、三九六）美方郡溫泉町大一三
松柏圖書館（私立）四、八八八）氷上郡柏原村大一五
多紀郡教育會圖書館（私立）三、一一一）多紀郡篠山町昭三

奈良縣

奈良縣立圖書館	(縣立	五四、八〇五)	奈良市登大路町	明四二
田原村立平和記念圖書館	(村立	一、一九四)	添上郡田原村	大一〇
治道村立御大典記念校友圖書館	(村立	八一五)	添上郡治道村	昭三
矢田圖書縱覽所	(村立	七三六)	生駒郡矢田村	大四
安堵通俗圖書館	(村立	二、〇三〇)	同 安堵村	昭三
三輪町立圖書館	(町立	三、五〇九)	磯城郡三輪町	昭三
大福村立圖書館	(村立	九七七)	同 大福村	大一二
香久山村立香久山圖書館	村立	八四四)	同 香久山村	大一三
初瀨町立圖書館	(町立	二八〇)	同 初瀨町	大九
村立馬見圖書館	(村立	一、九六五)	北葛城郡馬見村	昭五
村立掖上圖書館	(村立	一、七六〇)	南葛城郡掖上村	昭五
今井町立圖書館	(町立	七、二〇八)	高市郡今井町	昭四
松山町立圖書館	(町立	一、八八三)	宅陀郡松山町	昭三
五條町立圖書館	(町立	二、八一五)	宇智郡五條町	昭三
町立下市圖書館	(町立	一、七四〇)	吉野郡下市町	大四
上市町立圖書館	(町立	一、六四九)	同 上市町	昭三
龍田町外二ケ村學校組合斑鳩圖書館	(組合立	二、三四六)	生駒郡斑鳩村	大一三
東大寺圖書館	(私立	三〇、七九〇)	奈良市雜司町	明三六
王寺通俗圖書館	(私立	八七四)	北葛城郡王寺町	昭三
石崎文庫	(私立	一八、八九五)	奈良市高畑町	明二三
天理圖書館	(私立	六七、一九四)	山邊郡丹波市町	大一四

和歌山縣

和歌山縣立圖書館	縣立	三七、五三八)	和歌山市公園	明四一
田邊町立圖書館	(町立	八、一〇〇)	西牟婁郡田邊町	大一二
御坊町立圖書館	(町立	六、九〇〇)	日高郡御坊町	大一三
湯淺町立圖書館	(町立	四、三三〇)	有田郡湯淺町	大一三
保田文庫	(私立	五、四六一)	有田郡八幡村久野原	明三七
光風文庫	(私立	一〇、〇〇〇)	伊都郡端場村	明四〇

鳥取縣

鳥取縣立鳥取圖書館	(縣立	二四、八六三)	鳥取市西町	昭五
東伯郡通俗簡易圖書館	(私立	三、四二五)	東伯郡倉吉町	明四五
財團法人恩賜財團乃木風圖書館	(私立	五、三六二)	八頭郡八東村	昭二

島根縣

松江市圖書館	(市立	四八、一四三)	松江市殿町	大八
津和野圖書館	(町立	八、五七八)	鹿足郡津和野町	大九
濱田町立圖書館	(町立	二五、二八一)	那賀郡濱田町	明三四
知井宮村立圖書館	(村立	七八四)	簸川郡知井宮村	昭三
美濃郡圖書館	私立	四、八二一)	美濃郡益田町	明三三
邑知郡教育會圖書館	(私立	三、八四四)	邑知郡川本町	明三九
安濃郡圖書館	(私立	三、七九六)	安濃郡太田町	明三七
大原郡教育會圖書館	(私立	二、九八五)	大原郡大東町	明三九
八束圖書館	(私立	三、一七八)	松江市殿町	大一二
邇摩郡教育記念文庫	(私立	三四一五)	邇摩郡大森町	明四一

岡山縣

岡山縣立圖書館	(縣立	一二五、〇〇一)	岡山市西中山下	明三九
岡山圖書館	(市立	四〇、〇六九)	同 小橋町	大七

學制頒布記念阿口圖書館	(村立	一、五〇二)	上房郡皆部村阿口	大一一
咨部圖書館	(村立	三、三六八)	同皆部府下皆部	大七
豐野村立圖書館	(村立	八八九)	上房郡豐野村	昭三
上水田村立圖書館	(村立	一、二九三)	同 上水田村	大一〇
津川村立圖書館	(村立	七九四)	同 津川村	大一〇
下竹莊簡易圖書館	(村立	三〇五)	同 下竹莊村	大一五
川川圖書館	(村立	一、〇七八)	同 川面村	明四三
今村圖書館	(村立	六七五)	御津郡今村	昭四
三石圖書館	(村立	八〇〇)	和氣郡藤野村	大一二
記念木莊文庫	(村立	四六五)	和氣郡木莊村衣笠	大一三
池田村簡易圖書館	(村立	六二三)	吉備郡池田村見延	大五
鄉圖書館	(村立	二、五〇〇)	苫田郡鄉村	大一一
秀實圖書館	(村立	一、〇九八)	久米郡僕文東村桑上	大一三
龍山兒童文庫	(村立	四一三)	同 龍山村	昭三
久世圖書館	(私立	一、六七〇)	眞庭郡久世町	昭二
眞庭圖書館	(私立	六、三一〇)	同 勝山町	明四〇
御大典記念豐永圖書館	(私立	四五〇)	阿哲郡豐永村	昭三
高倉圖書館	(私立	三、七〇八)	川上郡高倉村	昭五
吹屋文庫	(私立	六七〇)	同 吹屋町	明三九
川上郡教育會附屬圖書館	(私立	三、八六四)	同 成羽町	大四
御慶典記念中津井圖書館	(私立	五、六七〇)	上房郡中津井村	大一三
有終圖書館	(私立	四、八五五)	同 高梁町	大一四
後月教育圖書館	(私立	三、五二二)	後月郡井原町	明三四
濟美會圖書館	(私立	三、四一九)	津山市津山中學校內	昭四
私立加茂市場圖書館	(私立	七、一二〇)	御津郡加茂村	昭四
染谷文庫	(私立	四〇五)	上道郡御休村小學校內	不詳
皇太子殿下行啓記念光政村圖書館	(私立	一、三〇四)	同 光政村政津	大五
笠岡圖書館	(私立	九、五三〇)	小田郡笠岡町	大一〇
藤野文庫	(私立	三五〇)	和氣郡藤野村	大一四
明德圖書館	(私立	六八九)	邑久郡木莊村	大二
中津圖書館	(私立	五、五四二)	赤盤郡潟瀨村	大一〇
兒童青年文庫	(私立	二、二二九)	淺口郡西阿知町西原	大一二
御大典記念平津圖書館	(私立	五九九)	御津郡平津村	大四
倉敷圖書館	(私立	三三一四)	倉敷市旭町	大一三
津山基督教圖書館	(私立	九、八八一)	津山市山下	大一五
田井圖書館	(私立	九三二)	川上郡高倉村田井	大五

廣島縣

吳市立圖書館	(市立	一五、二〇一)	吳市二河公園	大一四
尾道市立尾道圖書館	(市立	一九、一六八)	尾道市久保町	大三
廣島市立廣島圖書館	(市立	五一、六七六	廣島市小町	昭六
三笠圖書館	(町立	一二、七三三)	御調郡三原町	大一三
瀨戶田町圖書館	(町立	九一四)	豐田郡瀨戶田町	大一五
竹原町立圖書館竹原書院	(町立	一五、三八三)	賀茂郡竹原町	昭四
大濱村圖書館	(村立	五七五)	御調郡大濱村	大一三
御大禮記念自治館文庫	(村立	四五四)	豐田郡中野村	大四
三次町圖書館	(町立	八二八)	雙三郡三次町	大一四
大竹町圖書館	(町立	五三七)	佐伯郡大竹町	大一二
松永町圖書館	(町立	三、九六八)	沼隈郡松永町	明三九
福相村圖書館	(村立	三八七)	蘆田郡福相村	大一四
寺西村圖書館	(村立	五九六)	賀茂郡寺西村	大一二
向原村圖書館	(村立	四三〇)	高田郡向原村	大一一

觀音村圖書館	(村立	一、六七〇)	佐伯郡觀音村	大一二
大林村圖書館	(村立	八九七)	佐伯郡大林村	大一四
財團法人和庄圖書館	(私立	五、四四九)	吳市東本通	大一一
義倉圖書館	(私立	三〇、一四九)	福山市東町	明四三

山口縣

行啓記念山口縣立山口圖書館	(縣立	九六、〇五四)	山口市春日山麓	明三六
山口縣立萩圖書館	(縣立	三九、〇九三)	阿武郡萩町	明三四
山口市立良城文庫	(市立	九三〇)	山口市	昭二
町立岩國圖書館	(町立	一八、一七六)	玖珂郡岩國町	明四三
柳井町立柳井圖書館	(町立	一、一九五)	同柳井町	大四
久賀町立久賀圖書館	(町立	一、九〇九)	大島郡久賀町	明四四
福川町立福川圖書館	(町立	四、六五一)	都濃郡福川町	明四〇
下松町立下松圖書館	(町立	一、四二四)	同下松町	大一三
華南圖書館	(町立	三、八七二)	佐波郡中關町	明三七
小野田圖書館	(町立	二、六七一)	厚狹郡小野田町	明四四
麻里布町立麻里布圖書館	(町立	一八一)	玖珂郡麻里布町	昭三
由宇町立由宇圖書館	(町立	八四三)	同由宇町	大六
厚狹町立厚狹圖書館	(町立	三、〇〇〇)	厚狹郡厚狹町	大八
長府圖書館	(町立	二二、一八三)	豐浦郡長府町	明四二
深川町立深川文庫	(町立	四、九七九)	大津郡深川町	明四二
萩町立明倫圖書館	(町立	八、二九一	阿武郡萩町	明四五
三見村立三見圖書館	(村立	一、二五六)	同三見村	大一三
村立廣瀨圖書館	(村立	一、二〇九)	玖珂郡廣瀨村	大一〇
灘村立中洋圖書館	(村立	二四三五)	同灘村	大一三
同沿洋圖書館	(村立	一、二三六)	同同	大四
本鄉村立本鄉圖書館	(村立	八三八)	同本鄉村	大一三
上關村立上關圖書館	(村立	三、九二二)	熊毛郡上關村	明四一
共和村立大正記念圖書館	(村立	一、三一一)	美彌郡共和村	大三
花岡村立花岡文庫	(村立	二、七四三)	都濃郡花岡村	明四五
久保村立東陽文庫	(村立	二、四九五)	同久保村	大二
右田村立右田圖書館	(村立	三、一七一)	佐波郡右田村	明四二
秋穗村立秋穗圖書館	(村立	二、〇〇七)	吉敷郡秋穗村	大二
大內村立大內圖書館	(村立	三、六二九)	同大內村	明三九
仁保村立仁保圖書館	(村立	一、三五四)	吉敷郡仁保村	大三
大海圖書館	(村立	七三三)	同秋穗村	昭四
豐東村立重太圖書館	(村立	三、二〇九)	豐浦郡豐東村	明四一
名田島村立名田島圖書館	(村立	一、一六一)	吉敷郡名田島村	明四二
宮野村立宮野圖書館	(村立	三、六九七)	同宮野村	明四四
明木村立明木圖書館	(村立	一〇、五一九)	阿武郡明木村	明三九
地福村立地福文庫	(村立	二、八四八)	同地福村	明四二
生雲圖書館	(村立	一、九八六)	同生雲村	大一一
嘉年村立嘉年圖書館	(村立	二、八八八)	同嘉年村	大一三
大正御大典記念吉部圖書館	(村立	六六二)	厚狹郡吉部村	大四
皇太子殿下行啓記念岬菱莪文庫	(私立	三、二二八)	宇部市	昭二
含章婦人文庫	(私立	三、六七〇)	山口市	大一三
總本家大塚親輔圖書館	(私立	七六〇〇)	玖珂郡岩國町	大八
櫻圃寺內文庫	(私立	二二、一八五)	吉敷郡宮野村	大一一
二葉婦人圖書館	(私立	二、六二四)	佐波郡防府町	大一三
縣社松崎神社照屬松崎文庫	(私立	三、二〇四)	同防府町	大二
兒玉文庫	(私立	三四、七九一)	都濃郡德川町	明三五
野原青年同志會照屬野原文庫	(私立	三、〇三七)	熊毛郡光井村	明四二

德島縣

德島縣立光慶圖書館	(縣立	六八、五四〇)	德島市德島公園	大五
石井町立圖書館	(町立	一、三七五)	名西郡石井町	大一四
町立瀨結圖書館	(町立	七三八)	麻植郡山瀨町	大三
佐古文庫	(私立	三、三五〇)	德島市南佐古町	大九
見能林通俗圖書館	(私立	一、〇四三)	那賀郡見能村	大一五
松茂通俗圖書館	(私立	一、一四七)	板野郡松茂村	大一二
三好郡教育會生會御大典記念圖書館	(私立	三、〇五〇)	三好郡池田町	大三
三好婦人圖書館	(私立	一二、五四三)	三好郡辻町	大一〇

香川縣

仁尾町立擔石圖書館	(町立	四八〇)	三豐郡仁尾村	大二
多度津町立明德會圖書館	(町立	八、五〇四)	仲多度郡多度津町	大四
平井町立圖書館	(町立	四九八)	木田郡平井町	大五
津田町立圖書館	(町立	一、三九六)	大川郡津田町	大一三
詫間村立松崎圖書館	(村立	三二四)	同詫間村	大一四
莊內村立箱崎圖書館	(村立	五五二)	同莊內村	大一二
高室村立高室圖書館	(村立	六六七)	同高室村	大九
紀伊村立圖書館	(村立	一、〇九二)	三豐郡紀伊村	大九
吉津村立吉津圖書館	(村立	一、〇八三)	同吉津村	大九
萩原村立萩原圖書館	(村立	一、四八五)	同萩原村	大六
和田村立大正圖書館	(村立	三、八〇〇)	同和田村	大六
豐原村立豐原通俗圖書館	(村立	六三二)	仲多度郡豐原村	大九
筆岡村圖書館	(村立	八八二)	同筆岡村	大一二
白方村通俗圖書館	(村立	六九六)	同白方村	大一一
山田村立山田圖書館	(村立	二、三四〇)	綾歌郡山田村	大六
瀧宮村立圖書館	(村立	一、〇一五)	同瀧宮村	大六
山內村立山內圖書館	(村立	一、五〇四)	同山內村	大四
川津村立川津圖書館	(村立	三、二二六)	同川津村	大四
鹽江村立記念圖書館	(村立	一、一六七)	香川郡鹽江村	昭三
弦打圖書館	(村立	一、四七〇)	同弦打村	大八
川岡通俗文庫	(村立	一、八〇六)	同川岡村	大六
由佐村立由佐文庫	(村立	二、八五五)	同由佐村	大五
苗羽圖書館	(村立	六三九)	小豆郡苗羽村	大一五
淵崎村立記念圖書館	(村立	二、四五九)	同淵崎村	大一二
相生村圖書館	(村立	一、三六〇)	大川郡相生村	大一三
鴨庄村立圖書館	(村立	二、一六〇)	大川郡鴨庄村	大一二
鶴羽村簡易圖書館	(村立	八六一)	同鶴羽村	大九
香川縣教育會圖書館	(私立	二八、九七八)	高松市天神前	明三八
三豐郡教育部會圖書館	(私立	三、〇三〇)	三豐郡觀音寺町	大元
鎌田共濟會圖書館	(私立	二六、九一二)	綾歌郡坂出町	大一一
金刀比羅宮圖書館	(私立	二一、三九九)	仲多度郡琴平町	大一二
皷岡文庫	(私立	四、五五〇)	綾歌郡府中村	大三
私立額谷文庫	(私立	六四二)	香川郡安原村	大元
天理教本島圖書館	(私立	六、八一五)	仲多度郡本島村	昭三
藤村圖書館	(私立	三、一一五)	三豐郡豐濱町	昭四
丸龜市圖書館	(私立	一二、六七〇)	丸龜市地方町	大一三

愛媛縣

今治市立明德圖書館	(市立	一五、七〇八)	今治市廣小路	大二
三津濱圖書館	(町立	三、六五五)	溫泉郡三津濱町	大一三

新居濱圖書館（町立）五、二三八）新居郡新居濱町 大一三
波止濱圖書館（町立）二、四七五）越智郡波止濱町 大一二
砥部町圖書館（町立）一、四六七）伊豫郡砥部町 昭三
庄內文庫（村立）一、九四〇）周桑郡庄內村 明四一
愛媛縣教育會圖書館（私立）二四、三七八）松山市二番町 明三三
伊達圖書館（私立）一九、三九八）宇和島市廣小路 明四四
伊豫圖書館（私立）一、九七五）伊豫郡郡中町 大一一
宇摩圖書館（私立）五、二八五）宇摩郡三島町 大一三
西宇和島川之石町 大一五

高知縣

高知縣立圖書館（縣立）高知市帶屋町 大四
伊野町記念文庫（町立）吾川郡伊野町 大四
中村町立圖書館（町立）高岡郡須崎町 大八
三崎村立圖書館（村立）幡多郡中村 大一三
檮原圖書館（村立）高岡郡檮原村 大九
青山文庫（私立）佐川町 大一四

福岡縣

福岡縣立圖書館（縣立）福岡市藥院堀端 大四
小倉市立圖書館（市立）小倉市田町 大一一
若松市立圖書館（市立）若松市五反田 大一〇
八幡市立圖書館（市立）八幡市丸山町 昭三
門司市立圖書館（市立）門司市錦町 昭四
飯塚市立立岩文庫（市立）飯塚市立岩町 大一一
飯塚市立鯰田圖書館（市立）同 鯰田町 昭四
直方市立圖書館（市立）直方市下老良 昭四
町立伊田町文書館（町立）田川郡伊田町 大一三
席內村立圖書館（村立）糟屋郡席內村 大一二
箱崎町立圖書館（町立）同 箱崎町 大八
船越村立圖書館（村立）浮羽郡船越村 大一二
津野村立圖書館（村立）田川郡津野村 大一二
宮田町立圖書館（町立）鞍手郡宮田町 昭二
水縄村立文書館（村立）浮羽郡水縄村 明二六
三河村立圖書館（村立）八女郡三河村 大一三
加布里圖書館（町立）糸島郡前原町 大六
類田村立記念圖書館（村立）嘉穗郡頴田村 昭四
三毛門村立圖書館（村立）築上郡三毛門村 大五
黑土村立圖書館（村立）同 黑土村 大五
宮野村立圖書館（村立）嘉穗郡宮野村 大一一
足白村立足白文庫（村立）同 足白村 大六
久留米圖書館（私立）久留米市篠山町 明三四
對山館文庫（私立）山門郡城內村 大五
戶畑通俗圖書閱覽所（私立）戶畑市東本町二 大一三

佐賀縣

佐賀圖書館（縣立）佐賀市松原町 大四
唐津市立圖書館（市立）唐津市城內 大一五
牛津町立圖書館（町立）小城郡牛津町 大五
有田町圖書館（町立）西松浦郡有田町 昭四
伊萬里圖書館（私立）西松浦郡伊萬里町 昭三

鹿島町圖書館（町立）二、五六七）藤津郡鹿島町 大七
有田村圖書館（村立）二七三）西松浦郡有田村 昭四
不動村圖書館（村立）四一九）藤津郡不動村 大八
多久圖書館（村立）二、五八三）小城郡多久村 大一三
杵島圖書館（私立）二四七五）杵島郡武雄町 大五
東川登村圖書館（私立）五三〇）同 東川登村 大一四
櫻岡圖書館（私立）一、一一七）小城郡櫻岡町 大五
嚴木青年團圖書館（私立）三五七）東松浦郡嚴木村 大一三

長崎縣

長崎圖書館（縣立）六四、七二八）長崎市上西川町 明五
佐世保圖書館（市立）七、八五九）佐世保市八幡町 大七
嚴原町立圖書館（町立）四五二）下縣郡嚴原町 大一一
村立千綿圖書館（村立）二二二）東彼杵郡千綿村 大一〇
平戶町立圖書館（町立）七六〇）北松浦郡平戶町 大八
田河村圖書館（村立）一、二六八）壹岐郡田河村 昭三
古賀村立圖書館（村立）八八八）北高來郡古賀村 大一〇
樺島圖書館（村立）七二七）西彼杵郡樺島村 大一〇
北串村立圖書館（村立）六四四）南高來郡北串村 大一四
波佐見圖書館（村立）一、七三五）東彼杵郡上波佐見村 大一三
似首青年圖書館（私立）一、一三一）南松浦郡魚目村 大一二
芦邊圖書館（私立）八五八）壹岐郡田河村 大一三
南田平圖書館（私立）五二九）北松浦郡南田平村 昭四
記念圖書館（私立）二一、〇六三）北松浦郡平戶町 大三

熊本縣

熊本圖書館（縣立）四八、四四一）熊本市南千反畑町 明四五
清浦文庫（縣立）五、九四九）鹿本郡來民町 明四一
水俣町立洪水文庫（町立）五、〇四〇）葦北郡水俣町 昭四
田底村立田底圖書館（村立）五五〇）鹿本郡田底村 大一二
當尾村簡易圖書館（村立）三〇八）下益城郡當尾村 大八
豐田簡易圖書館（村立）五六七）熊本郡豐田村 大七
山東村圖書館（村立）一、五六七）鹿本郡山東村 大四
彌富文庫（村立）一、〇〇〇）玉名郡彌富村 大一四
天草圖書館（私立）三、五三九）天草郡木戶村 大一二
教育支會圖書館（私立）四、〇九六）葦北郡佐敷町 大六
球磨圖書館（私立）三、五〇五）球磨郡人吉町 明三九
支會圖書館（私立）四、三二五）下益城郡松橋町 大九
附屬圖書館（私立）四、三六七）上益城郡御船町 大四
菊池圖書館（私立）七、九八八）菊池郡隈府町 大四
三角圖書館（私立）二、九六二）宇土郡三角町 大八
玉名圖書館（私立）七、一八五）玉名郡高瀨町 大三
鹿本圖書館（私立）三、七四六）鹿本郡山鹿町 大一四
阿蘇圖書館（私立）三、四四九）阿蘇郡內牧町 大一三

大分縣

大分圖書館（縣立）一六、五七六）大分市荷揚町 明三五
別府圖書館（市立）一、八一五）別府市海門寺區 大一一
犬飼町圖書館（町立）二、八七二）宇佐郡四日市町 大一四
五五〇）大野郡犬飼町 大七
臼杵圖書館（私立）二四、一三〇）北海部郡臼杵町 大六
淡窓圖書館（私立）八、七〇〇）日田郡日田町 大五

梅園文庫（私立）一〇、七四三　速見郡杵築町　明四四
小幡紀念中津圖書館（私立）一二、八九二　中津市殿町　明四二
帆足記念圖書館（私立）三〇〇〇　速見郡日出町　
南海圖書館（財團法人）竹田文庫（私立）三、六三七　南海部郡佐伯町　
四、四〇四　直入郡竹田町

宮崎縣

宮崎縣立圖書館（縣立）三九、一三九　宮崎市本町　明三五
〃都城圖書館（縣立）八、四一五　都城市姪城町　大六
〃延岡圖書館（縣立）六、四七一　東臼杵郡岡富村　大七
町立小林圖書館（町立）（四、六一五）　西諸縣郡小林町　明四一
廣瀨圖書館（私立）六四九　宮崎郡廣瀨村　大一〇
加世田町立大正圖書館（加世田町立）一、二四五一　川邊郡加世田町　

鹿兒島縣

鹿兒島縣立圖書館（縣立）五二、一二一　鹿兒島市山下町　明四五
加世田町立川畑圖書館（町立）五〇五　川邊郡加世田町　大一三
〃加世田圖書館（町立）四一〇　同　同　大一三
〃久木野圖書館（町立）五六八　同　同　大一三
〃長屋圖書館（町立）六一八　同　同　大一三
伊作町立圖書館（町立）九九四　日置郡伊作町　大一三
加治木町立圖書館（町立）三、一九七　姶良郡加治木町　大六
類娃村立圖書館（村立）二、三四〇　揖宿郡類娃村　大一三
西太良村立圖書館（村立）五四八　伊佐郡西太良村　大一三
三方村立浦上圖書館（村立）一八五　大島郡三方村　大一三
指宿村立圖書館（村立）五八八　揖宿郡指宿村　大一三
川邊郡知覽町　二四五一

沖繩縣

沖繩圖書館（縣立）二一、九四五　那覇市美榮橋町　明四三
昭和圖書館（私立）八〇一　宮古郡平良町　昭三

（B）臺灣、朝鮮、滿洲

（日本圖書館協會調查）

臺北州

（圖書館名）	（藏書册數）	（所在地）	（創立）
臺灣總督府圖書館	（官立）一二六、四五九）	臺北市	大四
土林圖書館	（庄立）	七星郡土林庄	昭五
松山圖書館	（庄立）四二九	七星郡松山庄	昭五

三芝圖書館（庄立）一四五　淡水郡三芝庄　昭四
蘇澳圖書館（庄立）三〇三　蘇澳郡蘇澳庄　昭四
新店圖書館（庄立）六五一　文山郡新店庄　昭三
中和庄圖書館（庄立）一八三　海山郡中和庄　昭五
三峽圖書館（庄立）一、二三一　海山郡三峽庄　昭四
淡水圖書館（街立）六七七　淡水郡淡水街　大一四
公立宜蘭圖書館（街立）三、三一二　宜蘭郡宜蘭街　大一一
羅東圖書館（街立）六九五　羅東郡羅東街　大一四
海山圖書館（街立）二、五三五　海山郡板橋街　大一二
新莊圖書館（私立）九〇八　新莊郡新莊街　大一二

新竹州

新竹州立新竹圖書館（州立）七、九五三　新竹市　大一四
竹南圖書館（庄立）一、一一四　竹南郡竹南庄　大一四
桃園街立圖書館（街立）三、九八三　桃園郡桃園街　昭二
大溪街圖書館（街立）八四四一　大溪郡大溪街　大一四
苗栗街立圖書館（街立）一、一五五　苗栗郡苗栗街　昭二

臺中州

臺中州立圖書館（州立）一〇、二二八　臺中市　大一二
大里庄立圖書館（庄立）五〇三　大屯郡大里庄　昭四
北屯庄圖書館（昭和大典紀念）（庄立）三八四　大屯郡北屯庄　昭三
西屯庄圖書館（庄立）八七〇　大屯郡西屯庄　大一五
南屯庄立圖書館（庄立）一、三一七　大屯郡南屯庄　大一二
烏日庄圖書館（紀元二六〇〇年紀念）（庄立）一七五　大屯郡烏日庄　昭四
內埔庄文庫（庄立）二七〇　豐原郡內埔庄　昭三
大雅庄簡易圖書館（庄立）四二七　豐原郡大雅庄　昭四
溪湖庄文庫（庄立）六六六　員林郡溪湖庄　大一五
埤心庄文庫（庄立）一三六　員林郡埤心庄　昭四
田中庄圖書館（庄立）七三八　員林郡田中庄　昭四
二林庄圖書文庫（庄立）一五二　北斗郡二林庄　昭二
溪竹庄圖書館（庄立）一一五　北斗郡溪竹庄　大一五
草屯庄立草屯圖書館（庄立）一、五二四　南投郡草屯庄　大一五
集々庄文庫（庄立）一六七　新高郡集々庄　大一三
豐原文庫（會立）八九一　豐原郡豐原街　昭二
鹿港街立圖書館（街立）三、五二三　彰化郡鹿港街　大一四
南投圖書館（街立）一、六五七　南投郡南投街　大一四
公立東勢圖書館（庄立）二一〇五　東勢郡東勢庄　大一四
員林文庫（私立）七七九　員林郡員林街　昭二
埔里青年會文庫（私立）六二五　能高郡埔里街　大一四

臺南州

臺南圖書館（市立）一一、六〇七　臺南市　大一二
嘉義市圖書館（市立）三、四一五　嘉義市　大一三
歸仁圖書館（庄立）八五三　新豐郡歸仁庄　大一三
關廟圖書館（庄立）一一一　新豐郡關廟庄　昭四
善化圖書館（庄立）一、一六七　新化郡善化庄　大一四
下營圖書館（庄立）三四一　曾文郡下營庄　昭三
六甲圖書館（庄立）七〇二　曾文郡六甲庄　昭三
官田圖書館（庄立）三二三　曾文郡官田庄　昭三
佳里圖書館（庄立）五五四　北門郡佳里庄　大一三
公立柳營圖書館（庄立）一、五三三　新營郡柳營庄　大一三

新巷庄圖書館	（庄立）	六三三）	嘉義郡新巷庄	昭三
虎尾圖書館	（庄立）	一、三二二）	虎尾郡虎尾庄	大一四
海口庄圖書館	（庄立）	四七九）	虎尾郡海口庄	昭五
土庫圖書館	（庄立）	一四〇）	虎尾郡土庫庄	昭四
六腳庄簡易圖書館	（庄立）	七二一）	東石郡六腳庄	昭三
布袋庄立圖書館	（庄立）	二五〇）	東石郡布袋庄	昭二
新化街新化圖書館	（街立）	七五七）	臺南州新化街	大一三
麻豆圖書館	（街立）	一、三二四）	曾文郡麻豆街	大一三
鹽水圖書館	（街立）	一、七八二）	新營郡鹽水街	大一四
斗六街立斗六圖書館	（街立）	七二八）	斗六郡斗六街	昭二
北港圖書館	（私立）	九六一）	北港郡北港街	大一三
東石圖書館	（私立）	一、三九四）	東石郡朴子街	大一三

高雄州

高雄圖書館	（市立）	三、七四四）	高雄市	大一四
鳳山街立簡易圖書館	（街立）	二、三三四）	鳳山郡鳳山街	大一三
旗山文庫	（街立）	六七三）	旗山郡旗山街	大一三
屏東街立圖書館	（街立）	六、一四一）	屏東郡屏東街	大一三
東港街圖書館	（街立）	三〇二）	東港郡東港街	昭三
花蓮港通俗圖書館	（街立）	二〇五八）	花蓮港廳花蓮港街	昭三
財團法人臺東慈惠醫院附屬圖書館	（私立）	一、一八八）	臺東廳臺東街	大一二

朝鮮

朝鮮總督府圖書館	（官立）	一〇一、五〇一）	京城府	大一二
鐵道圖書館	（官立）	八五、一四〇）	龍山	大九
京城府立圖書館	（京城府立）	二八、九八三）	京城府	大一一
京城府立圖書館鐘路分館	（府立）	一六、二八八）	京城府	大一五
平壤府立圖書館	（府立）	一〇、五〇六）	平壤府	昭二
釜山府立圖書館	（府立）	一一、七七六）	釜山府	朝三四
大邱府立圖書館	（府立）	八、九九一）	大邱府	大八
仁川府立圖書館	（府立）	五三五一）	仁川府	大一一
木浦圖書館	（府立）	三三二八）	木浦府	昭三
清津府圖書館	（府立）	——）	清津府	昭二
全南文庫	（縣立）	二、五九六）	全羅南道光州邑	大九
公州圖書館	（公立）	一、〇一七）	忠淸南道公州邑	昭三

滿洲

大連圖書館	（南滿洲鐵道株式會社立）	一七〇、五九二）	大連市	大七

全國高等諸學校一覽

（昭和七年十二月十日現在 文部省調査）

帝國大學

東京帝國大學	東京市本鄉區本富士町	
京都帝國大學	京都市左京區吉田町	
東北帝國大學	仙臺市	
九州帝國大學	福岡縣糟屋郡箱崎町	
北海道帝國大學	札幌市	
大阪帝國大學	大阪市北區常安町	

官立大學

新潟醫科大學	新潟市	
岡山醫科大學	岡山市	
千葉醫科大學	千葉市	
金澤醫科大學	金澤市	
長崎醫科大學	長崎市	
熊本醫科大學	熊本市	
名古屋醫科大學	名古屋市中區鶴舞町	
東京商科大學	東京府北多摩郡谷保村	
神戸商業大學	神戸市	
東京工業大學	東京市目黑區大岡山	
大阪工業大學	大阪市北區東野田町	
東京文理科大學	東京市小石川區大塚窪町	
廣島文理科大學	廣島市	

公立大學

愛知醫科大學	名古屋市中區鶴舞町	
京都府立醫科大學	京都市上京區河原町廣小路	
大阪商科大學	大阪市天王寺區烏ヶ辻町	

私立大學

慶應義塾大學	東京市芝區三田	
早稻田大學	同	淀橋區戸塚町
明治大學	同	神田區駿河臺
法政大學	同	麹町區富士見町
中央大學	同	神田區駿河臺
日本大學	同	同 三崎町
國學院大學	同	澁谷區若木町
同志社大學	京都市上京區新北小路町	
東京慈惠會醫科大學	東京市芝區愛宕町	
龍谷大學	京都市下京區猪熊通七條	
大谷大學	同	上京區小山上總町

專修大學	東京市神田區神保町
立教大學	同　豐島區池袋
立命館大學	京都市上京區廣小路通寺町
關西大學	大阪府三島郡千里村
拓殖大學	東京市小石川區茗荷谷町
立正大學	同　品川區東大崎
駒澤大學	同　世田谷區深澤町
東京農業大學	同　澁谷區常磐松町
日本醫科大學	同　本鄉區駒込千駄木町
高野山大學	和歌山縣伊都郡高野町
大正大學	東京市豐島區西巢鴨
東洋大學	同　小石川區原町
上智大學	同　麴町區紀尾井町
關西學院大學	西宮市

官立高等學校

第一高等學校	東京市本鄉區向ヶ岡彌生町
第二高等學校	仙臺市
第三高等學校	京都市左京區吉田二本松町
第四高等學校	金澤市
第五高等學校	熊本市
第六高等學校	岡山市
第七高等學校造士館	鹿兒島市
第八高等學校	名古屋市南區瑞穗町
新潟高等學校	新潟市
松本高等學校	松本市
山口高等學校	山口市
松山高等學校	松山市
水戶高等學校	茨城縣東茨城郡常磐村
山形高等學校	山形縣西村山郡東澤村
佐賀高等學校	佐賀縣佐賀郡本庄村
弘前高等學校	弘前市
松江高等學校	島根縣八束郡川津村
東京高等學校	東京市中野區鷺町通
大阪高等學校	大阪市住吉區王子町
浦和高等學校	浦和市
福岡高等學校	福岡市
靜岡高等學校	靜岡市
高知高等學校	高知市
姬路高等學校	兵庫縣飾磨郡安室村
廣島高等學校	廣島市

公立高等學校

富山高等學校	富山縣上新川郡大廣田村
浪速高等學校	大阪府豐能郡櫻井谷村
府立高等學校	東京市目黑區衾町

私立高等學校

武藏高等學校	東京市板橋區中新井町
甲南高等學校	兵庫縣武庫郡本山村
成淵高等學校	東京府北多摩郡武藏野町
成城高等學校	同　同　砧村

官立專門學校

富山藥學專門學校	富山縣上新川郡奧田村
熊本藥學專門學校	熊本市
東京外國語學校	東京市麴町區竹平町
大阪外國語學校	大阪市天王寺區上本町
東京高等齒科醫學校	東京市本鄉區湯島
東京美術學校	同　下谷區上野公園
東京音樂學校	同　同　同
測候技術官養成所	同　麴町區中央氣象臺內

公立專門學校

京都市立繪畫專門學校	京都市東山區今熊野新日吉町
福岡縣女子專門學校	福岡市
大阪府女子專門學校	大阪市住吉區住吉町
宮城縣女子專門學校	仙臺市
京都府立女子專門學校	京都市上京區寺町荒神口
廣島女子專門學校	廣島市
大阪商科大學高等商業部	大阪市天王寺區烏ヶ辻町
長野縣女子專門學校	長野市
岐阜藥學專門學校	岐阜市

私立專門學校

明治大學專門部	東京市神田區駿河臺
法政大學專門部	同　麴町區富士見町
中央大學專門部	同　神田區駿河臺
東京農業大學專門部	同　澁谷區常磐松町
立命館大學專門學部	京都市上京區廣小路通寺町
東洋大學專門部	東京市小石川區原町
專修大學專門部	同　神田區神保町
治學院	同　芝區白金今里町
關西大學專門部	大阪市東淀川區長柄中通
慶應義塾高等部	東京市芝區三田
東北學院	仙臺市
日本女子大學校	東京市小石川區高田豐川町
日本大學專門部	同　神田區三崎町
青山學院專門部	同　澁谷區綠岡町
早稻田大學專門部（早稻田大學高等師範部）	同　淀橋區戶塚町
眞宗勸學院高等科	三重縣河藝郡一身田町
同志社專門學校	京都市上京區新北小路町
駒澤大學專門部	東京市世田谷區深澤町
女子英學塾	同　麴町區五番町
國學院大學高等師範部（國學院大學附屬神道部）	同　澁谷區若木町
拓殖大學專門部	同　小石川區茗荷谷町
立正大學專門部	同　品川區東大崎
京都專門學校	京都市上京區九條東寺町
關東學院	橫濱市中區南太田町
聖公會神學院	東京市豐島區池袋
東京齒科醫學專門學校	同　神田區三崎町
臨濟宗大學	京都府葛野郡花園村
關西學院專門部	兵庫縣武庫郡甲東村
帝國女子專門學校	東京市小石川區大塚町
日本齒科學專門學校	東京市麴町區富士見町
神戶女學院專門部	神戶市山本通

日本神學校	大日本武德會武道專門學校	東京市淀橋區角筈
同志社女子專門學校		京都市上京區岡崎西天王寺
東京女子醫學專門學校		同　同　今出川通寺町
佛教專門學校		東京市牛込區市ヶ谷河田町
上智大學專門部		京都市上京區鹿ヶ谷御所ノ段町
智山專門學校		東京市麹町區紀尾井町
	私立聖心女子學院高等專門學校	同　板橋區石神井
	日本ルーテル神學專門學校	同　芝區白金三光町
東京藥學專門學校		同　中野區鷺宮
大阪藥學專門學校		同　淀橋區柏木
東京物理學校		大阪府豐能郡櫻井谷村
大阪齒科醫學專門學校		東京市牛込區神樂町
東京女子大學		大阪市東成區生野國分町
東京醫學專門學校		東京市杉並區上井草町
京都藥學專門學校		同　淀橋區東大久保
活水女子專門學校		京都市上京區秋葉町
西山專門學校		長崎市
京都女子高等專門學校		京都府乙訓郡乙訓村
西南學院高等學校		京都市下京區今熊野北日吉町
眞宗專門學校		福岡市
九州齒科醫學專門學校	東洋女子齒科醫學專門學校	名古屋市中區下茶屋町
東京女子專門學校		福岡市
同　同　湯島		東京市本鄉區元町
梅花女子專門學校		大阪府豐能郡豐中村
大谷大學專門部		京都市上京區小山上總町
龍谷大學專門部		同　下京區猪熊通七條

明治藥學專門學校	東京女子齒科醫學專門學校	東京市品川區大井水神町
大東文化學院	早稻田大學附屬早稻田專門學校	同　世田谷區野澤町
帝國女子藥學專門學校	帝國女子齒科醫學專門學校	同　麹町區富士見町
實踐女子專門學校		淀橋區戶塚町
日本大學專門學校		大阪府北河內郡守口町
共立女子專門學校		東京市澁谷區常磐松町
漳蔭女子專門學校		同　大森區大森
日本女子體育專門學校		大阪府中河內郡彌刀村
大正大學專門部		東京市神田區一ッ橋通町
千代田女子專門學校		大阪府中河內郡布施町
大阪高等醫學專門學校		東京市世田谷區松原町
金城女子專門學校		同　豐島區西巢鴨
東京家政專門學校		同　麹町區中六番町
聖路加女子專門學校		大阪府三島郡磐手村
天理外國語學校		名古屋市東區白壁町
二松學舍專門學校		東京市麹町區三番町
九州醫學專門學校		同　京橋區明石町
岩手醫學專門學校		奈良縣山邊郡丹波市町
昭和醫學專門學校		東京市麹町區一番町
女子經濟專門學校		久留米市
相愛女子專門學校		盛岡市
	大阪女子高等醫學專門學校	東京市荏原區中延町
和洋女子專門學校		同　本鄉區元町
橫濱專門學校		大阪市東區本町
		大阪府北河內郡牧野村
		東京市麹町區飯田町
		橫濱市神奈川區六角橋

國士館專門學校	東京市世田谷區世田谷町
椙山女子專門學校	名古屋市東區田代町
女子美術專門學校	東京市本鄉區菊坂町
大谷女子專門學校	大阪市住吉區共立通
安城女子專門學校	愛知縣碧海郡安城町
東京藥學專門學校女子部	東京市下谷區上野櫻木町
東京女子藥學專門學校	同　澁谷區幡ヶ谷笹塚町
昭和女子藥學專門學校	同　目黑區上目黑
共立女子藥學專門學校	芝區芝公園第六號三
廣島女學院專門學校	廣島市
神戶女子藥學專門學校	神戶市
武藏野音樂學校	東京市板橋區練馬南町

官立實業專門學校

京都高等工藝學校	京都府愛宕郡松ヶ崎村
名古屋高等工業學校	名古屋市中區御器所町
熊本高等工業學校	熊本市
米澤高等工業學校	米澤市
桐生高等工業學校	桐生市
橫濱高等工業學校	橫濱市中區大岡町
廣島高等工業學校	廣島市
金澤高等工業學校	石川縣石川郡崎浦村
仙臺高等工業學校	仙臺市
明治專門學校	戶畑市
東京高等工藝學校	東京市芝區新芝町
神戶高等工業學校	神戶市
濱松高等工業學校	濱松市
德島高等工業學校	德島市
長岡高等工業學校	長岡市
福井高等工業學校	福井縣吉田郡西藤島村
山梨高等工業學校	甲府市
秋田鑛山專門學校	秋田市
盛岡高等農林學校	盛岡市
鹿兒島高等農林學校	鹿兒島市
上田蠶絲專門學校	上田市
東京高等蠶絲學校	東京市瀧野川區西ヶ原町
京都高等蠶絲學校	京都市上京區大將軍坂田町
鳥取高等農業學校	鳥取市
三重高等農林學校	津市
宇都宮高等農林學校	栃木縣河內郡平石村
岐阜高等農林學校	岐阜縣稻葉郡那加村
宮崎高等農林學校	宮崎市
千葉高等園藝學校	千葉縣東葛飾郡松戶町
長崎高等商業學校	長崎市
山口高等商業學校	山口市
小樽高等商業學校	小樽市
名古屋高等商業學校	名古屋市南區瑞穗町
福島高等商業學校	福島縣信夫郡清水村
大分高等商業學校	大分市
彥根高等商業學校	滋賀縣犬上郡彥根町
和歌山高等商業學校	和歌山市
橫濱高等商業學校	橫濱市中區南太田町
高松高等商業學校	高松市
高岡高等商業學校	高岡市

東京高等商船學校　東京市深川區越中島
神戶高等商船學校　兵庫縣武庫郡本庄村

公立實業專門學校

橫濱市立橫濱商業專門學校　橫濱市中區南太田町
兵庫縣立神戶高等商業學校　兵庫縣明石郡垂水町

私立實業專門學校

東京寫眞專門學校　東京市澁谷區幡ヶ谷本町
東京高等獸醫學校　同　世田谷區下馬町
私立高千穗高等商業學校　同　杉並區大宮町
大倉高等商業學校　同　赤坂區葵町
松山高等商業學校　松山市
巢鴨高等商業學校　東京市豐島區西巢鴨
日本女子高等商業學校　同　麹町區五番町
同志社高等商業學校　京都府愛宕郡岩倉村
鹿兒島高等商業學校　鹿兒島市
浪華高等商業學校　大阪府中河內郡小阪町

高等師範及女子高等師範學校

東京高等師範學校　東京市小石川區大塚窪町
廣島高等師範學校　廣島市
東京女子高等師範學校　東京市本鄉區湯島
奈良女子高等師範學校　奈良市

官立盲及聾啞學校

東京盲學校　東京市小石川區雜司ヶ谷町
東京聾啞學校　同　指ヶ谷町

朝鮮

京城帝國大學　京城府東崇洞
京城法學專門學校　京城府光化門通
京城醫學專門學校　京城府蓮建洞
京城高等工業學校　京城府東崇洞
水原高等農林學校　京畿道水原郡日邦面
京城高等商業學校　京城府崇二洞

臺灣

臺北帝國大學　臺北市富田町
臺北醫學專門學校　臺北市東門町
臺北高等商業學校　臺北市幸町
臺南高等工業學校　臺南市旭町
臺北高等學校　臺北市古亭町

關東廳

旅順工科大學　旅順市札幌町

第七部　出版關係團體規約

出版關係團體規約

東京書籍商組合

（事務所）東京市神田區駿河臺一ノ二
（電　話）神田八五四番
（振　替）東京三一〇〇三番
（組　長）上原才一郎
（副組長）山崎信興、岸　伯丑

規　約（昭和六年一月改正）

第一章　總　則

第一條　本組合ハ東京市、荏原郡、豐多摩郡、北豐島郡、南足立郡、南葛飾郡ノ地域内ニ營業所ヲ有シ圖書ノ出版又ハ販賣ヲ業トスル者ヲ以テ組織ス

第二條　本組合ハ東京書籍商組合ト稱シ事務所ヲ東京市ニ置ク

第三條　本組合ハ組合員協同一致シテ營業上ノ弊害ヲ矯正シ斯業ノ發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第四條　本組合ノ目的ヲ達センカ爲メ左ノ事項ヲ執行ス

一　圖書ノ出版及販賣ニ關スル利害得失ヲ調査研究シ其ノ改善ヲ圖ルコト

二　本組合ノ機關雜誌、圖書目錄、書籍商名簿其ノ他ニ必要ナル圖書ヲ發行スルコト

三　組合員出版圖書ノ大市會ヲ開催スルコト

四　圖書ノ出版及販賣ニ關スル法令ノ制定及改廢ニ關シ官廳若クハ議會其ノ他ニ意見ヲ開申シ又ハ請願スルコト

五　組合員ノ從業者ヲ表彰スルコト

六　組合員間ノ營業上ノ紛議ヲ調停スルコト

七　全國書籍商組合聯合會ニ加入スルコト

八　前各號ノ外本組合ノ目的ヲ達スルニ必要ト認ムル事項

第二章　組合員

第五條　本組合ニ加入セントスル者ハ本組合所定ノ用紙ニ其ノ營業所、商號、氏名、年齡及業別（出版、販賣）ヲ記シ加入金五拾圓ヲ添ヘ紹介者タル組合員二人ノ連署ヲ以テ申込ムヘシ但紹介者ノ一人ハ評議員タルコトヲ要ス

分店、支店、出張所等ハ各別ニ加入スヘキモノトス

本組合從業者表彰規定ニ依リ表彰セラレタル者ハ加入金ヲ要セス但一旦脱退シタル者又ハ本條第二項ノ規程ニ依リ加入スル者ハ此限ニアラス

第六條　本組合ハ加入申込者ニ對シ評議員ノ互選ヲ以テ定メタル調査委員十人ニ審査セシメ評議員會ノ決議ヲ以テ其ノ許否ヲ定ム

加入ノ許可ハ其ノ通知ノ到達ニ因リテ効力ヲ生ス

第七條　組合加入ノ許可ヲ與ヘタル後ト雖加入ヲ許可スヘカラサル事由ノ存スルコトヲ發見シタルトキハ評議員會ノ決議ヲ以テ其ノ許可ヲ取消スコトアルヘシ

第八條　左ノ各號ニ該當スル者ハ本組合ニ加入スルコトヲ得ス

一　露店若クハ道路ニ於テ圖書ノ販賣ヲ營ム者

二　專ラ戸々ニ就キ圖書ノ行商ヲ營ム者

三　官衙學校及病院ノ構内ニ設ケタル營業所ニ於テ圖書ノ販賣ヲ營ム者

第九條　組合員ハ左記各號ノ場合ニ於テハ之ヲ本組合ニ届出テ其ノ承認ヲ經ヘシ

一　營業所ノ移轉

二　出版業者ニシテ販賣業ヲ營マントスルトキ

三　販賣業者ニシテ出版業ヲ營マントスルトキ

第十條　組合員ハ左記各號ノ場合ニ於テハ七日以内ニ之ヲ本組合ニ届出ツヘシ

一　氏名若シクハ商號ノ變更

二　商號ノ併用若クハ廢止

三　廢　業

第十一條　組合員ハ組合ノ經費トシテ月費五十錢ヲ負擔ス

第十二條　組合員ハ其ノ出版又ハ專賣ノ圖書ニ定價ヲ記載スヘシ

第十三條　組合員ハ卸取引ノ外總テ圖書ハ定價ヲ以テ販賣スヘシ

第十四條　組合員ハ本組合及各地書籍商組合ノ組合員ニアラサル者ト卸取引ヲ爲スコトヲ得ス

第十五條　前三條ノ規定ニ付テハ別ニ販賣規程ヲ以テ細則ヲ定ム

第十六條　組合員ニ對シ取引上ノ義務ヲ履行セサル者アルトキハ別ニ定メタル取引規程ニ依リ之ヲ處分ス

第十七條　組合員間ニアリテハ既ニ組合員カ圖書ノ出版ニ關シテ有スル發行販賣ノ利益ヲ侵害スヘカラス

組合員カ新タニ出版セントス圖書ニツキ既ニ組合員ト其ノ著作者若クハ藏版者トノ間ニ出版若クハ專賣ノ契約ヲ締結セル場合ニ於テハ豫メ前約者ノ承諾ヲ得ルコトヲ要ス

第十八條　組合員間ニアリテハ現ニ組合員ノ使用スル商號ト同一ノ商號ヲ用フルコトヲ得ス其ノ著シク相類似スルカ爲メニ取引上紛雜ヲ來タスノ虞アルモノニツキ亦同シ但先用者ノ承諾ヲ得タルトキハ此限ニアラス

第十九條　組合員ニシテ本組合ニ特ニ功勞アリタル者ハ之ヲ表彰スル事アルヘシ

第二十條　組合員ハ自己ニ關スル件ニ付組合ヨリ出願ヲ求メタルトキハ故ナク之ヲ拒ムコトヲ得ス

第二十一條　組合員タル資格ハ其ノ相續人若クハ法律上ノ家族ニ於テ營業ヲ繼續スル場合ニ限リ之ヲ承繼スルコトヲ得

個人若クハ法人ノ營業ヲ個人若クハ法人ニ於テ讓受ケタル場合及法人ノ組織ヲ變更シ又ハ合併新設アリタル場合ニハ總テ新タニ加入ノ手續ヲ爲スコトヲ要ス但評議員會ニ於テ特別ノ事情アリト認メタル者ニ限リ加入金ヲ免除スル事ヲ得

第二十二條　組合員ハ左ノ事由ニ因リテ其ノ資格ヲ喪失ス

一　任意ノ脱退

二　廢業又ハ營業ノ全部讓渡

三　營業所ノ組合地域外移轉

四　死亡若クハ法人ノ解散

五　破　産

六　除　名

第二十三條　組合員ニシテ其ノ資格ヲ喪失シタル場合ニ於テハ之ニ對シ財産ノ分配並ニ加入金ノ返還ヲ爲サス

第三章　役　員

第二十四條　本組合ハ組合員中ヨリ評議員五十人ヲ選出ス

評議員ハ互選ヲ以テ組長一人副組長二人ヲ定ム

評議員ハ互選ヲ以テ會計主任二名ヲ定ム

評議員ハ互選ヲ以テ全國書籍商組合聯合會代表議員七人ヲ定ム

第二十五條　評議員ノ選擧ハ總會ニ於テ無記名連記投票ニ依リテ之ヲ行フ

有效投票ノ多數ヲ得タル者ヲ以テ當選者トシ得票同數ナル者ノ間ニアリテハ年長者ヲ取リ年齡ニ依リテ決定シ離キ者ノ間ニアリテハ選擧委員會ニ於テ選擧長抽籤ニ依リテ當選者ヲ定ム

第二十六條　評議員ノ選擧ハ總會ノ議長ヲ以テ選擧長トス

選擧長ハ總會ニ於テ選任セラレタル選擧委員二十人ト共ニ投票ヲ管理ス

投票終リタルトキハ選擧長ハ選擧委員會ヲ開キ開票審査及當選ノ決定ヲ爲ス

第二十七條　評議員ノ選擧ハ代人ヲ以テ投票スルコトヲ得ス

投票用紙ハ選擧ノ當日會場ニ於テ之ヲ交付ス

第二十八條　左ノ各號ニ該當スル投票ハ無效トス但第二號ノ場合ニ於テハ其ノ資格アル者ヲ有效トス

一　所定ノ用紙ヲ用ヒサルモノ

二　被選人ノ何人タルヲ確認シ難キモノ

三　被選人以外ノ事項ヲ記シタルモノ

第二十九條　本組合ニ特ニ功勞アリタル者ハ評議員會ノ決議ヲ經テ總會ニ於テ名譽評議員ニ推薦スルコトヲ得

名譽評議員ハ終身トシ其ノ職務權限ハ評議員ニ同シ

第三十條　評議員ノ任期ハ一箇年トス

第三十一條　評議員ニ當選シタル者ハ正當ノ事由ナクシテ辭任スルコトヲ得ス

第三十二條　評議員ニ十人以上ノ缺員ヲ生シタルトキハ臨時總會ヲ開キ補缺選擧ヲ行フ

補缺評議員ノ任期ハ前任者ノ殘任期トス

第三十三條　評議員ハ無報酬トス但功勞アリタル者若クハ繁劇ノ事務ヲ處理シタル者ニ對シテハ評議員會ノ決議ヲ經テ表彰若クハ謝禮ヲ爲スコトヲ得

第三十四條　役員ノ職務權限左ノ如シ

一　組長ハ本組合ヲ代表シ組合全般ノ事務ヲ統轄ス

二　副組長ハ組長ヲ補佐シ組長事故アルトキハ之ヲ代理ス

三　會計主任ハ會計ニ關スル事務ヲ掌理ス
四　評議員ハ諮餉ノ議案ヲ審議シ且規約第四條各號ノ事務ヲ分掌ス

第三十五條　評議員會ハ其ノ決議ニ依リ必要ノ規程又ハ細則ヲ定ムルコトヲ得
但組合員共通ノ利害ニ重大ナル關係アルモノハ特ニ總會ノ決議ヲ經ルコトヲ要ス

第三十六條　組長ハ評議員會ノ決議ヲ經テ事務員ヲ任免ス

第四章　會議

第三十七條　會議ヲ分テ左ノ三種トス
一　定時總會
二　臨時總會
三　評議員會

第三十八條　定時總會ハ毎年一月之ヲ開キ左ノ事項ヲ付議ス
一　前年度ノ庶務、收支決算及財產目錄ノ報告
二　歲入出ノ豫算議
三　前各號ノ外豫メ組長ヨリ提議シタル事項

第三十九條　臨時總會ハ評議員會ニ於テ必要ト認メタルトキ又ハ組合員總數十分ノ一以上ノ同意ニ依リ其ノ目的事項ヲ明示シテ組長ニ請求アリタルトキ之ヲ開ク

第四十條　總會ヲ招集スルトキハ開會七日前組長ヨリ會議ノ目的タル事項日時及場所ヲ組合員ニ通知スヘシ但急速ヲ要スル場合ニ於テハ通知期間ヲ短縮スルコトヲ得
總會ニ於テハ豫メ組長ヨリ通知シタル事項ノ外議スルコトヲ得ス

第四十一條　評議員會ハ每月一回之ヲ開クモノトシ組長之ヲ招集ス
組長ニ於テ必要ト認メタルトキハ臨時ニ評議員會ヲ開クコトヲ得

第四十二條　評議員會ハ評議員半數以上ノ出席ヲ以テ成立ス
會議ノ議長ハ組長之ニ當ル組長事故アルトキハ副組長之ヲ代理シ組長副組長事故アルトキハ評議員ノ互選ヲ以テ代理者ヲ定ム

第四十三條　組合員ハ總會ニ於テ發言及表決ノ權ヲ有ス但會議ノ事項ニ關シ特別ノ利害關係ヲ有スル者ハ其ノ會議ニ列スルコトヲ得ス

第四十四條　會議ハ本規約ニ特別ノ規定アル場合ノ外出席員ノ過半數ヲ以テ其ノ可否ヲ決ス可否同數ナルトキハ議長之ヲ決ス

第四十五條　會議中議場ノ秩序ヲ紊ス者アルトキハ議長之ヲ制止シ其ノ制止ニ從ハサル者ハ之ニ退場ヲ命スルコトヲ得

第五章　會計

第四十六條　組合ノ經費ハ月費、加入金其ノ他ノ收入ヲ以テ之ニ充ツ

第四十七條　緊急ノ場合ニ際シ臨時支出ヲ要スルトキハ評議員會ノ決議ヲ經テ支辨スルコトヲ得

第四十八條　組合ノ基金及收入金ハ評議員會ニ於テ定メタル銀行ニ寄託ス

第四十九條　組合ノ會計年度ハ曆年ニ依ル

第六章　營造物

第五十條　組合ハ必要ナル營造物ヲ所有スルコトヲ得

第五十一條　營造物ハ評議員會ニ於テ選定シタル管理者ヲ以テ之ヲ管理セシム

第五十二條　營造物ハ事務ニ妨ケナキ限リ之ヲ貸與スルコトヲ得

第七章　制裁

第五十三條　組合員ニシテ本規約及附屬規程ニ違背シタル者ハ評議員會ノ決議ニ依リ左ノ制裁ヲ加フ
一　戒告
二　違約料
三　除名

第五十四條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ戒告若クハ壹千圓以下ノ違約料ニ處ス
一　第五條第二項、第九條、第十二條、第十四條、第十七條、第二十條ノ規定ニ違背シタル者
二　販賣規程第二條乃至第六條ノ規定ニ違背シタル者
三　取引規程第十一條ノ規定ニ違背シタル者
四　虛僞ノ申告ヲ爲シ其ノ他組合員ノ信用ヲ毀損シタル者

第五十五條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ除名ニ處ス
一　月費ノ滯納六ケ月ニ亘ル者
二　違約料ノ徵收ニ應セサル者
三　三年以內ニ取引停止若クハ違約料ニ處セラルルコト通シテ五回ニ及ヒタル者
四　本組合ノ體面ヲ汚損シタル者

第五十六條　除名ニ處セラレタル者改悛ノ實アリト認メタルトキハ更ニ加入ヲ許スコトアルヘシ

第八章　規約及規程ノ變更

第五十七條　本規約及特ニ總會ノ決議ヲ經タル規程ハ總會ノ決議ニ依ルニアラサレハ之ヲ變更スルコトヲ得ス

第五十八條　本規約及特ニ總會ノ決議ヲ經タル規程ノ變更ヲ議スヘキ總會ニアリテハ出席者ノ三分ノ二以上ノ多數ヲ以テ可否ヲ決ス

第九章　附則

第五十九條　本規約施行前ニ制定セラレタル商號使用規程、取引帳簿取扱規程、圖書大市會規程及圖書出版研究會々則ハ之ヲ廢止ス

第六十條　本規約ハ昭和六年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

販賣規程

第一條　圖書ノ定價トシテ其ノ各冊ニ記載シタルモノノ外豫約價、會價、特價、賣價等總テ公表セラレタル價格ヲ以テ定價ト看做ス

第二條　組合員ハ圖書ノ定價ヲ割引シ又ハ送料負擔若クハ景品添附其ノ他割引ニ類スル行爲又ハ其ノ豫備行爲ヲ爲スコトヲ得ス但官公署(學校ヲ除ク)ノ公入札ニシテ金額三千圓以上ノモノニ限リ定價ニ依ラサルコトヲ得
組合員他ノ業務ヲ兼營シ其ノ慣例ニ依リ景品附賣出ヲ爲ス場合ニ於テハ圖書ニ限リ景品ヲ添附セサル旨ヲ公示スヘシ

第三條　出版者ハ發行後一箇年ヲ經過シタル圖書ニ限リ九十日ヲ超エサル期間ヲ以テ特價販賣ヲ行フコトヲ得
前項ノ特價販賣ヲ行ヒタルトキハ其ノ期間滿了ノ後六ケ月ヲ經ルニアラサレハ再ヒ之ヲ行フコトヲ得ス
本條ノ特價販賣ヲ行ハントスルトキハ其ノ發表十日前ニ之ヲ本組合ニ屆出テ且販賣者ニ周知セシムルコトヲ要ス
特價販賣ノ發表ハ新聞廣告又ハ印刷物ヲ以テ之ヲ公表スルコトヲ要ス

第四條　圖書ノ定價ハ其ノ發行後一箇年ヲ經ルニアラサレハ之ヲ引下クルコトヲ得ス
圖書ノ定價ヲ引下ケントスルトキハ其ノ發表三十日前ニ之ヲ本組合ニ屆出テ且販賣業者ニ周知セシムルコトヲ要ス

第五條　豫約出版法ニ依リテ發行スル圖書ハ其ノ豫約出版完了ノ後ニアラサレハ從前ノ價格ヲ引下ケテ更ニ豫約募集ヲ行フコトヲ得ス

第六條　發行後一箇年ヲ經過シタル圖書ハ出版者ノ意思ニ依リ之ヲ見切品ト爲スコトヲ得
前項ノ見切品ニハ本組合ニテ定メタル左ノ印章ヲ出版者ニ於テ押捺スルコトヲ要ス

汚損シタル圖書ハ本條第一項ノ規定ニ拘ラス前項所定ノ印章ヲ押捺シタルトキハ定價ニ依ラスシテ之ヲ販賣スルコトヲ得

第七條　國定教科書及補習教科書ノ類ハ規約第十四條本規程第二條第一項中送料負擔及第四條ニ依ラサルコトヲ得

第八條　中等教科書及軍隊用教科書ノ類ハ本規程第二條第一項中送料負擔及第四條ニ依ラサルコトヲ得

第九條　營利ヲ目的トセスシテ發行セラレタル圖書ハ規約第十三條ニ依ラサルコトヲ得

第十條　玩具ニ類スル印刷物ハ當分ノ內規約第十二條乃至第十四條ノ規定ニ依ラサルコトヲ得

第十一條　圖書ノ專賣者ハ出版者ト同シク本規程ヲ遵守スヘキモノトス

附則

第十二條　本規程ハ昭和六年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

取引規程

第一條　本規程ハ本組合員相互間及本組合員ヨリ他ノ組合ノ組合員ニ係ル卸取引ヲ規律スルモノトス

第二條　雜誌、教科書其ノ他特種ノ出版物ニシテ別ニ取引ノ準則アルモノ及特ニ取引ノ條件ヲ協定シタルモノノ外ハ第三條及第四條ノ規定ニ準據ス

第三條　註文ニ因ル取引ニ付テハ左ノ各號ニ依ル
一　掛賣ニ在リテハ毎月二十日ヲ以テ品代金及註文者ノ負擔ニ屬スル諸費用ヲ締切リ其ノ月末ニ全額ヲ支拂フモノトス
二　發送ノ荷造費及運賃ハ註文者ノ負擔トス
三　代金引換又ハ荷爲替ニ因ル費用ハ註文者ノ負擔トス
四　註文者ハ濫ニ註文ノ取消又ハ註文品ノ返送ヲ爲

ス事ヲ得ス但現品ニ瑕疵アリタル時ハ之カ引換又ハ修補ヲ請求スルコトヲ得

五　註文品到着前ニ出荷主又ハ註文者ノ責ニ歸スヘカラサル事由ニ由リ紛失又ハ毀損シタルトキハ之ニ因リテ生シタル損害ヲ平等ニ分擔ス

第四條　委託取引ニ付テハ左ノ各號ニ依ル

一　受託者ハ受託ノ時ヨリ六ケ月以内ニ賣上ノ決濟及殘品ノ返送ヲ完了スルコトヲ要ス此期限經過後ハ總テ殘品ヲ買切リタルモノト看做ス

二　委託者ノ必要ニ因リ殘品ノ返送ヲ申出タルニ拘ラス受託者遲滯ナク之ヲ返送セサルトキハ總テ殘品ヲ買切リタルモノト看做ス

三　受託者カ商品ノ取扱ニツキ注意ヲ懈リタルニ因リ生シタル汚損毀滅ノ損害ハ當該受託者負擔トス

第五條　本組合員ニ對シ取引上ノ債務ノ支拂ヲ延滯シ又ハ註文品ノ引取ヲ爲サス其ノ他取引上ノ義務ヲ履行セサル者アルトキハ被害者ヨリ本組合ニ其ノ處分ヲ請求スルコトヲ得

前項ノ請求ヲ爲ス者ハ手數料トシテ一件ニ付五圓ヲ前納スルコトヲ要ス

第六條　前條ノ請求アリタルトキハ本組合ハ評議員ノ互選ニ依リ調査委員十人ヲ選任シテ其ノ事實ヲ調査セシメ不履行者ニ對シ相當ノ期間ヲ定メテ義務ノ履行ヲ催告ス

第七條　前條ノ催告ヲ受ケタル者期間内ニ義務ノ履行ヲ爲ササルトキハ評議員會ノ決議ニ依リ不履行者ヲ取引停止處分ニ付シ之ヲ本組合員及全國書籍商組合聯合會ニ通知ス

第八條　取引停止處分ノ前後ヲ問ハス不履行者其ノ營業ヲ讓渡シ又ハ組織ヲ變更シタルトキハ取引停止處分ノ效力ハ其ノ營業承繼者ニ及フモノトス

第九條　不履行者停止處分ヲ受ケタル後其ノ義務ヲ履行シ又ハ決濟ニ付爲調ヲ遂ケタルトキハ原請求者ヨリ本組合ニ取引停止處分ノ解除ヲ請求スルコトヲ得

第十條　前條ノ請求アリタルトキハ本組合ハ第六條ト同一ノ手續ニ依リテ取引停止處分ノ解除ヲ爲シ之ヲ本組合員及全國書籍商組合聯合會ニ通知ス

第十一條　本組合員ハ取引停止處分ヲ受ケタル者前條ノ解除ヲ得ルニ至ルマテ之ト取引ヲ爲スコトヲ得ス

附　則

第十二條　本規程ハ昭和六年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

第十三條　本規程施行前ニ制定セラレタル賣掛代金延滯者處分細則及代金引換郵便物荷爲替物取引違背者處分細則ハ之ヲ廢止ス

從業者表彰規程

第一條　本規程ニ從業者ト稱スルハ本組合員ノ營ム書籍販賣業ニ從事者ヲ云フ

第二條　本組合ハ從業者滿七年以上勤續シタル者ヲ表彰スルモノトス

第三條　前條ノ表彰ヲ爲ス場合ハ左ノ表彰狀ヲ授與シタルトキハ之ヲ本組合員ニ報告スヘシ

第四條　表彰狀ヲ授與シタルトキハ之ヲ本組合員ニ報告スヘシ

第五條　本組合員ハ精勤者名簿ヲ備ヘ之ヲ保存スヘシ

第六條　精勤資格ヲ有スル者アルトキハ本人ノ履歷書ヲ添ヘ其ノ營業主ヨリ本組合ニ届出ツヘシ

前項ノ届アリタルトキハ評議員ノ決議ヲ以テ之ヲ定ム

第七條　從業者勤續中兵役ニ服シ除隊後直ニ復勤シタル者ハ其ノ年數ヲ中斷セラルルコトナシ

第八條　表彰ヲ受ケタル者ニシテ不都合ノ行爲アリタルトキハ之ヲ精勤者名簿ヨリ削除シ本組合員ニ報告スヘシ

第九條　本規程ノ表彰式ハ毎年本組合定時總會ニ於テ擧行ス

第十條　第六條第一項ノ届出期間ハ毎年九月一日ヨリ

表彰狀

印 第　號

何某殿

何誰殿

年月生

品行方正ニシテ業務ニ勉勵シ滿七年以上勤續ニ付茲ニ精勵ノ功ヲ表彰ス

年月日

東京書籍商組合

組合長　何誰　印

同三十日迄トス

第十一條　本規程ハ大正十四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

本組合ヨリ發スル通知書

本組合ヨリ組合員ニ發スル通知書ハ定時總會臨時總會及急速ヲ要スルモノノ外ハ『圖書月報』組合通報欄ニ掲載シテ組合員全般ニ通知ス

全國書籍商組合聯合會規約

（事務所）東京市神田區駿河臺一ノ二

（電　話）神田八五四番

（振　替）東京四五五八〇番

（會　長）目黒甚七（代理）

（副會長）目黒甚七

規　約（昭和六年十月改正）

第一章　總　則

第一條　本會ハ全國書籍商組合聯合會ト稱ス

第二條　本會ハ全國ノ書籍商組合ヲ以テ組織ス

第三條　本會ノ事務所ヲ東京市神田區南甲賀町九番地ニ置ク

第二章　目　的

第四條　本會ハ圖書ノ定價販賣ヲ勵行シ營業上ノ利害得失ヲ研究シ文化ノ普及ト斯業ノ發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第三章　會　員

第五條　各府縣、北海道、臺灣、樺太ヲ一組合ノ區域トス但左記ノ六市ハ各特別一區域トナスコトヲ得

東京市、大阪市、京都市、神戸市、名古屋市

地方ノ事情ニ依リ數區域ヲ併合シテ一組合トナスコトヲ得此場合ニ於テハ一區域毎ニ代表議員一人ヲ選出スルコトヲ得

第六條　各府縣、北海道、臺灣、朝鮮、滿洲、樺太ニ於ケル組合ハ其ノ組合員ノ異動アリタルトキハ直ニ之ヲ本會ニ報告スヘシ

第七條　各組合ハ其ノ規約及營業者名簿ヲ本會ニ提出シ又ハ組合ニ加入セサル同業者ト取引ヲ爲スコトヲ得ス

第八條　各組合ハ其ノ組合員ノ異動アリタルトキハ直ニ本會ニ報告スヘシ

第九條　各組合ハ其ノ組合員ノ異動ニ付テハ左ノ各號ニ依ル

第十條　各組合ハ其ノ組合ニ加入ノ申込ヲ爲シタル者ニ對シ正當ノ理由ナクシテ其ノ加入ヲ拒ミ又ハ加入ノ許否ヲ遷延スルコトヲ得ス

第十一條　各組合ニ於テ組合員ヲ適當ノ處分ニ付シタルトキハ其ノ理由ヲ具シ之ヲ本會ニ報告スヘシ

前項ノ報告アリタルトキハ本會ハ常任幹事會ニ於テ之ヲ調査シ其ノ處分ヲ適當ナリト認メタルトキハ取引停止又ハ除名處分ニ限リ直ニ各組合ニ通知スルモノトス

第十二條　前條第二項ノ通知アリタルトキハ組合員ハ其ノ違背者ニ對シ解除ノ通知アルマテ商取引ヲ爲スコトヲ得ス

第十三條　本會ヨリ通知シタル要件ハ各組合ハ其ノ組合員ニ通知スヘシ

第十四條　各組合ハ新加入者ニ對スル加入金ハ五拾圓ヲ超過スルコトヲ得ス

第十五條　本會ハ組合間又ハ組合ト組合員トノ間ニ起リタル營業上ニ關スル紛議ヲ調停スルコトアルヘシ

第四章　會　議

第十六條　會議ヲ分チテ左ノ四種トス

一　定時總會

二　臨時總會

三　常任幹事會

四　幹事會

第十七條　定時總會ハ毎年十月東京ニ於テ之ヲ開キ左ノ事項ヲ付議ス

一　前年度應務、收支決算及財産目錄ノ報告

二　收支ノ豫算竝

三　前各號ノ外緊メ會長ヨリ發密シタル事項

第十八條　總會ハ各組合ノ代表議員ヲ以テ組織シ議決權ハ其ノ組長ノ證明ヲ要ス但役員ニ限ル

第十九條　出席議員ニシテ各組合ノ正副組長ニアラサルモノハ其ノ理由ヲ具シ之ヲ本會ニ報告スヘシ

第二十條　會長ハ必要ト認メタルトキハ臨時總會ヲ開

クコトヲ得

第二十一條　總會開會ノ通知ハ十四日前ニ會長ヨリ之ヲ發ス但緊急ヲ要スル場合ハ此限ニ在ラス

第二十二條　常任幹事會ハ毎月一回以上之ヲ開キ幹事會ハ必要ニ依リ之ヲ開ク

第二十三條　各組合ノ建議案ハ幹事會ニ於テ審議シ總會ニ提出ノ可否ヲ決ス

第二十四條　會議ハ出席員ノ過半數ヲ以テ決ス可否同數ナルトキハ議長之ヲ決ス

第二十五條　總會ニ於テ緊急問題ニ利害關係ヲ有スル出席議員ハ其ノ會議ニ列スルコトヲ得ス

第五章　役　員

第二十六條　本會ニ左記役員ヲ置ク其ノ任期ハ三ケ年トス

會　長　一　人
副會長　一　人
幹　事　十八人

第二十七條　幹事中八人ヲ東京ヨリ選出シ之ヲ常任幹事トス

第二十八條　役員ノ選舉ハ定時總會ニ於テ無記名投票ヲ以テ之ヲ行フ

第二十九條　役員ニ缺員ヲ生シタルトキハ次期ノ總會ニ於テ其ノ補缺選舉ヲ行フ但其ノ任期ハ前任者ノ殘任期トス

第三十條　會議ハ總テ會長ヲ以テ議長トシ會長事故アルトキハ副會長之ニ代リ會長副會長事故アルトキハ幹事之ニ代ル

第三十一條　會長ハ會務ヲ總理シ役員選舉ノ場合ハ選舉長トナル

第三十二條　會長ハ常任幹事會ニ必要ナル階層規程ヲ設クルコトヲ得

第三十三條　本會ハ常任幹事會ノ協議ヲ經テ事務員若干名ヲ置ク

第三十四條　役員ハ總テ無報酬トス但實費ヲ支辨ス

第六章　會　計

第三十五條　本會ノ會計年度ハ十月一日ヨリ翌年九月末日迄トス

會計主任ハ常任幹事ノ互選ヲ以テ之ヲ定ム

第三十六條　本會ノ經費ハ代表議員ノ一人ヲ一箇トシ均一ニ賦課スルモノトス

第三十七條　豫算外ノ支出ニシテ緊急ヲ要スル場合ハ常任幹事會ノ決議ヲ以テ之ヲ支辨スルコトヲ得

第七章　制　裁

第三十八條　各組合ニシテ本規約ニ違背シ又ハ總會ノ決議ニ服從セサル場合ハ總會ノ決議ヲ以テ左ノ處分ヲナス

一　戒　告
二　千圓以下ノ過約料
三　除名

第三十九條　各組合ニシテ前條ノ制裁ニ應セサルモノハ除名ス

第四十條　本規約ハ總會ノ決議ヲ要スルコトヲ得ス

附　則

第四十一條　本規約ハ昭和六年十一月十一日ヨリ之ヲ施行ス

特別決議

一　組長死亡ノ場合ハ弔慰金拾圓ヲ贈ルコト
一　組合事務所燒失ノ場合ハ見舞金拾圓ヲ贈ルコト

東京出版協會

（事務所）東京市神田區小川町三ノ八
（電　話）神田九三〇番
（振　替）東京五五三一〇番
（會　長）目黒甚七
（副會長）江草重忠、小林又七

規　約（昭和二年十一月二十四日改正）昭和八年一月廿四日修正

第一章　總　則

第一條　本會ハ東京出版協會ト稱シ事務所ヲ東京市ニ置ク

第二條　本會ハ東京市ニ營業所ヲ有スル圖書出版業者ヲ以テ之ヲ組織ス

第三條　本會ハ會員相互ノ和親ヲ敦クシ共同ノ利益ヲ增進シ斯業ノ發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第四條　本會ノ目的ヲ達スル爲メ諸般ノ事項ヲ調査シ必要ト認ムル事業ヲ經營ス

第五條　本會ハ協議員會ノ決議ニ依リテ別ニ必要ナル各種ノ規程ヲ制定スルコトヲ得

但シ其ノ規程ニシテ會員共通ノ利害ニ重大ナル影響アルヘキモノハ特ニ總會ノ決議ヲ經ルコトヲ要ス

第二章　會　員

第六條　本會ニ加入セントスル者ハ本會所定ノ申込用紙ニ本人ノ氏名竝ニ營業所、營業所ノ所在地及開業ノ時期其ノ他必要ノ事項ヲ記載シ紹介者タル會員ノ連署ヲ得テ之ヲ本會ニ提出スヘシ

第七條　加入ノ申込アリタルトキハ協議員會ノ決議ニ依リテ其ノ許否ヲ決ス

第八條　本會ニ加入スル者ハ加入金三十圓ヲ本會ニ納付スルコトヲ要ス

第九條　會員ハ平等ニ會費ヲ負擔ス

第十條　會員ノ組ハ會ノ決議ニ依リテ之ヲ定ム

會員其ノ營業所ヲ移轉シ又ハ氏名若クハ商號ヲ變更シタルトキハ之ヲ遲滯ナク本會ニ屆出ツルコトヲ要ス

第十一條　會員ハ左ノ事由ニ因リ其ノ資格ヲ喪失ス

一　任意ノ退會
二　出版業務ノ廢止
三　營業所ノ地域外移轉
四　死亡
五　法人ノ解散
六　破產
七　除名

前項第四號ノ場合及會員カ屋居ヲ爲シタル場合ニ於テハ其ノ相續人カ營業ヲ繼續スルトキニ限リ會員タルノ資格ヲ繼續スルコトヲ得

第十二條　前條ノ規定ニ依リテ會員タル資格ヲ喪失シタル者ハ本會ニ對シ財產ノ分配若クハ加入金ノ返還ヲ請求スルノ權利ヲ有スルコトナシ

第三章　役　員

第十三條　本會ニ協議員二十五人ヲ置ク

第十四條　協議員ハ會員中ヨリ總會ニ於テ無記名投票ニ依リテ之ヲ選舉ス

有効投票ノ多數ヲ得タル者ヲ以テ當選人トシ得票同數ナル者ノ間ニ在リテハ年長者ヲ取リ年齡ニ依リテ決定シ雙キ者ノ間ニ在リテハ選舉委員會ニ於テ選舉長加議シテ之ヲ定ム

第十五條　協議員ノ選舉ハ總會ニ於テ選任セラレタル選舉委員十人トス

選舉長ハ總會ニ於テ選任セラレタル選舉委員會ヲ開キ開票、審査及當選ノ決定ヲ爲ス

第十六條　協議員ノ選舉ノ投票ハ會員一人每ニ一票ヲ限リ協議員ノ定數以下ノ被選人ヲ連記スルコトヲ得

總會ノ招集通知書ニ添附セラレタル會員名刺ヲ提出シタル者ヲ以テ會員ト看做ス

第十七條　投票ノ用紙ハ本會ヨリ之ヲ交付ス

第十八條　左ノ投票ハ之ヲ無效トス

一　所定ノ用紙ヲ用ヒサルモノ
二　被選人以外ノ事項ヲ記載シタルモノ

第十九條　投票ニ會員ニ非サルモノノ氏名ヲ記載シ又ハ被選人ノ何人タルカヲ確認シ難キ字句ヲ記載シタルモノアルトキハ其ノ部分ヲ無效トス

第二十條　協議員ノ任期ハ二年トス但シ次ノ總選舉ヲ行フヘキ總會招集ノ便宜ニ因リ新ニ當選シタル協議員ノ就任スル迄ノ間任期ヲ延長スルコトヲ妨ケス

第二十一條　協議員ニ缺員ヲ生シタルトキハ補缺選舉ヲ行フコトヲ得

協議員ニ五人以上ノ缺員ヲ生シタルトキハ補缺選舉ヲ行フコトヲ要ス但シ前任者ノ殘任期六ケ月以內ニシテ且會務ニ支障ナキ場合ハ協議員會ノ決議ニ依リテ補缺選舉ヲ行ハサルコトヲ得

第二十二條　補缺選舉ニ於ケル投票ニハ選舉ヲ要スル協議員ノ定數以下ノ當選人ヲ連記スルコトヲ得

第二十三條　補缺選舉ニ依リテ當選シタル協議員ノ任期ハ前任者ノ殘任期トス

第二十四條　協議員ニ當選シタル者ハ正當ノ事由アルニ非サレハ辭任スルコトヲ得ス

第二十五條　協議員ハ報酬ヲ受クルコトナシ但シ其ノ在任中顯著ナル功勞アリタル者又ハ特ニ劇務ヲ處理シタル者ニ對シテハ協議員ノ決議ニ依リテ相當ノ謝儀ヲ贈ルコト妨ケス

第二十六條　協議員ハ會長一人及副會長二人ヲ互選ス

第二十七條　會長ハ本會ヲ代表シ全般ノ事務ヲ統轄ス

第二十八條　會長ハ本規約ニ明定スル事務ノ外總テ總會ノ決議及協議會ノ決議ヲ執行ス

第二十九條　副會長ハ會長ヲ輔佐シ會長事故アルトキハ之ヲ代理ス

第三十條　協議員ハ協議員會ヲ組織シテ各般ノ議案ヲ審議決定スルノ外協議員會ノ委任ニ依リ各自ニ會務ヲ分掌ス

協議員ハ豫メ協議員會ノ承認ヲ經テ相當ノ代理者ヲ定メ代理セシムルコトヲ得

第四章　會　議

第三十一條　會議ヲ分テ總會及協議員會ノ二種トス

第三十二條　定時總會ハ毎年一月中ニ之ヲ開ク

定時總會ニ於テハ前年度ノ庶務及會計ノ報告ヲ爲シ且當年度ノ收支豫算ヲ附議スルコトヲ要ス

第三十三條　臨時總會ハ協議員會ニ於テ必要ト認メタルトキハ何時ニテモ之ヲ開クコトヲ得

會員三十人以上ノ同意ニ因リ付議事項ヲ明示シテ臨時總會ヲ招集スヘキコトヲ請求シタルトキハ遲滯ナク之ヲ開クコトヲ要ス

第三十四條　總會ニ於テハ前條第二項ノ場合及本規約ニ依リ總會ヲ付議スルコトヲ要スルモノト定メタル場合ノ外協議員會ノ決議ニ依リテ總會ニ付議スヘキ事項ヲ議スルコトヲ得

第三十五條　總會ヲ開クトキハ開會七日前ニ會員ニ對シ付議事項、日時及場所ヲ記載シタル招集通知書ヲ發スルコトヲ要ス

前項ノ期間ハ急速ヲ要スル事情ノ存スル場合ニ限リ之ヲ二十四時間迄ニ短縮スルコトヲ得

第三十六條　總會ニ於テハ豫メ通知シタル事項ノ外之ヲ議スルコトヲ得ス

第三十七條　總會ノ招集通知書ニ添附セラレタル會員名刺ヲ提出シタル者ニ非サレハ總會ニ於テ發言及表決ヲ爲スコトヲ得ス

第三十八條　協議員會ハ毎月一回之ヲ開ク

會長ニ於テ必要ト認メタルトキハ前項ノ規定ニ拘ラス臨時ニ協議員會ヲ開クコトヲ得

第三十九條　協議員會ニ於テハ本規約又ハ本規約ニ基キテ制定セラレタル各種ノ規定ニ依リ協議員會ノ決議ヲ要スヘキ事項及臨時協議員ノ提案シタル事項ヲ審議決定ス

第四十條　會議ヲ開クトキハ總テ會長之ヲ招集ス

第四十一條　會長ハ會議ノ議長ト爲リ議場ヲ整理ス

會長事故アルトキハ副會長之ニ代リ副會長事故アルトキハ協議員ノ互選ニ依リテ議長ヲ定ム

第四十二條　會議ニ於ケル付議事項ハ本規約ニ特別ノ規定ヲ存スルモノノ外出席者ノ過半數ヲ以テ可否ヲ決ス付議事項ニ關シテ特別ノ利害關係ヲ有スル者ハ表決ノ數ニ加ハルコトヲ得ス

第五章　會計及財産の管理

第四十三條　本會ノ經費ハ會費及加入金其ノ他ノ收入ヲ以テ之ニ充ツ

第四十四條　緊急ノ須用ニ因リ豫算外ノ支出ヲ爲シ又ハ一時借入ヲ爲スノ必要アルトキハ協議員會ノ決議ヲ經ルコトヲ要ス

第四十五條　會計年度ハ曆年ニ依ル

第四十六條　會計ノ事務ハ會計主任ノ管理ニ屬ス

會計主任ハ二人トシ協議員ノ互選ニ依リテ定ム

第四十七條　事務ノ便宜ニ因リ通常會計ノ外ニ特別會計ヲ置クコトヲ得

第四十八條　本會ノ基本金及收入金ヲ寄託スヘキ銀行ハ協議員會ノ決議ニ依リテ之ヲ定ム

第四十九條　本會ノ有スル主要財産ノ管理ニ付別ニ協議員ノ互選ニ依リテ管理委員ヲ置クコトヲ得

管理委員ノ員數及權限ハ協議員會ノ決議ニ依リテ之ヲ定ム

第六章　制　裁

第五十條　會員ニシテ左ノ各號ニ該當スル者ハ之ヲ除名ス

一　會費ノ納付ヲ怠ルコト六ケ月以上ニ及ヒタル者

二　過料ノ制裁ヲ科セラレテ之カ徴收ニ應セサル者

第五十一條　會員ニシテ左ノ各號ニ該當スル者ハ情狀ニ因リ之ヲ除名シ若クハ之ニ千圓以下ノ過料ヲ科ス

一　故意ニ本會ノ信用ヲ毀損シタル者

二　著シク本會ノ體面ヲ汚損シタル者

三　不正競爭ノ目的ヲ以テ他ノ會員ノ信用ヲ毀損シタル者

四　他ノ會員カ圖書ノ出版ニ關シテ專有スル發行販賣ノ利益ヲ侵害シタル者

第五十二條　本規約ニ基キテ制定セラレタル各種ノ規程ニ於テ別ニ制裁ノ規定ヲ設クルコトヲ妨ケス但シ制裁ノ種類及限度ハ前二條ノ範圍ヲ超ユルコトヲ得ス

第五十三條　本章ノ規定ニ依リ會員ニ對シ制裁ヲ科スル場合ニハ協議員會ニ於テ事實ヲ審査シ其ノ決議ヲ經ルコトヲ要ス

前項ノ決議ヲ爲スヘキ協議員會ニハ協議員十五人以上出席シ其ノ三分ノ二以上ノ多數ヲ以テ之ヲ決ス

第七章　規約ノ變更

第五十四條　本規約ハ總會ノ決議ニ依ルニ非サレハ之ヲ變更スルコトヲ得ス

第五十五條　本規約ヲ變更スヘキ總會ノ議事ハ出席者ノ三分ノ二以上ノ多數ヲ以テ可否ヲ決ス

附　則

第五十六條　本規則ハ昭和三年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

第五十七條　本規約施行ノ際現ニ協議員タル者ノ任期ハ仍ホ舊規約ニ依ル

第五十八條　本規約施行前ニ制定セラレタル各種ノ規程ハ本規約ニ基キテ制定セラレタルモノト看做ス

地方取引規程（昭和二年一月二十三日定時總會ニ於テ可決制定）

第一條　本規程ハ東京出版協會會員ノ發行發賣スル出版物ニ付キ會員ト東京以外ノ地方販賣業者トノ間ニ行ハルル卸賣取引ヲ規律スルモノトス

第二條　雜誌、中等教科書其他特種ノ出版物ニ付キ他ノ協會若クハ組合ニ於テ特別ナル取引規程ヲ存スルモノハ先ツ其規程ニ準據ス

第三條　繼續シタル委託取引、返品條件附ノ賣切取引其他特異ノ取引ヲ行フ者ハ豫メ取引條件ヲ協定シテ權利關係ヲ紛雜セシメサルコトニ注意スルヲ要ス

第四條　注文ニ因ル取引ニ付キ豫メ特別ノ取引條件ヲ協定セサルモノハ總テ左ノ各項ニ準據スヘキモノトス

一　毎月二十日現在ヲ以テ送品代金及注文者ノ負擔ニ屬スル諸費用ヲ締切リ計算シテ其月末ニ注文者ヨリ全額ノ送金ヲ受クルモノトス

二　發送ノ荷造費及運賃ハ注文者ノ負擔トス

三　出荷主ノ意思ニ基キ小包郵便、客車便其他普通便ヨリ多額ナル運賃ヲ要スル輸送方法ニ依リタルモノニ在リテハ出荷主ニ於テ其運賃ノ半額ヲ負擔ス

第五條　平常連續シテ月末精算取引ヲ爲スノ協定ナキ地方販賣業者ヨリノ注文ハ總テ前金若クハ代金引換ノ方法ニ據ル此場合ニ於ケル荷造費、運賃及代金引換ノ手數料ハ注文者ノ負擔トス

第六條　注文ニ因リ送付シタルモノハ返品スルコトヲ得ス但現品ニ落丁、汚損其他ノ瑕疵アリタルニ因リ引替ヲ請求スルモノハ此限ニ在ラス

第七條　明白ナル過誤ニ因リ注文違ヲ生シタル場合ニハ注文者遲滯ナク其事由ヲ疏明シテ注文替又ハ注文取消ヲ爲スコトヲ得但之カ爲メニ生シタル損害ハ注文者ノ負擔トス

第八條　注文ニ因リ發送シタルモノカ到著前ニ出荷主又ハ注文者ノ責ニ歸スヘカラサル事由ニ因リ紛失又ハ毀損シタル場合ニ於テハ之ヲ因リ生シタル損害ヲ出荷主及注文者平等ニ負擔スヘキモノトス

第九條　新刊委託取引ニ付キ豫メ特別ノ取引條件ヲ協定セラルモノハ總テ左ノ各項ニ準據スヘキモノトス

一　受託者ハ一月以上新刊見本ヲ陳列スルノ義務ヲ負フ

二　發送ノ月ヨリ三ケ月以內ニ於テ返品スルコトヲ得ス

三　發送ノ月ヨリ六ケ月ヲ經過シタルトキハ返品スルコトヲ得ス此期限經過後ハ總テ殘品ヲ買切リタルモノト看做ス

四　委託者ノ必要ニ因リ殘品ノ返送ヲ申出テタル際受託者遲滯ナク之ヲ返送セサルトキハ總テ殘品ヲ買切リタルモノト看做ス

第十條　受託者カ商品ノ取扱ニ付キ善良ナル注意ヲ懈リタルニ因リ生シタル汚損毀滅ノ損害ハ當該受託者ノ負擔トス

第十一條　地方販賣業者ニシテ會員ニ對シ取引上ノ義務ヲ履行セス又ハ取引上ノ信義ニ背戻スルノ行爲アリタルトキハ被害者タル會員ヨリ其事實ヲ本協會ニ申告シテ之カ審査ヲ求ムルコトヲ得

第十二條　前條ノ審査ヲ求メラレタルトキハ特ニ審査委員ヲ設ケテ事實ヲ審査セシム

第十三條　審査委員ハ七人トシ各事件毎ニ協議員ノ互選ヲ以テ定ム

第十四條　審査委員ニ於テ審査ヲ遂ケタル結果ハ之ヲ協議員會ニ報告シ第十一條所定ノ行爲アリタルコトノ明瞭ナル場合ニ於テハ其事實ヲ會報ニ揭載シテ會員ニ通報ス

附　則

第十五條　本規程ハ昭和二年二月一日ヨリ之ヲ施行ス

日本雜誌協會

（事務所）東京市神田區一ツ橋通町（教育會館內）
（電　話）電話九段四一五一番
（振　替）東京三二〇〇三番
（會　長）實業之日本社
（副會長）新潮社

規　約（昭和九年一月修正）

第一章　總　則

第一條　本會ハ本邦內ニ於ケル雜誌發行業者及本會承認シタル雜誌元取次業者ヲ以テ組織ス

第二條　本會ハ日本雜誌協會ト稱ス

第三條　本會ハ事務所ヲ東京市ニ置ク
第四條　本會ハ會員共通ノ利益ヲ擁護シ斯業ノ發達文化ノ向上ヲ圖ルヲ目的トス
第五條　本會ハ其目的ヲ達スル爲メ左ノ事業ヲ行フ
一　雜誌發行ニ關スル必要ナル諸設ノ事項ヲ協定ス
二　內容相類スル雜誌發行業者ノ爲メ特ニ分科會ヲ設ケ之カ共通事項ヲ協定ス
三　雜誌ノ普及ヲ促進スル爲メ雜誌ノ販賣方法ヲ統一シ販賣上ノ弊害ヲ防止ス
四　前各號ノ外、會員ノ利害ニ關スル諸設ノ事項ヲ處理ス
五　毎月一回會報ヲ發行シ會員ニ對シ諸設ノ協定及必要ナル事項ヲ報告ス

第二章　會員

第六條　本會ニ入會セントスル雜誌發行業者ハ元取次業者タル會員ノ紹介ヲ以テ本會所定ノ申込書ニ記名捺印ノ上、入會金參拾圓及第八條ノ會費六箇月分ニ其發行雜誌一部ヲ添附シ申込ヲ爲ス可シ但入會ヲ謝絕シタル場合ハ該金額ハ之ヲ返却ス
第七條　入會申込者ニ對シテハ評議員會ニ於テ申込者ノ資格及雜誌ノ性質等ヲ審査シ且本會ノ目的及規約ニ鑑ミ之カ許否ヲ決定ス
第八條　發行業者タル會員ハ會費月額金壹圓、二種以上ノ雜誌發行者ハ一種ヲ增ス毎ニ月額金五拾錢宛ヲ增額負擔ス
元取次業者タル會員ハ會費月額金五圓ヲ負擔ス
各會費ハ三箇月分宛前納スルコトヲ要ス
第九條　會員ニシテ左ノ事項ヲ生シタルトキハ直チニ本會ニ書面ヲ以テ之カ申請ヲ爲シ第四號第五號以外ノ事項ハ必ス本會ノ承認ヲ受クルコトヲ要ス
一　雜誌ノ創刊、改題
二　營業權ノ讓受
三　相續若クハ組織變更ニ因ル名義又ハ商號ノ變更
四　雜誌ノ休刊若クハ廢刊、營業所ノ移轉若クハ廢業
五　休刊中ノ雜誌ノ復活發行
第十條　前條ノ創刊又ハ發行權、營業權ノ讓受ニ付テハ一件毎ニ金貳拾圓、改題又ハ名義及組織、商號ノ變更ニ付テハ一件毎ニ金拾圓ノ登錄料ヲ本會ニ納付スルコトヲ要ス
第十一條　雜誌ノ休刊一箇年ニ及フモノハ廢刊ト看做シ之ヲ處理ス
第十二條　會員ノ納付金ハ退會、ルモノ之カ返還ヲ請求スルコトヲ得ス
第十三條　會員ハ他ノ會員ノ使用スル商號又ハ雜誌ノ題號ト同一若クハ類似ノ商號、題號ヲ用フルコトヲ得ス但先用者ノ承諾書ヲ添ヘ本會ニ申請シ其承認ヲ經タルモノハ此限ニ在ラス
第十四條　會員ニシテ左記各號ノ一ニ該當スル者ハ會員タル資格ヲ喪失ス
一　退會、雜誌全部ノ發行權ノ讓渡又ハ廢刊、營業ノ廢止
二　會費ノ滯納六箇月ヲ過ユルモノ
三　業若ノ休止一箇年ニ亘ル者
四　除名セラレタル者

第三章　役員

第十五條　本會ニ評議員二十人ヲ置タ
評議員ハ總會ニ於テ無記名連記投票ニ依リ會員中ヨリ之ヲ選擧ス
得票最高ノ者ヨリ順次之ヲ當選者トシ、得票同數ナル時ハ年長順ニ依リ、年長順ニ依リ難キ場合ハ抽籤ニ依リ當選者ヲ定ム
第十六條　評議員中ヨリ會長一人、副會長一人、會計監査二人ヲ評議員會ニ於テ互選ス但其互選ハ第十五條第二項第三項ヲ準用ス
第十七條　評議員ノ選擧ハ會長選擧長ニ當リ選擧委員若干名ヲ指名シ選擧委員會ヲ組織シテ之ヲ行フ
第十八條　評議員ノ選擧ニ於テ左ノ各號ノ一ニ該當スル投票ハ之ヲ無效トス
一　本會所定ノ用紙ヲ用ヒサルモノ
二　被選擧人ノ氏名商號ノ外ノ事項ヲ記載シタルモノ
三　被選擧人ノ氏名商號不明ナルモノ
第十九條　評議員ノ任期ハ二箇年トス但任期滿了後ト雖モ改選ノ終了確定スルマテ其任務ヲ執行ス
會長、副會長、會計監查ノ任期ハ評議員ノ任期ニ從フ
第二十條　評議員ハ會員タルノ資格ヲ失ヒタルトキ營業權ノ組織ノ變更又ハ其發行ニ係ル雜誌全部ヲ休刊シタルトキハ其資格ヲ喪失ス
會長、副會長、會計監查ニシテ會員又ハ評議員ノ資格ヲ失ヒタルトキモ亦同シ
第二十一條　評議員ニ缺員ヲ生シタルトキハ評議員會ノ決議ニ依リ臨時總會ヲ開キ補缺選擧ヲ行フコトヲ得
補缺選擧ニ依リ就任シタル評議員ハ前任者ノ任期ヲ繼承ス

第二十二條　會長ハ本會ヲ統轄代表シ會務ヲ執行ス
第二十三條　副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アル時ハ會長ノ職務ヲ行フ
第二十四條　會計監督ハ會計事務ヲ監理ス
第二十五條　評議員ハ評議員會ニ於テ諸設ノ事項ヲ議決ス

第四章　會議

第二十六條　會議ヲ分チテ總會、評議員會、分科會、其他各種ノ委員會トス
第二十七條　總會及評議員會ハ會長之ヲ招集ス
第二十八條　總會及評議員會ノ議長ハ會長之ニ當リ議事ノ整理議場ノ秩序ヲ維持ス
第二十九條　評議員會ハ毎月一回之ヲ開タ但必要アルトキハ臨時之ヲ開クコトヲ得
評議員會ハ評議員ノ半數以上出席スルニ非サレハ成立セス
第三十條　總會ハ毎年一回一月中ニ之ヲ開キ左ノ事項ヲ議ス
一　前年度ノ庶務及事業ノ報告
二　前年度ノ收支決算ノ報告
三　本年度ノ收支豫算ノ決議
四　豫メ通知シタル議案
五　隔年毎ニ評議員ノ選擧
第三十一條　臨時總會ハ評議員會ノ決議ニ依リ又ハ會員三十人以上ノ同意ヲ以テ會議ノ目的及其理由ヲ明示シテ之カ招集ヲ請求セラレ評議員會ニ於テ之ヲ可決シタルトキ之ヲ招集ス
第三十二條　總會ノ招集ハ會員ニ對シ少クトモ開會七日前ニ付議事項、日時及場所ヲ記載シタル通知書ヲ發スルコトヲ要ス但緊急ヲ要スル臨時總會ノ場合ハ此限ニ在ラス
第三十三條　總會及評議員會ニ於テハ出席者ノ過半數ヲ以テ可否ヲ決ス
第三十四條　總會及評議員會ハ本人又ハ代表者ノ外其代理者トシテ豫メ本會ニ申請シ其承認ヲ經タル者ニ非サレハ出席スルコトヲ得ス
第三十五條　本會ハ特別事項ニ關シ必要ニ應シ評議員中ヨリ若干名ノ委員ヲ選任シ委員會ヲ組織スルコトヲ得
委員會ニ於テ審議シタル事項ハ其都度評議員會ニ報告スルコトヲ要ス

第五章　分科會

第三十六條　第五條第二號ニ基キ左記分科ニ屬スル會員ハ評議員會ノ承認ヲ經テ各科每ニ又ハ聯合シテ其分科會ヲ組織スルコトヲ得
第一分科　幼年繪畫雜誌
第二分科　幼年讀物雜誌
第三分科　少年少女雜誌
第四分科　男女青年雜誌
第五分科　婦人雜誌（甲部、乙部）
第六分科　娛樂雜誌（甲部、乙部）
第七分科　時事、思想、經濟、旅業等ニ關スル雜誌
第八分科　前各分科ニ屬セサル雜誌
第三十七條　各分科會ハ正副幹事各一人ヲ互選ス但評議員會ノ承認ヲ經ルコトヲ要ス
第三十八條　分科會ノ幹事ハ第十九條第二十條第二十一條ヲ準用ス
第三十九條　分科協議會ハ幹事ニ於テ其必要アリト認メタルトキ若クハ會員三人以上ノ同意ニ依リ協議事項ヲ明示シ幹事ニ請求アリタルトキ幹事ハ會長ノ承認ヲ經テ之ヲ招集ス尙會長ニ於テ必要アリト認メタルトキ又ハ評議員會ノ請求ニ依リ會長之ヲ招集スルコトヲ得
第四十條　幹事ハ分科協議會ノ座長ニ當リ協議事項ヲ整理ス
幹事ハ分科協議會ノ協定事項ヲ評議員會ニ報告スルコトヲ要ス
第四十一條　分科協議會ハ第三十三條第三十四條ヲ準用ス
第四十二條　分科協議會ノ協定事項ハ之ヲ評議員會ニ於テ承認決議ヲ經タル後チ其效力ヲ生ス

第六章　販賣

第四十三條　本會ノ發行スル雜誌ヲ取次若クハ販賣スル者及之ニ關係スル各地方ノ雜誌販賣業組合ハ總テ本規約ニ準據スルコトヲ要ス
第四十四條　前條ノ雜誌ヲ取次若クハ販賣スル者ハ本會員ニ非サル者ノ發行シタル雜誌又ハ本會ノ規約或ハ協定ニ違背シテ發行シタル雜誌ヲ取次、販賣スルコトヲ得ス
第四十五條　雜誌ハ販賣業者ニ對スル卸賣ノ外ハ總テ定價ヲ以テ販賣スルコトヲ要ス但發行定日後三箇月ヲ經過シタルモノハ此限ニ在ラス
第四十六條　雜誌ヲ販賣スルニ當リ景品又ハ各種ノ割引券竝割引券等ヲ添附シ若クハ郵送ヲ爲ス等總テ定價割引ニ類スル行爲ヲ爲スコトヲ得ス但各地方ノ雜誌販賣業組合ニ於テ協定シタル割引券ニ限リ期間ヲ定メテ之ヲ添附スルコトヲ得此場合其組合ハ要

項ヲ明記シテ豫メ本會ニ申請ヲ爲シ其承認ヲ受タルコトヲ要ス

第四十七條　雜誌ノ取次業者又ハ販賣業者ニシテ第四十三條第四十四條第四十五條第四十六條ヲ遵守セサル者及左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニ對シテハ本會ハ評議員會ノ決議ヲ以テ本會員トノ取引ヲ停止ス

一　取引上ヨリ生シタル債務ヲ履行セサルニ因リ之カ處分ヲ請求セラレタル者

二　發行定日後三箇月ヲ經過セサル雜誌ノ買戻シ、買取リヲ爲シタル者

三　前號ノ期間內ニ貸賣、回覽ヲ爲シタル者及一旦賣渡シタル雜誌ヲ引取リ他ノ雜誌ト交換ヲ爲シタル者其他不正賣買ヲ爲シタル者若クハ不正返品ヲ爲シタル者

四　古雜誌ノ賣買ヲ營業スル者ト雖モ前第二號第三號ノ行爲アリタル者其古雜誌賣買ノ爲メ別ニ營業所ヲ設ケタル者モ亦同シ

第四十八條　前條ノ取引停止ニ付シタル者ニシテ改悛ノ實アリト認メタルトキハ請求ニ因リ評議員會ノ決議ヲ以テ取引ノ復活ヲ爲スコトヲ得但前條第一號ノ場合ハ請求者ノ申請アルコトヲ要ス

第四十九條　第四十三條ノ各地方ニ於ケル雜誌販賣業組合ハ其規約及組合員名簿ヲ本會ニ提出スルコトヲ要ス尙規約ノ變更及組合員ニ異動アリタルトキハ其都度本會ニ通告スルコトヲ要ス

第五十條　各地方ノ雜誌販賣業組合ニ於テ其組合員ニ對シ取引停止若クハ除名處分ヲ爲サントスルトキハ內地ハ二週間其他ハ三週間前ニ本會ニ申告シ本會ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス

第五十一條　各地方ノ雜誌販賣業組合ハ第四十三條乃至第四十七條所定ノ外其組合員ノ加入金又ハ營業場所ノ距離制限等其他ニ關シ雜誌ノ普及ヲ妨クルカ如キ不當ノ規定ヲ其規約中ニ設クルコトヲ得ス

第五十二條　各地方ノ雜誌販賣業組合ニ於テ本會ノ規約又ハ本會ノ決議事項ニ背キ本會ノ目的ニ悖戻スル行動アリタルトキハ本會ハ評議員會ニ於テ適當ナル處置ヲ爲ス可シ

第七章　會計

第五十三條　本會ノ經費ハ會費、入會金、登錄料其他ノ收入ヲ以テ之ニ充ツ

第五十四條　會計年度ハ十二月一日ヨリ翌年十一月三十日ニ至ル期間トス

第五十五條　每年度ノ收支決算ハ總會ニ報告スルコトヲ要ス

第五十六條　每年度ノ收支豫算ハ總會ニ於テ之ヲ決定ス

第五十七條　臨時緊急ノ必要アルトキハ評議員會ノ決議ヲ經テ豫算外ノ支出ヲ爲スコトヲ得此場合ニ於テハ次ノ總會ニ報告シテ其承認ヲ求ムルコトヲ要ス

第五十八條　本會所有財產ノ保管方法ハ評議員會ノ決議ヲ以テ之ヲ定メ會計監督其任ニ當ル

第八章　制裁

第五十九條　會員ニシテ本規約若クハ本會ノ決議事項ニ違背シタル者又ハ本會ノ體面ヲ汚損シタル者アル時ハ事態ノ輕重ヲ裁量シテ左ノ處分ヲ爲ス

一　戒告

二　貳千圓以下ノ違背課金

三　三箇月以下ノ取引停止

四　除名

本號ハ第二號第三號ノ處分ニ服從セサル者ニモ適用ス

第六十條　除名處分ヲ受ケル者改悛ノ實アリト認メタルトキハ請求ニ因リ更ニ入會ヲ許可スルコトヲ得

第六十一條　前二條ノ適用ニ付キテハ評議員會ノ決議ヲ經ルコトヲ要ス

附則

第六十二條　本規約ハ總會ノ決議ニ依ルニ非サレハ之ヲ變更スルコトヲ得ス

第六十三條　本規約ハ昭和九年二月十一日ヨリ之ヲ施行ス

東京雜誌販賣業組合

（事務所）　東京市神田區駿河臺四ノ二
（電話）　神田六六七番
（振替）　東京八〇八〇二
（組長）　大野孫平
（副組長）　岸他丑、堀越郁四郎

規約

（昭和五年十一月二十四日決議
昭和七年一月二十四日一部修正
昭和八年一月二十四日一部修正
昭和九年一月二十四日一部修正）

第一章　總則

第一條　本組合ハ東京市內ニ營業所ヲ有スル雜誌販賣業者ヲ以テ組織ス

第二條　本組合ハ東京雜誌販賣業組合ト稱シ事務所ヲ東京市ニ置ク

第二章　目的

第三條　本組合ハ組合員間ノ利益增進ト共濟親睦ヲ旨トシ無益ノ競爭ヲ避ケ斯業ノ發達ヲ圖リ營業上ノ弊害ヲ矯正スルヲ以テ目的トス

第四條　本組合ハ組合員間ノ一方若クハ双方ノ請求ニヨリ營業上ヨリ起ル紛議ノ調停ヲナスコトヲ得此場合ハ幹事會ノ互選ヲ調停委員若干人ヲ擧ケ之ヲ調停セシム

第五條　本組合ノ目的ヲ達センカ爲メ組合員ハ左ノ事項ヲ嚴守スヘキモノトス

一　組合員外ノ營業者ト取引ヲ爲ササルコト

二　雜誌ハ凡テ定價ヲ以テ販賣スルコト但前金拂込ノ購讀者ニ對シテハ各雜誌奧附記載ノ價格ヲ以テ販賣スルコトヲ得、尙奧附記載ノ發行日ヨリ三ケ月ヲ經タルモノハ除外ス

三　雜誌ヲ販賣スルニ景品ヲ添附シ送料負擔若クハ割引ニ類スル行爲ヲ爲ササルコト

四　貸賣及回覽ノ營業ヲ爲ササルコト

五　貸賣及回覽業ヲ營ムモノニ雜誌ヲ販賣セササルコト

六　取引停止中ノ組合員ト取引ヲ爲ササルコト

七　營業休止中ノ組合員ト取引ヲ爲ササルコト

第三章　組合員

第六條　本組合ニ加入セントスル者ハ本組合所定ノ加入申込書（第一號書式）ニ一定ノ店舖ヲ有スル營業所及商號、氏名、年齡ヲ記載シ所要地圖（店舖ノ位置及附近組合員ノ位置ヲ明記シタルモノ）誓約證ヲ添付シ紹介者タル組合員二人ノ連署ヲ以テ申込ムヘシ

但紹介者ノ一人ハ幹事タルコトヲ要ス）

加入金ハ貳百圓トシ加入ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ十日以內ニ本組合ニ納入スヘシ

金額納入ノ日ヨリ組合員タルノ資格ヲ生ス

支店、分店若クハ出張所ノ設置ハ各別ニ加入スヘキモノトス

組合員（加入後滿七ケ年以上）ノ從業者ニシテ滿七ケ年以上勤續シ本組合ヨリ表彰ヲ受ケタル者ハ加入金ヲ拾圓トス此場合ハ第二號書式ノ證明書ヲ申込書ニ添付スルコトヲ要ス但一旦脫退シタル者又ハ退店後滿二ケ年ヲ經タル者ハ此限ニアラス

第七條　加入申込者ニ對シテハ調査ヲ行ヒタル後幹事會ニ於テ其ノ許否ヲ決ス

第八條　申込者ノ營業所カ組合員ノ營業所ニ接近シ甚敷支障アリト認メタル場合ハ其ノ加入ヲ許可セサルコトアルヘシ

第九條　加入申込者ニシテ組合員營業所ノ讓渡ヲ受ケントスルトキハ第四號書式ニヨリ讓渡人讓受人連署ノ上屆出テ其ノ許可ヲ受クヘシ此場合讓渡人ハ脫退（第六號書式）ノ手續ヲ要シ讓受人ハ加入登錄料トシテ金壹百圓ヲ納入スルコトヲ要ス其ノ營業所ニ對シテハ前條ニ依ラスシテ其ノ加入ヲ許可スルコトアルヘシ但讓受人カ勤續者ノ場合ハ登錄料金拾圓トス

第十條　組合員ニシテ其ノ營業所ヲ移轉セントスルトキハ移轉前必ス第五號書式ニ依リ本組合ニ屆出テ許可ヲ受クルコトヲ要ス

移轉場所カ第八條ニ該當スル場合ハ其ノ移轉ヲ許可セサルコトアルヘシ

第十一條　組合員ニシテ其ノ營業所移轉ニ際シテ第八條ニ該當スル場合ト雖營業休止ノ誓約證ヲ提出スルトキハ其ノ移轉ヲ許可スルコトアルヘシ

第十二條　組合員ハ死亡若クハ脫退ノ場合相續人又ハ法律上ノ家族ニ其ノ營業ヲ繼承セシムルコトヲ得此手續ハ第三號書式ニ依リ戶籍謄本（或ハ抄本）其ノ他ノ證明書相添屆出テ許可ヲ受クヘシ此場合ニ於テハ加入金ヲ要セス

第十三條　組合員ハ他ノ組合員ト同一ノ商號ヲ有スルコトヲ得ス但先用者ノ承諾ヲ得タルモノハ此限ニアラス

第十四條　組合ハ其ノ店頭ニ組合員タルノ標章ヲ揭出スルコトヲ要ス但標章ハ組合ヨリ交附ス

第十五條　組合員ニシテ氏名、商號ヲ變更シ若クハ廢業シタルトキハ一週間以內ニ組合ニ屆出ツヘシ但商號變更ノ場合ハ第十三條ニ據ル

第十六條　組合員ハ組合經費負擔ノ義務ヲ負フ

第十七條　組合員間ニ於テ商取引ノ支拂ヲ延滯シタル者アルトキハ被害者ヨリ其ノ處分ヲ組合ニ請求スルコトヲ得

第十八條　組合ハ前條ノ請求アリタルトキ事實ヲ調查シ其ノ延滯ヲ認メタルトキハ日ヲ限リ支拂フヘキ旨通告シ之ニ應セサルトキハ第四十九條ニ據リ處分スヘシ

第十九條　組合員ハ自己ニ關スル件ニ付キ組合ヨリ出頭ヲ求メラレタルトキハ故ナク之ヲ拒ムコトヲ得ス

第二十條　組合員ニシテ組合員タル品位ヲ汚損シ若クハ幹事會ニ於テ不都合ノ行爲アリト認メタルトキハ第四十九條ニ據リ處分スヘシ

第二十一條　組合員ニシテ滿一ケ年間以上營業ヲ休止シタルトキハ第八條ヲ適用セサルモノトス
營業休止ノ起算日ハ組合員ノ屆出若クハ調査ノ上其ノ營業休止ノ事實ヲ幹事會ニ於テ確認シタル上之ヲ決定ス
第二十二條　組合員ハ左ノ事由ノ發生ニ因リテ組合員タルノ資格ヲ喪失ス
一　任意ノ脫退
二　廢　業
三　營業所ノ讓渡
四　營業ヲ休止スルコト滿二ケ年ニ亘ルモノ
五　營業所ノ組合地域外移轉
六　許可ヲ得スシテ其ノ營業所ヲ移轉シタルモノ
七　死　亡　但第十二條ヲ適用シテ其ノ資格ヲ繼承スルコトヲ得
八　法人ノ解散
九　破　產
十　除　名
第二十三條　本組合ハ規約第三條ノ目的ヲ達スル爲メ本組合内ニ共濟會ヲ設ケ幹事中ヨリ委員若干人ヲ置キ特別會計ヲ以テ組合員ノ共濟事務ヲ擔任ス
共濟會細則ハ別ニ之ヲ定ム
第二十四條　組合員ニシテ本組合ニ特ニ功勞アリタル者ハ之ヲ表彰スルコトアルヘシ
第二十五條　組合員ノ從業者ニシテ滿七ケ年以上勤續シタル者ハ本組合ニ於テ表彰ス表彰規程ハ別ニ之ヲ定ム
第二十六條　組合員ノ從業者ニシテ規約ニ反スル行爲アリタル場合ト雖組合員ハ其ノ責ヲ負フモノトス
第二十七條　組合員ニシテ其ノ資格ヲ喪失シタル場合ニ於テハ之ニ對シ加入金ノ返還又ハ組合財產ノ分配ヲ請求スルコトヲ得ス

第四章　役　員

第二十八條　組合ハ組合員中四十人ニ對シ一人ノ比率ヲ以テ幹事ヲ選擧ス
幹事選擧施行細則ハ別ニ之ヲ定ム
幹事ハ其ノ互選ヲ以テ組長一人副組長二人常任幹事五人會計二人規約勵行委員十人共濟會委員十人ヲ定ム
事務取扱ノ爲メ事務員若干人ヲ置ク事務員ハ幹事會ノ決議ヲ以テ組長之ヲ任免ス
第二十九條　組長ハ本組合ヲ代表シ會議ノ際議長ノ職ヲ掌ル副組長ハ組長ヲ補佐シ組長ヲ代理ス常任幹事ハ緊急ヲ要スル事件ヲ審議シ會計ハ會計事務ヲ掌ル規約勵行委員ハ規約運用ノ事務ヲ掌リ共濟會委員ハ共濟事務ヲ處理シ幹事ハ諸般ノ議案ヲ審議シ事務ヲ分掌ス
第三十條　幹事ノ任期ハ一ケ年トス
第三十一條　幹事ニ當選シタル者ハ正當ノ理由ナクシテ辭任スルコトヲ得ス
第三十二條　幹事ハ無給トス但特ニ費用ヲ要シタルトキハ實費ヲ支辨ス
第三十三條　本組合ハ本組合ニ特ニ功勞アリタルモノニ對シ幹事會ノ決議ヲ經テ總會ニ於テ相談役ニ推薦スルコトヲ得
相談役ハ終身トス
第三十四條　幹事中特ニ功勞アリタル者若クハ懲罰ノ事務ヲ處理シタル者ニ對シテハ幹事會ノ決議ヲ以テ表彰若クハ報酬ヲ爲スコトヲ得

第五章　會　議

第三十五條　會議ヲ分ツテ左ノ六種トス
一　定　時　總　會
二　臨　時　總　會
三　幹　事　會
四　常　任　幹　事　會
五　規約勵行委員會
六　共濟會委員會
第三十六條　定時總會ハ毎年一月之ヲ開キ左ノ事項ヲ擧行ス
一　前年度ノ事務報告及財產目錄會計收支決算報告
二　豫算案審議
三　組長ヨリ豫メ提出シタル議案ノ審議
四　役員ノ選擧
第三十七條　臨時總會ハ幹事會ニ於テ必要ト認メタルトキ又ハ組合員十分ノ一以上ノ同意ニヨリ其ノ目的タル事項ヲ明示シテ組長ニ請求アリタルトキ之ヲ開ク
第三十八條　總會ヲ開カントスルトキハ七日前組長ヨリ會議ノ目的タル事項、場所及日時ヲ組合員ニ通知スヘシ但緊急ヲ要スル場合ハ其ノ通知期間ヲ短縮スルコトヲ得
第三十九條　總會ニ於テハ豫メ組長ヨリ通知シタル事項ノ外他ノ事項ヲ議スル事ヲ得ス
第四十條　幹事會ハ毎月一回之ヲ開ク常任幹事會及規約勵行委員會共濟會委員會ハ隨時之ヲ開キ必要ノ場合ニハ臨時幹事會ヲ招集スルコトアルヘシ
第四十一條　組合員ハ總會ニ於テ幹事ハ幹事會ニ於テ發言贊否ノ權ヲ有ス但幹事會ニ於テ會議ノ事項ニ利

害ノ關係ヲ有スル者ハ其ノ會議ニ列スルコトヲ得ス
第四十二條　議事ハ出席員ノ過半數ヲ以テ決ス可否同數ナルトキハ議長之ヲ決ス

第六章　會　計

第四十三條　組合員ハ組合維持費トシテ月額貳拾錢ヲ支出スルモノトス
第四十四條　本組合ノ經費ハ月費、加入金其ノ他ノ收入ヲ以テ之ヲ支辨ス
第四十五條　緊急及非常ノ場合ニ際シ臨時支出ヲ要スルトキハ幹事會ノ決議ヲ以テ之ヲ支辨スルコトヲ得但此場合ハ次期ノ總會ニ之ヲ報告シ承認ヲ得ルコトヲ要ス
第四十六條　組合ノ基金及收入金ハ幹事會ニテ定メタル銀行又ハ信託會社ニ寄託ス
第四十七條　組合員ハ事務ニ妨ケナキ限リ會計帳簿ノ閲覽ヲ求ムルコトヲ得

第七章　制　裁

第四十八條　組合員ニシテ本規約ニ違背シタル者ハ幹事會ノ決議ヲ以テ左ノ制裁ヲ爲ス
一　譴　責
二　拾圓以上壹千圓以下ノ違約料
三　期限ヲ定メタル取引停止
四　期限ヲ定メサル取引停止
五　除　名
第四十九條　左ノ條項ノ一ニ該當スル者アルトキハ第四十八條ヲ適用ス
第五條、第六條第四項、第十條第一項、第十八條、第十九條、第二十條、第五十三條
第五十條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ除名ニ處ス
一　月費ノ滯納六ケ月ニ亘ルモノ
二　違約料ノ徵收ニ應セサルモノ
三　組合員ニシテ貸貿及回覽業ニ類スル行爲アルモノ
第五十一條　期限ヲ定メサル取引停止ニ處セラレタル者ニシテ悔悛ノ實アリト認メタル場合ハ組合員二人ノ保證ニヨリ幹事會ノ決議ヲ以テ之ヲ解除スルコトアルヘシ
第五十二條　組合員ハ組合員中ニ規約違反者アルコトヲ認知シタルトキハ速ニ組合ニ申告セラルヘシ申告者ノ氏名ハ絕對ニ秘密トス
第五十三條　前條ノ申告者カ故意ニ他ヲ中傷セントスル虛構ニ出タルトキハ申告者ハ第四十九條ノ制裁ヲ受ク
第五十四條　本章ノ制裁ニ對シ組合員ハ異議ノ申立ヲナスコトヲ得ス

第八章　附　則

第五十四條　本規約ハ總會ノ決議ニ依ルニアラサレハ變更スルコトヲ得ス
第五十六條　本規約ハ昭和六年一月一日ヨリ施行ス

昭和九年一月廿四日定時總會ニ於テ　**特別決議**

一、組合員ハ他ノ商品ヲ販賣スル爲メ、福引、景品等ニ新刊雜誌ヲ使用スヘカラス
一、組合員ハ組合員外ノ者ニシテ新刊雜誌ヲ、福引、景品等ニ使用スル目的ヲ以テ購求スル者又ハ其疑アル者ニハ販賣スルコトヲ得ス

東京雜誌販賣業組合共濟會細則

第一條　本會ハ東京雜誌販賣業組合共濟會ト稱ス
第二條　本會ハ東京雜誌販賣業組合ノ組合員ヲ以テ組織ス
第三條　本會ハ本組合規約第二十三條ニ依リ會員相互ノ共濟ヲ以テ目的トス
第四條　本會ハ前條ノ目的ヲ達成スル第一事業トシテ會員營業所ノ火災ニ際シ見舞金ヲ贈呈スルモノトス
第五條　本會々員ハ毎月拾錢ヲ共濟基金トシテ積立ツルモノトス
第六條　本會ハ會員ノ罹災ニ際シ調査ノ上其ノ程度ヲ審査シ五百圓以内ヲ贈呈スルモノトス
第七條　本會々員ニシテ左ニ該當スル場合ハ第六條ヲ適用セサルモノトス
一　無斷移轉場所ニ於ケル出火
二　警視廳令所定ノ爆發物取締規則違反ニ依ル出火
三　天災地變ニ依ル出火
第八條　本會ハ本組合幹事中ヨリ互選ヲ以テ委員十名ヲ定メ事務ヲ處理ス
第九條　本會々計ハ特別會計トシテ本組合會計之ヲ擔任ス
第十條　委員ハ會員罹災ノ通知アリタルトキハ直ニ現狀ヲ調査シ委員會ニ於テ見舞金ヲ查定シ本組合幹事會ノ承認ヲ經テ之ヲ實行ス會員ハ之ニ對シ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得ス
第十一條　本會ノ事務及會計ノ決算ハ毎年一月本組合定時總會ニ於テ之ヲ報告ス
第十二條　會員ニシテ本組合規約第二十二條ニ依リ組合員タル資格ヲ喪失シタルモノハ本會積立金及財產

ノ分配ヲ請求スルコトヲ得ス

第十三條　本細則ハ昭和六年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

從業者表彰規定

第一條　本組合ハ本組合員ノ從業者ニシテ滿七ケ年以上業務ニ務メ操行正シク勤續シタル者ヲ表彰ス但勤續中兵役ニ服シ除隊後復勤シタルモノハ其年限ヲ中斷セラルルコトナシ

第二條　前條ノ表彰者ニハ左ノ表彰狀ヲ授與ス

表　彰　狀

何某殿店員

何　誰　殿

年　月　日生

品行方正ニシテ業務ニ勉勵シ滿七ケ年以上勤續セリ依テ本組合ハ玆ニ其ノ功勞ヲ表彰ス

昭和　年　月　日

東京雜誌販賣業組合

組長　何　某　印

第三條　勤續資格ヲ有スル者アルトキハ勤續證明書ニ本人ノ履歴書ヲ添ヘ其ノ店主ヨリ本組合ニ届出ツヘシ但其ノ届出期間ハ毎年九月一日ヨリ三十日迄トス

第四條　前條ノ届出アリタルトキハ之ヲ調査シタル上幹事會ノ決議ヲ以テ之ヲ定ム

第五條　表彰ヲ受ケタル者ニシテ不都合ノ行爲アルコトヲ發見シタルトキハ表彰者名簿ヨリ削除ス

第六條　本規定ノ表彰式ハ毎年本組合定時總會當日ニ於テ之ヲ擧行ス

第七條　本規定ハ昭和六年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

幹事選擧施行細則（昭和七年一月十二日改正）

第一條　幹事ハ組合規約第二十八條第一項ノ比率ヲ以テ各區ヨリ選出ス

第二條　組合員ニシテ元取次業ヲ營ム者ニ對シテハ幹事選擧區ニ於ケル定員數ノ外ニ之ヲ選出ス但其ノ得票カ當選幹事ノ最低得票以下ナルトキハ其ノ選ニ入ラサルモノトス

第三條　幹事ノ選擧區並ニ其ノ定數ヲ左ノ如ク定ム

第一區（四人）　麴町區、神田區、牛込區、四谷區

第二區（五人）　日本橋區、京橋區、赤坂區、麻布區、芝區

第三區（五人）　淺草區、下谷區、本鄕區、小石川區

第四區（參人）　深川區、本所區、足立區、向島區、城東區、葛飾區、江戸川區

第五區（六人）　品川區、大森區、蒲田區、荏原區、目黑區、世田谷區

第六區（五人）　澁谷區、淀橋區、中野區、杉並區

第七區（四人）　豐島區、板橋區、王子區、瀧野川區、荒川區

元取次（四人）　合計　參拾六人

但參ケ年間其ノ定數ヲ異動セス

第四條　幹事選擧ハ規約第三十六條第四號ニ依リ定時總會々場ニ於テ之ヲ行フ

第五條　幹事選擧ノ投票ハ各選擧區ニ區分サレタル投票用紙ヲ以テ各選擧區ノ定數全部ヲ記入シ得ル無記名連記投票ニ依リ之ヲ行フ

投票用紙ハ選擧當日選擧場ニ於テ之ヲ交附ス

第六條　組合ハ其ノ年度十二月三十一日現在ノ組合員ヲ以テ幹事ノ選擧權及被選擧權アルモノトシ其ノ名簿ヲ作製シテ總會當日會場ニ於テ組合員ニ配付ス

第七條　選擧長ハ總會ノ議長之ニ當リ選擧委員ハ各選擧區ニ於ケル組合員中ヨリ各二人幹事中ヨリ十四人ヲ選任シ選擧場開始ヨリ當選者確定迄ノ選擧事務ヲ擔任ス其ノ委員選出方法ハ總會場上ニ於テ議長之ヲ定ム

第八條　選擧場ハ選擧委員之カ整理ノ任ニ當リ總會議事終了後選擧長之カ開始ヲ宣シ組合員ノ投票終了スルヲ待チ選擧場ヲ閉鎖シ投票函ヲ封鎖ス

選擧場閉鎖後ハ投票ヲ爲スコトヲ得ス

第九條　投票函ハ選擧長及選擧委員立會ノ下ニ之ヲ開票シ其ノ有效無效ヲ決定シ尙疑義アルモノハ選擧委員合議ノ上之ヲ決ス

第十條　投票ハ代人ヲ以テ爲スコトヲ得ス

第十一條　左ノ投票ハ之ヲ無效トス但第二號第三號ノ場合ハ其ノ資格ナキモノヲ除ク外ハ有效トス

一　所定ノ投票用紙ヲ用ヒサルモノ

二　候補者氏名以外ノ他事ヲ記載シタルモノ

三　定員以上ノ數ヲ記載シタルモノ

第十二條　當選者ヲ確定スルニ當リ其ノ得票同數ナルトキハ年長者ヲ取リ年齡ニ依リ難キ場合ハ抽籤ニ依リ之ヲ定ム

第十三條　選擧委員會ハ各選擧區ニ對シ有效投票ノ最多數ヲ得タル者ヨリ順次定數ニ達スル迄ヲ當選者ト定ム

第十四條　當選者確定シタルトキハ選擧長ハ直ニ當選者ニ其ノ旨ヲ通知シ且ツ當選者ノ氏名得票數ヲ月報號外ヲ以テ報告ス

第十五條　幹事候補タラントスル者ハ選擧期日三日前ニ組合所定ノ書式ニ依リ届出ツルコトヲ要ス

選擧期日ハ組合月報ヲ以テ公示ス

第十六條　本細則ハ昭和七年一月十二日ヨリ之ヲ施行ス

共濟會細則運用申合セ

本申合セハ共濟會細則ニ依リ幹事會ノ決議ヲ經テ左ノ申合セヲナス

組合員ハ全部共濟會々員タルト共ニ組合員ノ資格ヲ喪失シタルモノハ共濟會々員ノ資格ヲ失フ組合員ハ其組合月費ト共ニ必ス共濟會費ヲ支出スルモノトス

見舞金贈呈額ノ査定

一　會員ノ營業所ニシテ火災ニ依リ全部燒失セル場合ハ全燒者ト見做ス

二　營業所ニシテ全燒ニアラサル場合ハ其被害程度ヲ調査シ委員會ニ於テ見舞金額ヲ定ム

見舞金贈呈額ノ標準

三　營業所ノ全燒ト認メタルモノハ金五百圓以內トス

四　營業所ヲ有スルモ陳列販賣セサル條件アルモノハ全燒ノ場合ト雖モ金貳百圓以內トス

五　營業所ヲ有スルモ營業ヲ一時休止中ノモノハ全燒ノ場合ト雖モ金貳百圓以內トス

六　組合ニ營業休止ノ念書ノ差入レアルモノハ全燒ノ場合ト雖モ金百圓以內トス

七　營業ヲ休止シ又ハ組合ヘ營業休止ノ念書ヲ差入レ他ニ同居セルモノハ全燒ノ場合ト雖モ金五拾圓以內トス但シ組合員內ニ同居セルモノハ金拾圓トス

八　本店、支店、分店及出張所等ヲ合併セルモノハ一權利ニ對シテノミ前各項ヲ適用シ其他ハ一權利每ニ金拾圓トス

九　會員ニシテ類燒セサルモ近火ノ爲メ消防ニ依リ損害ヲ受ケタルモノハ調査ノ上見舞金額ヲ査定ス

十　假移轉申請手續キ中罹災セル時ハ届出ノ日ヲ以テ有效トス

十一　一時ニ多數ノ罹災者ヲ生シタル場合ハ共濟會基金ノ範圍內ニ於テ按分ヲ以テ見舞金ヲ贈呈ス

十二　會員ニシテ共濟會細則第七條ニ該當セルモノ及ヒ左ノ場合ハ見舞金ヲ贈呈セス

營業ヲ休止シ他人ノ家ニ權利ヲ置キ居住セサルコトヲ確認セルモノ營業ヲ休止シ營業所ニ全ク居住セス其場所ニ他人カ居住ナスモノ

罹災者ノ手續ト其調査法

十三　會員ハ罹災アリタル時ハ五日以內ニ組合事務所ニ届出ルコト

十四　組合ハ前項ノ場合共濟會委員長ニ通知シ委員長ハ即時全委員ヲ招集シ現場ヲ調査シタル後委員會ヲ開キ被害ノ程度ニ依リ見舞金ヲ定ム

十五　委員長ハ委員會ノ決定ヲ幹事會ニ報告シ承認ヲ求ム

十六　幹事會ニテ見舞金贈呈ノ決議ヲ經タル時ハ組合ハ直ニ罹災者ニ通告スヘシ

十七　罹災者ハ組合事務所ニ出頭シ組合所定ノ書式ニ依リ見舞金額領收ノ手續ヲナスコト

但シ其場合ハ幹事一名ノ立會ヲ要ス領收書ニハ印鑑證明書ヲ添付スヘシ

中央雜誌會

（事務所）東京市麴町區九段四丁目一三
婦女界社內

（電話）九段四一七一

（會長）郡河　龍

規約（昭和六年一月修正）

第一條　本會ハ東京市及ヒ市ノ隣接地域內ニ發行所ヲ有スル雜誌發行者ヲ以テ組織ス

第二條　本會ハ「中央雜誌會」ト稱シ事務所ヲ東京市ニ置ク

第三條　本會ハ邦家文運ノ興隆ニ資センカタメ相互ノ意見ヲ交換シ、提携シテ斯業發展ノ方策ヲ究メ社會ノ先驅者タルヲ以テ目的トス

第四條　本會員ノ資格ハ壹個年以上雜誌ヲ繼續發行セル者ニシテ雜誌ノ卸賣業ヲ營マサル者ニ限ル、但シ發行年限ノ如何ニ拘ラス常任委員會ノ決議ニヨリ入會ヲ許否スルコトアルヘシ

第五條　本會ニ加入セントスル者ハ本會所定ノ用紙ニ記名捺印シ入會金拾圓也ヲ添ヘ會員二名ノ紹介ヲ以テ本會ニ申込ムベシ

第六條　本會ノ會費ハ年額金拾貳圓トシ年貳回（一月、七月）ニ之ヲ徵收ス

但シ會費ヲ滯納シ徵收ニ應セサルトキハ會員タルノ資格ヲ失フ

第七條　本會ハ會員ノ選擧ヲ以テ左ノ役員ヲ置キ會務ヲ處理ス

常任委員　拾五名

常任委員ハ其ノ互選ヲ以テ會長壹名、會計係正副貳

名ヲ置ク
第八條　役員ノ任期ハ滿壹箇年トス
第九條　本會ノ常任委員會ハ毎月壹回、定時總會ハ毎年一回（一月）、定時懇話會ハ毎年貳回（四月、十月）之ヲ開キ臨時總會ハ幹事又ハ會員ノ要求ニヨリ必要ト認メタル時常任委員會ニ於テ之ヲ開ク
第十條　本會ノ議事ハ出席會員ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル
第十一條　本會員ニシテ本會ノ體面ヲ汚シ若クハ總會ノ決議ニ服從セサルトキハ常任委員會ノ決議ニヨリ相當ノ制裁ヲ加フ
第十二條　本會員ハ雜誌ヲ廢刊セサル限リ退會スルコトヲ得ス但シ特別ノ事情ニヨリ退會ノ場合ハ其ノ旨屆出ツヘシ
第十三條　退會者又ハ除名セラレタル者ハ本會ノ財產ニ對シ共有ノ權利ヲ失ヒ且ツ既納ノ入會金及ヒ會費ノ返還ヲ求ムルコトヲ得ス
第十四條　本規約ハ總會ノ決議ニ依ルニアラサレハ之ヲ改修スル事ヲ得ス
第十五條　本規約ハ大正八年十一月十六日ヨリ實施ス

中等教科書協會

（事務所）東京市神田區小川町五八
（電　話）神田九三〇番
（支部事務所）大阪市西區南堀江通一ノ三八
（會　長）坂本嘉治馬
（副會長）森下松衞
（支部長）鈴木常松

規　約（昭和六年一月二十日改正）

第一章　總　則

第一條　本會ハ中等教科書出版業者ヲ以テ組織ス
第二條　本會ハ中等教科書協會ト稱シ本部ヲ東京市ニ支部ヲ大阪市ニ置ク
第三條　本會ハ中等教科書ノ改善及ヒ之カ供給普及ノ方法ヲ講シ斯業ノ發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第二章　會　員

第四條　本會ニ入會セントスル者ハ其營業所、商號、氏名ヲ記シ會員二名以上ノ紹介ヲ以テ申込ムヘシ
入會ノ申込ニ對シテハ幹事會之カ諾否ヲ決ス
入會者ハ入會ト同時ニ入會金トシテ金參拾圓ヲ納付スヘシ
第五條　會員ハ本會ノ經費ヲ負擔ス
第六條　退會セントスル者ハ書面ヲ以テ其旨本會ニ申出ツヘシ
退會ノ諾否ハ幹事會之ヲ決ス
第七條　退會者、失格者、除名者ニ對シテハ入會金及ヒ會費ノ返還又ハ財產ノ分配ヲナサス
第八條　會員ニシテ特ニ本會ノ爲ニ功勞アリタル者ニハ總會ノ決議ヲ經テ報酬ヲナスコトアルヘシ

第三章　役　員

第九條　本會ハ會員中ヨリ幹事十四名ヲ選出ス內十名ハ本部ニ於テ四名ハ支部ニ於テ選擧ス
但シ支部選出ノ幹事ハ三名ヲ大阪會員中ヨリ一名ヲ京都會員中ヨリ選フモノトス
幹事ノ選擧ハ本部ニ在リテハ毎年一月ノ定時總會ニ於テ支部ニ在リテハソレヨリ五日前ニ支部會ヲ開キテ無記名連記投票ヲ以テ行フ
但シ再選ヲ妨ケス
第十條　幹事ノ任期ハ定時總會終了後次ノ定時總會迄トス
幹事ニ半數以上ノ缺員ヲ生シタルトキハ臨時總會ヲ開キ補缺選擧ヲ行フ
但シ幹事會ニ於テ必要ト認メタルトキハ半數以內ノ缺員ノ場合ト雖モ補缺選擧ヲ行フコトヲ得
補缺幹事ノ任期ハ前任者ノ殘任期間トス
第十一條　幹事ハ會長一名副會長一名ヲ互選ス
別ニ支部選出ノ幹事ハ支部長一名ヲ互選ス
第十二條　役員ノ權限左ノ如シ
會長ハ本會ヲ代表シ會務ヲ統理シ會議ヲ召集シ其議長トナル副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ之ニ代ル
幹事ハ各般ノ會務ヲ處理シ會長副會長事故アルトキハ之ニ代ル
支部長ハ會長指揮ノ下ニ支部ノ會務ヲ管理シ支部會ヲ召集シ其議長トナル支部長事故アルトキハ支部選出ノ幹事之ニ代ル
第十三條　會長ハ事務員ヲ任免ス
第十四條　役員ハ無給トス
但シ役員ニシテ繁劇ノ事務ニ當リ又ハ特ニ功勞アリタル者ニハ總會ノ決議ヲ經テ報酬ヲナスコトアルヘシ

第四章　會　議

第十五條　會議ヲ分チテ左ノ五種トス
一、定　時　總　會

二、常　集　會
三、臨　時　總　會
四、幹　事　會
五、支　部　會
第十六條　定時總會ハ毎年一月之ヲ開キ左ノ事項ヲ議決ス
一、前年度ノ庶務及ヒ財產目錄、收支決算ノ報告
二、經費ノ賦課、其徵收法及ヒ收支豫算
三、幹事ノ選擧
四、前各項ノ外豫メ會長ヨリ提出シタル議案
第十七條　常集會ハ毎月一回之ヲ開キ會務ヲ議ス
第十八條　臨時總會ハ幹事會ニ於テ必要ト認メタルトキ之ヲ開キ會長提出ノ議案ヲ審議ス
第十九條　幹事會ハ毎月一回之ヲ開キ會務ヲ處理ス
但シ會長ニ於テ必要ト認メタルトキハ臨時ニ之ヲ開クコトヲ得
第二十條　支部會ハ毎月一回之ヲ開キ會務ヲ議ス
但支部長ニ於テ必要ト認メタルトキハ臨時ニ之ヲ開クコトヲ得
第二十一條　會議ハ本規約ニ特別ノ規定アルモノノ外ハ出席會員ノ過半數ヲ以テ決ス可否同數ナルトキハ議長之ヲ決ス

第五章　會　計

第二十二條　本會ノ經費ハ會費入會金其他ノ收入ヲ以テ之ニ充ツ
第二十三條　本會ノ會計年度ハ曆年ニ據ル
第二十四條　本會ハ篤志ノ寄附金又ハ經費剩餘ノ一部ヲ積立テ基本金トナス
基本金ハ永遠ニ保存スルモノトシ其利子ハ經常收入トス
但シ已ムヲ得サル場合ニ於テ基本金ノ支出ヲ要スルトキハ會員ノ過半數出席シタル定時總會又ハ臨時總會ノ決議ヲ經ルコトヲ要ス

第六章　制　裁

第二十五條　會員ハ他ノ會員ノ契約セル圖書ノ發行若シクハ專賣ノ依託ヲ受クルコトヲ得ス
第二十六條　中等教科書出版業者ニシテ故意ニ本會ニ入會セス本會ノ目的ヲ阻碍シ會員共同ノ利益ニ反スル行爲アリタル時ハ本會ヨリ中等教科書販賣業者ニ向ツテ該出版業者ノ發行セル中等教科書ノ販賣ヲ拒絕スルコトヲ申込ムモノトス
中等教科書販賣業者ニシテ前項ノ申込ニ應セサルトキハ別ニ定メタル取引規定ニヨリ之ヲ處分ス
第二十七條　會員ニ對シ中等教科書代金ノ支拂ヲ延滯シタル者アルトキハ會員ハ本會ニ向ツテ其處分ヲ請求スルコトヲ得
前項ノ請求アリタルトキハ本會ハ之カ調査ヲナシ其延滯者ニ對シ支拂方ヲ勸告ス延滯者勸告ニ應セサル場合ハ會員ナルトキハ第二十八條ニヨリテ處分シ會員外ナルトキハ其者ト會員全體トノ取引ヲ停止ス
前項ノ勸告ニ應セサル者ト尙取引ヲ繼續スル會員ニ對シテモ第二十八條ヲ適用ス
第二十八條　會員中左ノ行爲アリタルトキハ常集會又ハ總會ノ決議ヲ以テ金五百圓以內ノ違約金ヲ課シ又ハ除名スルコトアルヘシ
一、本會ノ體面ヲ汚損シタル者
二、會費又ハ賦課金納入ノ義務ヲ三個月以上怠リタル者
三、本規約及ヒ取引規定又ハ本會ノ決議ニ違背シタル者

第七章　規約變更

第二十九條　本規約ハ會員ノ過半數出席シタル定時總會又ハ臨時總會ニ於テ決議スルニアラサレハ變更スルコトヲ得ス

附　則

第三十條　本規約ハ昭和六年一月二十日ヨリ施行ス
第三十一條　本規約施行以前ニ會員タル者ハ第一條ノ資格ナキ者ト雖モ引續キ會員タルコトヲ得

東京編輯者協會

（事務所）東京丸ビル五階中央公論社
（電　話）丸ノ內二一九一
（會　長）長谷川誠也（顧問兼任）
（顧　問）石川武美、島中雄作、郡河龍、中村武羅夫
鶴島四郎、瀨田忠良、增田義一、山本實彥
（幹　事）楢崎勤、橋木文吉、八重樫昊、山內金三郎
宇田川鈞、菅忠雄

規　約（昭和八年四月八日改正）

名　稱

第一條　本會は東京編輯者協會と稱す

本　部

第二條　本會の事務所は當分左の處に置く。
東京丸ビル五階中央公論社

目的

第三條　本會は雜誌並に一般出版物編輯者の地位の向上と親睦共濟とを圖り、同時に出版各社相互の連絡とその福祉を期するを以て目的とす。

會員の資格

第四條　本會は雜誌並に各種出版物の編輯者を以て會員とす。

會費

第五條　本會員は會費として年額二圓四十錢を醵出するものとす。入會金は徵收せず。會費はその年の初めに於て便宜の方法に依り拂込むべきものとす。既納の會費は返戻せざるものとす。

入會

第六條　本會の會員たらんとする者は本會員二名以上の推薦を俟ち、幹事會に於て詮衡の上その入會を許すものとす。

退會

第七條　本會員にして退會せんとする者は其旨本會事務所に屆出づべきものとす。

但、本會員にして本會員たる面目を維持し得ざるものと認むる場合は、役員會の決議により退會せしむることあるべし。

會員の身分異動の場合

第八條　本會員にして其身分に異動及び吉凶の生じたる場合は速に其旨本會事務所に通知すべきものとす

役員

第九條　本會には左の役員を置く。

會長　一名　顧問　若干名

幹事　若干名　會計監督　二名

第十條　一、會長は會員の選擧に依り顧問會の承認を經て就任す。

二、顧問は顧問會の承認を經たる上、會長之を推擧す。

三、幹事は會長の指名に依り顧問會の承認を經て就任す。

四、會計監督は顧問中より互選に依つて就任す。

第十一條　會長は會務を總覽し、幹事は會長及び顧問會の指揮に依り會務を處理す。

役員の任期

第十二條　會長の任期は三ケ年とし、幹事及び會計監督の任期は二ケ年とす。

例會及役員會

第十三條　本會は隔月一回幹事會を開き、必要に應じて隨時、役員會を開く。

總會

第十四條　本會は春秋二季に開く。會則の改正、會務の報告、其他の打合せは之を總會席上に於てなすものとす。

但、役員會に於てその必要を認めたる場合は臨時總會を開くことあるべし。

會則の改正

第十五條　本會々則は總會に於ける出席會員過半數の贊成を得て改正せらるべきものとす。

東京堂編纂

出版年鑑（五年版）

定價十八錢

送料十四錢

第八部　出版關係法規及書式

出版關係法規並書式

出版法

（明治二十六年四月十四日、法律第十五號）

第一條　凡ソ機械舍密其ノ他何等ノ方法ヲ以テスルヲ問ハス文書圖畫ヲ印刷シテ之ヲ發賣シ又ハ頒布スルヲ出版ト云ヒ其ノ文書ヲ著述シ又ハ編纂シ若ハ圖畫ヲ作爲スル者ヲ著作者ト云ヒ發賣頒布ヲ擔當スル者ヲ發行者ト云ヒ印刷ヲ擔當スル者ヲ印刷者ト云フ

第二條　新聞紙又ハ定期ニ發行スル雜誌ヲ除クノ外文書圖畫ノ出版ハ總テ此ノ法律ニ依ルヘシ但シ專ラ學術技藝統計廣告ノ類ヲ記載スル雜誌ハ此ノ法律ニ依リ出版スルコトヲ得

第三條　文書圖畫ヲ出版スルトキハ發行ノ日ヨリ到達スヘキ日數ヲ除キ三日前ニ製本二部ヲ添ヘ內務省ニ屆出ヘシ

第四條　官廳ニ於テ文書圖畫ヲ出版スルトキハ其ノ官廳ヨリ發行前ニ製本二部ヲ內務省ニ送附スヘシ

第五條　出版屆ハ著作者又ハ其ノ相續者及發行者連印ニテ之ヲ差出スヘシ但シ非賣品ハ著作者又ハ發行者ノミニテ屆出ルコトヲ得

版權ノ保護ナキ文書圖畫ヲ出版スルトキ若ハ著作者又ハ其ノ相續者ヲ知ルヘカラサルトキハ其ノ由ヲ記シ發行者ヨリ差出スヘシ

學校、會社、協會等ニ於テ著作ノ名義ヲ以テ出版スル文書圖畫ハ其ノ學校、會社、協會等ヲ代表スル者發行者ト連印シテ之ヲ屆出ヘシ

第六條　文書圖畫ノ發行者ハ文書圖畫ノ販賣ヲ以テ營業トスル者ニ限ル但シ著作者又ハ其ノ相續者ハ發行者ヲ兼ヌルコトヲ得

第七條　文書圖畫ノ發行者ハ其ノ氏名、住所及發行ノ年月日ヲ其ノ文書圖畫ノ末尾ニ記載スヘシ

第八條　文書圖畫ノ印刷者ハ其ノ氏名、住所及印刷ノ年月日ヲ其ノ文書圖畫ノ末尾ニ記載シ住所ト印刷所ト同シカラサルトキハ印刷所ヲモ記載スヘシ

印刷所若數人ノ共有ニ係ルトキハ營業所其ノ印刷所ヲ代表スル者ヲ以テ印刷者トス

前二項ノ印刷所ニシテ若營業上慣行ノ名稱アルモノハ其ノ名稱ヲモ記載スヘシ

第九條　書簡、通信、報告、社則、塾則、引札、諸藝ノ番附諸種ノ用紙證書ノ類及寫眞ハ第三條第六條第七條第八條ニ據ルヲ要セス但シ第十六條第十七條第十八條第十九條第二十一條第二十六條第二十七條ニ觸ルル者ハ此ノ法律ニ依テ處分ス

第十條　文書圖畫ノ冊號ヲ逐ヒ順次ニ出版スル者ハ其ノ都度第三條ノ手續ヲ爲スヘシ但シ雜誌類ニ在テハ內務大臣ノ許可ヲ經テ其ノ手續ヲ省略スルコトヲ得

此ノ法律ニ依リ出版スル雜誌ニシテ十二箇月間一回ヲモ發行セサル時ハ廢刊シタルモノト看做スヘシ

第十一條　一タヒ出版屆ヲ爲シタル文書圖畫ノ再版ハ出版屆ヲ要セスト雖若改正增減シ又ハ註解、附錄、繪畫等ヲ加ヘタルトキハ仍第三條ニ依ルヘシ

第十二條　演說若ハ講義ノ筆記ハ演說者若ハ講義者ヲ以テ著作者トス但シ筆記者ニ於テ演說者若ハ講義者ノ承諾ヲ得テ自ラ之ヲ出版スルトキハ筆記者ヲ著作者ト看做スヘシ此ノ場合ニ於テ記載ノ事項第十六條第十七條第十八條第十九條第二十一條第二十六條第二十七條ニ觸ルルトキハ演說者若ハ講義者筆記者ト同ク其ノ罪ヲ論ス

公開ノ席ニ於テ爲シタル演說ヲ新聞紙若ハ雜誌ノ通信者ニ於テ筆記シ其ノ新聞紙若ハ雜誌ニ記載シタルモノ及總テ演說者講義者ノ承諾ヲ經スシテ其ノ筆記ヲ出版シタルモノニ關シテハ演說者若ハ講義者ハ著作ノ責ニ任セス

公開ノ席ニ於テ爲シタル演說ノ外ハ講義者又ハ演說者ノ許諾ヲ經ルニ非サレハ他人ニ於テ其筆記ヲ出版スルコトヲ得ス但シ本項ニ違フ者ハ版權法ニ據リ其ノ責ニ任セシム

第十三條　二種以上ノ著作者ハ演說講義ノ筆記ヲ編纂シテ一部ノ書ト爲ストキハ編纂者ヲ著作者ト看做スヘシ

前條第一項ノ末段及第二項第三項ハ本條ニ適用スヘシ

第十四條　翻譯ハ翻譯者ヲ以テ著作者ト看做スヘシ

第十五條　學校、會社、協會等ニ於テ著作ノ名義ヲ以テ出版スル文書圖畫ハ其ノ出版屆ニ署名シタル代表者ヲ以テ著作者ト看做スヘシ

第十六條　犯罪ヲ曲庇シ又ハ刑事ニ觸レタル者若ハ刑事裁判中ノ者ヲ救護シ若ハ賞恤スルノ文書ヲ出版スルコトヲ得ス

第十七條　重罪輕罪ノ豫審ニ關スル事項ハ公判ニ付セサル以前ニ於テ之ヲ出版スルコトヲ得ス

傍聽ヲ禁シタル訴訟ノ事項ハ之ヲ出版スルコトヲ得ス

第十八條　外交軍事其ノ他官廳ノ機密ニ關シ公ニセラル官ノ文書及官廳ノ議事ハ當該官廳ノ許可ヲ得ルニ非サレハ之ヲ出版スルコトヲ得ス

法律ニ依リ傍聽ヲ禁シタル公會ノ議事ハ之ヲ出版スルコトヲ得ス

第十九條　安寧秩序ヲ妨害シ又ハ風俗ヲ壞亂スルモノト認ムル文書圖畫ヲ出版シタルトキハ內務大臣ニ於テ其ノ發賣頒布ヲ禁シ其ノ刻版及ヒ印本ヲ差押フルコトヲ得

第二十條　外國ニ於テ印刷シタル文書圖畫ニシテ安寧秩序ヲ妨害シ又ハ風俗ヲ壞亂スルモノト認ムルトキハ內務大臣ハ其ノ文書圖畫ノ內國ニ於ケル發賣頒布ヲ禁シ其ノ印本ヲ差押フルコトヲ得

第二十一條　軍事ノ機密ニ關スル文書圖畫ハ當該官廳ノ許可ヲ得ルニ非サレハ之ヲ出版スルコトヲ得ス

第二十二條　第三條ノ屆出ヲ爲サスシテ文書圖畫ヲ出版シタル者ハ五圓以上五十圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十三條　第六條ヲ犯ス者ハ十一日以上三月以下ノ輕禁錮又ハ五圓以上五十圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十四條　發行者自己ノ氏名、住所又ハ發行ノ年月日又ハ印刷者ノ氏名、住所又ハ印刷ノ年月日ヲ其ノ發行スル文書圖畫ニ記載セス其ノ之ヲ記載スルモ實ヲ以テセサル者ハ二圓以上三十圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十五條　印刷者自己ノ氏名、住所又ハ印刷ノ年月日ヲ其ノ印刷スル所ノ文書圖畫ニ記載セス若ハ之ヲ記載スルモ實ヲ以テセサル者ハ前條ニ同シ

住所ト印刷所ト及シカラサルトキ及印刷所ニシテ營業上慣行ノ名稱アルトキ印刷所及ヒ名稱ヲ記載セサル者亦前項ニ同シ

第二十六條　政體ヲ變壞シ國憲ヲ紊亂セムトスル文書圖畫ヲ出版シタルトキハ著作者、發行者、印刷者ヲ二月以上二年以下ノ輕禁錮ニ處シ二十圓以上二百圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二十七條　風俗ヲ壞亂スル文書圖畫ヲ出版シタルトキハ著作者、發行者ヲ十一日以上六月以下ノ輕禁錮又ハ十圓以上百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十八條　第十六條第十七條第十八條第二十一條ニ觸ルル文書圖畫ヲ出版シタルトキハ著作者、發行者ヲ十一日以下一年以上ノ輕禁錮又ハ十圓以上二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第十九條、第二十條ニ依リ發賣頒布ヲ禁セラレタル文書圖畫ヲ發賣頒布シタル者ハ前項ニ同シ其ノ未タ發賣頒布セサル文書圖畫ハ之ヲ沒收ス

第二十九條　第二十六條第二十七條第二十八條ノ場合ニ於テ刻版及印本ハ檢事ニ於テ假ニ之ヲ差押フルコトヲ得

第三十條　前條ノ差押ヲ爲ストキハ製本ノ體裁ニヨリ其ノ差押フヘキ部分ト他ノ部分ト分割シ得ルニ於テハ之ヲ分割スルコトアルヘシ

第三十一條　文書圖畫ヲ出版シ因テ誹毀ヲ受ケタル場合ニ其ノ私公ニ涉ルモノヲ除クノ外裁判所ニ於テ專ラ公益ノ爲ニスルモノト認ムルトキハ被告人ニ事實ノ證明ヲ許スコトヲ得若之ヲ證明シタルトキハ其ノ罪ヲ免ス損害賠償ノ訴ヲ受ケタルトキモ亦同シ

第三十二條　此ノ法律ヲ犯シタル者ニハ刑法ノ自首輕減、再犯加重、數罪俱發ノ例ヲ用ヒス

第三十三條　此ノ法律ニ關ル公訴ノ時効ハ一年ヲ經過スルニ因テ成就ス

第三十四條　此ノ法律ニ依リ出版スル雜誌ニシテ其ノ記載ノ事項第二條ノ範圍外ニ涉ルトキハ內務大臣ハ此ノ法律ニ依リテ出版スルコトヲ停止ムルコトヲ得

此ノ場合ニ於テハ一箇年ヲ經ルニ非サレハ更ニ此ノ法律ニ依リ出版スルコトヲ得ス

第三十五條　文書圖畫ヲ印刷スル時ハ直ニ發賣頒布セスト雖モ其ノ目的發賣頒布ニ在ルモノハ總テ此ノ法律ニ依ル

出版ニ關スル願屆書式

（第一號書式）

出版屆

著作者ノ氏名、稱號著（編輯、演說、講義、翻譯）

一文書圖畫ノ題號　全何冊（枚）

右出版法ニ依リ　年　月　日ヨリ發行候間製本二部相添此段御屆申上候也

年　月　日　　原籍及住所　　名圖
　　發行者　商號　氏　　齢
　　年　　原籍及住所　　名圖
　　著作者(相續者)　氏　　齢
內務大臣　宛

（第二號書式）

再　版　屆

著作者ノ氏名、稱號著(編輯、演說、講義、翻譯)
一文書圖畫ノ題號　　全何冊(枚)
一初版發行ノ年月日
右出版法ニ依リ　年　月　日ヨリ發行候間製本二部相添此段御屆申上候也
　　年　月　日
　　原籍及住所　　名圖
　　發行者　商號　氏　　齢
　　年
　　原籍及住所　　名圖
　　著作者(相續者)　氏　　齢
內務大臣　宛

（第三號書式）

學術(技藝、統計、廣告)雜誌
出版屆

一雜誌ノ題號　　第何號
右ハ專ラ學術(技藝、統計、廣告)ニ關スル事項

（第四號書式）

學術(技藝、統計、廣告)雜誌
出版手續省略願

一雜誌ノ題號　　第何號ヨリ
右ハ專ラ學術(技藝、統計、廣告)ニ關スル事項ヲ記載シ出版法ニ依リ出版候間出版ノ都度屆出ノ手續ヲ省略シテ製本二部ヲミ相納候樣致度此段相願候也
　　年　月　日
　　原籍及住所　　名圖
　　編輯者　氏　　齢
　　原籍及住所　　名圖
　　發行者　商號　氏　　齢
　　年
內務大臣　宛

納　本

書籍ヲ出版シタル場合、又ハ出版法ニヨル雜誌ヲ發行シタル場合ニ每號左記ヘ納本スルコトヲ要ス(新聞紙法ニヨル雜誌ハ新聞紙法書式ノ部參照)
內務省警保局圖書課　　二部

豫約出版法

(明治四十三年四月十六日法律第五十五號)

第一條　代金ノ全部又ハ一部ヲ前收シ文書圖畫ノ頒布ヲ豫約スル出版ニ對シテハ出版法ニ依ルノ外尙本法ヲ適用ス

第二條　發行者ハ左ノ事項ヲ記載シ內務大臣ニ屆出ツヘシ

一　題號
二　發行ノ年月日及順次發行ノ場合ハ其ノ豫定年月日
三　著作者ノ氏名
四　內容、製本及紙數ノ概要
五　豫約定價及代金前收ノ方法
六　發行所
七　發行者ノ氏名、生年月日、法人ナルトキハ其ノ名稱及代表者ノ氏名

前項ノ屆出ハ書面ヲ以テシ發行者又ハ其ノ法定代理人ヨリ豫約手續ニ著手ノ日ヨリ十日以前ニ管轄地方官廳ニ之ヲ差出スヘシ

第三條　豫約出版物ニ付出版法ニ依リテ爲ス出版屆書ニハ第二條ニ依リテ屆出ヲ爲シタルコト及其ノ年月日ヲ記載スヘシ

第四條　發行者又ハ其ノ法定代理人ハ第二條ノ屆出ト同時ニ保證金トシテ管轄地方官廳ニ左ノ金額ヲ納ム

ヘシ

一　豫約定價十圓未滿ハ金五百圓
二　豫約定價十圓以上ハ金千圓

保證金ハ命令ヲ以テ定ムル種類ノ有價證券ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得

第五條　發行所、發行者ノ法定代理人、發行者法人ナルトキハ其ノ名稱及代表者ニ變更アリ又ハ發行者能力ヲ失ヒ、死亡若ハ解散シ又ハ死亡若ハ解散ニ因リ法律上豫約出版ヲ廢絕スルノ已ムヲ得サルニ至リタルトキハ十日以內ニ內務大臣ニ屆出ツヘシ

前項ノ屆出ハ書面ヲ以テシ發行者又ハ其ノ法定代理人、其ノ死亡ニ係ルトキハ相續人、相續人定マラス又ハ相續人ナキトキハ戶主若ハ同居ノ親族、法人ノ合併ニ因ル解散ニ係ルトキハ其ノ法人ノ權利及義務ヲ承繼シタル法人、破產ニ因ル解散ニ係ルトキハ破產管財人ヨリ管轄地方官廳ニ之ヲ差出ヘシ

第六條　法律上已ムヲ得サルニ非サル豫約出版ノ廢絕又ハ第二條第一項第一號乃至第五號ノ事項ノ變更及死亡若ハ解散ニ因ラサル發行者ノ變更ハ新舊發行者又ハ其ノ法定代理人ヨリ其ノ事由ヲ具シタル書面ヲ以テ豫メ管轄地方官廳ヲ經由シ內務大臣ノ許可ヲ受クヘシ

前項ノ許可ハ豫約當事者ノ解除權行使ヲ妨ケラルコトナシ

第七條　相續人又ハ法人ノ合併ニ因リ其ノ權利及義務ヲ承繼シタル法人ハ豫約出版ニ關スル權利及義務ヲ承繼ス

第八條　保證金ニ對スル權利及義務ハ發行者變更ノ場合ニ於テ承繼發行者之ヲ承繼ス

第九條　保證金ハ過法ニ豫約出版ヲ廢絕シ又ハ完全ニ豫約ヲ履行シタル後ニ非サレハ其ノ還付ヲ請求シ又ハ其ノ債權ヲ讓渡スルコトヲ得ス但シ國稅徵收法及之ヲ準用スル法令ヲ適用シ又ハ豫約解除若ハ豫約不履行ニヨリ代金返還若ハ損害賠償ヲ命スル判決ヲ執行スルハ此ノ限ニ在ラス

第十一條　發行者又ハ其ノ法定代理人ハ保證金ノ全部又ハ一部ヲ之ニ充ツルコトヲ得

第十條　發行者ノ刑事訴訟費用ヲ完納セサルトキハ檢事ハ保證金ノ全部又ハ一部ヲ之ニ充ツルコトヲ得

第十一條　第二條、第四條ノ規定ニ依ラスシテ豫約手續ニ著手シ又ハ第六條若ハ第九條ニ違反シタル發行者ニ對シテハ第五十二條ノ罰則ヲ適用ス

第十二條　明治三十三年法律第五十二號ハ前條ノ犯罪ニ之ヲ準用ス

第十三條　本法ハ新聞紙、出版法第二條但書ニ依ル雜誌及官廳ニ於テ出版スル文書圖畫ニ之ヲ適用セス

豫約出版ニ關スル願屆書式

（第一號書式）

豫約出版屆(豫約着手十日前二通提出)

一、題號
二、發行ノ年月日(順次發行ノ場合ニ豫定)
三、著作者ノ氏名

（第二號書式）

豫約出版屆出事項變更願

一、舊事項
二、新事項
右ハ何々ノ事由ニ由リ變更致度候ニ付御許可相成度此段及願候也
　　年　月　日　　住所
　　發行者　氏
內務大臣　宛

（第三號書式）

履　行　屆

一、題號
右ハ　年　月　日ヨリ豫約手續ニ着手致　年　月　日豫約者何名ニ對シ完全ニ義務ヲ履行仕リ候條此段及御屆候也

年　月　日

發行人　住所　氏　名印

內務大臣　宛

（第四號書式）

廢絶願（屆書二通）

一、題號

右ハ　年　月　日發刊手續ニ着手致候處今回何々ノ事由ニ依リ廢絶致度候條特別ノ御詮議ヲ以テ御許可相成度別紙何々（寫）添付此段及御願候也

年　月　日

住所
發行人　氏　名印

內務大臣　宛

著作權法

（明治三十二年三月四日法律第三十九號、改定明治四十三年法律第六十三號改正、大正九年法律第六十號改正、昭和六年法律第六十四號改正）

第一章　著作者の權利

第一條　文書演述圖畫建築彫刻模型寫眞演奏歌唱其ノ他文藝學術若ハ（美術音樂ヲ含ム以下之ニ同シ）ノ範圍ニ屬スル著作物ノ著作者ハ其ノ著作物ヲ複製スルノ權利ヲ專有ス（明治四三年法律第六三號、大正九年同第六〇號及昭和六年同第六四號ヲ以テ本項中一部改正）

文藝學術ノ著作物ノ著作權ハ飜譯權ヲ包含シ各種ノ脚本及樂譜ノ著作權ハ興行權ヲ包含ス

（參照）第一條第一項文書演述圖畫建築彫刻模型寫眞演奏歌唱其ノ他文藝學術若ハ美術ノ範圍ニ屬スル著作物ノ著作者ハ其ノ著作物ヲ複製スルノ權利ヲ專有ス

第二條　著作權ハ之ヲ讓渡スルコトヲ得

第三條　發行又ハ興行シタル著作物ノ著作權ハ著作者ノ生存間及其ノ死後三十年間繼續ス

數人ノ合著作ニ係ル著作物ノ著作權ハ最終ニ死亡シタル者ノ死後三十年間繼續ス

第四條　著作者ノ死後發行又ハ興行シタル著作物ノ著作權ハ發行又ハ興行ノトキヨリ三十年間繼續ス

第五條　無名又ハ變名著作物ノ著作權ハ發行又ハ興行ノトキヨリ三十年間繼續ス但シ其ノ期間內ニ著作者其ノ實名ノ登錄ヲ受ケタルトキハ第三條ノ規定ニ從フ

第六條　官公衙學校社寺協會會社其ノ他團體ニ於テ著作ノ名義ヲ以テ發行又ハ興行シタル著作物ノ著作權ハ發行又ハ興行ノトキヨリ三十年間繼續ス

第七條　著作權者原著作物發行ノトキヨリ十年內ニ其ノ飜譯物ヲ發行セサルトキハ其ノ飜譯權ハ消滅ス

前項ノ期間內ニ著作權者其ノ保護ヲ受ケントスル國語ノ飜譯物ヲ發行シタルトキハ其ノ國語ノ飜譯權ハ消滅セス

第八條　冊號ヲ逐ヒ順次ニ發行スル著作物ニ關シテハ前四條ノ期間ハ毎冊若ハ毎號發行ノトキヨリ起算ス

一部分ツツヲ漸次ニ發行シ全部完成スル著作物ニ關シテハ前四條ノ期間ハ最終部分ノ發行ノトキヨリ起算ス但シ三年ヲ經過シ仍繼續ノ部分ヲ發行セサルトキハ既ニ發行シタル部分ヲ以テ最終ノモノト看做ス

第九條　前六條ノ場合ニ於テ著作權ノ期間ヲ計算スルニハ著作者死亡ノ年又ハ著作物ヲ發行又ハ興行シタル年ノ翌年ヨリ起算ス

第十條　相續人ナキ場合ニ於テ著作權ハ消滅ス

第十一條　左ニ記載シタルモノハ著作權ノ目的物ト爲ルコトヲ得ス

一　法律命令及官公文書

二　新聞紙又ハ雜誌ニ掲載シタル雜報及時事ヲ報道スル記事（明治四三年法律第六三號及昭和六年同第六四號ヲ以テ本號中一部改正）

三　公開セル裁判所、議會竝政談集會ニ於テ爲シタル演述

（參照）第十一條第二號　二　新聞紙ニ記載シタル雜報及時事ノ記事

第十二條　無名又ハ變名著作物ノ發行者又ハ興業者ハ著作權者ニ屬スル權利ヲ保全スルコトヲ得但シ著作權者其ノ實名ノ登錄ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第十三條　數人ノ合著作ニ係ル著作物ノ著作權ハ各著作者ノ共有ニ屬ス

各著作者ノ分擔シタル部分明瞭ナラサル場合ニ於テ著作者中ニ其ノ發行又ハ興行ヲ拒ム者アルトキハ他ノ著作者ハ其ノ者ニ賠償シテ其ノ持分ヲ取得スルコトヲ得但シ反對ノ契約アルトキハ此ノ限ニ在ラス

各著作者ノ分擔シタル部分明瞭ナル場合ニ於テ著作者中ニ其ノ發行又ハ興行ヲ拒ム者アルトキハ他ノ著作者ハ自己ノ部分ヲ分離シ單獨ノ著作物トシテ發行

又ハ興行スルコトヲ得但シ反對ノ契約アルトキハ此ノ限ニ在ラス

本條第二項ノ場合ニ於テハ發行又ハ興行ヲ拒ミタル著作者ノ意ニ反シテ其ノ氏名ヲ其ノ著作物ニ掲クルコトヲ得ス

第十四條　數多ノ著作物ヲ適法ニ編輯シタル者ハ著作者ト看做シ其ノ編輯物全部ニ付テノミ著作權ヲ有ス但シ各部ノ著作權ハ其ノ著作者ニ屬ス

第十五條　著作權ノ相續讓渡及質入ハ其ノ登錄ヲ受クルニ非サレハ之ヲ以テ第三者ニ對抗スルコトヲ得ス

無名又ハ變名著作物ノ著作者ハ現ニ其ノ著作權ヲ有スルト否トニ拘ラス其ノ實名ノ登錄ヲ受クルコトヲ得（明治四三年法律第六三號ヲ以テ全條改正、昭和六年同第六四號ヲ以テ本項中一部改正）

（參照）第十五條第二項　無名又ハ變名著作物ノ著作者ハ其ノ實名ノ登錄ヲ受クルコトヲ得

第十六條　登錄ハ行政廳之ヲ行フ

登錄ニ關スル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第十七條　未タ發行又ハ興業セサル著作物ノ原本及其ノ著作權ハ債權者ノ爲ニ差押ヲ受クルコトナシ但シ著作權者ニ於テ承諾ヲ爲シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第十八條　他人ノ著作物ヲ發行又ハ興行スル場合ニ於テハ著作者ノ生存中ハ著作者カ現ニ其ノ著作權ヲ有スルト否トニ拘ラス其ノ同意ナクシテ著作者ノ氏名稱號ヲ變更シ若ハ隱匿シ又ハ其ノ著作物ニ改竄其ノ他ノ變更ヲ加ヘ若ハ其ノ題號ヲ改ムルコトヲ得ス

他人ノ著作物ヲ發行又ハ興行スル場合ニ於テハ著作者ノ死後ハ著作權ノ消滅シタル後ト雖モ其ノ著作物ニ改竄其ノ他ノ變更ヲ加ヘテ著作者ノ意ヲ害シ又ハ其ノ題號ヲ改メ若ハ著作者ノ氏名稱號ヲ變更シ若ハ隱匿スルコトヲ得ス

前二項ノ規定ハ第二十條、第二十二條ノ二、第二十二條ノ五第二項及第三十條第一項第二號乃至第六號ノ場合ニ於テモ之ヲ適用ス（昭和六年法律第六四號ヲ以テ全條改正）

（參照）第十八條　著作權ヲ承繼シタル者ハ著作者ノ同意ナクシテ其ノ著作者ノ氏名稱號ヲ變更シ若ハ其ノ題號ヲ改メ又ハ其ノ著作物ヲ改竄スルコトヲ得ス

第十九條　原著作物ニ訓點、傍訓、句讀、批評、註解、附錄、圖畫ヲ加ヘ又ハ其ノ他ノ修正增減ヲ爲シ若ハ飜案シタルカ爲新ニ著作權ヲ生スルコトナシ但シ新著作物ト看做サルヘキモノハ此ノ限ニ在ラス

第二十條　新聞紙又ハ雜誌ニ掲載シタル政治上ノ時事問題ヲ論議シタル記事（學術上ノ著作物ヲ除ク）ハ特ニ轉載ヲ禁スル旨ノ明記ナキトキハ其ノ出所ヲ明示シテ之ヲ他ノ新聞紙又ハ雜誌ニ轉載スルコトヲ得（明治四三年法律第六三號ヲ以テ一部改正、昭和六年同第六四號ヲ以テ全條改正）

（參照）第二十條　新聞紙ニ掲載シタル記事ニ關シテハ小說及文藝學術若ハ美術ノ範圍ニ屬スル著作物ヲ除ク外著作權者カ特ニ轉載ヲ禁スル旨ヲ明記セサルトキハ其ノ出所ヲ明示シテ轉載スルコトヲ得

第二十條ノ二　時事問題ニ付テノ公開演述ハ著作者ノ氏名、演述ノ時及場所ヲ明示シテ之ヲ新聞紙又ハ雜誌ニ掲載スルコトヲ得但シ同一著作者ノ演述ヲ蒐輯スル場合ハ其ノ著作者ノ許諾ヲ受クルコトヲ要ス（昭和六年法律第六四號ヲ以テ追加）

第二十一條　飜譯者ハ著作者ト看做シ本法ノ保護ヲ享有ス但シ原著作者ノ權利ハ之カ爲ニ妨ケラルルコトナシ（明治四三年法律第六三號ヲ以テ全條改正）

第二十二條　原著作物ト異リタル技術ニ依リ適法ニ美術上ノ著作物ヲ複製シタル者ハ著作者ト看做シ本法ノ保護ヲ享有ス

第二十二條ノ二　文藝、學術又ハ美術ノ範圍ニ屬スル著作物ノ著作權ハ其ノ著作物ヲ活動寫眞術又ハ之ト類似ノ方法ニ依リ複製（脚色シテ映畫ト爲ス場合ヲ含ム）シ及興行スルノ權利ヲ包含ス（昭和六年法律第六四號ヲ以テ追加）

第二十二條ノ三　活動寫眞術又ハ之ト類似ノ方法ニ依リ製作シタル著作物ノ著作者ハ文藝、學術又ハ美術ノ範圍ニ屬スル著作物ノ著作者トシテ本法ノ保護ヲ享有ス其ノ保護ノ期間ニ付テハ獨創性ヲ有スルモノニ在リテハ第三條乃至第六條及第九條ノ規定ヲ適用シ之ヲ缺クモノニ在リテハ第二十三條ノ規定ヲ適用ス（昭和六年法律第六四號ヲ以テ追加）

第二十二條ノ四　他人ノ著作物ヲ活動寫眞術又ハ之ト類似ノ方法ニ依リ複製（脚色シテ映畫ト爲ス場合ヲ含ム）シタル者ハ著作者ト看做シ本法ノ保護ヲ享有ス但シ原著作者ノ權利ハ之カ爲ニ妨ケラルルコトナシ（昭和六年法律第六四號ヲ以テ追加）

第二十二條ノ五　文藝、學術又ハ美術ノ範圍ニ屬スル著作物ノ著作權ハ其ノ著作物ノ無線電話ニ依ル放送ヲ許諾スルノ權利ヲ包含ス

無線電信法及之ニ準據スル命令ニ依リ主務大臣ノ許可ヲ受ケタル放送無線電話施設者ハ既ニ發行又ハ興行シタル他人ノ著作物ヲ放送セントスルトキハ著作權者ト協議ヲ爲スコトヲ要ス協議調ハサルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ主務大臣ノ定ムル相當ノ償金ヲ支拂ヒ其ノ著作物ヲ放送スルコトヲ得

前項ノ償金ノ額ニ付異議アル時ハ民事裁判所ニ出訴スルコトヲ得（昭和六年法律第六四號ヲ以テ追加）

第二十三條　寫眞著作權ハ十年間繼續ス

前項ノ期間ハ其ノ著作物ヲ始メテ發行シタル年ノ翌年ヨリ起算ス若シ發行セサルトキハ種板ヲ製作シタル年ノ翌年ヨリ起算ス寫眞術ニ依リ適法ニ美術上ノ著作物ヲ複製シタル者ハ原著作物ノ著作權ト同一ノ期間内本法ノ保護ヲ享有ス但シ當事者間ニ契約アルトキハ其ノ契約ノ制限ニ從フ

第二十四條　文藝學術ノ著作物中ニ挿入シタル寫眞ニシテ特ニ其ノ著作物ノ爲ニ著作シ又ハ著作セシメタルモノナルトキハ其ノ寫眞著作權ハ文藝學術ノ著作物ノ著作者ニ屬シ其ノ著作權ト同一ノ期間内繼續ス

第二十五條　他人ノ囑託ニ依リ著作シタル寫眞肖像ノ著作權ハ其ノ囑託者ニ屬ス

第二十六條　寫眞ニ關スル規定ハ寫眞術ト類似ノ方法ニ依リ製作シタル著作物ニ準用ス

第二十七條　著作權者ノ不明ナル著作物ニシテ未タ發行又ハ興行セサルモノハ命令ノ定ムル所ニ依リ之ヲ發行又ハ興行スルコトヲ得

第二十八條　外國人ノ著作權ニ付テハ條約ニ別段ノ規定アルモノヲ除ク外本法ノ規定ヲ適用ス但シ著作權保護ニ關シ條約ニ規定ナキ場合ニハ帝國ニ於テ始メテ其ノ著作物ヲ發行シタル者ニ限リ本法ノ保護ヲ享有ス

第二章　僞作

第二十九條　著作權ヲ侵害シタル者ハ僞作者トシ本法ニ規定シタルモノノ外民法第三編第五章ノ規程ニ從ヒ之ニ因リテ生シタル損害ヲ賠償スルノ責ニ任ス

第三十條　既ニ發行シタル著作物ヲ左ノ方法ニ依リ複製スルハ僞作ト看做サス

第一　發行スルノ意志ナク且器械的又ハ化學的方法ニ依ラスシテ複製スルコト

第二　自己ノ著作物中ニ正當ノ範圍内ニ於テ節錄引用スルコト

第三　普通教育上ノ修身書及讀本ノ目的ニ供スル爲ニ正當ノ範圍内ニ於テ拔萃蒐輯スルコト

第四　文藝學術ノ著作物ノ文句ヲ自己ノ著作シタル脚本ニ挿入シ又ハ樂譜ニ充用スルコト

第五　文藝學術ノ著作物ヲ說明スルノ材料トシテ美術上ノ著作物ヲ挿入シ又ハ美術上ノ著作物ヲ說明スルノ材料トシテ文藝學術ノ著作物ヲ挿入スルコト

第六　圖畫ヲ彫刻物模型ニ作リ又ハ彫刻物模型ヲ圖畫ニ作ルコト

本條ノ場合ニ於テハ其ノ出所ヲ明示スルコトヲ要ス

第三十一條　帝國ニ於テ發賣頒布スルノ目的ヲ以テ僞作物ヲ輸入スル者ハ僞作者ト看做ス

第三十二條　練習用ノ爲ニ著作シタル問題ノ解答書ヲ發行スル者ハ僞作者ト看做ス

第三十二條ノ二　削除（明治四三年法律第六三號ヲ以テ追加、昭和六年同第六四號ヲ以テ削除）

（參照）第三十二條ノ二　活動寫眞術ニ依リ他人ノ著作物ヲ複製シ又ハ興行スル者ハ僞作者ト看做ス

第三十二條ノ三　音ヲ器械的ニ複製スルノ用ニ供スル機器ニ他人ノ著作物ヲ寫調スル者ハ僞作者ト看做ス（大正九年法律第六〇號ヲ以テ追加）

第三十三條　善意ニシテ且過失ナク僞作ヲ爲シテ利益ヲ受ケ之カ爲ニ他人ニ損失ヲ及ホシタル者ハ其ノ利益ノ存スル限度ニ於テ之ヲ返還スル義務ヲ負フ

第三十四條　數人ノ合著作ニ係ル著作物ノ著作權者ハ僞作ニ對シ他ノ著作權者ノ同意ナクシテ告訴ヲ爲シ及自己ノ持分ニ對スル損害ノ賠償ヲ請求シ又ハ自己ノ持分ニ應シテ前條ノ利益ノ返還ヲ請求スルコトヲ得

第三十五條　僞作ニ對シ民事ノ訴訟ヲ提起スル場合ニ於テハ既ニ發行シタル著作物ニ於テ其ノ著作者トシテ氏名ヲ掲ケタル者ヲ以テ著作者ト推定ス

無名又ハ變名著作物ニ於テハ其ノ著作物ニ發行者トシテ氏名ヲ掲ケタル者ヲ以テ其ノ發行者ト推定ス

未タ發行セサル脚本、樂譜及活動寫眞術又ハ之ト類似ノ方法ニ依リ製作シタル著作物ノ興行ニ關シテハ其ノ興行ニ著作者トシテ氏名ヲ顯ハシタル者ヲ以テ其ノ著作者ト推定ス（昭和六年法律第六四號ヲ以テ本項中一部改正）

著作者ノ氏名ヲ顯ハササルトキハ其ノ興業者ヲ以テ其ノ著作者ト推定ス

（參照）第三十五條第三項　未タ發行セサル脚本及樂譜ノ興行ニ關シテハ其ノ興行ニ著作者トシテ氏名ヲ顯ハシタル者ヲ以テ其ノ著作者ト推定ス

第三十六條　僞作ニ關シ民事ノ出訴又ハ刑事ノ起訴アリタルトキハ裁判所ハ原告又ハ告訴人ノ申請ニ依リ保證ヲ立テシメ又ハ立テシメスシテ假ニ僞作ノ疑アル著作物ノ發賣頒布ヲ差止メ若ハ之ヲ差押ヘ又ハ其ノ興行ヲ差止ムルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ僞作ニ非サル旨ノ判決確定シタルトキハ申請者ハ差止又ハ差押ヨリ生シタル損害ヲ賠償スルノ責ニ任ス

第三十六條ノ二　第十八條ノ規定ニ違反シタル行爲ヲ

爲シタル者ニ對シテハ著作者ハ著作者タルコトヲ確保シ又ハ訂正其ノ他其ノ聲望名譽ヲ回復スルニ適當ナル處分ヲ請求シ及民法第三編第五章ノ規程ニ從ヒ損害ノ賠償ヲ請求スルコトヲ得

第十八條ノ規定ニ違反シタル行爲ヲ爲シタル者ニ對シテハ著作者ノ死後ニ於テハ著作者ノ親族ニ於テ其ノ著作者タルコトヲ確保シ又ハ訂正其ノ他其ノ聲望名譽ヲ回復スルニ適當ナル處分ヲ請求スルコトヲ得

前二項ノ規定ニ依ル民事ノ訴訟ニ付テハ前二條ノ規定ヲ準用ス（昭和六年法律第六四號ヲ以テ追加）

第三章　罰則

第三十七條　僞作ヲ爲シタル者及情ヲ知テ僞作物ヲ發賣シ又ハ頒布シタル者ハ五十圓以上五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十八條　第十八條ノ規定ニ違反シタル者ハ三十圓以上三百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十九條　第二十條、第二十二條及第三十條第二項ノ規定ニ違反シ出所ヲ明示セスシテ複製シタル者並第十三條第四項ノ規定ニ違反シタル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス（明治四三年法律第六三號及昭和六年同第六四號ヲ以テ一部改正）

（參照）第三十九條　第二十條及第三十條第二項ノ規定ニ違反シ出所ヲ明示セスシテ複製シタル者並第十三條第四項ノ規定ニ違反シタル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第四十條　著作者ニ非サル者ノ氏名稱號ヲ附シテ著作物ヲ發行シタル者ハ三十圓以上五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第四十一條　削除（明治四三年法律第六三號ヲ以テ全部改正昭和六年同第六四號ヲ以テ削除）

（參照）第四十一條　著作權ノ消滅シタル著作物ト雖之ヲ改竄シテ著作者ノ意ヲ害シ又ハ其ノ題號ヲ改メ若ハ著作者ノ氏名稱號ヲ隱匿シ又ハ他人ノ著作物ト詐稱シテ發行シタル者ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第四十二條　虛僞ノ登錄ヲ受ケタル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス（明治四三年法律第六三號ヲ以テ一部改正）

第四十三條　僞作物及專ラ僞作ノ用ニ供シタル器械器具ハ僞作者、印刷者、發賣者及頒布者ノ所有ニ在ル場合ニ限リ之ヲ沒收ス

第四十四條　本章ニ規定シタル罪ハ被害者ノ告訴ヲ待テ其ノ罪ヲ論ス但シ第三十八條ノ場合ニ於テ著作者ノ死亡シタルトキ竝第四十條乃至第四十二條ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス

第四十五條　本章ノ罪ニ對スル公訴ノ時效ハ二年ヲ經過スルニ因リテ完成ス

第四章　附則

第四十六條　本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム（明治三十二年勅令第三百十三號ヲ以テ同年七月十五日ヨリ施行）

明治二十六年法律第十六號版權法明治二十年勅令第七十八號脚本樂譜條例明治二十年勅令第七十九號寫眞版權條例ハ本法施行ノ日ヨリ廢止ス

第四十七條　本法施行前ニ著作權ノ消滅セサル著作物ハ本法施行ノ日ヨリ本法ノ保護ヲ享有ス

第四十八條　本法施行前僞作ト認メラレサリシ複製物ニシテ既ニ複製シタルモノ又ハ複製ニ著手シタルモノハ之ヲ完成シテ發賣頒布スルコトヲ得

前項ノ複製ノ用ニ供シタル器械器具ノ現存スルトキハ本法施行後五年間仍其ノ複製ノ爲之ヲ使用スルコトヲ得

第四十九條　本法施行前飜譯シ又ハ飜譯ニ著手シ其ノ當時ニ於テ僞作ト認メラレサリシモノハ之ヲ完成シテ發賣頒布スルコトヲ得但シ其ノ飜譯物ハ本法施行後七年内ニ發行スルコトヲ要ス

前項ノ飜譯物ハ發行後五年間仍之ヲ複製スルコトヲ得

第五十條　本法施行前既ニ興行シ若ハ興行ニ著手シ其ノ當時ニ於テ僞作ト認メラレサリシモノハ本法施行後五年間仍之ヲ興行スルコトヲ得

第五十一條　第四十八條乃至第五十條ノ場合ニ於テハ命令ノ定ムル手續ヲ履行スルニ非サレハ其ノ複製物ヲ發賣頒布シ又ハ興行スルコトヲ得ス

關　榮吉著
文化社會學概論
定價三・五〇　東京堂

著作權法施行規則

（昭和六年内務省令第十八號）

第一章　著作權ニ關スル登錄

第一條　著作權ニ關スル登錄ヲ受ケントスル者ハ左ノ區別ニ從ヒ登錄ノ目的ヲ明示シ且各列記事項ヲ記載シタル申請書ヲ内務大臣ニ差出スヘシ

一　著作權ノ相續登錄ヲ申請スル場合

著作物ノ題號及著作物ヲ組成スル冊（篇）數著作權ノ相續アリタル年月日

被相續人ノ氏名及外國人ナルトキハ其ノ國籍

相續人ノ氏名及住所並ニ外國人ナルトキハ其ノ國籍登錄稅ノ金額

二　著作權ノ讓渡又ハ著作權ヲ目的トスル質權ノ設定登錄ヲ申請スル場合

著作物ノ題號及著作物ヲ組成スル冊（篇）數

著作權ノ讓渡又ハ著作權ヲ目的トスル質權ノ設定アリタル年月日

讓渡人又ハ質權設定者ノ氏名及住所並ニ外國人ナルトキハ其ノ國籍

讓受人又ハ質權者ノ氏名及住所並ニ外國人ナルトキハ其ノ國籍

著作權ヲ目的トスル質權ノ設定登錄ヲ申請スル場合ニ在リテハ債權金額（若シ一定ノ債權金額ナキトキハ著作權ノ價格）

登錄稅ノ金額

三　著作權ヲ目的トスル質權ノ相續登錄ヲ申請スル場合

著作物ノ題號及著作物ヲ組成スル冊（篇）數著作權ノ相續アリタル年月日

被相續人ノ氏名及外國人ナルトキハ其ノ國籍

相續人ノ氏名及住所並ニ外國人ナルトキハ其ノ國籍登錄稅ノ金額

四　著作權ヲ目的トスル質權ノ讓渡登錄ヲ申請スル場合

著作物ノ題號及著作物ヲ組成スル冊（篇）數著作權ノ讓渡アリタル年月日

讓渡人ノ氏名及住所並ニ外國人ナルトキハ其ノ國籍

質權讓受人ノ氏名及住所並ニ外國人ナルトキハ其ノ國籍

登錄稅ノ金額

五　著作權ノ信託登錄ヲ申請スル場合

著作物ノ題號及著作物ヲ組成スル冊（篇）數著作權ノ信託アリタル年月日

委託者受託者、受益者及信託管理人ノ氏名及住所並ニ外國人ナルトキハ其ノ國籍

信託ノ目的、信託財産ノ管理方法、信託終了ノ事由其ノ他信託ノ條項

登錄稅ノ金額

六　實名登錄ヲ申請スル場合

著作物ノ題號及著作物ヲ組成スル冊（篇）數無名又ハ變名著作物ヲ初テ發行又ハ興行シタル年月日

著作權者ノ氏名（若シ著作權者ナキトキハ其ノ旨）

著作者ノ實名及住所並ニ外國人ナルトキハ其ノ國籍

發行者又ハ興行者ノ氏名及住所並ニ外國人ナルトキハ其ノ國籍

登錄稅ノ金額

七　登錄ノ變更、更正若ハ抹消又ハ抹消シタル登錄ノ回復ヲ申請スル場合

著作物ノ題號及著作物ヲ組成スル冊（篇）數

變更、更正、抹消又ハ回復ヲ爲スコトヲ要スル事由

變更、更正、抹消又ハ回復ヲ受クヘキ登錄ノ年月日及登錄番號

變更、更正、抹消又ハ回復ヲ爲スヘキ事項

登錄稅ノ金額

第二條　登錄申請書ハ一件毎ニ一通ヲ作リ申請ノ年月日ヲ記載シ且申請人之ニ記名捺印スヘシ

著作權若ハ之ヲ目的トスル質權ノ讓渡登錄ヲ申請スル場合ニ於テハ應受人及讓渡人、著作權ヲ目的トスル質權設定登錄ヲ申請スル場合ニ於テハ質權者及質權設定者、著作權ノ信託登錄ヲ申請スル場合ニ於テハ受託者及委託者雙方其ノ登錄申請書ニ記名捺印スルコトヲ要ス但シ登錄申請書ニ登錄原因ヲ證スル書面又ハ相手方ノ承諾書ヲ添附シタルトキハ讓受人、質權者又ハ受託者ノミノ記名捺印ニテ足ル

第三條　著作權ノ一部移轉又ハ制限附移轉ノ登錄ヲ申請スル場合ニ於テハ移轉スヘキ複利ノ部分又ハ關係ヲ登錄申請書ニ記載スヘシ著作權又ハ之ヲ目的トスル質權ノ承繼人ガ多數ナル場合ニ於テ登錄原因ニ應分ノ定アルトキ其ノ持分ニ付亦同シ

第四條　著作權ノ相續、讓渡、信託、若ハ著作權ヲ目的トスル質權設定ノ登錄又ハ實名登錄ヲ申請スル場合ニ於テハ登錄申請書ニ著作物ノ明細書ヲ添附スヘシ

第五條　著作物ノ明細書ニハ左ノ事項ヲ記載スヘシ

一　著作物ノ題號

二　著作者ノ氏名及外國人ナルトキハ其ノ國籍

三　既ニ發行又ハ興行シタル著作物ナルトキハ初テ發行又ハ興行シタル際ノ著作物ナルトキハ其ノ旨）

發行又ハ興行シタル著作物ナルトキハ著作者ノ實名又ハ變名（若シ無名著作物ナルトキハ其ノ旨）

四　著作ノ年月日及外國人ノ著作シタル著作物ニ關スル登錄ノ場合ニ在リテハ其ノ著作物ヲ初テ發行シタル國名

五　著作物ヲ初テ發行又ハ興行シタル年月日（若シ未タ發行又ハ興行ヲ爲ササルモノナルトキハ其ノ旨）

六　著作物ノ種別及内容又ハ體裁若シ著作物ノ體裁ヲ明瞭ナラシムル爲必要ナルトキハ其ノ圖面、寫眞等ヲ添附スベシ

七　著作物ニ付既ニ登錄ヲ受ケタルコトアルトキハ前登錄ノ年月日及登錄番號

第六條　左ノ場合ニ於テハ其ノ事實ヲ證スルニ足ルヘキ戸籍又ハ登記簿ノ謄本又ハ抄本ヲ登錄申請書ニ添附スヘシ

一　登錄原因カ相續其ノ他ノ一般承繼ナル場合

二　申請人タルヘキ者ノ相續人其ノ他ノ一般承繼人ニ於テ登錄ヲ申請スル場合

三　登錄名義人ノ表示ノ變更又ハ更正ノ登錄ヲ申請スル場合

第七條　登錄稅法施行規則第四條第一項ノ場合ニ於テハ登錄官廳ニ於テ登記又ハ登錄ヲ受ケタコトアルトキハ登錄申請書ニ其ノ登記所又ハ登錄官廳ノ交付シタル登錄稅ノ受領證ヲ添附スヘシ

第八條　登錄ノ變更、更正若ハ抹消又ハ抹消シタル登錄ノ回復ヲ申請スル場合ニ於テ登錄上利害關係ヲ有スル者アルトキハ登錄申請書ニ其ノ承諾書又ハ其ノ者ニ對抗スルエトヲ得ヘキ裁判ノ謄本ヲ添附スヘシ

第九條　内務大臣ハ登錄ヲ爲シタルトキハ其ノ旨ヲ登錄簿ニ登錄スヘシ

登錄簿ノ樣式及其ノ記載例ニ關シテハ別ニ之ヲ定ムル

第十條　内務大臣ハ登錄申請書ヲ受理シタルトキハ之ヲ告示シ且申請人ニ通知スヘシ

第十一條　登錄稅法施行規則第四條第一項ノ規定ニ依リ登錄稅ヲ徵收スル場合ニ於テハ後ニ登記又ハ登錄ヲ申請スヘキ登記所又ハ登錄官廳ノ數ニ應シ課稅價額ヲ記載シタル登錄稅ノ受領證ヲ申請人ニ交付スルモノトス、但シ二通以上ノ受領證ヲ交付スルトキハ各通ニ番號ヲ附スヘシ

第十二條　何人ト雖モ左ノ區別ニ從ヒ手數料ヲ納付シテ登錄簿ノ謄本若ハ抄本ノ交付ヲ申請シ又ハ利害關係アル部分ニ限リ登錄證若ハ其ノ附屬書類ノ閱覽ヲ申請スルコトヲ得

一　登錄簿又ハ抄本ノ交付

用紙一枚ニ付（一枚ニ滿チサルモノト雖モ其ノ一枚ニ計算ス）　金三十錢

二　登錄簿又ハ其ノ附屬書類ノ閱覽　金三十錢

三　登錄名義人ノ表示ノ變更又ハ更正ノ登錄ヲ申請スル場合

用紙一枚ニ付（一枚ニ滿チサルモノト雖モ其ノ一枚ニ計算ス）　金三十錢

四　前項ノ手數料ハ申請書ニ收入印紙ヲ貼附シテ之ヲ納付スヘシ

第十六條　内務大臣ガ前條ノ申請ヲ認ムル旨ノ裁定ヲ爲ス場合ニ於テハ償金ニ付テモ之カ決定ヲ爲スモノトス

第十七條　内務大臣カ第十五條ノ申請ヲ認ムル旨ノ裁定ヲ爲シタルトキハ其ノ旨ヲ著作權者ニ通知スル前項ノ通知書ニハ著作物ノ題號及著作者ノ氏名、放送ノ日時及場所並ニ決定シタル償金ノ額ヲ記載スルモノトス

第十八條　第十五條ノ申請ヲ認ムル旨ノ裁定ヲ受ケタル放送無線電話施設者カ放送ノ日時又ハ場所ヲ變更セントスルトキハ豫メ其ノ旨ヲ内務大臣ニ届出テ且著作權者ニ通知スヘシ

第三章　著作權者不明ノ著作物ノ發行又ハ興行

第十九條　著作權法第二十七條ノ規定ニ依リ著作物ヲ發行又ハ興行セムトスル者ハ左ノ事項ヲ官報並ニ東京市及大阪市ニ於テ發行セラルル各二種以上ノ主タル新聞紙ニ三回以上公告スルコトヲ要ス

一　著作權法第二十七條ノ規定ニ依リ著作物ヲ發行又ハ興行セントスル旨

二　著作物ノ題號及著作者ノ實名又ハ變名（若シ無名著作物ナルトキハ其ノ旨）

三　六月以上ノ一定ノ期間ヲ定メ著作權者アラハ其ノ期間内ニ權利ヲ主張スヘキ旨ノ催告

四　著作物ヲ發行又ハ興行セントスル者ノ氏名及住所

著作者ノ住所明ナルトキハ其ノ住所地ニ於テ發行セラルル一種又ハ數種ノ新聞紙ニモ又前項ノ規定ニ準シ公告スルコトヲ要ス

第二十條　前條ノ公告ヲ爲シタル者ハ其ノ公告ヲ最終ニ掲載シタル官報又ハ新聞紙ノ發行ノ日ノ翌日ヨリ起算シ前條第一項第三號ノ期間内ニ著作權ヲ主張スル者ナキトキニ限リ著作物ヲ發行又ハ興行スルコトヲ得

附　則

本則ハ昭和六年八月一日ヨリ之ヲ施行ス

左ノ省令ハ之ヲ廢止ス

明治三十二年内務省令第二十七號

明治四十三年内務省令第二十三號

本則施行ノ際現ニ繫屬スル登錄ニ關スル處分及手續ニ關シテハ仍從前ノ規定ニ依ル

前項ノ規定ニ依リ爲シタル登錄ニ關スル處分及手續ハ本則ニ依リ爲シタルモノト看做ス

（參照）明治三十二年六月二十八日内務省令第二十七號ハ著作權者不明ノ著作物ニ關スル件、同四十三年六月十五日同第二十三號ハ著作權ニ關スル登錄手續ナリ

著作權登錄樣式

（昭和六年八月一日内務省告示第一七六號）

一　著作權ニ關スル登錄ノ爲内務省ニ備フ

二　著作權登錄簿用紙ハ左ノ樣式ニ依リ之ヲ作ル

甲　著作權登錄簿表題用紙（雛形）（表面）

第　號							
登錄番號	著作物ノ題號及著作物ヲ組成スル册（冊）數	著作者			著作物ノ種別及内容又ハ體裁	著作物ノ内容又ハ體裁	
		著作物ニ掲ゲタル著作者ノ氏名	著作者ノ實名	著作ノ年月日		發行又ハ興行ノ年月日	實名登錄番號

記載例

（一）「登錄番號」欄ニハ著作權登錄簿ニ著作物ヲ登錄シタル順序ヲ記載ス

（二）「著作物ニ掲ゲタル著作者ノ氏名」欄ニハ著作物ヲ初テ發行又ハ興行シタル際ニ於ケル著作者ノ實名又ハ變名ヲ記載シ若シ無名著作物ナルトキハ其ノ旨ヲ記載ス但シ登錄申請ノ際未ダ發行又ハ興行シタルモノニ非ザルトキハ何等ノ記載ヲ爲サズ

（三）「發行又ハ興行ノ年月日」欄ニハ著作物ヲ初テ發行又ハ興行シタル年月日ヲ記載ス但シ登錄申請ノ際未ダ發行又ハ興行シタルモノニ非ザルトキハ何等ノ記載ヲ爲サズ

（四）「實名登錄年月日」欄及「實名登錄番號」欄ニハ無

名又ハ變名著作物ニ付實名登錄アリタル際夫々該當事項ヲ記載ス

（五）其ノ他ノ欄ニハ各該當事項ヲ記載ス

乙　著作權登錄簿事項用紙（雛形）

順位番號	登錄ノ年月日	登錄ノ目的	登錄ノ原因	登錄申請書ノ受附年月日及受附番號	登錄申請者又ハ代理人ノ氏名及住所	備考

本用紙ハ　ニ續ク

記載例

（一）「順位番號」欄ニハ本用紙ニ登錄事項ヲ記載シタル順序ヲ記載ス

（二）「登錄ノ原因」欄ニハ登錄ノ原因及其ノ日附、當事者ノ氏名及住所其ノ他登錄スベキ權利ノ變動ニ關スル事項ヲ記載ス

（三）「備考」欄ニハ登錄事項ヲ記載スル每ニ權利者ノ氏名ヲ職權ヲ以テ表示ス

（四）其ノ他ノ欄ニハ各該當事項ヲ記載ス

著作權ニ關スル登錄

出願書式

第一號書式（本號ノ願ニハ第五號書式ニ依ル著作物明細書ヲ添付スルノ外竪戸綴込本ヲ添付スヘシ）

著作權相續登錄願

著作物ノ題號　全何册（冊）

著作權者　氏　名

相續人　氏　名

住　所（外國人ハ住所ノ外ニ國籍）

右ノ者相續ニ因リ著作權ヲ取得シタルニ付テハ登錄相成度此段願候也

年　月　日

右

（相續人）氏　名（署名）

宛

内務大臣

此登錄稅金一圓也　收入印紙

第二號書式（本號ノ願ニハ第五號書式ニ依ル著作物明細書ヲ添付スルヲ要ス）

著作權讓渡登錄願

著作物ノ題號　全何册（冊）

讓渡人　氏　名

住　所（外國人ハ住所ノ外ニ國籍）

讓受人　氏　名

住　所（外國人ハ住所ノ外ニ國籍）

右ノ者間ニ於テ著作權讓渡ノ契約ヲ爲シタルニ付テハ登錄相成度此段願候也

年　月　日

右

（讓渡人）氏　名（署名）

（讓受人）氏　名（署名）

内務大臣

宛

此登錄稅金五圓也　收入印紙

第三號書式（本號ノ願ニハ第五號書式ニ依ル著作物明細書ヲ添付スルヲ要ス）

著作權質入登錄願

著作物ノ題號　全何册（冊）

買入人　住所（外國人ハ住所ノ外ニ國籍）　氏　名

買取人　住所（外國人ハ住所ノ外ニ國籍）　氏　名

右登錄相成度此段相願候也

年　月　日

右　（買入人）氏　名㊞

（買取人）氏　名㊞

內務大臣　宛

此登錄稅（債權金額千分ノ六）圓也　（收入印紙）

第四號書式（本號ノ願ニハ第五號書式ニ依ル著作物明細書ヲ添付スルヲ要ス）

實名登錄願

著作物ノ題號　全何冊（箇）

著作者ノ稱號　若ハ無名著作物ナルトキハ其ノ旨

著作者　氏　名

住所（外國人ハ住所ノ外ニ國籍）

發行者　氏　名

右登錄相成度此段相願候也

年　月　日

右　（著作者）氏　名㊞

（發行者）氏　名㊞

內務大臣　宛

此登錄稅金貳圓也　收入印紙

第五號書式

著作物ノ明細書

一、著作物ノ題號

二、著作者ノ氏名稱號

三、著作ノ年月日

四、發行ノ年月日

五、著作物ノ體樣

六、前登錄ヲ受ケタル場合ハ其年月日

文學的及美術的著作物保護ニ關スル「ベルヌ」條約

千九百八年十一月十三日「ベルリン」ニ於テ及千九百二十八年六月二日「ローマ」ニ於テ改正セラレタル千八百八十六年九月九日ノ文學的及美術的著作物保護ニ關スル條約

（昭和六年七月十八日條約第四號）

獨逸國大統領、墺地利共和國聯邦大統領、白耳義國皇帝陛下、「ブラジル」合衆國大統領、「ブルガリア」國皇帝陛下、丁抹國皇帝陛下、西班牙國皇帝陛下、「エストニア」共和國大統領、「フィンランド」共和國大統領、佛蘭西共和國大統領、「グレート、ブリテン」、「アイルランド」及「グレート、ブリテン」海外領土皇帝印度皇帝陛下、希臘共和國大統領、「ハンガリー」國攝政殿下、伊太利國皇帝陛下、日本國皇帝陛下、「ルクセンブルグ」國大公殿下、「モロッコ」國皇帝陛下、「モナコ」國公殿下、諾威國皇帝陛下、和蘭國皇帝陛下、「ポーランド」國及「ダンチッヒ」自由市ノ名ニ於ケル「ポーランド」共和國大統領、「ポルトガル」共和國大統領、「ルーマニア」國皇帝陛下、瑞典國皇帝陛下、瑞西聯邦政府、「シリア」國及「グレート、レバノン」國、「チエッコスロヴァキア」共和國大統領、「テュニス」國公殿下ハ文學的及美術的著作物ニ關シ著作者ノ權利ヲ能フ限リ有效且均等ノ方法ヲ以テ保護センコトヲ均シク希望シ千九百八年十一月十三日「ベルリン」ニ於テ署名セラレタル條規ヲ改正シ且補足スルコトニ決シ之カ爲各左ノ如ク全權委員ヲ任命セリ

（各國委員氏名省略）

各全權委員ハ之カ正當ナル委任ヲ受ケ左ノ如ク協定セリ

第一條　本條約ノ適用セラルル國ハ文學的及美術的著作物ニ關スル著作者ノ權利ノ保護ノ爲同盟ヲ組織ス

第二條　（一）「文學的及美術的著作物」ナル用語ハ表現ノ方法又ハ形式ノ如何ヲ問ハス書籍、小册子及其ノ他ノ文書、講演、演說、說教及其ノ他同性質ノ著作物、演劇脚本、樂譜入演劇脚本、演出カ文書其ノ他ノ方法ヲ以テ定メラレタル舞踊及無言劇、歌詞入リ又ハ歌詞ナシノ樂譜、素描、繪畫、建築、彫刻、銅版及石版ノ著作物、圖解及地圖、地理學、地形學、建築學又ハ科學ニ關スル圖面、略圖及模型ノ如キ文藝、學術及美術ノ範圍ニ屬スル一切ノ製作物ヲ包含ス

（二）飜譯、翻案、編曲及其ノ他文學的又ハ美術的著作物ノ變形複製物竝ニ異リタル著作物ノ編輯物ハ原作物ノ著作者ノ權利ヲ害セザル範圍內ニ於テ原著作物トシテ保護セラルヘキモノトス

（三）同盟國ハ前記著作物ノ保護ヲ確保スヘキ義務ヲ有ス

（四）工業ニ應用セラレタル美術的著作物ハ各國ノ國內法ノ認ムル限リ保護セラルヘキモノトス

第二條ノ二　（一）政治演說及裁判所ニ於ケル辯論中ニ爲サレタル演述ヲ前條ニ定ムル保護ヨリ一部又ハ全部排除スルノ權能ハ同盟各國ノ國內法ニ留保セラル

（二）講演、演說、說教及其ノ他同性質ノ著作物ヲ新聞紙雜誌ニ複製スルコトヲ得ル條件ヲ規定スルノ權能モ亦同盟各國ノ國內法ニ留保セラル尤モ前記著作物ヲ編輯物ト爲スノ權利ハ著作者ニ限リ之ヲ有スヘシ

第三條　本條約ハ寫眞的著作物及寫眞術ト類似ノ方法ヲ以テ作リタル著作物ニ之ヲ適用ス同盟國ハ之カ保護ヲ確保スヘキ義務ヲ有ス

第四條　（一）同盟ノ一國ニ屬スル著作者ハ公ニセサル又ハ同盟ノ一國ニ於テ初テ公ニシタル著作物ニ關シ著作物ノ本國以外ノ國ニ於テ、其ノ國法カ內國民ニ現ニ許與シ又ハ將來許與スヘキ權利及本條約ニ依リ特ニ許與セラレタル權利ヲ享有ス

（二）右權利ノ享有及行使ハ何等方式ノ履行ヲ要セス其ノ享有及行使ハ著作物ノ本國ニ於ケル保護ノ存在ニ係ルコトナシ從テ本條約ノ規定ノ外保護ノ範圍及著作者ノ權利保全ノ爲右著作者ニ保障セラレタル救濟ノ方法ハ保護ノ要求セラルル國ノ法律ニ專ラ依ルヘキモノトス

（三）公ニセサル著作物ニ關シテハ著作者ノ屬スル國ヲ以テ著作物ノ本國トシ公ニシタル著作物ニ關シテハ第一發行ノ國ヲ以テ本國トシ同盟ノ數國ニ於テ同時ニ公ニシタル著作物ニ關シテハ右諸國ノ中其ノ國法ノ許與スル保護ノ期間最短キ國ヲ以テ其ノ本國トス同盟ニ屬セサル一國ト同盟ノ一國トニ於テ同時ニ公ニシタル著作物ニ關シテハ同盟國ノミヲ以テ本國トス

（四）「公ニシタル著作物」トハ本條約ノ意義ニ於テハ刊行シタル著作物ヲ謂フ演劇脚本又ハ樂譜入演劇脚本ノ上演、音樂的著作物ノ演奏、美術的著作物ノ展覽及建築的著作物ノ建設ハ公ニスルノ意味ニ非サルモノトス

第五條　同盟ノ一國ニ屬スル者ニシテ同盟ノ他ノ一國ニ於テ初テ其ノ著作物ヲ公ニシタルモノハ其ノ國ニ於テ內國著作者ト同一ノ權利ヲ有ス

第六條　（一）同盟ノ一國ニ屬セサル著作者ニシテ同盟ノ一國ニ於テ初テ其ノ著作物ヲ公ニシタルモノハ其ノ國ニ於テハ內國著作者ト同一ノ權利ヲ享有シ同盟ノ他ノ諸國ニ於テハ本條約ノ許與スル權利ヲ享有ス

（二）尤モ同盟ニ屬セサル國カ同盟ノ一國ニ屬スル著作者ノ著作物ニ對シ充分ノ保護ヲ與ヘサルトキハ該同盟國ハ著作物ノ第一發行ノ當時該非同盟國ニ屬シ且同盟ノ一國ニ於テ現實ノ住所ヲ有セサル著作者ノ右著作物ノ保護ヲ制限スルコトヲ得ヘシ

（三）前項ニ基キ規定セラレタル如何ナル制限モ著作者カ右制限ノ實施前同盟ノ一國ニ於テ公ニシタル著作物ニ關シ既ニ取得シタル權利ヲ妨クルコトナカルヘシ

（四）本條ニ基キ著作者ノ權利ノ保護ヲ制限スヘキ同盟國ハ右保護ノ制限ヲ受クヘキ國及該國ニ屬スル著作者ノ權利ニ加フル制限ヲ示セル宣言書ヲ以テ其ノ旨ヲ瑞西聯邦政府ニ通告スヘシ瑞西聯邦政府ハ直ニ右ノ事實ヲ同盟ノ一切ノ國ニ通知スヘシ

第六條ノ二　（一）著作者ノ財產的權利ニ係ルコトナク且該權利ノ移轉後ト雖モ著作者ハ著作物ノ創作者タルコトヲ主張スルノ權利及右著作物ノ改竄、毀除又ハ其ノ他ノ變更ニシテ著作者ノ名譽又ハ聲望ヲ害スルコトアルヘキモノニ對シテ異議ヲ述フルノ權利ヲ保有ス

（二）右權利行使ノ條件ヲ定ムルコトハ同盟國ノ國內法ニ留保セラル右權利保全ノ爲ニスル救濟ノ方法ハ保護ノ要求セラルル國ノ法律ニ依ルヘキモノトス

第七條　（一）本條約ニ依リ許與セラルル保護ノ期間ハ著作者ノ生存間及其ノ死後五十年トス

（二）尤モ前項ノ期間カ同盟ノ一切ノ國ニ依リ等シク採用セラレサル場合ニ於テハ保護ノ期間ハ保護ノ要求セラルル國ノ法律ニ依ルヘク且著作物ノ本國ニ於テ定メラレタル期間ヲ超過スルコトヲ得サルヘシ從テ同盟國ハ其ノ國內法ニ合致スル範圍內ニ非サレハ前項ノ規定ヲ適用スルヲ要セサルヘシ

（三）寫眞的著作物及寫眞術ト類似ノ方法ヲ以テ作リタル著作物、遺著、無名又ハ變名著作物ニ關シテハ保護ノ要求セラルル國ノ法律ニ作ルモノトス但シ著作物ノ本國ニ於テ定メラレタル期間ヲ超過スルコトヲ得ス

第七條ノ二　（一）著作物ノ合著作者ノ共有ニ屬スル著作者ノ權利ノ期間ハ合著作者中最終ノ生存者ノ死亡ノ日ニ依リテ計算セラル

（二）第一項ニ定ムル保護ノ期間ヨリ短キ保護ノ期間ヲ許與スル國ニ屬スル者ハ同盟ノ他ノ諸國ニ於テ之ヨリ長キ期間ノ保護ヲ要求スルコトヲ得ス

（三）如何ナル場合ニ於テモ保護ノ期間ハ合著作者

中最終ノ生存者ノ死亡前ニ滿了スルコトヲ得サルヘシ

第八條　公ニセサル著作物ノ著作者ニシテ同盟ノ一國ニ屬スルモノ及同盟ノ一國ニ於テ初テ公ニシタル著作物ノ著作者ハ原著作物ニ關スル權利ノ全存續期間中同盟ノ他ノ諸國ニ於テ其ノ著作物ノ飜譯ヲ爲シ又ハ之ヲ許諾スルノ特權ヲ享有ス

第九條　（一）同盟ノ一國ノ新聞紙又ハ定期編輯物中ニ於テ公ニシタル新聞小說讀物及其ノ他題材ノ如何ヲ問ハス文藝學術又ハ美術ノ一切ノ著作物ハ著作者ノ承諾アルニ非サレハ他國ニ於テ之ヲ複製スルコトヲ得ス

（二）經濟上、政治又ハ宗教上ノ時事問題ヲ論議シタル記事ハ其ノ轉載カ明白ニ留保セラレサルトキハ新聞紙雜誌ニ之ヲ轉載スルコトヲ得但シ其ノ出所ハ常ニ之ヲ明瞭ニ示スコトヲ要ス此ノ義務ノ制裁ハ保護ノ要求セラルル國ノ法律ニ依リテ之ヲ定ム

（三）本條約ノ保護ハ時事ノ記事又ハ單ニ新聞紙雜誌ノ報道ニ過キサル雜報ニハ之ヲ適用セス

第十條　敎科用ニ供シ若ハ學術的ノ性質ヲ有スル刊行物ノ爲又ハ節用編輯ノ爲ニ文學的又ハ美術的著作物ヲ適法ニ引用スルノ權能ニ關シテハ同盟國ノ法律及同盟國間ニ現存シ又ハ將來締結スヘキ特別ノ取極ノ定ムル所ニ依ル

第十一條　（一）本條約ノ規定ハ公ニシタルモノト否トヲ問ハス演劇脚本又ハ樂譜入演劇脚本ノ公ノ上演及音樂的著作物ノ公ノ演奏ニ之ヲ適用ス

（二）演劇脚本又ハ樂譜入演劇脚本ノ著作者ハ原著作物ニ關スル其ノ權利ノ存續期間內ハ其ノ飜譯物ノ許諾ナキ公ノ上演ニ對シテ保護セラルルモノトス

（三）本條ノ保護ヲ享有スルカ爲ニハ著作者ハ其ノ著作物ヲ公ニスルニ際シ其ノ公ノ上演又ハ公ノ演奏ヲ禁止スルコトヲ要セス

第十一條ノ二　（一）文學的及美術的著作物ノ著作者ハ其ノ著作物ヲ無線放送ニ依リテ公衆ニ傳フルコトヲ許諾スルノ特權ヲ享有ス

（二）前項ニ揭クル權利ヲ行使スルノ條件ハ同盟國ノ國內法ノ規定スル所ニ依ル但シ右條件ハ之ヲ規定セル國ニ於テノミ效力ヲ有スヘシ右條件ハ如何ナル場合ニ於テモ著作者ノ人格權ヲモ又協議調ハサル場合ニ於テ權限アル機關ノ定ムル公正ナル補償ヲ受クル著作者ノ權利ヲモ害スルコトヲ得サルヘシ

第十二條　飜案、編曲及小說、讀物又ハ詩歌ト演劇脚本トノ相互ノ變作等ノ如キ文學的又ハ美術的著作物ノ許諾ナキ間接ノ轉用カ同一ノ形體又ハ他ノ形體ニ於ケル右著作物ノ複製ニシテ主要ナラサル變更、增補又ハ省略ヲ爲シ且新ナル原著作物タル性質ヲ具備セサルモノニ過キサルトキハ本條約ヲ適用スヘキ不法複製中ニ之ヲ特ニ包含スルモノトス

第十三條　（一）音樂的著作物ノ著作者ハ左ノ事項ヲ許諾スルノ特權ヲ有ス

一　音樂著作物ヲ機械的ニ複製スルノ用ニ供スル機器ニ右著作ヲ寫調スルコト

二　前號ノ機器ヲ以テ右著作物ヲ公ニ演奏スルコト

（二）本條ノ適用ニ關スル留保及條件ハ各國ニ關スル限リ其ノ國ノ國內法ヲ以テ之ヲ定ムルコトヲ得ヘシ但シ此ノ種ノ留保及條件ハ之ヲ規定セル國ニ於テノミ效力ヲ有スヘシ

（三）第一項ノ規定ハ溯及效ヲ有セス從テ同盟ノ一國ニ於テハ千九百八年十一月十三日ベルリンニ於テ署名セラレタル條約ノ實施前又同日以後ニ同盟ニ加盟ノ又ハ將來加盟スルコトアルヘキ國ニ付テハ其ノ加盟ノ日前其ノ國ニ於テ適法ニ機械的器具ニ寫調セラレタル著作物ニハ之ヲ適用セス

（四）本條第二項及第三項ニ基キ作成セラレタル寫調ニシテ右寫調カ適法ニ非サル國ニ利害關係人ノ許諾ナクシテ輸入セラレタルモノハ其ノ國ニ於テ之ヲ差押フルコトヲ得ヘシ

第十四條　（一）文學的、學術的又ハ美術的著作物ノ著作者ハ其ノ著作物ノ活動寫眞術ニ依ル複製翻案及公ノ上映ヲ許諾スルノ特權ヲ有ス

（二）活動寫眞的製作物ハ著作者カ著作物ニ獨創的性質ヲ與ヘタルトキハ文學的又ハ美術的著作物トシテ保護セラル若シ此ノ性質ヲ缺クトキハ活動寫眞的製作物ハ寫眞的著作物ノ保護ヲ享有ス

（三）活動寫眞的著作物ハ複製又ハ翻案セラレタル著作物ノ著作者ノ權利ヲ害セサル範圍內ニ於テ一ノ原著作物トシテ保護セラルヘキモノトス

（四）前諸規定ハ活動寫眞術ト類似ノ他ノ一切ノ方法ヲ以テ作リタル複製物又ハ製作物ニ之ヲ適用ス

第十五條　（一）本條約ニ依リ保護セラルル著作物ノ著作者カ反對ノ證據アル迄眞正ノ著作者ト看做サレ從テ同盟ノ諸國ノ裁判所ニ於テ僞作者ニ對シテ訴訟ノ提起ヲ許容セラルルカ爲ニハ其ノ名カ通例ノ方法ニ依リ其ノ著作物ニ表示セラルルヲ以テ足ル

（二）無名又ハ變名著作物ニ關シテハ發行者ニシテ其ノ名カ著作物ニ表示セラレタルモノニ於テ著作者ニ屬スル權利ヲ保全スルノ權能ヲ有ス右發行者ハ他ノ證據ヲ要セスシテ無名又ハ變名著作者ノ承繼人ト認メラルヘキモノトス

第十六條　（一）一切ノ僞作物ハ原著作物カ法律上ノ保護ヲ享有スル同盟國ノ權限アル機關ニ於テ之ヲ差押フルコトヲ得

（二）右同盟國ニ於テハ著作物カ保護セラレサルカ又ハ保護ノ止ミタル國ヨリ來ル複製物ヲモ差押フルコトヲ得

（三）差押ハ各國ノ國內法ニ從ヒ之ヲ行フ

第十七條　本條約ノ規定ハ一切ノ著作物又ハ製作物ノ頒布、上演、展覽ヲ國內ノ立法又ハ警察上ノ措置ニ依リ許可シ、取締リ、禁止スルノ同盟各國ノ政府ニ屬スル權利ヲ何等害スルコトナシ該權利ハ權限アル機關之ヲ行使スヘシ

第十八條　（一）本條約ハ本條約實施ノ際其ノ本國ニ於テ保護ノ期間ノ滿了ニ依リ既ニ公有ニ屬シタルモノニ非サル一切ノ著作物ニ之ヲ適用ス

（二）尤モ著作物カ從前認メラレタル保護ノ期間ノ滿了ニ依リ保護ノ要求セラルル國ニ於テ公有ニ屬シタルトキハ其ノ著作物ハ其ノ國ニ於テ新ニ保護セラレサルヘシ

（三）右原則ノ適用ハ之ニ關シ同盟國間ニ現存シ又ハ將來締結スヘキ特別條約ノ規定ニ從フヘキモノトス此ノ種ノ規定ノ存在セサルトキハ各國ハ各自國ニ關シ右原則ヲ適用ニ關スル方法ヲ定ムヘシ

（四）前諸規定ハ同盟ニ新ニ加盟アリタル場合及保護カ第七條ノ適用又ハ留保ノ拋棄ニ依リ擴張セラルヘキ場合ニモ亦之ヲ適用ス

第十九條　本條約ノ規定ハ同盟ノ一國ノ法律ニ依リ一般ニ外國人ノ爲ニ定メラルヘキ一層寛大ナル規定ノ適用ヲ求ムルコトヲ妨ケス

第二十條　同盟國政府ハ特別ノ取極カ同盟ニヨリ付與セラレタル權利ヨリ廣大ナル權利ヲ著作者ニ付與スヘキ限リ又ハ本條約ニ牴觸セサル他ノ規定ヲ包含スヘキ限リ各國相互間ニ右取極ヲ締結スルノ權利ヲ留保ス現存ノ取極ノ規定ニシテ右條件ニ合致スルモノハ引續キ適用アルモノトス

第二十一條　（一）「文學的及美術的著作物保護國際同盟事務局」ナル名稱ノ下ニ設立セラレタル國際事務局ハ之ヲ維持ス

（二）右事務局ハ瑞西聯邦政府ノ管理ノ下ニ之ヲ置ク瑞西聯邦政府ハ其ノ組織ヲ定メ且其ノ事務ヲ監督ス

（三）事務局ノ公用語ハ佛蘭西語トス

第二十二條　（一）國際事務局ハ文學的及美術的著作物ニ付テノ著作者ノ權利ノ保護ニ關スル各種ノ報告ヲ蒐集シ之ヲ編纂發行ス事務局ハ同盟共同ノ利益ニ關スル事項ヲ講究シ且諸政府ヨリ受領シタル書類ニ依リ同盟ノ目的ニ關スル諸問題ニ付佛蘭西語ヲ以テ定期刊行物ヲ編纂ス同盟國政府ハ經驗上必要ト認メラルヘキ場合ニ於テハ合意ヲ以テ事務局カ一又ハ二以上ノ他ノ國語ヲ以テ別版ヲ發行スルコトヲ許諾スルノ權利ヲ留保ス

（二）國際事務局ハ文學的及美術的著作物ノ保護ニ關スル問題ニ付何時ニテモ同盟國ノ請求ニ應シ其ノ必要トスルコトアルヘキ特殊報告ヲ與フルコトヲ要ス

（三）國際事務局長ハ其ノ所管事務ニ付年報ヲ作成シ之ヲ一切ノ同盟國ニ送付ス

第二十三條　（一）國際事務局ノ經費ハ同盟國共同シテ之ヲ負擔ス右經費ハ新ナル議定アル迄ハ年額十二萬瑞西フランヲ超過スルコトヲ得サルヘシ右額ハ必要ナル場合ニ於テハ第二十四條ニ揭クル會議ノ一ノ全會一致ノ決議ニ依リ之ヲ增加スルコトヲ得ヘシ

（二）右經費總額ニ對シ各國ノ醵出割合ヲ定ムル爲同盟國及將來同盟ニ加入スル國ヲ六等ニ區分シ各等ノ醵出スヘキ單位ノ員數ノ比例ヲ定ムルコト左ノ如シ

第一等	二十五單位
第二等	二十單位
第三等	十五單位
第四等	十單位
第五等	五單位
第六等	三單位

（三）右系數ニ各等ノ國數ヲ乘シ之ニ依リ得タル積ノ和ヲ單位數トシ之ヲ以テ費用總額ヲ除スヘシ其ノ商ハ一單位ノ費用額ヲ示スモノトス

（四）各國ハ其ノ加盟ノ際前記等級中其ノ列セラレンコトヲ求ムルモノヲ聲明スヘシ尤モ爾後何時ニテモ他ノ等級ニ列セラレンコトヲ欲スル旨ヲ聲明スルコトヲ得ヘシ

（五）瑞西國政府ハ事務局ノ豫算ヲ調製シ及其ノ支出ヲ監督シ、必要ナル立替ヲ爲シ竝ニ他ノ一切ノ同盟國政府ニ送付スヘキ每年度ノ出納計算書ヲ作製ス

第二十四條　（一）本條約ハ同盟制度ヲ完全ナラシムヘキ改良ヲ加ヘンカ爲之ニ改正ヲ加フルコトヲ得

(二) 右ノ如キ問題及其ノ他ノ點ニ付同盟ノ發議ニ關係アル問題ハ同盟國ニ於テ順次開設スヘキ會議ニ於テ該同盟國ノ委員之ヲ審議ス會議ヲ開設スヘキ國ノ政府ハ國際事務局ノ協力ヲ得テ會議ノ準備ヲ爲ス事務局長ハ會議ノ議事ニ列席シ且討論ニ參加スト雖モ議決ニ加ハラス

(三) 本條約ノ如何ナル變更モ同盟ヲ組成スル各國一致ノ合意ヲ得ルニ非サレハ同盟ニ對シテ效力ナキモノトス

第二十五條 (一) 同盟ニ屬セサル國ニシテ本條約ノ目的トスル權利ノ法律上ノ保護ヲ確保スルモノハ其ノ請求ニ依リ加盟スルコトヲ得

(二) 右加盟ハ書面ヲ以テ瑞西聯邦政府ニ之ヲ通告スヘク該政府ハ之ヲ他ノ同盟國ニ通告スヘシ

(三) 右加盟ハ當然本條約ニ規定セル一切ノ條款ヘノ加入及本條約ニ規定セル一切ノ利益ノ享受ヲ伴ヒ且瑞西聯邦政府カ他ノ同盟國ニ通告シタル後一月ニシテ其ノ效力ヲ生スヘシ但シ加入スル國ニ依リ後ノ日カ指定セラレタルトキハ此ノ限ニ在ラス尤モ右加盟ハ加入スル國カ少クトモ一時翻譯ニ關シ第八條ニ代フルニ千八百九十六年「パリ」ニ於テ改正セラレタル千八百八十六年ノ同盟條約第五條ノ規定ヲ以テスルコトヲ欲スル旨ノ表示ヲ包含スルコトヲ得ベシ該規定ハ當該國ノ一又ハ二以上ノ國語ニ翻譯スル場合ノミニ關スルモノト當然了解ス

第二十六條 (一) 同盟各國ハ本條約カ其ノ殖民地、保護領、委任統治地域、其ノ主權若ハ權力ノ下ニ在ル他ノ一切ノ地域又ハ宗主權ノ下ニ在ル一切ノ地域ノ全部又ハ一部ニ適用セラルル旨ヲ瑞西聯邦政府ニ何時ニテモ書面ヲ以テ通告スルコトヲ得ヘク之ニ依リ本條約ハ通告中ニ掲ケラレタル一切ノ地域ニ適用セラルヘシ右通告ナキトキハ本條約ハ右地域ニ適用セラレサルヘシ

(二) 同盟各國ハ本條約カ前項ニ定ムル通告ノ目的ト爲リタル地域ノ全部又ハ一部ニ對シ適用セラレサルニ至ル旨ヲ瑞西聯邦政府ニ何時ニテモ書面ヲ以テ通告スルコトヲ得ヘク本條約ハ瑞西聯邦政府ニ宛テラレタル通告ノ受領後十二月ニシテ右通告中ニ掲ケラレタル地域ニ於テ適用セラレサルニ至ルヘシ

(三) 本條第一項及第二項ノ規定ニ從ヒ瑞西聯邦政府ニ對シテ爲サレタル一切ノ通告ハ之ヲ該政府ヨリ一切ノ同盟國ニ通知スヘシ

第二十七條 (一) 本條約ハ同盟國相互ノ關係ニ於テハ千八百八十六年九月九日ノ「ベルヌ」條約及順次之ヲ改正シタル諸條規ニ代ルヘシ從前實施セラレタル諸條規ハ本條約ヲ批准セサルヘキ國トノ關係ニ於テハ其ノ適用ヲ保持スヘシ

(二) 本條約ニ署名シタル國ハ從前爲シタル留保ノ利益ヲ引續キ保持スルコトヲ得ヘシ
但シ批准書寄託ノ際其ノ旨ノ宣言ヲ爲スコトヲ條件トス

(三) 現ニ同盟ニ屬スル國ニシテ本條約ニ署名セサルヘキモノハ何時ニテモ本條約ニ加入スルコトヲ得ヘシ此ノ場合ニ於テハ該國ハ前項ノ規定ノ利益ヲ享有スルコトヲ得ヘシ

第二十八條 (一) 條約ハ批准セラルヘク其ノ批准書ハ遲クトモ千九百三十一年七月一日迄ニ「ローマ」ニ於テ寄託セラルヘシ

(二) 本條約ハ之ヲ批准シタル同盟國間ニ於テハ右期日後一月ニシテ實施セラルヘシ但シ右期日前ニ於テ本條約カ少クトモ同盟ノ六國ニ依リ批准セラレタルトキハ本條約ハ右同盟國間ニ於テハ第六ノ批准書ノ寄託カ瑞西聯邦政府ニ依リテ右同盟國ニ通告セラレタル後一月ニシテ及爾後批准スヘキ同盟國ニ對シテハ各其ノ批准ノ通告後一月ニシテ實施セラルヘシ

(三) 同盟ニ屬セサル國ハ千九百三十一年八月一日迄ハ千九百八年十一月十三日「ベルリン」ニ於テ署名セラレタル條約又ハ本條約ニ加入スルコトニ依リテ同盟ニ加盟スルコトヲ得ヘシ千九百三十一年八月一日後ニ於テハ該國ハ本條約ニノミ加入スルコトヲ得ヘシ

第二十九條 (一) 本條約ハ其ノ廢棄ノ通告ノ爲サレタル日ヨリ一年ヲ經過スル迄ハ無期限ニ引續キ實施セラルヘシ

(二) 右廢棄ノ通告ハ瑞西聯邦政府ニ之ヲ爲スヘシ右廢棄ノ通告ハ之ヲ爲シタル國ニ對シテノミ其ノ效力ヲ生スヘク本條約ハ同盟ノ他ノ諸國ニ對シテハ其效力ヲ存續スルモノトス

第三十條 (一) 本條約第七條第一項ニ定ムル五十年ノ保護ノ期間ヲ自國ノ法律ニ採用スル國ハ之ヲ瑞西聯邦政府ニ書面ヲ以テ通告スヘク該政府ハ直ニ之ヲ同盟ノ他ノ一切ノ諸國ニ通知スヘシ

(二) 第二十五條及第二十七條ニ依リ爲シ又ハ維持シタル留保ヲ拋棄スル國ニ付亦前項ニ同シ

右證據トシテ各全權委員ハ本條約ニ署名セリ

千九百二十八年六月二日「ローマ」ニ於テ本書一通ヲ作成シ之ヲ伊太利王國政府ノ記錄ニ寄託スヘシ認證謄本一通ハ外交上ノ手續ニ依リ同盟各國ニ送付セラルヘシ

(各國委員氏名省略)

ベルヌ條約ニ關スル外務省告示

◉外務省告示第五十八號

千九百八年十一月十三日「ベルリン」ニ於テ及千九百二十八年六月二日「ローマ」ニ於テ改正セラレタル文學的及美術的著作物保護ニ關スル千八百八十六年九月九日ノ「ベルヌ」條約ニ對スル帝國ノ批准書ハ昭和六年七月十日「ローマ」ニ於テ寄託セラレタリ

昭和六年七月十八日

外務大臣男爵　幣原喜重郎

◉外務省告第五十九號

千九百八年十一月十三日「ベルリン」ニ於テ及千九百二十八年六月二日「ローマ」ニ於テ改正セラレタル文學的及美術的著作物保護ニ關スル千八百八十六年九月九日ノ「ベルヌ」條約ニ對スル帝國ノ批准書寄託ニ際シ帝國政府ハ在伊帝國大使ヲシテ左ノ宣言ヲ爲サシメタリ

宣言

下名ハ正當ノ委任ヲ受ケ千九百八年十一月十三日「ベルリン」ニ於テ、及千九百二十八年六月二日「ローマ」ニ於テ改正セラレタル千八百八十六年九月九日ノ文學的及美術的著作物保護ニ關スル「ベルヌ」條約第二十七條(二)ノ規定ニ從ヒ日本國政府ハ其ノ從前爲シタル留保ノ利益ヲ保持スルコト卽チ右條約第八條ニ定メラルル著作物ヲ翻譯シ又ハ之ヲ許諾スル著作者ノ特權ニ關シテハ千八百九十六年五月四日「パリ」ニ於テ署名セラレタル追加規定第一條第三ニ依リ改正セラレタル千八百八十六年九月九日ノ「ベルヌ」條約第五條ノ規定ニ引續キ準據スルコトヲ欲スル旨ヲ宣言ス

昭和六年(千九百三十一年)七月十日「ローマ」ニ於テ作成ス

(右佛文省略)

昭和六年七月十八日

外務大臣男爵　幣原喜重郎

◉外務省告示第六十號

昭和六年七月十五日帝國政府ハ在瑞西帝國公使ヲシテ瑞西聯邦政府ニ對シ左ノ通通告セシメタリ

以書翰啓上致候陳者千九百八年十一月十三日「ベルリン」ニ於テ及千九百二十八年六月二日「ローマ」ニ於テ改正セラレタル千八百八十六年九月九日ノ文學的及美術的著作物保護ニ關スル「ベルヌ」條約ハ其ノ日本國ニ實施セラルル日ヨリ及日本國ニ付爲サレタル留保ト同一ノ留保ノ下ニ下記地域卽チ朝鮮、臺灣、樺太及關東州租借地ニ適用セラルベキ旨本官ハ本國政府ノ訓令ニ依リ同條約第二十六條(一)ニ從ヒ閣下ニ通告スルノ光榮ヲ有シ候

尙日本國政府ハ其ノ國際事務局經費分擔額ニ關シ千九百三十二年度ヨリ同盟國ノ第二等ニ代フルニ第一等ニ列セラレ度キ旨條約第二十三條(四)ノ規定ニ從ヒ希望致候

他方日本國政府ハ前記條約ガ日本國ニ實施セラルル日ヨリ營樂的著作物ノ公ノ演奏ニ關シ千九百八年十一月十三日「ベルリン」ニ於テ改正セラレタル「ベルヌ」條約ノ批准書寄託ニ際シ千九百十年六年九日其ノ爲シタル留保ハ之ヲ拋棄スル旨聲明致候

本官ハ玆ニ閣下ニ向テ敬意ヲ表シ候　敬具

昭和六年(千九百三十一年)十月十五日「ベルヌ」ニ於テ

矢田七太郎

聯邦參議院議官、聯邦政務省長官

ジユゼツト、モツタ閣下

(右佛文省略)

昭和六年七月十八日

外務大臣男爵　幣原喜重郎

日米間著作權保護ニ關スル條約(明治三十九年五月十一日勅令)

(前文省略)

第一條 兩締約國ノ一方ノ臣民又ハ人民ハ文學及美術ノ著作物竝寫眞ニ付他ノ一方ノ版圖内ニ於テ其ノ國ノ臣民又ハ人民ニ許與セラルル保護ト同樣ノ基礎ニ於テ不正ノ複製ニ對シ著作權ノ保護ヲ享有スヘシ但シ本協約第二條ノ規定ニ遵由スヘシ

第二條 兩締約國ノ一方ノ臣民又ハ人民ハ他ノ一方ノ臣民又ハ人民カ其ノ版圖内ニ於テ公ニシタル書籍、小册子其ノ他各種ノ文書、演劇脚本及樂譜ヲ認許ヲ俟タスシテ翻譯シ且其ノ翻譯ヲ印刷シテ公ニスルコトヲ得ヘシ

第三條 本協約ハ之ヲ批准シ其ノ批准ハ成ルヘク速ニ東京ニ於テ交換シ批准交換ノ日ヨリ之ヲ實施シ其ノ實施後ニ公ニセラルル著作物ニ限リ適用スヘシ兩締

約國ノ一方ハ何時タリトモ本協約ヲ終了セムト欲スル旨ヲ他ノ一方ニ通知スルノ權利ヲ有シ其ノ通知ヲ爲シタル後三箇月ヲ經過シタルトキハ本協約ハ全然消滅ニ歸スヘシ

右證據トシテ上記ノ各全權委員ハ本協約ニ記名調印スルモノナリ

明治三十八年十一月十日卽西曆千九百五年十一月十日東京ニ於テ日本文及英文ニテ認メタル本書各二通ヲ作ル

桂 太郎 印

ロイド・シー・グリスコム 印

日米間著作權保護ニ關スル條約調印ノ際該條約第三條ノ解釋ニ關シ兩國全權委員ノ間ニ交換シタル書翰

（明治三十九年五月十一日官報）

以書翰致啓上候陳者本日帝國ト亞米利加合衆國トノ間ニ調印セシ著作權保護協約ノ第三條ニ關シ將來ノ誤解ヲ防クタメ本大臣ハ該條中ニ用キラレタル「公ニセラルル」ナル文字ヲ帝國政府ニ於テハ「始メテ公ニセラルル」ノ義ト解釋スルコト隨ツテ本協約ハ批准交換前兩締約國ノ一方ニ於テ公ニセラレタル著作物ヲ將來他ノ一方ニ於テ複製スルコトニハ適用ナキモノナルコトヲ言明致候帝國政府ハ貴國政府カ上記ノ解釋ニ同意スル旨ノ確答ヲ得ハ幸甚ノ至ニ御座候本大臣ハ玆ニ重テ閣下ニ向ヒ敬意ヲ表シ候敬具

明治三十八年十一月十日

外務大臣 伯爵 桂 太郎 印

亞米利加合衆國特命全權公使

ロイド・シー・グリスコム閣下

（譯　文）

以書翰致啓上候陳者本日亞米利加合衆國ト日本國トノ間ニ調印シタル著作權保護協約ノ第三條中ニ用キラレタル「公ニセラルル」ナル文字ノ意義ニ關シ本日附貴翰ヲ以テ御申越ノ趣致領承候本使ハ玆ニ亞米利加政府ニ於テモ「公ニセラルル」ナル上記ノ文字ニ付大日本帝國政府ノ與ヘラレタル解釋ニ全然同意スルモノナルコト及本協約ハ批准交換前兩締約國ノ一方ニ於テ公ニセラレタル著作物ヲ將來他ノ一方ニ於テ複製スルコトニハ適用ナキモノナルコトヲ及確答候右回答旁本使ハ玆ニ重テ閣下ニ向ヒ敬意ヲ表シ候　敬具

千九百五年十一月十日東京ニ於テ

亞米利加合衆國特命全權公使

ロイド・シー・グリスコム手記

外務大臣 伯爵 桂 太郎閣下

支那ニ於ケル發明意匠商標及著作權ノ相互保護ニ關スル日米條約（抄）

（明治四十一年八月十三日條約第五號）

第二條　締約國ノ一方ノ臣民又ハ人民ハ文學及美術ノ著作物並寫眞ノ著作權ニ付清國內ニ於テ他ノ一方ノ版圖內ニ於ケルト同一程度ノ保護ヲ享受スヘシ

第三條　締約國ノ一方ノ臣民又ハ人民カ本條約ニ依リ保護ヲ受クヘキ特許發明、登錄意匠、登錄商標又ハ著作權ヲ侵害シタルトキハ被害者ハ加害者所屬國ノ當該裁判所又ハ領事館ニ於テ其ノ國ノ臣民又ハ人民ト同一ノ權利及保護ヲ享受スヘシ

第五條　本條約ノ適用上韓國臣民ハ日本國臣民ト、亞米利加合衆國ノ所屬地ノ人民ハ米國人民ト清國內ニ於テ同一ノ取扱ヲ受クヘキモノトス

第六條　兩締約國ハ其ノ治外法權ヲ行使スルコトヲ得ル他國ニ關シ成ルヘク本條約ノ規定ヲ準用スヘキコトヲ約ス

本條約ヨリ生スル一切ノ權利ハ兩締約國ノ所屬地及租借地ニ於テモ尊重セラルヘク右權利ノ侵害ニ對スル法律上ノ救濟ハ加害者所屬國ノ當該裁判所ニ於テ之ヲ與フルモノトス

第八條　締約國ノ一方ノ臣民又ハ人民カ明治三十九年五月十日以後公ニシタル文學及美術ノ著作物並寫眞ニシテ本條約ニ依リ保護ヲ受クヘキモノヲ本條約實施前清國內ニ於テ許可ナクシテ複製シタル他ノ一方ノ臣民又ハ人民ハ右實施後一年ヲ限リ該複製物ノ發賣又ハ頒布ヲ廢止スヘキモノトス

第九條　本條約ハ之ヲ批准シ其ノ批准書ハ成ルヘク速ニ東京ニ於テ交換セラルヘシ

本條約ハ批准書交換ノ日ヨリ十日ヲ經タル後韓國ニ於ケル發明、意匠、商標及著作權ノ保護ニ關スル條約ト共ニ實施セラルヘシ

右證據トシテ各全權委員ハ之ニ記名調印スルモノナリ

明治四十一年五月十九日卽西曆千九百八年五月十九日華盛頓ニ於テ本書二通ヲ作ル

高平小五郎 印

ロバート・ベーコン 印

支那ニ於ケル發明意匠商標及著作權ノ相互保護ニ關スル日佛條約（抄）

（明治四十四年五月二十日條約第三號）

第二條　條約國ノ一方ノ臣民又ハ人民ハ文學的及美術的著作物並寫眞ノ著作權ニ付清國內ニ於テ他ノ一方ノ版圖內ニ於ケルト同一程度ノ保護ヲ享受スヘシ

第三條　締約國ノ一方ノ臣民又ハ人民カ本條約ニ依リ保護ヲ受クヘキ特許發明、登錄意匠、登錄商標、又ハ著作權ヲ侵害シタルトキハ被害者ハ加害者所屬國ノ當該裁判所又ハ領事館ニ於テ其ノ國ノ臣民又ハ人民ト同一ノ權利ヲ有シ同一ノ救濟ヲ受クヘシ

第五條　本條約ノ適要上韓國臣民ハ日本國臣民ト、佛蘭西共和國ノ附屬地ノ人民ハ佛蘭西國人民ト清國內ニ於テ同一ノ取扱ヲ受クヘキモノトス

第六條　兩締約國ハ其治外法權ヲ行使スルコトヲ得ル他國ニ關シ成ルヘク本條約ノ規定ヲ準用スヘキコトヲ約ス

本條約ヨリ生スル一切ノ權利ハ兩締約國ノ所屬地及租借地ニ於テモ尊重セラルヘク右權利ノ侵害ニ對スル法律上ノ救濟ハ管轄裁判所ニ於テ之ヲ與フルモノトス

第八條　締約國ノ一方ノ臣民又ハ人民ノ文學的及美術的著作物並寫眞ニシテ本條約ニ依リ保護ヲ受クヘキモノヲ本條約實施前清國內ニ於テ許可ナクシテ複製シタル他ノ一方ノ臣民又ハ人民ハ右實施後一年ヲ限リ該複製物ノ發賣又ハ頒布ヲ廢止スヘキモノトス

第九條　本條約ハ之ヲ批准シ其ノ批准書ハ成ルヘク速ニ東京ニ於テ交換セラルヘシ

本條約ハ批准書交換ノ日ヨリ十日ヲ經タル後實施セラルヘシ

右證據トシテ各全權委員ハ之ニ記名調印スルモノナリ

明治四十二年九月十四日卽西曆千九百九年十月十四日東京ニ於テ本書日佛文各二通ヲ作ル

小村壽太郎 印

オーギユスト・ジエラール 印

清國ニ於ケル發明、意匠、商標及著作權ノ相互保護ニ關スル條約ノ調印ニ際シ下名ノ兩全權委員ハ各自國政府ヨリ正當ノ委任ヲ受ケ該條約第六條一項ノ規定ハ韓國ニ適用ナキ趣旨ナルコトヲ玆ニ宣言ス

明治四十二年九月十四日東京ニ於テ

小村壽太郎 印

オーギユスト・ジエラール 印

支那ニ於ケル發明意匠商標及著作權の相互保護ニ關スル日佛條約批准交換覺書

（明治四十四年五月二十日官報）

一昨十八日外務大臣ト本邦駐劄佛國大使トノ間ニ交換セル清國ニ於ケル發明、意匠、商標及著作權ノ相互保護ニ關スル日佛條約批准交換覺書左ノ如シ

下名ハ清國ニ於ケル發明、意匠、商標及著作權相互保護ニ關シ千九百九年九月十四日東京ニ於テ日本國ト佛蘭西國トノ間ニ調印セラレタル韓國ニ關スル宣言書附條約ノ批准書ヲ交換セムカ爲本日會合セリ

右交換ニ先チ日本國外務大臣タル下名ハ正當ニ其ノ政府ノ委任ヲ受ケ左ノ宣言ヲ爲セリ

韓國臣民ハ日本國ガ韓國ヲ併合シタル結果トシテ日本國臣民トナリタルニ依リ韓國臣民ニ關スル前記條約第五條ノ規定及該條約附屬宣言書ハ已ニ存在ノ理由ヲ失ヒタルモノトス

佛蘭西共和國特命全權大使ハ正當ニ其ノ政府ノ委任ヲ受ケ右宣言ニ對シテ同意ヲ表シ且ツ兩國全權委員ハ雙方ノ批准書ノ良好妥當ナルヲ認メタルヲ以テ該批准書ノ交換ヲ了シ本書二通ヲ作ル

明治四十四年五月十八日東京ニ於テ

小村壽太郎 印

オーギユスト・ジエラール 印

追加日清通商航海條約（抄）

（明治三十七年一月二十日官報）

第五條　清國政府ハ清國臣民ガ日本國臣民ノ有スル登錄商標ヲ侵害スルヲ禁遏スル爲メ必要ナル規則ヲ設ケ且誠實ニ之ヲ執行スヘキコトヲ約ス

清國政府ハ又清國語ヲ以テ編纂シ且特ニ清國人ノ使用ニ供スルタメ作製セラレタル書籍冊子地圖及海圖ニ關シ日本國臣民ノ有スル登錄濟版權ヲ保護スル爲メニ必要ナル規則ヲ制定スヘキコトヲ約ス

清國政府ハ登錄局ヲ設置シ商標及版權保護ノ爲メ今後同國政府ニ於テ制定スベキ外國商標及版權ノ登錄ヲ爲スヘシ

日本國法律規則ノ定ムル所ニ從ヒ正當ニ登錄セラレタル清國商標及版權ハ日本國ニ於ケル侵害ニ對シ同樣ノ保護ヲ受クルコト勿論タルヘシ

本條ハ清國ノ安寧ヲ害セムトスル公刊物ノ著作者所有主若ハ販賣人タル日本國臣民又ハ清國臣民ヲ法律ノ正當ナル進行ニ對シ庇護スルモノト解スヘカラス

第十二條　本條約ハ日本文漢文及英文ニテ調印スヘシ

然レトモ將來ノ紛議ヲ避クル爲メ兩締盟國全權委員ハ日本文本文ト漢文本文トノ間ニ解釋ノ相違アル場合ニハ其ノ相違ノ點ハ英文本文ニ照ラシテ之ヲ決定スヘキコトヲ約ス

新聞紙法

（明治四十二年五月六日法律第四十一號）

第一條　本法ニ於テ新聞紙ト稱スルハ一定ノ題號ヲ用ヒ時期ヲ定メ又ハ六箇月以內ノ期間ニ於テ時期ヲ定メスシテ發行スル著作物及定時期以外ニ本著作物ト同一題號ヲ用ヒテ臨時發行スル著作物ヲ謂フ

同一題號ノ新聞紙ヲ他ノ地方ニ於テ發行スルトキハ各別種ノ新聞紙ト看做ス

第二條　左ニ掲クル者ハ新聞紙ノ發行人又ハ編輯人タルコトヲ得ス

一　本法ヲ施行スル帝國領土內ニ居住セサル者
二　陸海軍軍人ニシテ現役若ハ召集中ノ者
三　未成年者禁治產者及準禁治產者
四　懲役又ハ禁錮ノ刑ノ執行中又ハ執行猶豫中ノ者

第三條　印刷所ハ本法ヲ施行スル帝國領土外ニ之ヲ設ケルコトヲ得ス

第四條　新聞紙ノ發行人ハ左ノ事項ヲ內務大臣ニ屆出ツヘシ

一　題號
二　掲載事項ノ種類
三　時事ニ關スル事項ノ掲載ノ有無
四　發行ノ時期、若時期ヲ定メサルトキハ其ノ旨
五　第一回發行ノ年月日
六　發行所及印刷所
七　持主ノ氏名、若法人ナルトキハ其ノ名稱及代表者ノ氏名
八　發行人、編輯人及印刷人ノ氏名年齡但シ編輯人二人以上アルトキハ其ノ主トシテ編輯事務ヲ擔當スル者ノ氏名年齡

前項ノ屆出ハ持主又ハ其ノ法定代理人ノ連署シタル書面ヲ以テシ第一回發行ノ日ヨリ十日以前ニ管轄地方官廳ニ差出スヘシ

第五條　前條第一項第一號乃至第三號ノ事項ノ變更ハ變更ノ日ヨリ十日以前ニ第四號若ハ第六號ノ事項又ハ持主、編輯人、印刷人ノ變更ハ變更前又ハ變更後七日以內ニ前條ノ手續ニ依リ發行人ヨリ之ヲ內務大臣ニ屆出ツヘシ但シ持主變更ノ屆出ニハ死亡ニ因ル場合ノ外新舊持主又ハ其ノ法定代理人ノ連署ヲ要ス

第六條　死亡シ又ハ第二條ニ該當スルニ至リタル發行人ノ權利及義務ヲ承繼シタル發行人ハ其ノ發行人ト爲リタル日ヨリ七日以內ニ前條ノ手續ヲ爲スヘシ

前項ノ場合ノ外發行人ノ變更ハ變更ノ日ヨリ十日以前ニ前條ノ手續ヲ爲スヘシ

第七條　新聞紙ハ屆出ヲ爲シタル發行時期又ハ發行休止ノ日ヨリ起草シテ百日間、三回發行ノ期間ヲ通シテ百日ヲ超ユル新聞紙ニ在リテハ三回發行ノ期間之ヲ發行セザルトキハ其發行ヲ廢止シタルモノト看做ス

第八條　發行人若ハ編輯人死亡シ又ハ第二條ニ該當スルニ至リ後任ノ發行人若ハ編輯人ヲ定メサル間又ハ發行人若ハ編輯人一箇月以上本法ヲ施行スル帝國領土外ニ旅行スル場合ニ於テハ假發行人若ハ假編輯人ヲ設クルニ非サレハ新聞紙ノ發行ヲ爲スコトヲ得ス

發行人及編輯人ニ關スル本法ノ規定ハ假發行人及假編輯人ニ之ヲ準用ス

第九條　編輯人ノ責任ニ關スル本法ノ規定ハ左ニ掲クル者ニ準用ス

一　編輯人以外ニ於テ實際編輯ヲ擔當シタル者
二　掲載ノ事項ニ署名シタル者
三　正誤書、辯駁書ノ事項ニ付テハ其ノ掲載ヲ請求シタル者

第十條　新聞紙ニハ發行人、編輯人、印刷人ノ氏名及發行所ヲ掲載スヘシ

第十一條　新聞紙ハ發行ト同時ニ內務省ニ二部管轄地方官廳地方裁判所檢事局及區裁判所檢事局ニ各一部ヲ納ムヘシ

第十二條　時事ニ關スル事項ヲ掲載スル新聞紙ハ管轄地方官廳ニ保證トシテ左ノ金額ヲ納ムルニ非サレハ之ヲ發行スルコトヲ得ス

一　東京市、大阪市及其ノ市外三里以內ノ地ニ於テハ二千圓
二　人口七萬以上ノ市又ハ區及其市外又ハ區外一里以內ノ地ニ於テハ一千圓
三　其ノ他ノ地方ニ於テハ五百圓

前項ノ金額ハ一箇月三回以下發行スルモノニアリテハ其ノ半額トス

保證金ハ命令ヲ以テ定ムル種類ノ有價證券ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得

第十三條　保證金ニ對スル權利及義務ハ發行人變更ノ場合ニ於テ後任發行人之ヲ承繼スルモノトス

第十四條　保證金ハ發行ヲ廢止シタルトキニ非サレハ其ノ還附ヲ請求シ又ハ其ノ債權ヲ讓渡スルコトヲ得ス但シ國稅徵收法及之ヲ準用スル法令ヲ適用シ又ハ

名譽ニ對スル罪ニ因ル損害賠償ノ判決ヲ執行スルハ此ノ限ニ在ラス

第十五條　保證金ヲ納ムル新聞紙ニ關シ發行人又ハ編輯人罰金又ハ刑事訴訟費用ノ言渡確定ノ日ヨリ十日以內ニ之ヲ完納セサルトキハ檢事ハ保證金ノ全部又ハ一部ヲ之ニ充ツルコトヲ得

第十六條　保證金ハ其ノ闕額ヲ生シタル場合ニ於テ之ヲ塡補スルニ非サレハ其ノ新聞紙ヲ發行スルコトヲ得ス但シ闕額ヲ生シタル日ヨリ七日以內ハ此ノ限ニ在ラス

第十七條　新聞紙ニ掲載シタル事項ノ錯誤ニ付其ノ事項ニ關スル本人又ハ直接關係者ヨリ正誤又ハ正誤書辯駁書ノ掲載ヲ請求シタルトキハ其ノ請求ヲ受ケタル後次回又ハ第三回ノ發行ニ於テ正誤ヲ爲シ又ハ正誤書、辯駁書ノ全文ヲ掲載スヘシ

正誤、辯駁ハ原文ト同號ノ活字ヲ用フヘシ

正誤、辯駁ノ趣旨法令ニ違反スルトキ又ハ請求者ノ氏名住所ヲ明記セサルトキハ之ヲ掲揭スルコトヲ要セズ

正誤書、辯駁書ノ字數原文ノ字數ヲ超過シタルトキハ其超過ノ字數ニ付發行人ノ定メタル普通廣告料ト同一ノ料金ヲ要求スルコトヲ得

第十八條　官報又ハ他ノ新聞紙ヨリ抄錄セシ事項ニシテ官報又ハ新聞紙ニ於テ正誤シ又ハ正誤書辯駁書ヲ掲載シタルトキハ本人又ハ直接關係者ノ請求ナシト雖其ノ官報又ハ新聞紙ヲ得タル後前條ノ例ニ依リ正誤シ又ハ正誤書、辯駁書ヲ掲載スヘシ但シ料金ヲ要求スルコトヲ得ス

第十九條　新聞紙ハ公判ニ付スル以前ニ於テ豫審ノ內容其ノ他檢事ノ差止メタル搜査又ハ豫審中ノ被告事件ニ關スル事項又ハ公開ヲ停メタル訴訟ノ辯論ヲ掲載スルコトヲ得ス

第二十條　新聞紙ハ官署、公署又ハ法令ヲ以テ組織シタル議會ニ於テ公ニセサル文書又ハ公開セサル會議ノ議事ヲ許可ヲ受ケスシテ掲載スルコトヲ得ス請願書又ハ訴願書ニシテ公ニセサルモノ亦同シ

第二十一條　新聞紙ハ犯罪ヲ煽動若ハ曲庇シ又ハ犯罪人若ハ刑事被告人ヲ賞恤若ハ救護シ又ハ刑事被告人ヲ陷害スルノ事項掲載スルコトヲ得ス

第二十二條　第四條乃至第六條ノ屆出ヲ爲サス若ハ屆出ヲ爲スモ實ヲ以テセス又ハ保證金ヲ納メ若ハ之ヲ塡補スヘキ場合ニ於テ之ヲ納メ若シクハ之ヲ塡補セスシテ發行シタルトキハ正當ノ屆出ヲ爲シ又ハ保證金ヲ納メ若ハ之ヲ塡補スル迄管轄地方官廳ニ於テ新聞紙ノ發行ヲ差止ムヘシ

第二十三條　內務大臣ハ新聞紙掲載ノ事項ニシテ安寧秩序ヲ紊シ又ハ風俗ヲ害スルモノト認ムルトキハ其ノ發賣及頒布ヲ禁止シ必要ノ場合ニ於テハ之ヲ差押フルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ內務大臣ハ同一主旨ノ事項ノ掲載ヲ差止ムルコトヲ得

第二十四條　內務大臣ハ外國若ハ本法ヲ施行セサル帝國領土ニ於テ發行シタル新聞紙掲載ノ事項ニシテ安寧秩序ヲ紊シ又ハ風俗ヲ害スルモノト認ムルトキハ其ノ本法施行ノ地域內ニ於ケル發賣及頒布ヲ禁止シ必要ナル場合ニ於テハ之ヲ差押フルコトヲ得

新聞紙ニ對シ一年以內ニ二回以上前項ノ處分ヲ爲シタルトキハ內務大臣ハ其ノ新聞紙ヲ本法施行ノ地域內ニ輸入又ハ移入スルヲ禁止スルコトヲ得

第二十五條　前項第二項ニ依ル禁止ノ命令ニ違反シテ輸入又ハ移入シタル新聞紙及第四十三條ニ依ル禁止ノ裁判ニ違反シテ發賣又ハ頒布スルノ目的ヲ以テ印刷シタル新聞紙ハ管轄地方官廳ニ於テ之ヲ差押フルコトヲ得

第二十六條　本法ニ依リ差押ヘタル新聞紙ニシテ二年以上其ノ差押ヲ解除セラレサルトキハ差押ヲ執行シタル行政官廳ニ於テ之ヲ處分スルコトヲ得

第二十七條　陸軍大臣、海軍大臣及外務大臣ハ新聞紙ニ對シ命令ヲ以テ軍事若ハ外交ニ關スル事項ノ掲載ヲ禁止シ又ハ制限スルコトヲ得

第二十八條　第二條ニ該當スル者ニシテ事實ヲ詐リ發行人又ハ編輯人ト爲リタルトキハ三月以下ノ禁錮又ハ五十圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十九條　第三條ニ違反シタル者ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十條　第四條乃至第六條ノ屆出ヲ爲サス若ハ屆出ヲ爲スモ實ヲ以テセス又ハ第四條第一項第一號第四號乃至第六號ニ關シ屆出ノ事項ニ違反シタル行爲ヲ爲シ又ハ第十一條ニ違反シタルトキハ發行人ヲ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第三十一條　第四條第一項第二號又ハ第三號ニ關シ屆出ノ事項ニ違反シタル行爲ヲ爲シタルトキハ發行人及編輯人ヲ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第三十二條　第八條第一項ニ違反シタルトキハ發行人死亡シ又ハ第二條ニ該當スルニ至リタル場合ニ於テハ實際發行ヲ爲シタル者、其ノ他ノ場合ニ於テハ發行人ヲ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第三十三條　第十條ニ違反シ又ハ掲載ニ實ヲ以テセサルトキハ發行人及編輯人ヲ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第三十四條　第十二條第一項、第二項、第十六條ニ違反シ又ハ第二十二條ニ依ル差止ノ命令ニ違反シタルトキハ發行人ヲ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十五條　第十七條第一項、第二項、又ハ第十八條ニ違反シタルトキハ編輯人ヲ五十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

前項ノ罪ハ私事ニ係ル場合ニ於テ告訴ヲ待テ之ヲ論ス

第三十六條　第十九條、第二十條ニ違反シタルトキハ編輯人ヲ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十七條　第二十一條ニ違反シタルトキハ編輯人ヲ三月以下ノ禁錮又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十八條　第二十三條ニ依ル禁止若ハ差止ノ命令、第二十四條ニ依ル禁止命令、第四十三條ニ依ル禁止ノ裁判ニ違反シタルトキハ發行人、編輯人ヲ六月以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス情ヲ知リテ其ノ新聞紙ヲ發賣又ハ頒布シタル者ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十九條　第二十三條第一項、第二十四條第一項、第二十五條ニ依ル差押處分ノ執行ヲ妨害シタル者ハ六月以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

第四十條　第二十七條ニ依ル禁止又ハ制限ノ命令ニ違反シタルトキハ發行人、編輯人ヲ二年以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

第四十一條　安寧秩序ヲ紊シ又ハ風俗ヲ害スル事項ヲ新聞紙ニ掲載シタルトキハ發行人、編輯人ヲ六月以下ノ禁錮又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第四十二條　皇室ノ尊嚴ヲ冒瀆シ政體ヲ變改シ又ハ騒擾ヲ煽動セムトスルノ事項ヲ新聞紙ニ掲載シタルトキハ發行人、編輯人ヲ六月以下ノ禁錮又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第四十三條　裁判所ハ第一回發行年月日ヨリ二年間其ノ頃補ヲ猶豫ス

第四十四條　木法ニ定メタル犯罪ニ關スル訴訟ニハ刑法併合罪ノ規定ヲ適用セス

第四十五條　新聞紙ニ掲載シタル事項ニ付名譽ニ對スル公訴ヲ提起シタル場合ニ於テ其ノ私行ニ渉ルモノヲ除クノ外裁判所ニ於テ惡意ニ出テス專ラ公益ノ爲ニスルモノト認ムルトキハ被告人ニ事實ヲ證明スルコトヲ許スコトヲ得若其ノ證明ノ確立ヲ得タルトキハ其ノ行爲ハ之ヲ罰セス公訴ニ關聯スル損害賠償ノ訴ニ對シテハ其ノ義務ヲ免ル

附　則

新聞紙條例ハ之ヲ廢止ス

木法施行前ヨリ發行スル新聞紙ニシテ木法施行ノ日ヨリ三年間其ノ頃補ヲ猶豫ス

第二十六條　本法ノ規定ハ木法施行前ノ差押ニ係ル新聞紙ニ之ヲ準用ス

新聞紙ニ關スル願屆書式

（第一號書式）

新聞紙發行屆（第一回發行ノ日前ニ）

一　題號　何々

一　掲載事項ノ種類　何々

二　印刷所ノ所在地及名稱

三　時事ニ關スル事項掲載ノ有無（有、無）

四　發行時期　日刊又ハ毎月何回（何日若クハ不定）

五　第一回發行年月日　何年何月何日

六　發行所ノ所在地及名稱

七　印刷所ノ所在地及名稱

八　持主氏名、原籍、居住地、生年月日

九　發行人　同上

十　編輯人　同上

十一　印刷人　同上

右ハ新聞紙法ニ據リ發行致候間（營業保證ニ保證金何圓納置候條）此段及御屆候也

年　月　日

發行人　氏　名

持主　氏　名

內務大臣　宛

（第二號書式）

新聞紙改題屆（變更十日前）

一　現在ノ題號

一　變更ノ題號

右　年　月　日ヨリ改題致候間此段御屆申上候也

年　月　日

住所

發行人　氏　名印

內務大臣　宛

（第三號書式）

何新聞紙記載の種類變更屆（變更十日前屆書二通）

一　現在ノ記事ノ種類

一　變更ノ記事ノ種類

右　年　月　日ヨリ變更致候間此段御屆申上候也

（保險金ヲ納メス發行シタルモノヲ變更シテ保證金ヲ要スルモノト爲サントスルノ例ハ左ノ如シ）

右　年　月　日ヨリ變更致候ニ付保證金　何圓（若ハ有價證書ヲ以テスル）雷納置候間此段御屆申上候也

年　月　日

發行人　氏　名印

編輯人　氏　名印

印刷人　氏　名印

內務大臣　宛

（第四號書式）

何新聞紙發行人變更屆（變更前又ハ變更後七日以內屆書二通）

現在發行人　氏　名

原籍及居住ノ地

新　發行人　氏　名

年　齡

右ノ通り　年　月　日ヨリ變更致候間此段御屆申上候也

現在發行人　氏　名印

新　發行人　氏　名印

內務大臣　宛

（同　乙）

何新聞紙發行人變更屆（變更前又ハ變更後七日以內屆出二通）

舊　發行人　氏　名

原籍及居住ノ地

新　發行人　氏　名

年　齡

右舊發行人何雖年月日死亡（法律上資格ヲ失ヒ）候ニ付（何雖假發行人ノ名義ヲ以テ引續發行致候處）年　月　日ヨリ右ノ通り變更致候間此段御屆申上候也

年　月　日

舊　發行人　氏　名印

（發行人死亡シタルトキハ其親族連署ス）

假　發行人　氏　名印

（假發行人アリタルトキハ連署ス）

原籍及居住ノ地

新　發行人　氏　名

年　齡

內務大臣　宛

（第五號書式）

何新聞紙編輯人（印刷人）變更屆

舊編輯人（舊印刷人）氏　名

原籍及居住ノ地

新編輯人（新印刷人）氏　名

年　齡

右ノ通り　年　月　日ヨリ變更致候間此段御屆申上候也

年　月　日

舊編輯人（舊印刷人）氏　名印

新編輯人（新印刷人）氏　名印

發行人　氏　名印

內務大臣　宛

（第六號書式）

何新聞紙發行時期變更屆（變更前又ハ變更後七日以內屆出二通）

一　舊發行ノ時期

一　新發行ノ時期

右ノ通り　年　月　日ヨリ變更致候間此段御屆申上候也

年　月　日

內務大臣　發行人　氏　名印

（第七號書式）

何新聞紙發行所（印刷所）變更屆

一　舊發行所（舊印刷所）所在及名稱

一　新發行所（新印刷所）所在及名稱

右之通り　年　月　日ヨリ變更致候間此段御屆申上候也

年　月　日

發行人　氏　名印

內務大臣　宛

納本ニ就テノ注意

○新聞紙法ニ據リ發行スルモノハ發行ト同時ニ左記ニ納本ヲ要ス

內務省警保局圖書課　二部

警視廳官房ニ屬閱係　一部

（東京）地方裁判所ニ屬事局　一部

（東京）區裁判所ニ檢事局　一部
○本屆出及納本ヲ怠リタルトキハ新聞紙法違反ニ擬リ處罰サルヽコトアルヘシ
○本屆出ハ警視廳檢閱係ヘ提出ヲ要ス
○納本ニハ表面ニ左記ノ印押捺セラレタシ

納本 新有　有ハ有保證、無保證新聞紙ナラバ無　納本 新無

第三種郵便物認可規則

（明治四十年八月十七日 遞信省令第三十五號）

第一條　第三種郵便物ノ認可ヲ受ケントスル者ハ本規則ノ定ムル所ニヨリ發行地所轄ノ遞信局ヘ願出ツヘシ

第二條　第三種郵便物ト爲スヘキ定期刊行物ハ左ノ條件ヲ具備スルモノニ限ル
一　毎月一回以上逐號定期ニ發行スルコト
二　記載事項ノ性質終期ヲ豫定スヘカラサルコト
三　書籍ノ性質ヲ有セサルコト
四　政事、時事、農事、工事、商事、學術、技藝、統計等公共ノ性質ヲ有スル事項ヲ報道論議スルヲ以テ發行ノ目的トナシ且況ク公衆ニ發賣スルコト

第三條　本規則ニ依ル認可ヲ受ケントスル定期刊行物ノ發行人ハ左ノ事項ヲ記載シタル願書ニ見本二部ヲ添ヘ差出スヘシ
一　題號
二　記載事項ノ種類
三　發行人
四　發行所
五　發行人ノ住所
六　發行ノ定日

第四條ノ一　本規則ニ依ル認可ノ効力ハ認可ヲ受ケタル號ヨリ發生スルモノトス
最後發行ノ次ノ定日ヨリ起算シ三十日ヲ過キテ發行セサルトキハ其効力ヲ失フ

第四條ノ二　第三種郵便物ノ認可ヲ受ケタル定期刊行物ノ發行人ハ其ノ定期刊行物發行ノ際之ヲ差出スヘキ郵便局（郵便物ノ集配事務ヲ取扱フ局ニ限ル）ヲ豫メ發行地所轄遞信局ニ屆出ツヘシ之ヲ變更シタルトキ亦同シ

第五條　第三種郵便物ノ認可ヲ受ケタル定期刊行物ノ發行人ハ其發行毎ニ先ツ發行地所轄遞信局及其ノ指定シタル郵便局ニ見本各一部ヲ差出スヘシ

第六條　第三條第一號乃至第三號ノ事項ヲ變更セムトスルトキハ其發行地所轄ノ遞信局ニ願出テ其認可ヲ受クヘシ此ノ場合ニ於テ發行人ヲ變更セムトスルトキハ新舊發行人連署スヘシ若シ舊發行人連署スルコト能ハサルトキハ其ノ事由ヲ願書ニ證明スヘシ
第三條第四號乃至第六號ノ事項ヲ變更シタルトキ又ハ廢刊、休刊、發行禁止ノトキハ其發行人ヨリ三日以内ニ發行地所轄ノ遞信局ニ屆出ツヘシ
前項ノ場合ニ於テ發行所ヲ他ノ所轄區内ニ移轉セムトスルトキハ認可ヲ受ケタル遞信局ヲ經由シ移轉先ヲ所轄スル遞信局ニ願出テ其認可ヲ受クヘシ

第七條　第三條及前條第一項及第三項ノ出願人ハ左記ノ割合ニ依リ手數料ヲ納ムヘシ
一　新ニ第三種郵便物ノ認可ヲ受ケムトスルトキ又ハ第三條中二事項以上變更ノ認可ヲ受ケムトスルトキハ金拾圓
二　第三條中其ノ一事項ニ對シ變更ノ認可ヲ受ケムトスルトキハ金五圓
前項ノ手數料ハ遞信局又ハ管理事務分掌一等局ノ指示ニ從ヒ郵便切手ヲ以テ納付スヘシ

第八條　第三種郵便物ノ認可ヲ受ケタル定期刊行物及其ノ臨時增刊並其ノ發行人左記各號ノ一ニ該當スルトキハ其認可ヲ取消スヘシ
一　第二條各號ノ條件ヲ欠キタルトキ
二　第四條ノ二ノ屆出ヲ怠リタルトキ
三　第五條見本ノ差出ヲ怠リタルトキ
四　第六條ノ手續ヲ怠リタルトキ
五　屆出ノ事項ト相違アルトキ

第九條ノ一　第四條ノ一第二項ニ依リ認可ノ効力ヲ失ヒタルモノ及前條ニ依リ認可ヲ取消サレタルモノ又ハ之ヲ繼承シタリト認メタル定期刊行物ニ對シテハ情狀ニ依リ再ヒ認可ヲ與ヘサルコトアルヘシ

第九條ノ二　第三條郵便物ノ認可ヲ受ケサル刊行物ニ第三種郵便物ノ認可ヲ受ケタルコトヲ表示スヘキ文字ヲ印刷シタルトキハ發行人ヲ百圓以内ノ罰金ニ處ス

附則

第十條　本規則ハ明治四十年九月一日ヨリ之ヲ施行ス
明治三十三年九月遞信省令第七十三號第三種郵便物發行規則ハ本規則發行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

第十一條　從來ノ規定ニ依リ現ニ第三種郵便物ノ認可ヲ受ケタル定期刊行物ニシテ本規則ニ抵觸セスシテ發行スルモノハ尚其ノ効力ヲ有ス

郵便規則摘載

（三十三年九月遞信省令第四十二號）

第二十條　定期刊行物ハ其ノ刊行物初頁上部ニ其ノ名稱、發行期日、回數、逐號番號、發行年月日及何年何月何日第三種郵便物認可ノ文字、次頁以下ハ上部ニ其ノ名稱又ハ略記號、發行年月日及第三種郵便物認可ノ文字ヲ印刷スヘシ但シ册子トナシタル刊行物ハ最初及最終ノ頁面ノミニ印刷スルコトヲ得

第二十一條　定期刊行物ハ本紙ノ重量ニ超過セス本紙ト同性質ノ記事、廣告又ハ書、畫、圖ヲ印刷シ之ニ本紙ノ名稱、番號、並ニ發行ノ年月日及附錄ノ文字ヲ記入シ且ツ册子ト爲ササルモノニ限リ附錄トシテ之ヲ本誌ニ添付スルコトヲ得

第二十二條　緊急時事ヲ報道スルタメ臨時ニ發行スル定期刊行物ノ號外ハ定期刊行物ト同樣ノ取扱ヲ爲ス
定期刊行物ノ號外ハ之ニ本紙ノ名稱、發行ノ年月日何年何月何日第三種郵便物認可及號外ノ文字ヲ記入スヘシ

第二十三條　定期刊行物ニハ其ノ發行者ニ於テ其ノ記事ニ關スル物品ニシテ本紙ノ重量ヲ超加セサルモノニ限リ之ヲ綴込又ハ貼付スルコトヲ得

第三種郵便物ニ關スル願屈書式

（第一號書式）
（發行所を他の遞信局區内ニ移轉スル場合ニ限ル）（當局經由ヲ要ス）

發行所變更願

年　月　日第三種郵便物認可
舊發行所
新發行所
右之通リ　月　日ヨリ變更致度候間御認可相成度及御願候
年　月　日
右發行人　氏　名㊞
（發行所々轄遞信局長名）　遞信局長　殿

（第二號書式）
（見本差出局名）　經　由　（朱記）

發行所變更屆

年　月　日第三種郵便物認可
題　號
舊發行所
新發行所
右之通リ　月　日ヨリ變更致候
年　月　日
右發行人　氏　名㊞
東京遞信局御中

（第三條書式）
（見本差出局名）　經　由　（朱記）

發行定日臨時變更屆

年　月　日第三種郵便物認可
題　號　第何號
右　月　日發行スヘキ處臨時　月　日ニ變更致候
年　月　日
右發行人　氏　名㊞
東京遞信局御中
（發行日臨時變更ハ翌月及次ノ發行日ニ添ルコトヲ得ス）

（第四號書式）
（見本差出局名）　經　由　（朱記）

發行人住所變更屆

年　月　日第三種郵便物認可
題　號
舊住所
新住所
右之通リ　月　日ヨリ變更致候
年　月　日
右發行人　氏　名㊞
東京遞信局御中

（第五號書式）
（見本差出局名）　經　由　（朱記）

休刊屆

年　月　日第三種郵便物認可
題　號　第何號
右　月　日發行スヘキ處休刊致候
年　月　日
右發行人　氏　名㊞

東京逓信局御中

（第六號書式）

（見本差出名）經由（朱印）

第三種郵便物差出局變更届

（見本一部添付）

題號　年　月　日第三種郵便物認可

舊差出局

新差出局

右之通リ　月　日ヨリ變更可致候

年　月　日　右發行人　氏　名㊞

東京逓信局御中

（第七號書式）

（見本差出名）經由（朱記）

臨時增刊發行届

題號　年　日　月第三種郵便物認可

右　月　日第　號臨時增刊トシテ發行致候

年　月　日　右發行人　氏　名㊞

東京逓信局御中

（第八號書式）

（見本差出名）經由（朱記）

發行定日變更届

題號　年　月　日第三種郵便物認可

舊發行定日

新發行定日

右之通リ　月　日發行分ヨリ變更致候

年　月　日　右發行人　氏　名㊞

東京逓信局御中

（第九號書式）

（見本差出名）經由（朱記）

體裁變更届

（雜誌體ヨリ新聞紙體ニ又ハ新聞紙體ヨリ雜誌體ニ變更ノ場合ニ限ル）

題號　年　月　日第三種郵便物認可

舊體裁

新體裁

右刊行物　月　日發行分ヨリ體裁變更致候

年　月　日　右發行人　氏　名㊞

東京逓信局御中

注意事項

各種届書類ニ關スル注意

一、届書類ハ總テ見本差出局ヘ差出スコト

一、用紙ハ可成半紙二ツ折ヲ用ヒ縦補上必要ニ付左欄ニ一寸程空欄ヲ設クコト

一、第三種郵便物ノ認可ヲ受ケタル定期刊行物ヲ其ノ發行定日前ニ郵便ニ差出ス場合ハ其ノ刊行物ニ「何月何日印刷納本」ト印刷シアルモノニシテ其ノ納本日以後ニ差出シタルモノニ限リ第三種郵便物ノ取扱ヲ爲ス

二、第三種郵便物認可規則第五條ニ依ル見本ハ必ス發行日前通クモ發行當日迄ニ當局最ニ指定局ニ差出スコトヲ要ス若シ發行日ノ翌日以後ニ差ㇾ納本セラルヽモノニ對シテハ認可規則第八條ヲ適用スルヤ又ハ郵便物ノ引受ヲ停止ス

三、定期刊行物ハ郵便規則第二十條ニ依ル嶌規各印刷事項ヲ必ス印刷スヘキコト

四、第三種郵便物ノ認可ヲ受ケタル定期刊行物ニシテ其ノ發行定日ニ至リ發行シ得サル時又ハ定日ニ發行シ得ラレサルコトニ豫測シ得ヘキ時ハ必ス發行定日臨時變更届ノ提出ヲ要ス若シ何等ノ届出モナク定日ヨリ遲レテ發行セラルヽ時ハ認可規則ニモ違背セラルヽニ付第三種郵便物ノ取扱ヲ爲サヽルカ又ハ認可ヲ取消サルヽ事アルヤモ計リ難キニ付注意セラレタシ

五、第三種郵便物ノ認可ヲ受ケタル定期刊行物及ヒ其ノ臨時增刊ニシテ題號ノ外ニ「何々記念號」又ハ其ノ他ノ特殊名稱ヲ附スル場合ハ其ノ字格ガ本題號ヨリ小ニシテ且ツ其ノ內容ハ平常ノ一ト同一體額ノ記事ヲ包容スヘキヲ必要條件トス若シ其ノ名稱カ內容總括的說明ト認メ得サルモノ又ハ其ノ字格ガ本題號ヨリ大ナルカ或ハ本題號ノ文字カ明瞭ヲ缺ク字體ヲ以テ表示セルモノハ總テ別種ノモノトシテ取扱フニ付若シ臨時刊行等特殊ノモノヲ發行セラルヽトキハ豫メ本條件ヲ具備スル樣注意セ

ラレタシ

約束郵便取扱承認規則

（大正十二年二月二十四日逓信省令第二十一號）

第一條　約束郵便ノ取扱ノ承認ニ關シテハ本令ノ定ムル所ニ依ル

第二條　約束郵便ノ取扱ヲ受ケムトスル者ハ左ノ事項ヲ記載シタル申込書ヲ所轄逓信局長ニ差出シ其ノ承認ヲ受クヘシ

一　題號又ハ名稱

二　約束郵便トナスニヨリ郵便料ノ低減ヲ受クヘキモノハ其ノ事由

三　差出回數（定期日アルモノハ定期日ヲモ記載ヲ要ス）竝毎回ノ差出部數（料金ヲ異ニスルモノ毎ニ）ノ概算高

四　差出郵便官署名無集配三等郵便局ヲ指定スルヲ得ス

五　申込人ノ住所氏名

逓信局長ニ於テ必要ト認ムルトキハ前項ノ差出郵便官署ヲ指定シ又ハ變更セシムルコトアルヘシ

第三條　本令ニ依リ約束郵便ノ承認ヲ受ケタル後前條第一項各號ノ事項ヲ變更セムトスルトキハ豫メ其ノ旨ヲ所轄逓信局長ニ届出ツヘシ但シ郵便規則第二十四條ノ一ノ適用ヲ受クル約束郵便物ノ題號又ハ申込人ヲ變更セムトスルトキハ一事項ニ付手數料金五圓ヲ納付シ所轄逓信局長ノ承認ヲ受クヘシ

第四條　前二條ノ手續ヲ爲サヽルトキハ約束郵便ノ取扱ヲ爲サス

第五條　約束郵便物ノ差出人ハ約束郵便料發納ノ擔保トシテ所轄逓信局長ノ指示ニ從ヒ郵便切手ヲ以テ納付スヘシ

第六條　差出人ハ約束郵便料發納ノ擔保ヲ供スヘシ但シ差出人官公署、公共團體、社寺、學校又ハ營利ヲ目的トセサル法人ナルトキハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ擔保ハ約束郵便差出局ニ於テ之ヲ保管セシムルコトアルヘシ

第七條　郵便規則第二十四條ノ一ノ適用ヲ受クル約束郵便取扱ノ必要ナキニ至リタルトキ又ハ其ノ差出郵便官署ヲ他ノ逓信局區內ノ郵便官署ニ變更セムトスルトキハ其ノ旨ヲ所轄逓信局長ニ届出ツヘシ

前項ノ届出アリタルトキハ約束郵便ノ取扱承認ハ其ノ効力ヲ失フ

第八條　約束郵便物ノ差出人左記各號ノ一ニ該當スルトキハ約束郵便ノ承認ヲ取消スコトアルヘシ

一　本令ニ違反シタルトキ

二　約束郵便料ヲ規定ノ期日迄ニ納付セサルトキ

第九條　前二條ニ依リ約束郵便ノ承認ヲ取消シタルモノニ對シテハ其ノ情狀ニ依リ再ヒ約束郵便ノ承認ヲ與ヘサルコトアルヘシ

第十條　本令ニ依リ所轄逓信局長ニ提出スヘキ書類ハ總テ約束郵便物差出郵便官署ヲ經由スヘシ但シ逓信局長ノ承認ヲ受ケタル約束郵便物ノ題號又ハ申込

局ト差出郵便官署ト同一行政市內ニ在ル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第十一條　第六條乃至第八條ニ依リ約束郵便ノ取扱承認ノ効力ヲ失ヒタルトキハ第五條ニ依ル擔保ハ之ヲ差出人ニ還付ス但シ料金ノ擔納アルトキハ擔保（國債ヲ擔保トナシタルモノナルトキハ之ヲ賣却シ其ノ金額ヨリ賣却費用ヲ引去リタル殘額）ヲ未納料金ニ充テ過剩額ハ之ヲ還付シ不足額ハ之ヲ追徵ス

附　則

本令ハ大正十二年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

約束郵便取扱規則ハ之ヲ廢止ス

約束郵便取扱規則ニ依リ承認ヲ受ケタル約束郵便物ハ本令ニ依リ承認ヲ受ケタルモノト看做ス

郵便規則摘載（明治三十三年九月逓信省令第四十二號）

第二十四條ノ一　第三種郵便物ニ非サル印刷物ニシテ毎月一回以上繼續刊行シ且發行ノ都度其ノ當月又ハ其ノ翌月中ニ一月ノ發行ニ付百通以上差出スモノハ約束郵便トシテ特ニ承認シタル場合ニ限リ其ノ料金ヲ前條ニ該當スルモノハ重量五十匁又ハ其ノ端數ニ其ノ他ノモノハ重量三十匁又ハ其ノ端數毎ニ金一錢トス

第二十三條第二項ノ規定ハ前項ノ印刷物ニ之ヲ準用ス

第六十四條　定期刊行物、書籍及印刷物ハ別ニ定ムル所ニ依リ所轄逓信局長ノ承認ヲ受ケ約束郵便ト爲スコトヲ得

第六十四條ノ二　約束郵便物ハ通知ヲ要セサル留置ト爲スノ外他ノ特殊取扱ト爲スコトヲ得

第六十四條ノ三　約束郵便物ニハ日附印ヲ押捺セス

第六十四條ノ四　約束郵便物ニハ郵便切手ヲ貼付セス

差出人ニ於テ左記雛形ノ印章ヲ押捺スヘシ

直徑八寸
乃至一寸

差出約束
局名郵便

前項郵便物ノ料金ハ毎月分ヲ翌月二十日迄ニ所轄逓信局長ノ指示ニ從ヒ通貨ヲ以テ之ヲ納付スヘシ

第六十四條ノ五　約束郵便物ハ特殊ノ包裝ヲ要スルモノノ外強質ナル白又ハ淺色ノ紙ヲ以テ包裝シ帶紙ヲ用フルトキハ其ノ幅二寸以上トシ宛所ハ成ルヘク左ノ例ニ依リ明瞭ニ認書スヘシ

何府（縣）何々（配達郵便局名）局區內
何町（村）字何何番地
某

第六十四條ノ六　約束郵便物ハ郵便官署ノ指示ニ從ヒ其ノ題號又ハ名稱及符數等ヲ記載シタル郵送票ヲ添ヘ之ヲ豫メ承認ヲ受ケタル郵便官署ニ差出スヘシ但シ郵便官署ニ於テ必要アリト認メタルトキハ其ノ差出場所ヲ指定スルコトアルヘシ

第六十四條ノ七　郵便官署ハ差出人ヲシテ約束郵便物發送上必要ナル區域毎ニ之ヲ結束シテ差出サシムルコトアルヘシ

第六十四條ノ八　郵便官署ハ必要ニ應シ差出人ニ對シ約束郵便物ノ見本ヲ提出セシムルコトアルヘシ

約束郵便ニ關スル注意

一、約束郵便ノ申込ヲナサムトスル者ハ申込書（第一號雛形）擔保提供書（第二號雛形）及見本一部ヲ差出スヘシ

二、約束郵便取扱承認規則（以下取扱承認規則ト稱ス）第五條ノ擔保額ハ當該郵便物一箇月分郵逓料ノ價額以上トシ其種類ハ現金又ハ國債ニ限ル但シ國債ノ價格ハ額面ニ依ル

三、國債ハ擔保提供書（第二號雛形）ニ種類、額面、記號番號枚數及附屬利札等洩レナク記載スヘシ

四、題號又ハ名稱、差出個數、差出局、申込人又ハ其住所ヲ變更セムトスル時ハ第三號雛形ノ屆書ヲ差出スヘシ

五、差出個數增加ノ場合ハ前號屆書ニ不足額ニ相當スル擔保金額ヲ記載シタル擔保提供書（第二號雛形）ヲ添付スヘシ差出個數減少ノ場合ニアリテハ屆書餘白ニ還付ヲ受クヘキ擔保ノ種類ヲ附記スヘシ此記載ナキトキハ當局ニ於テ便宜定メ

六、申込人ノ變更ハ屆書（第三號乙雛形）ニ於テ新申込人連書スヘシ舊申込ノ連書ヲ得サルトキハ變更ノ事由ヲ證明スルニ足ルヘキ書類ヲ添付スヘシ

前項ニ依リ現金ノ擔渡又ハ受領證書ノ交付ヲ受ケムトスルトキハ領收證書又ハ受領證書相當欄ニ受領印ノ上之ヲ差出スヘシ

七、擔保ノ組替ヲセムトスルトキハ還付ヲ受クヘキ擔保及ヒ之ニ代ルヘキ擔保ヲ詳記シタル請求書（第四號雛形）ヲ差出スヘシ

八、申込人ニ於テ手數料又ハ擔保ノ納付ノ通告ヲ受ケタルトキハ遲滯ナク指定ノ場所ニ納入スヘシ

九、手數料ハ當局又ハ差出局ヘ納入スルモノトス此ノ場合ハ承認書交付ヲ以テ手數料領收ノ證トス

十、擔保ハ現金ハ郵便局ニ納入シ證券ハ日本銀行ニ寄託シタル上其受領證書ヲ當局又ハ差出局ニ差出スモノトス納付人ハ以上ノ場合ニ於テモ領收證書又ハ受領證書ヲ取置クヘシ

十一、手數料及擔保ヲ納入セサル間ハ題出ニ相當スル約束郵便ノ取扱ヲナサス

十二、申込人ハ取扱承認規則第六條ノ郵逓運用紙ヲ第五號雛形ニ依リ調製スヘシ但シ同票ハ複寫紙ニヨル二通ヲ作成シ內一通ハ差出人ニ於テ保管シ置クヲ便宜トス

十三、約束郵便ヲ取消サムトスルモノハ第六號雛形ニヨリ其屆書ヲ差出スヘシ

十四、擔保ノ還付ハ當局ヨリ之ヲ納付人ニ通知ス但擔渡ハ左記方法ニヨリ取扱フ

一、現金ハ指定郵便局ニ於テ擔渡ヲ爲ス

二、證券ハ當局ニ於テ受領證書ニ擔渡ノ事由ヲ證明シテ交付ス

前項ニ依リ現金ノ擔渡又ハ受領證書ノ交付ヲ受ケムトスルトキハ領收證書又ハ受領證書相當欄ニ受領印ノ上之ヲ差出スヘシ

十五、證券利札受領ノ爲メ印鑑證明ヲ必要トスルトキハ願書第七號雛形ヲ差出スヘシ

十六、約束郵便ニ關スル印鑑ハ常ニ一定シ證タコトヲ要ス改印シタルトキハ保證人ヲ立テ速ニ屆出ツヘシ

十七、外國ヘハ約束郵便トシテ差出スコトヲ得ス

約束郵便ニ關スル願屆書式

（第一號雛形）

約束郵便申込書

一、題號又ハ名稱　東京商報

二、約束郵便トナスニヨリ郵便料ノ低減ヲ受ケムトスルモノハ其事由（郵便料ノ低減ヲ受ケサルモノハ第三種第四種等種別ヲ記載スヘシ）

三、差出回數（但定期日アルモノ）毎月一回二十日

四、毎回差出個數（概算）三十匁以內五千個

五、差出郵便官署名　東京中央郵便局

六、申込人住所氏名　日本橋區蠣殼町壹番地　甲野太郎

右約束郵便トシテ逓送方承認相成度別紙擔保提供書並ニ郵便物見本壹部相添及御屆候

年　月　日　右　甲野太郎　印

東京逓信局長　殿

（第二號雛形）

約束郵便擔保提供書

一金壹百圓也　現金

又ハ

一第四分利公債證書額面壹百圓也

內譯

百圓券い號五〇〇三壹枚　但大正九年十二月（發面記載年月）渡以降利札附屬

右東京商報ノ約束郵便擔保トシテ提供ス

年　月　日　日本橋區蠣殼町壹番地　甲野太郎　印

東京逓信局長　殿

（第三號甲雛形）

約束郵便變更屆（願）

大正元年十月一日約甲第一〇〇號承認東京商報新差出局、又ハ新差出個數又ハ新題號又ハ新住所

舊差出局、又ハ舊差出個數又ハ舊題號又ハ舊住所

右及御屆候（右承認相成度候）

年　月　日　住所　何々　印

東京逓信局長　殿

（第三號乙雛形）

約束郵便申込變更願

大正元年十月一日約甲第一〇〇號承認東京商報

新申込人　住所　何々　印

舊申込人　住所　何々　印

右約束郵便申込人變更致度候間承認相成度新申込人ニ於テ逓ニ擔保ハ新申込人ニ於テ引受ケ支拂可申候也

年　月　日　新申込人　何々　某　印

舊申込人　何々　某　印

東京逓信局長　殿

（第四號雛形）

約束郵便擔保組替請求書

大正元年十月一日約甲第一〇〇號承認東京商報還付ヲ受クヘキ擔保

一金壹百圓也　現金　大正元年十月一日納

又ハ

大日本帝國政府四分利公債證書額面壹百圓也

壹枚

內譯

壹百圓券い號　第壹弐壹號

代用擔保

一特別五分利公債證書額面壹百圓　壹枚

內譯

五拾圓券ろ號三九一番、三九二番、弐枚

但大正九年十二月渡以降利札附屬

右約束郵便擔保組替相成度此段請求候也

年　月　日　住所　何々　某　印

東京逓信局長　殿

（第五號雛形）

約束郵便物郵逓票

約東郵便物郵送票

差出人氏名

題號又ハ名稱	重量別箇數 匁以内	匁以内	匁以内	匁以内	匁以内	匁以内	合計	摘要

備考

一、題號又ハ名稱欄ニハ其印刷物ノ題號ヲ記載スルコト

二、重量別個數欄ニハ第一種ハ十匁毎ニ第三種ハ二十匁毎ニ第四種ハ三十匁毎ニ區切リ相當欄ヲ設ケ其ノ箇數ヲ記載スルコト

（第六號雛形）

約東郵便取消屆

大正元年十月一日約甲第一〇〇號承認

題號　東京商報

右約東郵便トシテ郵送方承認相受居候處今回廢刊ニ付（又ハ都合ニヨリ）其取扱ヲ取消候間此段及御屆候也

年　月　日　住所　何　々　何　某㊞

東京遞信局長　殿

（第七號雛形）

印鑑證明願

印鑑　印　住所　何々　何　某

右東京商報約東郵便擔保利札受領ニ付印鑑證明被下度候也

年　月　日　住所　何　々　何　某㊞

東京遞信局長　殿

（此處證明文記載ニ付三行程餘白ヲ存スヘシ）

新聞紙法及豫約出版法ニ依ル保證金ニ充ツルコトヲ得ル有價證券ノ種類

（明治四十四年四月十六日內務省令第十五號）

新聞紙法第十二條第三項及豫約出版法第四條第二項ニ依リ管轄地方官廳ニ納ムヘキ保證金ニ充ツルコトヲ得ル有價證券ノ種類左ノ如シ

一　國債證券

附　則

明治四十二年五月內務省令第十五號ハ之ヲ廢止ス

附　則（大正十年內務省令第五號）

本令ハ大正十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行前納付シタル國債以外ノ有價證券ハ本令施行ノ日ヨリ五年ヲ限リ本令ノ規定ニ拘ラス仍其效力ヲ有ス

出版法ニ據リ刻版印本ヲ差押ヘタルトキ取扱處分方

（明治二十九年二月五日內務省訓令第二號）

廳府縣（東京府ヲ除ク）

新聞紙例第二十條及第十九條ニ據リ新聞紙若クハ刻版及印本ヲ差押ヘタルトキハ當該官廳ニ於テ嚴密ニ封印ヲ施シ發行人若クハ發行者及刻版所有者ヲシテ看守セシムルコト得若シ發行人若クハ發行者及刻版所有者ノ承諾ヲ得タルトキハ警察官立合ノ上其ノ新聞紙若クハ刻版及印本ヲ破棄セシムルモ妨ナシ但明治二十一年一月閣令第四五號閣令第二號中第五及第四項ハ自今消滅シタルモノト心得ベシ

差押出版物ノ分割還付ニ關スル件

（昭和二年八月十一日示達　追加昭和四年六月七日示達）

一、分割還付セラルヘキ出版物及條件

（1）主トシテ學術、文藝、美術等ニ關スル記事ヲ掲載シ且社會ノ文化ニ貢獻スルノト認メラルル單行本又ハ週刊以上ノ雜誌及其刻版ニ限ルコト

（2）無納本若クハ甚シキ納本遲延ノ事實アリタルモノ又ハ發行者ニ於テ差押執行ノ妨害ヲ爲シタルモノニ對シテハ原則トシテ之ヲ許サザルコト

（3）禁止個所少數少量ニシテ容易ニ檢出削除シ得ルモノニ限ルコト

（4）差押部數カ相當多數ナル場合ニ限ルコト

（5）還付ハ禁止命令アリタル日ヨリ一ケ月以內ニ發行者ヨリ請求アリタル場合ニ限ルコト

二、手續

（1）還付決定ノ請求ハ發行者發行人又ハ其ノ代理者ヨリ書面ヲ以テ直接內務省ニ對シ之ヲ爲スコト

（2）還付スヘキヤ否ハ內務省ニ於テ之ヲ決定シ請求者並地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監以下倣之）ニ之ヲ通知スルコト還付ノ實施ハ發行者發行人又ハ其ノ代理人ヨリ還付決定通知書ノ寫ヲ添付シ差押ヲ爲シタル地方長官ニ之ヲ請求スルコト尙削除個所ハ內務省ノ決定ニ依ルコト

三、費　用

還付ニ要シタル費用ハ凡テ請求者ノ負擔トスルコト尙差押中ニ生シタル破損等ニ對シテハ責任ヲ負ハサルコト

地方長官ハ必要ト認ムルトキハ還付費用ノ豫定額ヲ前納セシムルコトヲ得

四、注意事項

將來本示達ニ依リ分割還付ヲ實施スルニ當リ禁止處分アルタル旨ヲ廣告又ハ宣傳ニ利用シ又ハ利用セシメタルニ於テハ爾後特典ニ與リ得サルコト

五、再出版ノ監督

還付ヲ受ケタル出版物ヲ用ヒ其儘又ハ加工シテ再發行スルトキハ出版法又ハ新聞紙法ニ依リ納本ヲ要スルハ勿論ナリト雖モ題名（普通出版物ノ場合ニ限ル）發行日付號數表裝其他ヲ適宜變更シ一見シテ禁止出版物ト之ヲ區別シ易カラシメ再頒布前差押官廳ノ檢査ヲ受クルコト、但シ改裝其ノ他ノ爲ニ取纏メタル場合ニ於テハ便宜上發行所所管地方長官ノ檢査ヲ受クルコトヲ妨ケス

六、參考上必要部數ノ保留

差押出版物ハ原本ノ儘出版警察ノ參考上必要ナル部數ヲ內務省ニ保留スルコト其部數ハ決定書ヲ以テ之ヲ通知ス

七、新聞紙法ニ依ル週刊以上ノ雜誌

新聞紙法ニ依リ發行スル雜誌ト雖モ週刊以上ノモノハ前各項ニ依リ處理スルコト

（備考）本件に關しては昭和二年九月一日發行の單行本又は月刊以上の雜誌より之を實施中の處、昭和四年六月七日更に週刊以上の出版物に對しても分割還付許可相成旨追加せらる

出版ニ關スル取締諸法令

刑　法（抄）

第百七十五條　猥褻ノ文書、圖畫其ノ他ノ物ヲ頒布若クハ販賣シ及ハ公然之ヲ陳列シタル者ハ五百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス販賣ノ目的ヲ以テ之ヲ所持シタル者亦同シ

第二百三十條　公然事實ヲ摘示シ人ノ名譽ヲ毀損シタル者ハ其ノ事實ノ有無ヲ問ハス一年以下ノ懲役若クハ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

死者ノ名譽ヲ毀損シタル者ハ誣罔ニ出ツルニ非サレハ之ヲ罰セス

第二百三十一條　事實ヲ摘示セスト雖モ公然人ヲ侮辱シタル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス

第二百三十二條　本章ノ罪ハ告訴ヲ待テ之ヲ論ス

民　法（抄）

第七百九條　故意又ハ過失ニ因リ他人ノ權利ヲ侵害シタル者ハ之ニ因リテ生シタル損害ヲ賠償スル責ニ任ス

第七百十條　他人ノ身體、自由又ハ名譽ヲ害シタル場合ト財產權ヲ害シタル場合トヲ問ハス前條ノ規定ニ依リテ損害賠償ノ責ニ任スル者ハ財產以外ノ損害ニ對シテモ其賠償ヲ爲スコトヲ要ス

第七百二十三條　他人ノ名譽ヲ毀損シタル者ニ對シテハ裁判所ハ被害者ノ請求ニ因リ損害賠償ニ代ヘ又ハ損害賠償ト共ニ名譽ヲ回復スルニ適當ナル處分ヲ命スルコトヲ得

治安警察法（抄）

第十六條　街頭其ノ他公衆ノ自由ニ交通スルコトヲ得ル場所ニ於テ文書、圖畫詩歌ノ揭示、頒布、朗讀若ハ放吟又ハ言語形容其ノ他ノ作爲ヲ爲シ其ノ狀況安寧秩序ヲ紊シ若ハ風俗ヲ害スルノ虞アリト認ムルトキハ警察官ニ於テ禁止ヲ命スルコトヲ得

第二十九條　第十六條ノ禁止ノ命ニ違背シタル者ハ一月以下ノ輕禁錮又ハ三十圓以下ノ罰金ニ處ス

警察犯處罰令

（明治四十一年九月二十九日內務省令第十六號）（抄）

第二條　各ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ三十日未滿ノ拘留又ハ二十圓未滿ノ科料ニ處ス

六　新聞紙、雜誌其ノ他ノ方法ヲ以テ誇大又ハ虛僞

ノ廣告ヲ爲シ不正ノ利ヲ圖リタル者

七　新聞紙、雜誌其ノ他ノ出版物ノ購讀又ハ廣告掲載ニ付强テ其ノ申込ヲ求メタル者

八　申込ナキ新聞紙、雜誌其ノ他ノ出版物ヲ配付シ又ハ申込ナキ廣告ヲ爲シ其ノ代料ヲ請求シタル者

菊御紋並禁裏御用等ノ文字濫用ヲ禁ス

（明治元年三月二十八日太政官布告）

一　禁裏御用或ハ　禁裏御料又ハ　禁裏御内杯ト會符膀示杭標札等ニ書記シ候儀ハ有之間敷事ニ候處往々見受候ニ付以來屹度相改御用御料ト而已書記イタシ候樣被仰出候事但標札ハ姓名相記シ又ハ官名役名等記シ候儀不苦候事

一　提燈又ハ陶器其他賣物等エ御紋ヲ畫キ候事共如何ノ儀ニ候以來右之類　御紋ヲ私ニ附ケ候事屹度可禁止旨被　仰出候事

但御用ニ付是迄被免ノ分モ一應伺出可申事

右之通被仰出候條末々迄不洩樣可申達事

明治四年六月十七日太政官布告

菊御紋禁止ノ儀ハ兼テ御布告有之候處猶又向後由緒ノ有無ニ不關皇族ノ外總テ被禁止候尤御紋ニ紛敷品相用候儀モ同樣不相成候相改可申事

御肖像ニ關スル取締方

（明治三十一年十二月二十八日内務省告諭）

御肖像ハ左ノ各項ニ準據シテ荀モ心得違ノ次第無之樣厚ク注意ヲ加フヘシ右諭告ス

第一　天皇皇族ノ御肖像ハ其尊號御稱號ヲ標記シアルト否トヲ問ハス御肖像トシテノ外ハ寫出スヘカラス

第二　御肖像ハ總テ粗造ニ流レ不敬ニ渉ルヘカラズ

第三　御肖像ハ不敬ニ渉ルヘキ場所ニ揚ケ又ハ陳列スヘカラス

第四　御肖像ハ露店ニ於テ發賣頒布スヘカラズ

弘暦者ノ外頒暦取扱ヲ禁ス

（明治三年四月二十二日太政官布告）

頒暦授時之儀ハ至重ノ典章ニ候處近來種々之類暦世上ニ流布候趣無謂事ニ候自今弘暦者之外取扱候儀一切嚴禁被仰出候事

本暦略本暦頒布及一枚摺暦略出版法

（明治十五年四月十六日太政官布達第八號）

本暦竝略本暦ハ明治十六年暦ヨリ伊勢神宮ニ於テ頒布セシムヘシ

一枚摺略暦ハ明治十六年暦ヨリ何人ニ限ラス出版條例ニ準據シ出版スルコトヲ得但明治九年十月内務省甲第三十九號布達ハ取消ス

右布達候事　（内務卿連署）

一枚摺暦出版ノ規定

（明治二十三年十月三十一日文部省令第二號　改正明治四十一年文部省令第二十九號）

明治十五年四月太政官第八號布達第二項ニ依リ出版スル所ノ一枚摺略暦ハ自今左ノ規定ニ依ルヘシ

一　一枚摺略暦ハ左ニ列記スル事項ニ限リ記載スルモノトス

一　年號及紀元ノ年數干支

一　毎月ノ一日

一　日食竝其時間

一　大祭祝日竝神社例祭大祓

一　日曜表甲子庚申己巳表

一　二十四節氣及雜節

一　新月滿月

一　第二號乃至第七號ニ相當スル國暦日

以上ノ事項ハ東京帝國大學ニ於テ編纂スル所ノ暦ニ依ルヘシ但前各號規定ノ外本暦略本暦ニ掲載セサル事項ヲ記入スルハ此ノ限ニ在ラス

神社寺院ノ守札及神佛號記載ノ畫像出版ニ關スル達

（明治十五年十月内務省乙第五十五號達）

神社寺院ノ守札ト可認ノモノ及神佛號ヲ記載セル畫像ハ其ノ神社寺院ノ外出版不相成儀ト可心得此旨相達候事但從前屆濟ノ分ト雖モ本文ニ抵觸シ不都合ト認ムル場合ニ於テハ更ニ申出ツヘシ

大日本帝國憲法（抄）

第二章臣民權利義務

第二十九條　日本臣民ハ法律ノ範圍内ニ於テ言論著作印行集會及結社ノ自由ヲ有ス

未發表ノ著述ノ稿本ニ關スル民事訴訟法

第五百七十條　左ニ掲クル物ハ之ヲ差押フルコトヲ得ス

第十二　債務者又ハ其宗族ノ未タ公ニセサル發明ニ關スル物及ヒ債務者又ハ其宗族ノ未タ公ニセサル著述ノ稿本然レトモ債務者ノ承諾アルトキハ第三號乃至第八號ニ掲ゲタル物ヲ除ク外之ヲ差押フルコトヲ得

文部省圖書推薦規程

（昭和五年九月一日文部省令第二十二號）

第一條　社會教育ニ裨益アリト認メラルル圖書ニシテ特ニ優良ナルモノハ本令ニヨリ之ヲ推薦ス

第二條　推薦ヲ受ケタル圖書ニハ文部省推薦ノ文字ヲ記入スルコトヲ得之カ記入ヲナス場合ニハ推薦ヲ受ケタル年月日ヲ明記スルコトヲ要ス

前項ノ記入ヲナシタル圖書ニ修正ヲ加ヘタルトキハ其ノ發行者ハ遲滯ナク其ノ旨ヲ文部大臣ニ屆出ツヘシ

第三條　推薦シタル圖書ニシテ修正其ノ他ノ事由ニヨリ必要アリト認ムルトキハ推薦ヲ取消スコトアルヘシ

第四條　推薦シタル圖書ノ名稱冊數定價發行ノ年月日竝著作者及發行者ノ住所氏名ハ官報ヲ以テ之ヲ公示ス推薦ヲ取消シタルトキ亦同シ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

文部省圖書認定規程

（大正十五年一月九日文部省令第二號）

第一條　社會教育ニ裨益アリト認ムル圖書ハ本令ニ依リ之ヲ認定ス

第二條　圖書ノ著作者又ハ發行者ニ於テ圖書ノ認定ヲ受ケントスルトキハ其ノ圖書二部及手數料ヲ添ヘ別紙樣式ノ認定願書ヲ文部大臣ニ差出スヘシ

第三條　手數料ハ圖書一部ニ付其ノ圖書三部ノ定價ニ等シキ金額トス出願ノ際文部大臣官房會計課ニ納付スヘシ

（文部大臣ニ於テ必要ト認ムルトキハ手數料ヲ免除スルコトアルヘシ既納ノ手數料ハ之ヲ還付セス）

第四條　認定ヲ受ケタル圖書ニハ文部省認定ノ文字ヲ記入スルコトヲ得

第五條　認定ノ效力ハ認定ヲ受ケタル後修正ヲ加ヘタル圖書ニ及ハサルモノトス但シ修正ニ付文部大臣ノ認可ヲ得タルトキ此ノ限ニアラス

第六條　認定ヲ與ヘタル圖書ニシテ修正ヲ要スルモノアリト認メタルトキハ期間ヲ定メ之ヲ修正セシメルコトアルヘシ

第七條　認定ヲ受ケタル者本令ノ規定ニ違背シタルトキ又ハ文部大臣ニ於テ必要ト認ムルトキハ當該圖書ノ認定ヲ取消スコトヲ得

第八條　認定シタル圖書ノ名稱、冊數、定價、發行ノ年月日並著作者及發行者ノ住所、氏名ハ官報ヲ以テ之ヲ公示ス

（前條ノ規定ニ依リ認定ヲ取消シタルトキ亦同シ）

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大正二年文部省令第二十二號通俗圖書認定規程ハ之ヲ廢止ス

從前ノ規定ニヨリ認定シ又ハ認定ヲ申請シタル圖書ハ本令ニ依リ之ヲ認定シ又ハ認定ヲ申請シタルモノト看做ス

（別記）樣式　圖書認定願

圖書ノ名稱	冊數	著作者ノ住所氏名	發行者ノ住所氏名	發行ノ年月日	定價

右ノ圖書御認定相成度該圖書二部及手數料金……相添此段及御願候也

年　月　日

住所

氏名　㊞

文部大臣　宛

軍隊教育用圖書檢閲規則

（大正七年一月陸軍省令第二號）

第一條　軍隊教育ノ目的ヲ以テ陸軍官衙ニ於テ發行シタル文書圖畫ノ飜刻物ハ陸軍官衙ノ檢閲ヲ受ケタルモノニ限リ軍隊ニ使用セシム

第二條　本規則ニ依リ檢閲スヘキ文書圖畫ノ名目ハ之ヲ告示ス

第三條　第一條ノ文書圖畫ヲ飜刻スル者ハ其ノ飜刻物ノ檢閲ヲ陸軍官衙ニ出願スルコトヲ得

前項ノ檢閲ハ東京府下ニ在リテハ陸軍省、其ノ他ノ地ニ在リテハ所在地附近ノ軍隊ニ於テ之ヲ行フ

第四條　飜刻物ニハ左ノ各號ノ條件ヲ具備スルコトヲ要ス

一　飜刻物ノ體裁ハ概ネ陸軍官衙ニ於テ發行シタル

モノト同一ナルコト

二　飜刻物ハ他ノ色別、𣏾尺、文字ノ大小字體、圖畫、册數、枚數、行數及每行ノ字數ハ陸軍官衙ニ於テ發行ノモノト異ルヘカラス

三　飜刻物ハ紙質脆弱又ハ粗惡ナルヘカラス但印刷鮮明ニシテ製本堅固ナルコト

飜刻物中伸張縮製又ハ數種ヲ合本トスル必要アル場合ニハ見本ヲ添ヘ陸軍大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第五條　飜刻物ヲ檢閲シ前條ノ條件ヲ具備シタルモノナルトキハ出願人ニ檢閲濟證ヲ交付ス

第六條　檢閲濟飜刻物ニハ其ノ表紙アルモノハ題名ノ右肩ニ其ノ他ノモノニ在リテハ見易キ位置ニ「(大正) 何年何月何日 (改版シタルモノニ在リテハ第何版)陸軍省(陸軍某隊)檢閲濟」ト記載スヘシ

第七條　檢閲濟ノ飜刻版ヲ改版シタルトキハ前ニ交付シタル檢閲濟證ハ其ノ効力ヲ失フ

第八條　檢閲ヲ受ケサル文書圖畫ノ飜刻物ニ第六條ノ記載ヲ爲シタル者ハ五十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

附　則

本令施行前ノ規定ニ依ル檢閲濟ノ飜刻物ニ限リ本規則第六條及第八條ノ規定ヲ適用セス

教科用圖書檢定規則

(明治二十年五月七日文部省令第二號大正十五年省令第三十五號改正)

第一條　教科用圖書ノ檢定ハ師範教育令中學校令高等女學校令小學校令及教則ノ旨趣ニ合シ教科用ニ適スルコトヲ認定スルモノトス本規則ニ於テ教科用圖書ト稱スルハ師範學校中學校高等女學校ニ關シテハ生徒用圖書トシ小學校ニ關シテハ教師用圖書及兒童用圖書トス

前項ノ教師用圖書トハ教授スヘキ事項教授上ノ注意及應用ニ關スル事項等ヲ記載シタル圖書又ハ該圖書ニ附屬シテ兒童ニ示スヲ目的トスル掛圖類ヲ云フ

第二條　圖書ノ發行者ハ該圖書ノ檢定ヲ文部省ニ請フコトヲ得

外國ニ於テ發行シタル圖書ハ左ノ各號ノ一ニ當ルモノニ限リ發行者ニ於テ其圖書ノ檢定ヲ文部省ニ請フコトヲ得

一　師範學校中學校又ハ高等女學校ニ於ケル英語獨語佛語ノ教科用ヲ目的トスルモノ

二　小學校ニ於ケル英語ノ教科用ヲ目的トスルモノ

第三條　第二條ニ依リ檢定ヲ請フ者ハ圖書一種ニ付其目的トスル所ノ學校一種每ニ第一條第二項ノ掛圖類ハ二部ノ定價其ノ他ハ二十部ノ定價ニ等シキ手數料及該圖書二部ヲ檢定願書ニ添ヘ文部省ニ納ムヘシ但檢定ヲ得タル後定價ヲ增加シタルトキハ本文ノ例ニ準シ其差額ヲ追納スヘシ

定價ノ記載セサル圖書ハ檢定セス

第四條　第二條ニ依リ檢定ヲ請ヒタル圖書中些少ノ修正ヲ加フレハ檢定ヲ與フルコトヲ得ヘシト認ムルモノアルトキハ其廉ヲ檢定出願者ニ指示スルコトアルヘシ

檢定ヲ與ヘタル圖書中修正ヲ要スルモノアリト認ムルトキハ其ノ廉ヲ發行者ニ指示シテ修正セシムルコトアルヘシ

發行者前項ノ指示ニ從ハサルトキハ其ノ圖書ノ檢定ノ効力ヲ取消スコトアルヘシ

第五條　檢定シタル圖書ハ文部省ヨリ官報ヲ以テ其名稱、册數、定價、目的トスル學校並學科ノ種類、發行ノ年月日竝該圖書ニ記載スル所ノ著譯者及發行者ノ住所姓名等ヲ廣告スヘシ

第六條　檢定ノ效力ハ檢定ヲ得タル後修正ヲ加ヘタル圖書ニ及ハサルモノトス

第七條　第五條ニ依リ廣告シタル定價、發行ノ年月日竝著譯者及發行者ノ住所姓名等ニ異動ヲ生シ圖書中其記載方ヲ變更シタルトキ又ハ同條ニ依リ廣告シタル册數ヲ變更シタルトキハ更ニ官報ヲ以テ其旨ヲ廣告スルニアラサレハ檢定ノ效力該圖書ニ及ハサルモノトス

第八條　檢定出願者ニシテ檢定ヲ得サリシ事由ノ大要ヲ知ラントスルトキハ指令到達ノ日ヨリ六十日以內ニ願出ツヘシ

第九條　檢定出願中ノ圖書若クハ檢定ヲ得タル圖書ニ修正ヲ加ヘ檢定ヲ請フ者ハ更ニ第三條ノ手數料ヲ納ムヘシ但第四條ノ指示ヲ受ケテ修正ヲ加フル場合ハ此限ニアラス

第十條　圖書ノ發行者ハ其檢定ヲ得タル圖書ニシテ第七條ノ變更アルニ會スルトキハ其事項ノ廣告ヲ文部省ニ請フヘシ

第十一條　檢定ヲ請ヒタル後ハ其願下ヲナストキ又ハ其他何等ノ事由アリトモ旣ニ納メタル手數料ハ之ヲ還附セサルモノトス

第十二條　本規則ニ於テ修正ト稱スルハ圖書ノ名稱ヲ變更シ文章字句圖畫ヲ增減若クハ校訂シ又ハ枚數行數字體畫形ヲ變更シ又ハ檢定願書ニ添ヘ差出シタル圖書ニ比シ紙質印刷ヲ粗惡ニシ又ハ註解附錄序跋ヲ加除若クハ變更スル場合ヲ包含スルモノトス

第十三條　第四條ニ依リ圖書中修正スヘキ廉ヲ指定シ

タルトキハ一箇年間內ニ其廉ヲ修正シテ該圖書ノ檢定ヲ追願スヘシ此期限內ニ修正追願セサルトキハ該圖書ハ檢定ヲ與ヘス

第十四條　檢定ヲ得タル圖書ハ每册表紙又ハ扉ニ年月日文部省檢定濟何學校何學科用ノ文字ヲ記載スヘシ但小學校教科用圖書ニ在リテハ仍兒童教師用ノ別ヲ附記スヘシ

第十五條　檢定ヲ得サル圖書若クハ第六條第七條ニ依リ檢定ノ效力ノ及ハサル圖書ニ文部省檢定濟其他之ニ類スル文字ヲ記載シテ發行シ又ハ情ヲ知リテ其ノ圖書ヲ受託販賣スルコトヲ得ス

第十六條　第十五條ニ違背シタル者ハ二十五圓以內ノ罰金又ハ二十五日以下ノ禁錮ニ處ス

第十七條　圖書ハ其全部揃ヒタルモノニアラサレハ檢定セス

第十八條　第六條第七條ニ依リ檢定ノ效力ノ及ハサル圖書ニ文部省檢定濟其他之ニ類スル文字ヲ記載シテ發行シタルトキハ其檢定ノ効力ヲ取消スコトアルヘシ

第十九條　第二條第二項ニ依リ檢定ヲ請フ者ニシテ帝國內ニ住所ヲ有セサルトキハ檢定ニ關スル一切ノ事項ヲ代理セシメンカ爲ニ帝國內ニ住所ヲ有スル者ニ就キ代理人ヲ定ムヘシ

第二十二條　檢定ヲ得タル圖書ノ發行者ハ次學年ノ始ヨリ起算シ五箇年間其ノ圖書ノ供給ヲ止ムルコトヲ得ス但特別ノ事情アル場合ニ於テ文部省ノ認可ヲ得タルトキハ此ノ限ニ在ラス

前項ニ規定セル期間滿了後其ノ圖書ノ供給ヲ止メントスルトキハ發行竝ニ檢定濟年月日ヲ具シ其ノ前年九月末日迄ニ文部省ニ屆出ツヘシ

第二十三條　第十四條若クハ第十五條ノ規定ニ違背シタル者又ハ第二十二條ノ規定ニ依ル認可ヲ受ケス若ハ屆出ヲ了セスシテ圖書ノ供給ヲ止メタル者ノ發行ニ係ル圖書ニ對シテハ檢定ヲ行ハサルコトアルヘシ

第二十四條　第二條ニ依リ檢定ヲ請フ者ハ甲號書式ニ依リ第十三條ニ依リ追願スル者ハ乙號書式ニ依リ又檢定ヲ得タル圖書ニ修正ヲ加ヘ檢定ヲ請フ者ハ丙號書式ニ依リ願出ツヘシ

教科書檢定ニ關スル願屆書式

(甲號書式)　檢定願

圖書ノ名稱	卷册ノ記號員數	著譯者ノ住所氏名	發行者ノ住所氏名	發行ノ年月日	目的トスル學校竝學科ノ種類

右ノ圖書御檢定相成度該圖書……部及手數料金相添此段相願候也

年　月　日

住所

氏　名㊞

文部大臣宛

(乙號書式)　檢定追願

右ハ　年　月　日附檢定願出候處　年　月　日ノ御旨示ニ基キ今般修正發行致候間御檢定相成度該圖書……部相添ヘ此段相願候也

年　月　日

住所

氏　名㊞

文部大臣宛

(丙號書式)　修正檢定願

圖書ノ名稱	卷册ノ記號員數	著譯者及發行者ノ住所氏名	修正發行ノ年月日	目的トスル學校竝學科ノ種類	修正事項ノ要領

右ハ　年　月　日檢定濟ノ處修正發行致候間御檢定相成度該圖書……部及手數料金……相添ヘ此段相願候也

年　月　日

住所

氏　名㊞

文部大臣宛

早大教授　本間久雄著

英國近世唯美主義の研究

小林古徑畫伯裝幀・限定版・番號入

四六倍判・四八〇頁・本文上質刷・別刷圖版三十八葉・定價七圓五拾錢・送料卅二錢

著者、十九世紀後半英文學の興味ある一異色、唯美主義運動の研究に沒頭する事多年。本書はその集大成で、ロセッテイ、モリス、ホイッスラア、ペイタア、ワイルド等の協力的藝術運動の全貌と並びにその文化史意義とは本書に依つて始めて明かである。

本書の三大特色

（一）著者滯英中、親しく蒐集した諸文獻、取り分け、唯美主義研究の權威メエソン氏四十年に亘る努力の結晶たる所謂メエソン文庫に依つて、この運動の文獻的根據を明かにしたこと。

（二）現に大英博物館の保管にかゝり誰人にもその閲覽を禁ぜられてゐるワイルドの所謂其止本『獄中記』をワイルド遺族の許諾を得て滯英中著者自ら手寫し、この唯一無二の文獻に依つて、唯美主義の代表たるワイルドの生活と思想とを再檢討してワイルド研究に一新紀元を劃したこと。

（三）唯美主義に及ぼした日本藝術の影響を一々明快に指摘して未だ誰人も云はなかつた前人未踏の研究を完成したこと。

本書裝幀について

○裝幀は、日本畫壇の第一人者小林古徑畫伯が、特に本書のために、唯美主義の三象徴に象どり、表紙には金泥の孔雀、前見返しには白百合、後見返しには向日葵、を揮毫せられたるもの。絢爛にして上品、清楚にして高雅、實に裝幀界空前の美本である。昭和出版界の王座を占める豪華版として敢て愛書家各位の座右に薦む。

○本書は五百部限定版にて賣品は僅かに四百八十部。全部番號入。絶對に再版不可能につき賣切れぬ中お求めを乞ふ。

東京麹町九段下　東京堂　振替東京二七〇番

掲載廣告索引

ア

アルス（正則寫眞術其他）…九〇四
阿部商店（國產七王型名宛印刷機）…八八二
青野文魁堂（增鏡解釋其他）…六九七
朝日新聞社（アサヒグラフ海外版）一〇八二

イ

育成洞（各大學高文特文各科試驗憲法答案構成要領其他）…一九六
一元社（新經濟語辭典其他）…一八〇
岩波書店（岩波全書）前付一
岩波書店（大塚博士編輯集美學及藝術論其他）…一三一
岩波書店（商學研究其他）…一三二
岩波書店（校註良寛歌集其他）…一三三

ウ

內田老鶴圃（スピノザ全集其他）…八七二
上田泰文堂（春日神社文書其他）…七一八

オ

岡倉書房（銀砂子其他）…六九〇
岡村書店（最新六法全書其他）…一六六
大倉書店（大獨日辭典其他）…一六四
大倉書店（改訂增補大建築學其他）…一六五
大倉廣文堂（萬葉集全釋其他）…八七九
大岡山書店（伊勢物語に就きての研究其他）…一五〇
歐文社（基文解釋の徹底的研究其他）…七〇三

カ

科學知識普及會（航海の話其他）…七〇九
家事及裁縫社（裁縫科指導細案其他）…一九四
改造社（文藝復興叢書其他）一〇八〇
海文堂（第一次滿洲國年報其他）…八八六
開拓社（標準英語單語集其他）…一四六
川村書店（受驗物理の參考其他）…一七四
考へ方研究社（算術學び方考へ方と解き方其他）…八九〇
嶽麓書院（昭和八年三陸震嘯誌）一〇八九

キ

基督教思想體系刊行會（基督教神觀其他）…一八三
共益商社書店（詳解樂語辭典其他）…七〇八
共立社（實驗工學講座其他）…一六八
共立社（有機化學其他）…一六九
京文社（名曲解說交響樂其他）…一八八
協調會（日本人口問題研究）…一九八
近代社（洋裁讀本其他）…六二〇
近代書房（鐵窓十三年其他）…八七七
金星堂（チエーホフ全集其他）…一五五
銀行研究社（手形法研究）…七〇二

ク

九段書房（最新改造世界大地圖其他）一〇九三
栗田書店（圖書總目錄其他）…九一八

ケ

啓成社（大字典其他）…七二〇
啓文社（最新高等代數學問題詳解其他）…六九一
經濟情報社（經濟情報）…八八五
警醒社（基督教大辭典其他）…六七九
玄光社（寫眞雜誌寫眞サロン）…八七八
研究社（研究社新英和大辭典其他）…六七六
研究社（スクール英和新辭典其他）…六七七
建文館（師範大學講座其他）…六七五

健文社（増鏡其他）…一三四
健文社（語原分類 取要單語其他）…一三五
健文社（文學趣味・其の養成法其他）…一三六
健文社（新撰國漢叢書其他）…一三七

コ

甲子社（敎育學概論其他）…七一〇
甲子社（印度哲學研究其他）…七一一
弘道閣（實際指導 農家副業大典其他）…七〇七
弘文堂（獨學受驗準備指導研究其他）…八六九
厚生閣（ちりがみ文章）前付二
交蘭社（草書隨筆讃・辭と支部其他）…六八九
興文社（產業組合論其他）一〇八一
高陽書院（インフレーション會計其他）…五〇八
洪洋社（建築寫眞類聚）…七一九
公民社（特許を得たる 農產物製造法其他）…五五八
黒龍會出版部（東亞先覺志士記傳（上）其他）…七二四

サ

三省堂（改訂 コンサイス英和新辭典）…一六二
三成社（綴方の新指導其他）…一八一
三友社（適性考査法其他）…一六〇
山海堂出版部（最新研究 英文の解釋其他）…一四〇
山海堂出版部（機理的新研究 物理の解方其他）…一四一
山海堂出版部（有機化學其他）…一四三

シ

シンフォニー樂譜出版社（音樂辭典其他）…六九五
四海書房（歷史學研究其他）…八九一
至文堂（武士道の復活）…七一三
芝書店（ニイチェ 物質と悲劇其他）…九〇三
主婦之友社（住宅の建て方其他）一〇九二
春陽堂（月刊雜誌 漢方と漢藥）一〇九一
秀文閣（印度佛敎史講話其他）…一八四
書物展望社（阿難と鬼子母其他）…四四三
松榮堂（フィルム乾板 寫眞術の初步其他）…一九五
尚文堂（初級ドイツ語其他）…一六七
尚文堂（ポケット支那語辭典其他）後見返
叢華房（函數論其他）…六八八
昇龍堂（最新研究 國文公式と問題正解法其他）…一三八
新生堂（人生其他）…六七八
新潮社（日本文學大辭典）…九一四
實業之日本社（神武建國記其他）一〇七八
人生創造社（藝術と生活創造其他）…八九四

ス

崇文堂出版部（挿繪の描き方其他）…一五四

セ

正則學校出版部英語部（英文法精義其他）…九〇〇
正則學校出版部英語部（最新標準英文典）…九〇一
成美堂（家禽圖鑑其他）…八七三
盛林堂（受驗本位 英文和譯新指導其他）…一七一
聖公會出版社（舊約聖書續編）…二三六

清光館（出版編輯辭典）一〇八三
姓氏家系大辭典刊行會（姓氏家系大辭典）…四二六
積善館（統計的研究法其他）…一九二

タ

タイムス出版社（英語基礎單語四〇〇〇其他）…一八二
ダイヤモンド社（改訂増補 經濟記事の基礎知識）…八八四
大修館（スタンダード英和辭典）…一五一
大地書院（有用・有害・觀賞 水產動植物圖說其他）…一七六
大同館（詳解 古事記新考其他）…一五八
大日本圖書株式會社（受驗參考 高等三角法問題詳解其他）…一九三
大日本雄辯會講談社（野間清治短話集其他）…六八〇
大日本雄辯會講談社（仇討新八景其他）…六八一
大鳳閣（國寶美術集大成其他）…八九九
大明堂（用器畫の學習其他）…八七一
大成書院（子供服の時代化其他）…八九七
太洋社（群書類從其他）…七〇六
泰文堂（受驗研究 英文解釋の力其他）…八八七
第一出版協會（日本精神講話其他）…八九八
高岡本店（現代標準 新算術解義其他）…六八六
玉川學園出版部（兒童百科大辭典）…八八九
橘書店（ロシヤ語參考書其他）…三六四

ツ

テ

土屋商店出版部（地理學の研究と指導其他）…八九二

帝國地方行政學會（青年敎育敎科書）…九一五
帝國文武學會（海軍志願兵講義錄其他）…一七三
遞試社（最新電氣工學全集其他）…一五二
遞試社（電界時報其他）…一五三
電氣之友社（電氣年鑑）…七一五

ト

刀江書院（問題の子供其他）…一四八
刀江書院（ヴォルフォ 民族文化史其他）…一四九
東宛書房（綴り方倶樂部）…六九九
東學社（結核の最新食餌療法其他）…七〇〇
東光社（家庭療病寶典其他）…八七六
東京開成館（標準英和辭典其他）前見返
東京出版社（大正文學十四講其他）…六九八
東京堂（世界古代文化史）…九二〇
東京堂（明治文學研究）…五三八
東京堂（定期刊行物）…五九六
東京堂（日本古代經濟）…六〇八
東京堂（小賣部廣告）…六二六
東京堂（江戶文學研究）…六六〇
東京堂（有史以前の人類）…六六九
東京堂（唯美主義の研究）一〇七〇
東京堂（蟲の社會生活）…九八四
東京堂（新古今和歌集評釋）…七八〇
東洋經濟新報社（東洋經濟新報其他）…八八三
東洋書院（日本精神讀本其他）…七〇五

ナ

長崎書店（聖書の宗敎其他）…一九〇
南光社（農村敎育原論其他）…九一二
南江堂（醫學 獨和大辭典其他）…一六一
南山堂（權利爭鬪論其他）…七二一

ニ

二三子堂書店（最新英文法其他）…六九四
二松堂（鉛書敎習其他）…九〇九
日英社（熟語本位 英和中辭典其他）…九一六
日東書院（水戶學全集其他）…八九五
日圖書院株式會社（新約文學序說其他）…一四三
日本棋院（棋道其他）…九〇五
日本暖房協會出版部（煖房罐の使い方其他）…七〇一
日本コロムビア蓄音器株式會社（十二樂聖とその代表曲其他）…六八二
日本コロムビア蓄音器株式會社（レコードによる洋樂鑑賞の實際其他）…六八三
日本書院（漢文基礎解釋法其他）…九〇二
日本のローマ字社（ヘボン式ローマ字論を駁撃する其他）…八八〇
日本評論社（農業大辭典）一〇八六
日本放送出版協會（ラヂオテキスト其他）一〇八四

ハ

パイロット社（カード兼用 パイロット詳解）…七三三
俳書堂（俳人惟然の研究其他）…九一七
培風館（微積分學概論其他）…一七七
培風館（無機化學要論其他）…一七八
培風館（改訂 最新代數學精義其他）…一七九
白水社（増補標準 模範佛和大辭典其他）…九一一
博文館（新修 漢和大辭典）…八七四

ヒ

平野書房（完全なる夫婦其他）…一四四
平野書房（歷史上より觀たる 臨終の心境其他）…一四五

フ

冨山房（國民百科大辭典）…六八四
冨山房（國民百科大辭典）…六八五
婦女界社（家庭百科重寶辭典）一〇八八
婦人之友社（趣味と實用の日本料理其他）一〇九〇
文化書房（少年西郷隆盛傳其他）…一八九
文藝春秋社（文藝春秋其他）一〇八七
文原堂（直譯新註 妙法蓮華經其他）八九六
文修堂（英語の第一步其他）…九〇七
文書堂（清朝儒學史概說其他）…一五六
文書堂（要領適確なる外國地理其他）…一五七
文盛堂出版部（受驗練習 代數のちから）…一七二
文明社（微分學演習其他）…一四七
文錄社（新訂 大日本歷史集成）一〇八五

ヘ

平原社（平原社トーキーシリーズ）…一三九
平凡社（六法全書）…八九三

ホ

豐國社（日活其他）…一八五
法律評論社（法律年鑑其他）…八八一
寶文館（兵器大觀其他）…九一〇
北星堂（ABCの讀み方から其他）一〇七五
北星堂（小泉八雲書誌其他）一〇七六
北星堂（日本雛人形其他）一〇七七
北隆館（日本昆蟲圖鑑其他）…九一九

マ

松邑三松堂（標準英語文法作文辭典其他）…六八七
丸善株式會社（燃料及燃燒概說其他）…七〇三

ミ

三笠書房（ドストイエフスキイ全集其他）…一八六
三笠書房（櫻花戲書其他）…一八七

メ

明治書院（古事記新講其他）…七二三
明文堂（畜産學原論其他）…九一三
目黒書店（月刊道德教育其他）…八七〇

モ

モナス（公民科要義其他）…九〇六
森山書店（經濟學研究其他）…一九一

ユ

有精堂出版部（受驗研究幾何のあたま其他）…一六三
有朋堂（根柢國漢文要語辭典）…六九二
有朋堂（受驗英語讀本）…六九三
雄山閣（大日本史講座其他）…一五九

ヨ

謠曲界發行所（謠本其他）…六〇八
養賢堂（農業土地政策論其他）…一七〇
吉川弘文館（維新志士殉難錄其他）一〇七九

ラ

樂浪書院（鳥家經營法其他）…一七五

リ

龍吟社（横井博士全集其他）…六九六
料理之友社（料理之友）…八八八
糧友會（日本兵食史其他）…七一四
立命館出版部（日本和歌讀本其他）…七一六
立命館出版部（諸國方言索引其他）…七一七
林平書店（言海）…七一三

ロ

六星館（基礎日本語其他）…八七五

ワ

早稲田大學出版部（明治演劇史）…一九七

新聞雜誌の廣告は

大明通信社へ！

高評ある北星堂の各參考書類

山崎貞 ABCの讀み方から 定價一圓三十錢 送料八錢
同 ナショナル第二讀本解釋 定價一圓七十錢 送料八錢
同 ナショナル第三讀本解釋 定價一圓五十錢 送料八錢
同 ナショナル第四讀本解釋 定價二圓卅錢 送料十錢
同 新イーソップ物語解釋 定價一圓廿錢 送料八錢
同 フィフティフェイマス新解釋 定價一圓五十錢 送料八錢
同 アラビアンナイツ解釋 定價一圓廿錢 送料八錢
同 やさしい英語のお伽噺 春 定價一圓五十錢 送料八錢
同 やさしい英語のお伽噺 夏 定價一圓五十錢 送料八錢
同 やさしい英語のお伽噺 秋 定價一圓五十錢 送料八錢
同 やさしい英語のお伽噺 冬 定價一圓五十錢 送料六錢
同 アンデルセンのお伽噺 定價一圓廿錢 送料六錢
同 グリムのお伽噺 定價一圓廿錢 送料八錢
花園兼定 英語の童謠と童話 定價一圓卅錢 送料八錢
南日恒太郎 清水起正 ユース・オヴ・ライフ講義 定價九十錢 送料八錢
長谷川康 エシックス・ヤング講義（並） 定價七十五錢 送料六錢
同 エシックス・ヤング講義（特） 定價一圓廿錢 送料六錢
南日恒太郎 蟾川行道 ブッシング講義 定價一圓五十錢 送料八錢
清水起正 ハウ・ツ・ゲット講義 定價一圓五十錢 送料八錢
同 ユーニオン第四講義 定價一圓三十錢 送料八錢
南日恒太郎 吹田佳三 トルストイ短篇講義 定價一圓 送料六錢
田部隆次 中山準郎 ワンダー・ブック講義 定價一圓卅錢 送料六錢
花園兼定 英文法の輪廓 定價一圓卅錢 送料八錢
清水起正 英文法新講義（動詞篇） 定價一圓七十錢 送料十錢
山崎貞 新英文法の根底から 定價一圓卅錢 送料八錢
花園兼定 英作文の根底から 定價一圓卅錢 送料八錢
清水起正 和文英譯の研究 定價一圓五十錢 送料八錢
山崎貞 新和文英譯の考へ方 定價一圓五十錢 送料八錢
同 新英文和譯の考へ方 定價一圓五十錢 送料八錢
富田義介 イノック・アーデン評釋 定價一圓 送料六錢
南日恒太郎 英文藻鹽草 定價一圓七十錢 送料十錢
同 英詩藻鹽草 定價一圓七十錢 送料十錢
同 英詩文鑑賞 定價一圓五十錢 送料八錢
北野吉內 新聞英語の讀方と書き方 定價二圓 送料十錢
花園兼定 英字新聞の研究 定價一圓五十錢 送料十錢
同 英語會話と隨筆 定價一圓七十錢 送料八錢
小泉八雲 英文學史（縮刷） 定價六圓五十錢 送料卅六錢
北星堂編 英語重要單語集 定價五十錢 送料四錢
ショー 英譯出家とその弟子 定價二圓五十錢 送料十錢
同 英譯平凡 定價二圓 送料十錢
同 英譯藤十郎の戀そのほか 定價二圓 送料十錢
同 大阪スケッチェス 定價二圓 送料十二錢
田部重治 ペーター文藝復興 定價二圓廿錢 送料十錢
二荒伯爵 聖德を仰きて 定價一圓五十錢 送料十錢

國際線上に躍る北星堂本！

日本文化の紹介に貢献しつゝある無二の良書！

外人への唯一の贈物！ 日本國民性を語るに本書に優る良書無し！

Dolls on Display

Japan in Miniature

（日本雛人形）

英國王室地理學會員 チョージ・ケージャ氏著
純やまと縮緬表紙 各頁寫眞說明入 **代表的豪華版**

定價 ¥3.50 送料 33錢

倫敦**ブックマン**：— 此驚くべき美しき本は日本の子供のみ有つ麗しい人形のお祭りを各頁に其寫眞と歷史的說明を加へ讀むこと丶見て樂しむこと丶双方兼ねた實に bookmaking の典型である。そして一言にして云へばこの本は最も上品な使命に貢献する外交的字典である。

世界各國が注目しつゝある日本の産業を語る唯一の良書！
著者は米國一流の權威者!!!

Japan's Advance

（産業の日本）

前カルフオニア工科大學 總長シャーラー博士新著
菊判美本 各寫眞六十餘 總數約400頁 **定價 ¥3.80 送料 14錢**

日本産業の驚異的進歩を各種に亘り記述し非常時日本を語るに最も價値ある無二の良書である。

興味本位の日本歷史！

The Romance of Japan

Through the Ages

（ロマンスの日本）

米國加州工大元總長 シャーラー博士著
菊判美本 寫眞入 **定價 ¥3.80 送料 14錢**

ロンドン・タイムス：— 日本の七時代に亘る日本風俗及文化を描いたもので無二の日本案内記である。

Japanese Omelette

A British Writer's Impressions of the Japanese Empire

（伸び行く日本）

英國陸軍少佐 ボードレー氏著
四六判美本 寫眞60人 **定價 ¥2.00 送料 8錢**

ロンドン・スフエーア：— 著者が一年有餘、日本各地、支、滿、南洋を旅行して得たる印象記である。且つて南アフリカ旅行記で著名なボドレー少佐が新らしく書いた本書は東洋と其島國を吾人に知らしめるに最も良き本である。又其製本といひ印刷といひペーターノスターローから出版されるものと少しも變りはない。

A Tokyo Calendar

（東京繁昌記）

學習院教授 フランク・リー氏著
四六判美本 各館入 **定價 ¥2.50 送料 10錢**

現在日本在住の外人で著者以上に 正確な描寫をなすものはない、本書は東京の年中行事其他をユーモア豊かに實に面白く書かれたものである。

Japan-Wither?

A Discussion of Japanese Problems

（日本は何處へ?）

米國加州工大元總長 シャーラー博士著
四六判美本 **定價 ¥1.00 送料 8錢**

米國**サタデーナイト**：— 著者が「アメリカの感情と移民問題について日米兩國民に說き、又支那は實傳上手なため日本は 不利益な立場にある」と云つて居るが本書が我米人間に廣まる丶時は日本及 日本の種々の問題について一層よき理解を與すであらう。

Manchoukuo

（滿 洲 國）

米國加州工大元總長 シャーラー博士著
四六判美本 各寫眞入 **定價 ¥1.50 送料 10錢**

巴里赤十字聯盟：— 日本と滿洲の立場を最も興味深く書かれたもの、本書によりて極東の或る疑惑を氷解するであらう。

東京・神田錦町三ノ七 **北星堂** 振替東京一六〇二四

世界各國の英文壇に一大名聲を博しつゝある
北星堂の小泉八雲本を見よ！

小泉八雲英詩文學講義

—完全版近く完成—

ヘルンが東京帝大に於てなした講義の中既刊「英文學史」を除く外全部を包括したる貴の完全版であつて、過去六年間の歲月と多大の費用を投じて近く完成せんとする實に我國出版界未曾有の世界的一大文獻である。

On Art, Literature and Philosophy

（文 學 論）

菊判美本 850頁 **定價 ¥5.00 送料 33錢**

On Poets

（詩 人 論）

（菊判900頁の大卷九月發行）

On Poetry

（詩 論）

（菊判900頁の大卷九月發行）

A History of English Literature

（英文學史）

菊版1040頁 **定價 ¥6.50 送料30錢**

ゴス及ガーネットの英文學史と共に世界的名著を博したる名著！ 倫敦Whitfield 教授の嚴正なる校訂のもとに近日中更に再版準備中なり。

Essays on American Literature

（アメリカ文學論）

米國アルバートモーデル氏編
東京帝大教授市河三喜博士校訂
（四六倍判豪華判 **定價 ¥4.50** 實切レ）

ヘルンが在米時代ニコ・オルレアンスの新聞に寄稿したる未出版のものである。

LAFCADIO HEARN

A BIBLIOGRAPHY OF HIS WRITINGS

小泉八雲 書誌

米國 バーキンズ 著
帝大 市河三喜博士 緒言
四六倍判 444頁 **200限定版**
定價 ¥6.00 送料 33錢

ヘルンの文獻を網大漏らさず網羅したる一大文獻誌！

250限定豪華版！

The Idyl: My Personal Reminiscences of L. Hearn

米國 バーレル夫人 著
四六倍判 コロタイプ刷 **定價 ¥5.00 送料 30錢**

ニユー・オルレンス時代に於けるヘルンに對する追憶記で今迄世人に知られて居なかつた氏の性格の一面を叙した散文詩である。

Guy de Maupassant's The Adventures of Walter Schnaffs

（モウパッサン短篇集）

ラフカディオ・ヘルン英譯
四六版美本 **定價 ¥2.00 送料10錢**

マンチエスタ・ガーヂアン：— モウパッサンの英譯として最も優れたものである。

Stories from Pierre Loti

（ピール・ロッチ短篇集）

ラフカディオ・ヘルン英 譯
四六判美本 **定價 ¥2.00 送料10錢**

倫敦**オヴザバー**：—「ピールロッチ」の名文をヘルンの名筆で味ふ事について讀者は北星堂に感謝せねばならぬ。

東京・神田錦町三ノ七 **北星堂** 振替東京一六〇二四

好評嘖々の新刊と重版書

帝國在鄕軍人會々長
樞密顧問官・陸軍大將
鈴木莊六氏

宮中顧問官
海軍中將・子爵
小笠原長生氏

東京帝國大學助教授
中村孝也氏

監修

國史を說くに、日本精神を躍動せしめ、言々句々、切々として讀者の肺腑に迫り、胸底深く潜める祖國愛の熱情を激發せしめ誘導せしめる史壇の名著である。

神武建國記
維新回天記
南海雄飛記
國難神風記

各册 定價壹圓貳拾錢 送料拾錢 布裝

東京高師前教授
北垣恭次郎氏著
日本文化史談 中卷
平安朝より吉野朝まで
新刊 定價貳圓 送料拾錢

實業之日本社々長
增田義一氏著
群を拔く道
頭角を現す方法と修養とを懇說せる名著
七版 定價壹圓 送料拾錢

工學博士
田中龍夫氏著
希望の人生
唯物唯心の兩論を排し唯電史觀思想を天下に闡明
重版 壹圓廿錢 送料拾錢

鐵道省編
房總と水鄕
名所舊蹟の寶庫房總と水鄕を紹介し案內せる名著
新刊 定價壹圓 送料八錢

醫學博士
日野三郎氏著
胃腸病の新療法
消化器病全般の新療法講述
重版 壹圓卅錢 送料八錢

醫學博士
中井龍彥氏著
神經痛とリウマチスの新療法
重版 定價壹圓 送料六錢

東京市京橋區銀座西一丁目
實業之日本社發行
振替口座番號東京參貳六番

宮內省編纂 維新志士 殉難錄 補修 殉難錄稿

三五—六年の危機を前にして皇國日本の要望は建國精神の復興樹立である!! 同胞よ! まづ明治維新の精神を把握し、而して非常國難に備へよ!!

本書は、嘉永六年外船渡來より、慶應三年德川幕府政權返上に至るまで、所謂幕末の非常時に於て、維新改革の爲、或は身を鋒鏑に委して其死を顧みず、或は獄裡に呻吟して苦楚を嘗め、或は海島に遠竄せられて不歸の客となり、或は屠腹して其の主を直諫し、或は奮て奸史を誅戮して從容死に就き、或は一命を砲煙彈雨の間に處して厭はず、或は天涯に漂泊して恨を呑みて客死せしもの等、一身を國家の犧牲に供せし、忠魂義膽憂國慨世の志士二千六百餘名の事蹟を輯錄せる一大傳記である。

本書は宮內省に於て前後廿有餘年の歲月を費して編纂されたるものにして、其資料の精確なると取材の廣汎、引證の該博なるとは、玆に縷々を要せない。

全三册 菊判・總布裝 定價各册 二・八〇
紙數一六〇〇頁 送料 ・二二

▲文學博士 黑板勝美編輯
新訂增補 **國史大系** 全六十卷 豫約刊行中

▲八代・早川・井野邊共編 普及版 全六册
大增訂 **國史大辭典** 價一三・五〇 送・五七

▲大森金五郎著
日本讀史年表 價一・五〇 送・〇八

▲文學博士 本居豐穎校訂
校訂 **古事記傳** 全二册 價七・〇〇 送・五七

▲小中村義象・萩野由之共著
日本制度通 價二・〇〇 送・一〇

▲宮內省編纂
放鷹 價六・五〇 送・三三

▲文學博士 黑板勝美著
後醍醐天皇御事蹟 價・八〇 送・〇八

東京市京橋區京橋二の十一
吉川弘文館
電話京橋一四一番 振替東京二四四番

◇興文社版好評圖書◇

農學博士 小平權一著
産業組合論 定價四・五〇送料・二〇

農學博士 佳江金之著
實用農産製造學 定價四・五〇送料・二二

農學博士 三浦伊八郎著
森林生産學 定價四・五〇送料・二二

農學博士 坂野新矢著
土壤微生物學 定價四・五〇送料・二〇

農學博士 井口賢三著
畜産學 定價四・五〇送料・二〇

農學博士 奥田讓著
水産化學 定價四・五〇送料・一四

農學士 松田秀雄著
食用作物學 定價四・五〇送料・一四

農學博士 井上柳橋著
絹絲學 定價四・五〇送料・二二

東京文理科大學教授 英語教育研究會編輯部
英語の研究と教授 合本 總クロース美裝
定價 一卷 三・〇〇圓
二卷 三・五〇
送料各・二〇

東京高等師範學校教授 東京文理科大學助教授 内田寛一著
日本産業地域圖 掛軸製 折疊製
定價 各 一九・〇〇圓
特價 各 一六・〇〇
（内容見本呈）

小分 寒翠 擔當 外六 執筆 畫伯
南宗畫法 限定出版 大型
定價 四五・〇〇圓
特價 三五・〇〇
送料 一・〇〇
縮刷
定價 一二・〇〇
特價 八・三六
送料
（見本要五十錢）

▽聲價永遠の名著△
漢文學叢書 （全二十六卷）
菊判和裝五百頁前後
定價各冊金一圓五十錢
送料各冊 金十錢

既刊十五冊

第一編 **韓非子講義** 全
第四編 **三體詩唐詩選講義** 全
第六、七編 增訂 **十八史略講義** 上下
第八、九、十、十一編 增訂 **唐宋八家文講義** 四冊
第十二編 增訂 **正文章軌範講義** 全
第十三編 增訂 **續文章軌範講義** 全
第十五、十六、十七、十八編 增訂 **史記列傳講義** 四冊
第二十三編 **日本外史講義** 一

以下逐次發行

壓倒的好評！續々重版
法帖臨書 **手本集成**
臨書者 全二十六冊完了
田代秋鶴・上田桑鳩
桑原翠邦・藤本竹香
比田井小琴・鈴木翠軒
會費一圓
（毎月二冊 法帖・臨書）
【内容見本進呈】

法帖内容
智永楷書千字文
顏眞卿麻姑仙壇記
歐陽詢九成宮醴泉銘
褚遂良孟法師碑
橋逸勢伊都内親王願文
王羲之黃庭内景・半截碑
褚遂良行書千字文
王羲之館本十七帖
智永草書千字文
孫過庭書譜 上下
假名繪色紙・素性集

東京・日本橋・馬喰町
株式會社 **興文社**
振替東京一八四四番

創業滿十五年記念四大出版

文藝復興叢書

復興文藝を擔ふみづみづしき此陣列!!
堂々二十四冊一齊發賣
どの作品にも、どの作品にも新しき時代の萌芽を見る此の廿四冊中あなたは近代人として幾冊かを選擇する義務がある
新四六判 各冊三百頁内外 各冊壹圓 送料六錢

高濱虛子全集

現俳壇の師父が四十餘年に亘る全勞作を仰げ!!
第一回配本 俳話集（上）目次
（内容）
◎俳句人門
◎俳諧談
◎俳句とはどんなものか
◎どんな俳句を作つたらいいか
◎俳句の作りやう
◎子供に俳句を說く
◎俳句の大道
◎俳句に志す人の爲に
◎俳句の概念を與へる
全一冊 二二圓 申込金十錢 送料不要

直木三十五全集

日本民族の歸趨を斷然指標する大全集!!
編輯 菊池寬 三上於菟吉 横光利一 久米正雄
大直木死して新しい全集出づ!
全十卷 一卷五圓 申込金不要 一冊廿圓 送料十錢

クークルプ傳雄英

鶴見祐輔全譯
全六卷・一冊壹圓
優れた男女の個性をつくり上げるにこれ以上の書はない。
第一回配本開始するや果然好評嘖々！忽ち賣切れ重版又重版の大盛況！！目下第二回配本中！

東京市芝區新橋七丁目 改造社 振替東京八四〇二番

新修 **書道講義錄**
斯界に冠たる書道學習の寶庫
全六卷 六ケ月完了 〔會則附見本進呈〕
會費 一ケ月 一圓二十錢 送本料 六錢
三ケ月 三圓三十錢 送本料十八錢
六ケ月 六圓三十錢 送本料三十錢
◇講師は現代書道界の大家十數氏◇

出版編輯

事典

全二巻

編輯者、出版業者たらんとする者にとつて本事典が唯一の頭脳トラストたる所以は實に印刷編輯の全機構、全技能の曲盡されて餘すところなき點にある。就中編輯高等技術に屬する『印刷効果の科學的研究』（東京高等工藝學校教授伊東亮次）及び『科學的編輯法』（大宅壯一）は本事典に於て初めて體系づけられたるもの、挿入圖版二百使用紙三十種、名實共に本邦嚆矢、最高の事典たりと信ずるものである。

讃辭の抜萃……

この事典の内容はまつたく劃時代的なものである。これ位統制され充實されたものは諸外國にも余り例がないやうだ。殊に編輯と印刷の統一の上に各々の具體的分析を試みた點は頗る意義深いものである。（木村毅）

今まで印刷と編輯の技術は全く切離された別個のものとして取扱はれてゐたことは爭はれぬ。夫れだけに編輯者も印刷業者もこうした突込んだ事典の出たことは驚異であらう。この點正に不朽の名書であると共に大きい期待をかけていい。編輯當事者、今後編輯に携はらんとするものには絶好の文獻である。（千葉亀雄）

この事典は日本の印刷工業の最新精華でありまた印刷に關して何か一つやらうとするにも、實際的な優れた手引となる點において是非一本を備へておいて損にならないものだ。僕は敢て提灯をもつ。（徳永直）

（内容見本進呈）

菊版背革豪華版・通巻九百頁
解說圖版二百種・使用紙三十種
特價全二冊拾圓・初回拂込五圓
（定價金十三圓・分賣上六圓・下七圓）

東京市本郷區神明町三二八

清光館

振替東京七八五一五番

BEST PICTORIAL MONTHLY IN JAPAN

JAPAN IN PICTURES

・アサヒグラフ海外版

東洋唯一の英文グラフィック

最も新しい生き生きした英語と現代知識が得られ樂々と讀める

海外へ紹介する日本の風物・生活の全・解說の文化の有固日本・相々種々等スーユニる集らか國……

勉學に疲れた時・食後の慰安には煙草を・コーヒーをすゝめ・ゆくりなしらがなりゝすまれら得が識知の語英代現

毎月十五日發行・新聞半頁型三六頁・グラビヤ刷

定價 五〇錢（年極内地二四錢・六九外海料送）（送料二錢・八外海錢）・年極五圓五〇錢

・ジャパン イン ピクチュアズ

東京丸の内 大阪中之島

朝日新聞社發行

振替東京一七三〇番 大阪五五〇番

りあに店次取誌雜書國外他其・店次取聞新朝日・館文致・善丸

ラヂオテキスト

校長　山本忠興博士　日本ラヂオ通信學校篇

好評のラヂオ參考書

模範全國放送局技術試驗問題解答集
最新刊　菊版上製本二百二十餘頁　定價八十錢　送料八錢

ラヂオの豫備知識　菊版上製三百廿頁　定價二圓三十錢　書留送料二十一錢

ラヂオの基礎知識　菊版上製四百頁　定價二圓八十錢　書留送料二十一錢

ラヂオ受信機組立知識　菊版上製各二百八十頁上下各二圓　書留送料二十一錢

ラヂオの修理知識　菊版上製二七〇頁　定價二圓　書留送料二十一錢

ラヂオの應用知識　菊版上製三九〇頁　定價二圓五十錢　書留送料二十一錢

月刊　**ラヂオ科學**　三ヶ月分　九十錢　半年分一圓七十七錢　一年分三圓四十六錢

ラヂオ早わかり　定價六十錢　送料六錢

東京中央放送局編　**ことばの講座**　菊判美製「ことばの國風」定價一圓七十錢　送料十四錢

倉橋惣三外四先生著　**兩親再教育**　菊判上製子を持つ家庭待望の良書　定價一圓骨錢　送料十四錢

東京中央放送局編　**ラヂオ技術講義錄**　菊判四百頁圖表四百個　定價一圓　送料十二錢

大阪中央放送局編　**ラヂオ技術教科書**　菊判四七〇頁圖表五百個　定價一圓廿錢　送料十二錢

月刊「子供のテキスト」（定價二十錢・送料一錢）は初め全國中繼の各種のテキストを發行してをります

日本放送出版協會　東京市日本橋區本石町三丁目九番地　振替東京三一二九番　大阪市東區北久太郎町四丁目五番地　振替大阪一二二番

新訂大日本歷史集成

文學士　青木武助先生著

菊判一四〇〇頁、五卷通計七、〇〇〇餘頁　本文別漉上質紙背皮製小口マーブル　最モ堅牢最上製本

定價　各卷六圓五十錢　送料（郵稅）鮮、滿、臺六十二錢

全五卷

新訂發賣

古事記・風土記の昔から、昭和の現代に至るまで、光輝ある帝國の歷史を叙した著述は、その類も數も、數へきれない程であるが、そのあるものは餘りに專門に傾いて、國民的說話を忘れ、あるものは餘りに一方の見解にのみ偏して、多くの公論、定說を顧みず、あるものは細に流れて閱讀に堪へず、あるものは簡に過ぎて參考資料のもとむべきものが多く、といつてそれらのすべてを購讀することは、費用と時間と勞力の三者を徒費するに止まるので歷史を學ぶ學生、教師の不便思ひやられる現狀である。本書は、これらの缺陷のすべてを補ふべく、著者畢生の努力によつて編述されたもので、小學校、中學校、高等女學校、師範學校等の教科書の組織に準據し、古今幾多の公論、定說を集成して、日本全史の根幹となし、それに反說、傳說、その他一切の史料を參照し、個人の小傳、地名の解說、歷史地圖、各種の圖表を添へるなどして、日本歷史の一貫した、しかも細密な智識と共に、無數の參考資料を集めた一大國史圖書館たらしめてある。だから本書によつて學ぶ學生、これによつて導く教師の利便は、他の如何なる史書にも優り、國史の研學は、この一書によつて完しといへる、その第五卷末に添へた中等教員檢定試驗問題と解答（明治十八年該試驗開始以來今日に至るまでの日本史の問題）の如きも必ず受驗者のよき友となるであらう。

發賣所　東京振替東京六六八八・五六七一番　電話京橋銀座三三二三番　西京三條上ル　文錄社

藝春秋社の四大雜誌

★名實共に日本一揃ひ★

燦として輝く一大王國

文藝春秋社版・「新文藝思想講座」（全十卷）

會員募集

高級雜誌界の覇者

新案大衆雜誌

大衆娯樂雜誌の王

文壇放送局!!

講座會員には無代進呈

文藝春秋

話

滿一周年を迎へて一大飛躍を試みた「話」

「話」ある人生は愉しく
「話」なき人生は暗らし

オール讀物

文藝通信

毎月十九日發行	毎月五日發行	毎月五日發行	毎月十九日發行
定價四十錢	定價四十錢	定價五十錢	定價十五錢
送料二錢	送料三錢	送料三錢	送料五厘

發行所 東京市麹町區内幸町大阪ビル 振替東京一七六〇三 電話銀座自五六八一至四 文藝春秋社

權威十二博士責任編輯

農業大辭典

農業最高知識の開放・全卷日本農業の新面目!!

今日の農業は最早昨日の農業ではない。明日の農業は最早今日の農業と同日に論ずるを許さない。進歩的農業者が農業上の新知識を要求すること蓋し今日の如きはないであらう。

『農業大辭典』は我社が一切の使命と責任とを賭けて世に問ふた最初の辭典である。しかも我等の努力は酬ゐられた。本辭典が全國の書店に現はれるや、注文殺到、旬日を出でずして早くも賣切れの盛況を見た。此の熱烈なる各位の援助に應ふるため、我社は今一度犧牲を忍んで斷然重版を敢行することに決し、今や其の製本が成つた。乞ふ、躊躇して悔を永久に遺さゞらんことを!!!

◆日本最初の農業大百科辭典!!
◆收載項目一萬五千挿圖五千餘
◆內容最新精嚴・解說平明懇切
◆裝幀新雅堅牢多年の使用に恰適

全卷愈完成!!

上下二卷・四六倍大判
極上製・總頁千八百頁
別刷原色版・寫眞版・凸版
挿繪豐富

定價 二冊 二十五圓
（送料內地各卷三十八錢）

內容見本全國書店にあり

東京市京橋區京橋三丁目四 日本評論社 振替東京一六

生きた知識のデパート家庭必備の顧問

家庭百科重宝辭典

四六判・一千五百頁
收錄項數・約一萬項
挿畫密畫・千三百個

衣服、裁縫、手藝、編物、洗濯、料理、家政、畜生、育兒、美容、社交禮法、園藝等一切の家庭知識から、新聞雜誌常用のモダン語、文藝美術映畫演劇スポーツの專門語まで、一切を、どく平易親切の詳解した、現代人必備の生活顧問です。

▼鳩山薫子夫人は「これ一冊あれば、家庭顧問を何人も持つたと同じだ」激賞。

特製一圓八十錢
（背革總クロース箱入金文字美本）
送料內地二十二錢 樺太臺灣：四十四錢 朝鮮滿洲：六十二錢

普及版 一圓
（布製箱入上製美本）（送料は特製と同じ）

永久の保存に堪へるやう、紙質も特に吟味し、印刷は鮮明無比のオフセットです

發行 婦女界社
東京丸ビル三五五區
振替東京二九三七

一〇八八

昭和八年三月三日早朝の三陸大震津浪災害に關する最も完全且正確なる記錄。

昭和八年 三陸震嘯誌

杜都文化社編
四六判 函入二百頁
定價送料共 九十錢

主要目次

青森縣に於ける震嘯災害狀況並復舊施設……青森縣
岩手縣に於ける震嘯災害狀況並復舊施設……岩手縣
宮城縣に於ける震嘯災害狀況並復舊施設……宮城縣
三陸地震津浪に就て……東北帝大教授 理學博士 中村佐衞門太郎
三陸津浪で打上げられた貝類……齋藤報恩會博物館 野村七平
三陸津浪の三型種と其災害の豫防法……東北帝大教授 理學博士 林喬
三陸沿岸津浪踏査略報……江口元起、馬淵精一

發行所 仙臺市新小路三所內 振替六九七四番 嶽麓書院

一〇八九

全國各學校・圖書館・官衙・銀行・會社・公私團體・學者・讀書家の必備書

婦人之友社の書籍

水町たづ子著	趣味と實用の日本料理	價一・〇〇 稅・一〇
山田政平著	素人に出來る支那料理	價一・〇〇 稅・一〇
婦人之友社編輯局編	家庭で出來る和洋菓子	價一・〇〇 稅・一〇
大平茂著	家庭向きフランス料理	價一・〇〇 稅・一〇
田中よね子著	四季の家庭料理	價一・〇〇 稅・一〇
醫學博士 田村均著	育兒讀本	價一・三〇 稅・一〇
醫學博士 大森憲太著	母と子の榮養學	價一・三〇 稅・一〇
豊川エルザ著	新選毛糸あみもの全集〔全二卷〕	(一冊)二圓 (二冊)三圓八十錢

羽仁もと子著作集

〔全十七卷內容〕

1卷 人間篇
2卷 思想しつゝ生活しつゝ(上)
3卷 思想しつゝ生活しつゝ(中)
4卷 思想しつゝ生活しつゝ(下)
5卷 惱める友のために(上)
6卷 惱める友のために(中)
7卷 惱める友のために(下)
8卷 夫婦論附 花子の卷 靜子の卷
9卷 家事・家計篇
10卷 家庭教育篇(上)
11卷 家庭教育篇(下)
12卷 子供讀本
13卷 若き姉妹に寄す
14卷 半生を語る
15卷 信仰篇
16卷 みどりごの心
17卷 家信

〔定價〕◆一冊一圓◆ (家信に限り一圓二〇錢) ◆十七冊 一五圓三〇錢◆

東京豐島區雜司ケ谷町 婦人之友社 電話大塚三七一八 振替東京壹壹六〇〇

日本漢方醫學會發行・定價金五拾錢・送料二錢・半ヶ年金三圓 一ヶ年金六圓

月刊雜誌 漢方と漢藥

日本漢方醫學會主旨

一、本會ハ日本漢方醫學會ト稱ス
一、本會ハ漢方醫學和漢藥ノ研究ヲ目的トス
一、本會ハ事務所ヲ東京市日本橋區通三丁目八番地春陽ビル內ニ置ク
一、本會ハ醫師藥劑師及斯學ヲ研究セントスル者ヲ以テ組織ス
一、本會ハ目的達成ノ爲メ左ノ事業ヲ行フ
一、毎月例會ヲ開催シ研究發表講演指導質疑應答ヲ行フ事
二、毎月機關雜誌「漢方ト漢藥」ヲ發行シ漢方醫學和漢藥研究ノ指導向上發達ヲ期ス
一、本會ノ機關雜誌講讀者ハ本會會員タル事ヲ得同時ニ本會主催例會ニ出席スル事ヲ得
一、會費ハ徵收セズ
一、本會ニ幹事若干名ヲ置ク

雜誌編輯內容項目

▲治療之部……◇醫經—例ヘバ「傷寒論」「金匱要略」等ノ平明懇切ナル講義 ◇病狀論—例ヘバ腹痛、嘔吐、喀血等ノ病理、藥方ノ研究 ◇診察ノ實際—例ヘバ脈診、腹診等ニ就テ ◇病名—例ヘバ肋膜炎、百日咳等ノ特殊題目ヲ設ケ、ソレニ關スル各人ノ治療法等所論發表ノ臨床記事 但シ之ハ會ヨリ適時課題ヲ提出ス ◇實驗例 ◇治驗例(古人ノモノ)ノ解說、批判—例ヘバ和田市郭、淺田宗伯等ノ治驗例ヲ現代醫學ヲ修メタル漢方醫ノ立場ヨリ解說批判ス ◇いろは處方集— 可成多クノ處方ヲ集メテ いろは順ニ配列 ◇醫方ノ解說—古方後世方ヲ問ハズ ◇鍼灸ニ關スル記事 ◇食養ニ關スル記事 ◇保健、不老、長生ニ關スル記事 ◇調劑法論、方劑論 ◇藥品ノ解說 ◇用語及ビ病名ノ今昔 ◇其他

▲漢藥之部……◇藥用動、植、鑛物ニ關スル科學的解說 ◇藥用動、植、鑛物ノ圖說 ◇藥草ノ採集、栽培法、產地、分布 ◇製產狀況 ◇藥効論、用量論、分類論 ◇成分研究 ◇品質論—性狀、良否鑑別、改良 ◇調製法、貯法論 ◇民間藥研究、天產物ノ利用 ◇漢藥ノ需要ト供給—統計、市場ノ取扱、貿易關係、相場 ◇農山漁村ノ副業トシテ漢藥ノ普及、奬勵 ◇有毒、香料、染料、食養、急荒、植物ノ研究 ◇黑燒ニ關スル記事 ◇其他

▲雜錄之部……◇語源、考證 ◇古書ノ解說ト拔萃 ◇史傳、醫學隨筆 ◇新藥紹介、漢藥賣買紹介 ◇新刊書、古書紹介 ◇質疑應答 ◇學界、業界、人事消息、ゴシツプ ◇座談會記事 ◇其他

東京市日本橋通三ノ八・春陽ビル內
振替東京六六七六七番

第十五版

初めて家を建てる人に必要な住宅の建て方

住宅に關する知識をもたないで、家を建てることは非常な危險であり、また大きな御損であります。安くて立派な、便利で衛生的な、住心地のよい家を建てるためには、先づ本書を御一讀ください。主婦之友社が苦心編輯した、初心の方々の唯一の手引書で、必ず御滿足が得られるので大評判であります。

-内-容-目-次-

家を建てるまでの準備……
建築工事と材料の知識……
間取圖並に設計上の注意
各部の設計と工事……
各室内の裝飾と設備……
庭園の設計と工事……
門と垣根の設計……
模範的住宅實例二十四種

（卅二版）中流住宅の模範設計（氣の利いた小住宅だけを集めたので好評）六十錢 送料四錢

（十一版）中流和洋住宅集（澁山の寫眞と設計圖で說明した好參考書）九十錢 送料十錢

（九版）臺所と湯殿の設計（衛生と經濟とを條件とした中流向のもの）六十錢 送料四錢

（五版）門玄關床の間と押入の設計（住宅の建築にはなくてならない好參考書）六十錢 送料四錢

特價一圓十錢（送料十錢）

主婦之友社 東京神田（振替一八〇）

九段書房發行地圖目錄

最新改造 世界大地圖	四六全判 定價・五〇 送料〇四	番地入模範 新大東京全圖	四六全判 定價・四〇 送料〇四	番地入模範 新大東京全圖 縱一尺八寸橫二尺六寸	定價・二五 送料〇二	番地入模範 大東京區分地圖 ポケット型 定價・八〇 送料〇四
番地入模範 大東京中央市街圖 縱一尺三寸橫一尺二寸	定價一・五 送料〇二	新大東京 區別町名 交通便覽	ポケット型 定價・二五 送料〇四	新滿洲國大地圖	四六全判 定價・八〇 送料〇四	最新 大日本縣別地圖 四六全判八切 定價八・〇〇 送料三六

春陽社圖書發行略目錄

廣瀬しん平著 漫畫水兵	四六判 定價・八〇 送料〇八	廣瀬しん平著 ミッキー忠助	四六判 定價・八〇 送料〇八	廣瀬しん平著 冒險正ちやん	四六判 定價・七五 送料〇八	（以下面白い漫畫を續々刊行中）
昭和九年度版 東京府中等學校入學試驗問題及模範解答	（定價八十錢送料拾錢女子用七十錢送料八錢）	昭和九年度版 標準東京學校案内 男子用	定價・七〇 送料〇八	女子用	定價・六〇 送料〇八	
學習と受驗 算術基礎問題集	四六判 定價・四〇 送料〇六	學習と受驗 算術ノ完成	四六判 定價・六〇 送料〇六	自習と受驗 圖式算術解法	四六判 定價一・〇〇 送料一二	田澤式家庭 どもり矯正法 四六判 定價一・五〇 送料〇八

春陽社 圖書出版 振替東京27116番 ・ 九段書房 圖門地專 振替東京26667番

東京市神田區神保町三丁目
電話九段(33)1075番

昭和九年六月廿二日印刷
昭和九年六月廿六日發行

東京堂編出版年鑑（九年版）

定價金壹圓

編輯者　東京堂年鑑編輯部

發行者　東京市麹町區九段一ノ七　大野孫平

印刷者　東京市小石川區久堅町一〇八　大橋光吉

發行所　東京市麹町區九段一丁目七番地　株式會社　東京堂

振替東京二七〇番
電話九段(33)（代表番號四一一一番　長距離用四一一〇番）
小賣部　東京市神田區神保町一ノ一七　電話神田(25)四二七・七七〇

共同印刷株式會社印刷

不許複製

6.2

一〇九四

支那語は尚文堂版

陸軍大學教授　宮島吉敏　矢野藤助　共著

ポケット支那語辭典

改訂增補新版

特價提供

羊總革裝八八〇頁
定價二圓八〇錢
送料六錢
特價二圓五〇錢

八大特色

語彙が八萬語以上ある
各語に發音が付いてゐる
譯語が正確である
檢索が極めて容易
附錄の範圍が廣い
印刷が鮮明で製本が堅牢
携帶に至便
價格が安い

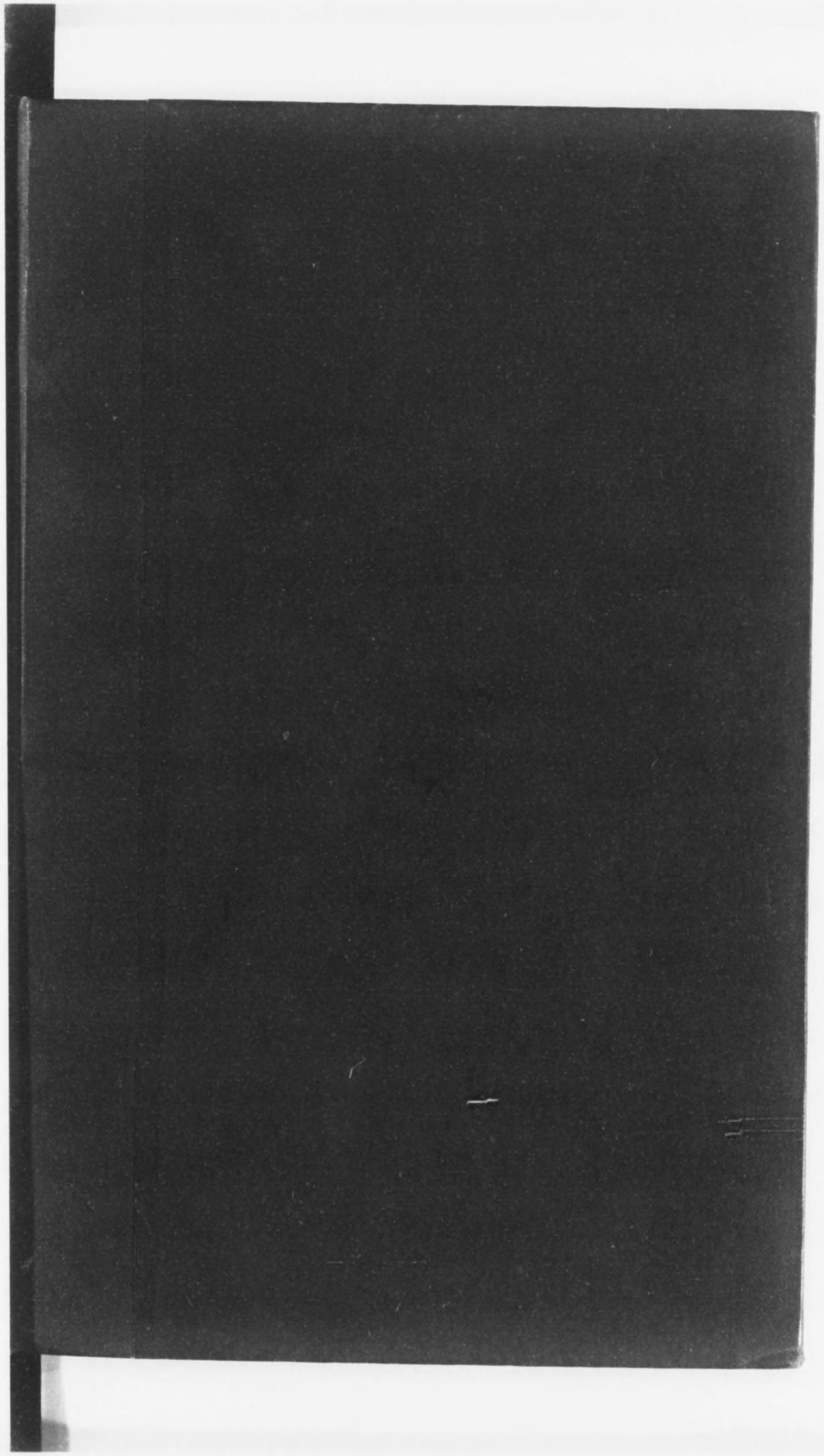
絶讃!! 又絶讃!! 燦として耀く本辭典の眞價を見よ！一度本辭典發行されるや嵐の如き大好評と、白熱的歡迎をうけ既に四十版突破の素晴らしい賣行を示した!! 今回更に內容の大改訂と補遺を附し一層の便宜と完璧を期し堂々こゝに八八〇頁遂にその完結を見るに至つた。此處に於て本社は斯學研究家の利便を計る爲大特價を以つて提供することにした。

宮島吉敏著	支那語の輪廓	定價四〇錢	送料四錢
奥平定世著	ザイデル 簡易支那語文典	定價壹圓	送料八錢
實藤惠秀著	漢文基準 支那現代文捷徑	定價壹圓六〇錢	送料八錢
小林幾次郎著	支那現代文集要	定價八〇錢	送料六錢
本田清人著	支那語法入門	定價八〇錢	送料六錢
矢野藤助編	支那童話讀本	定價五〇錢	送料四錢
奈良一雄著	ポケット滿日會話	定價八〇錢	送料四錢
矢野藤助著	支那語作文 初級編	定價五〇錢	送料六錢

支那語目錄贈呈

東京・神田　神保町　尚文堂

振替東京一九三四四番
電話九段一七五四番

R0251
SH99

終